

土木学会認定CPDプログラム

土木学会 平成21年度全国大会 案内

Japan Society of Civil Engineers 2009 Annual Meeting

大会テーマ

これからの日本の社会と土木 ～利他行の土木～

日時：平成21年9月2日(水)～4日(金) 於：福岡大学七隈キャンパス

詳細な情報はこちらから

<http://www.jsce.or.jp/taikai2009/>

携帯用サイト(パケット通信料は、利用者の負担となります。情報料はかかりません。)

<http://www.jsce.or.jp/taikai2009/m/>

本付録の掲載情報は、2009年5月31日現在のものです。

掲載情報が変わっている場合がございますので、ホームページもあわせてご確認ください。



学会 on the WEB

■オンラインソリューション例



学術研究機関をオンラインシステムでサポートします。

秋田活版印刷株式会社では、土木学会をはじめ各学会・研究機関の論文集・講演集の編集印刷製本はもとより、オンライン投稿システム・査読システム等の提供により、研究者の時間というコスト、事務局の経費というコストの削減をお手伝いするとともに、リアルタイムでの管理システムを実現します。

セキュアな環境で提供するオンラインシステムは、投稿の負担軽減、管理の効率化はもちろんのこと、デジタルデータ収集により学会誌・論文集・講演集・予稿集等の刊行物やCD-ROM・DVD・WEBコンテンツと幅広い活用が出来ます。

URL <http://www.kappan.co.jp/>
Kappan
E-mail info@kappan.co.jp

■運用実績・事例はお問い合わせください

秋田活版印刷株式会社

〒011-0901 秋田県秋田市寺内三千列110-1
TEL 018-888-3500 FAX 018-888-3505





土木学会誌7月号付録「全国大会案内」

平成21年9月2日(水)～4日(金) 於：福岡大学七隈キャンパス

大会テーマ：「これからの日本の社会と土木」

～利他行の土木～

CONTENTS

◆挨拶・講師等のプロフィール

土木学会平成21年度全国大会を迎えて	1-4
特別講演会講師の紹介	1-5
全体討論会の趣旨と講師の紹介	1-5

◆全国大会会場案内・大会行事

会場所在地・案内図	1-7
福岡大会会場案内図	1-8
行事案内	1-13
(1) 特別講演会	1-14
(2) 全体討論会	1-14
(3) 第64回年次学術講演会	1-14
(4) 研究討論会	1-14
(5) パネル展示	1-15
(6) 交流会(学生を含む)	1-15
(7) International Programs(国際関連行事)	1-16
(8) 映画会	1-16
年次学術講演会講演要領	1-17
演題発表に関わる注意事項【重要】	1-17
ウィルス対策について	1-18
土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰制度について	1-18

◆申込について

事前登録参加申込み(聴講)	1-19
第64回年次学術講演会CD-ROM版概要集一般申込方法	1-20
宿泊・交通等のご案内	1-21

◆研究討論会等内容紹介

研究討論会一覧	1-26
---------	------

◆第64回年次学術講演会プログラム

第64回年次学術講演会会場および座長(予定者)一覧表	1-30
第I部門	1-32
第II部門	1-44
第III部門	1-49
第IV部門	1-58
第V部門	1-65
第VI部門	1-76
第VII部門	1-84
共通セッション	1-88

挨拶・講師等のプロフィール

挨拶 土木学会平成21年度全国大会を迎えて

「これからの日本の社会と土木」～利他行の土木～



岡本 博
OKAMOTO Hiroshi
全国大会実行委員長
国土交通省九州地方整備局長

平成21年度の土木学会全国大会は、来る9月2日(水)から4日(金)の3日間、福岡市にある福岡大学七隈キャンパスを会場として開催いたします。

九州での全国大会の開催は、2001(平成13)年に熊本大学で開催して以来8年ぶりとなり、さらに福岡市での開催となると、1993(平成5)年に九州産業大学で開催して以来、実に16年ぶりとなります。

大会会場となる福岡大学七隈キャンパスは、福岡市の南西部に位置し、福岡市中心部から地下鉄で16分という距離にありながら、油山山麓北側の緑と水に囲まれた豊かな自然環境の中にあります。

また福岡大学は、昭和9年(1934年)に福岡商業学校として創立され、今年で創立75周年を迎える記念すべき年にあたります。現在では9学部31学科と大学院10研究科32専攻、2万人を超す学生数を抱え、九州の私学で最大規模の総合大学として、その名声を高めてまいりました。

今年度の大会テーマは、「これからの日本の社会と土木」として、これまでの土木と社会を振り返り、これからの社会に土木が果たす役割を皆様と一緒に考えていきたいと思えます。

土木の範囲は河川・道路・港湾・上下水道・鉄道・電力など幅広く、人々の安全・安心と豊かな暮らしは、これらの社会資本の上に成り立っています。20世紀後半の社会構造は、高度経済成長の中で、開発を基調とした社会資本整備が行われてきましたが、21世紀に入り、本格的な少子・高齢社会の到来、急速な経済のグローバル化、地球温暖化、環境や美しさを重視する国民の価値観の変化など歴史的な転機を迎えています。こうした時代背景のもと、昨今の社会資本整備・公共事業を取り巻く環境は厳しいものとなっており、土木のイメージが低下していることは、皆様の共通の懸念であろうと思えます。

一方、昨年末からの世界的な経済危機により、日本国内においても景気の後退による雇用危機が深刻な社会問題となっており、良質な社会資本を形成し、長期的な社会経済へのストック効果や雇用に対するフロー効果等をもたらす公共投資に対して、大きな期待が寄せられています。

このような社会構造の転換期を迎えた今こそ、これからの社会に土木ができることは何か、もういちど原点に立ち返って、土木が果たす役割・使命を認識し、確固とした視点を持つことが必要だと思います。

全体討論会では、この大会テーマについて考えます。その視点は多様ですが、土木技術者の原点とも言える、奈良時代の僧行基に焦点を当てて、行基が行った土木事業が、寺の外に出て、一般民衆を助けるために実践する行で、仏教の教えで言うところの利他行であり、この精神が土木の基本理念に相通じるという視点から、土木のあるべき姿に迫りたいと思えます。

大会行事としては、学術講演会、研究討論会、特別講演、全体討論会(パネルディスカッション)のほかにパネル展示及び国際関連行事が開催されます。パネル展示では、大会に参加する研究者、技術者だけでなく、市民の方々にも興味を持ってご覧いただけるよう、大会テーマに沿った幅広い視点から、土木のことを理解してもらえるような内容にしたいと考えております。

土木学会全国大会は、土木学会の7つの研究部門が一堂に会する唯一の機会として、学会の最大かつ最重要行事でもあります。全国から一人でも多くの学会員に参加していただき、皆様の学術・技術の研鑽を積むとともに会員相互の交流、情報交換などを通じて、実り多い大会になりますことを祈念しまして、挨拶いたします。

特別講演会



東北電力株式会社常任顧問 近藤 徹 KONDO Toru

職歴

昭和11年 1月 4日生まれ
 昭和34年 3月 東京大学工学部土木工学科卒業
 昭和34年 4月 建設省入省
 平成 1年 6月 河川局長
 平成 4年 6月 建設技監
 平成 5年 7月 建設省退職
 平成 6年 6月 ダム水源環境整備センター理事長(平成7年
 末まで)
 平成 8年 1月 水資源開発公団総裁(平成15年10月まで)
 平成 8年11月 林政審議会専門調査委員(平成10年3月まで)
 平成12年 1月 河川審議会計画部会長(平成13年1月まで)
 平成13年 3月 中央建設業審議会委員(平成16年6月まで)
 平成13年11月 社会資本整備審議会河川分科会河川基本方針
 検討小委員会委員長(平成19年10月まで)
 平成15年10月 独立行政法人水資源機構理事長(組織改編・平
 成16年3月退任)
 平成16年 5月 東北電力常任顧問
 平成16年 6月 (財)水資源協会理事長
 平成18年 5月 (社)河川協会会長(平成20年5月まで)

土木学会経歴

昭和57年 6月 土木学会会員
 平成 7年 4月 フェロー
 昭和57-58年 評議員
 昭和59-60年 東北支部幹事長
 昭和63-平成元年 中国支部長
 平成 4- 5年 副会長・定款委員長
 平成19年 5月 論説委員

講演題目 少子高齢化・気候変動に対して土木技術者は何をなすべきか

少子高齢化社会、人口減少社会の到来によって、将来人口推計結果によれば、2030年には2.1人で高齢者を扶養しなければならぬ構造とされる。この社会条件の変化に直面して、求められているのは経済活力の維持、発展である。土木技術者は、高速交通ネットワークを中心に更に経済効率のよい活力のある国土を整備することが求められる。しかるに高速交通ネットワークの現状は、欧米に比しても劣悪であるのみならず、隣の中国・韓国にも、主要都市部では既に劣っている状況にある。高齢化が進めば、インフラの不足は社会経済活動に致命的な影響を及ぼすことが確実である。

またICPP第4次報告では、地球温暖化の緩和策に努めても、今後100年間に1.8～4℃の平均気温の上昇は避けられず、わが国は大洪水、大渇水が頻発して、防災インフラ、水資源インフラの機能が低下し、治水の安全度は、現在からほぼ

半減することが予測されている。

今後の土木工学には、悪化する自然条件、社会条件を踏まえつつ、安全で豊かな国民生活を維持させ、活力ある生産経済社会を發展させるために、国土の将来像を展望して、限られた資源を有効に投資して、必要不可欠なインフラについては、着実に整備することが求められている。高度経済成長期には、道路、鉄道、港湾、都市計画、防災等の各技術が縦割りに分離して独立して計画されてきた嫌いがある。今後は国土の各地域の自然的・社会的特性に着目して、国民との合意形成をはかりながら、各技術が総合的に有機的に結びついた視点で計画する必要がある。そのためには、専門分野の知識のみならず、他部門の分野にも深い洞察力を持った技術者の活躍が望まれる。

全体討論会

テーマ 「これからの日本の社会と土木」～利他行の土木～

土木の範囲は河川・道路・港湾・上下水道・鉄道・電力など幅広く、人々の暮らしはこれらの社会資本なしには一日たりと成立しない。にもかかわらず、公共事業批判は収まる気配を見せず、土木に対する若者の人気は低落傾向にある。その原因には様々なものが考えられるが、次のような批判があるのもまた事実である。多様化する国民、そしてその要求に的確に答えられていないのではないかと土木事業自体が自己目的化し、土木本来の役割である国民生活の視点が薄れていないだろうか？

今年の全体討論会では、土木の基本思想と考えられる利他行(他人のための幸福を第一に考えること)の思想に焦点を当て、土木が本来あるべき姿に迫りたい。

全体討論会では、最初に一般民衆を助けるために土木技術者集団を率いた奈良時代の僧、行基に焦点を当て思想、組織などについて、哲学者の桑子先生より話題提供していただく。

その後、5名の識者より持論を展開していただき、土木が本来あるべき姿に迫る。

パネルディスカッション講師の紹介



【コーディネーター】**島谷 幸宏** SHIMATANI Yukihiko 九州大学大学院 工学研究院 環境都市部門 教授

1980年 九州大学大学院工学研究科修士課程修了
1980年 建設省入省後山梨県に転出
1981年 建設省土木研究所研究員

1993年 建設省土木研究所河川環境研究室長
2001年 国土交通省九州地方整備局武雄工事事務所所長
2003年 九州大学大学院工学研究院環境都市部門教授

〔著書・社会活動等〕 住民と行政との協働や治水と環境技術の統合の必要性を説き、住民参加の川づくり、多自然川づくり、トキの野生復帰、川の風景デザイン、流域全体での治水などをテーマに、精力的に研究実践活動を展開している。著書に「水辺空間の魅力と創造(共著)」、「河川風景デザイン」、「河川の自然環境の保全と復元」、などがある。



【パネリスト】**桑子 敏雄** KUWAKO Toshio 東京工業大学大学院 社会理工学研究科 教授

1980年 東京大学大学院人文科学研究科哲学専修課程博士課程修了 1989年 東京工業大学工学部助教授
1984年 南山大学文学部助教授 1996年 東京工業大学大学院社会理工学研究科教授
2002年～2003年 フランス政府招聘によるフランス国立社会科学高等研究院客員教授

〔著書・社会活動等〕 環境・生命・情報などの問題にかかわる価値の対立、争論、紛争を分析し、合意形成プロセスの理論的基礎と実践的に応用するための手法を開発。日本・東洋・西洋の思想を問題解決のための知的資源として活用することを課題とし「空間の履歴」をキーワードに佐渡島、松江など全国で研究実践活動を展開。公共事業における合意形成についても造詣が深い。著書には「日本文化の空間学」「環境の哲学」「感性の哲学」「西行の風景」「理想と決断」などがある。



【パネリスト】**米田 雅子** YONEDA Masako 慶応義塾大学 理工学部 教授

1978年 御茶ノ水大学理学部数学科卒業
1978年 新日本製鉄株式会社構造成造解析担当
1995年 東京大学建築学専攻村松研究室研究生・研究員

1998年 NPO法人建築技術支援協会設立、常務理事
2006年 東京工業大学総合研究員特任教授
2007年 慶応義塾大学理工学部教授

〔著書・社会活動等〕 公共事業だけに頼らない生き方を導く提言に、多くの建設業関係者が注目。業種の壁をこえた複業化、農工商連携、林建共働の政策を提唱。2006年建設トップランナーフォーラムを結成。2009年3月にJAPICに森林再生事業化研究会を立ち上げ、林業改革にも取り組む。著書には「建設業残された選択肢」(同友館)、「建設業からはじまる地域ビジネス」(ぎょうせい)、「日本には建設業が必要です」(建通新聞社)などがある。



【パネリスト】**玉川 孝道** TAMAGAWA Takamichi 西日本新聞社顧問・西日本新聞会館 代表取締役社長

1963年 九州大学法学部卒業
1963年 (株)西日本新聞社入社
1982年 ワシントン特派員

1993年 東京編集長、東京支社長
2005年 取締役副社長
2007年 西日本新聞社顧問・西日本新聞会館代表取締役社長

〔著書・社会活動等〕 医療問題や地方分権に関する連載記事で、日本新聞協会賞を受賞。福岡子供病院や九州国立博物館の建設推進に尽力したほか、九州圏広域地方計画学識者委員、九州風景街道基本問題委員長、九州圏・沖縄県地域活性化推進会議委員、九州道守会議副代表などを歴任。著書には、「我が紙つづて」「危機に立つ日本」「生命を守る」などがある。



【パネリスト】**出光 隆** IDEMITSU Takashi 九州工業大学 名誉教授

1965年 九州大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻修了、同大学助手
1966年 九州工業大学講師
1970年 九州工業大学助教授

1993年 九州工業大学教授
2003年 九州工業大学名誉教授

〔著書・社会活動等〕 専門はコンクリート工学。高強度コンクリート、PC合成構造、産業廃棄物の利用等の研究を行いセメント協会論文賞、PC技術協会論文賞等を受賞。土木学会コンクリート委員会の部会で「コンクリート構造物の品質保証」をまとめ、以後、土木構造物の品質システム改革に取り組む。また全国の大学・高専での「土木史」開講の必要性を提唱。



【パネリスト】**岡本 博** OKAMOTO Hiroshi 国土交通省 九州地方整備局長

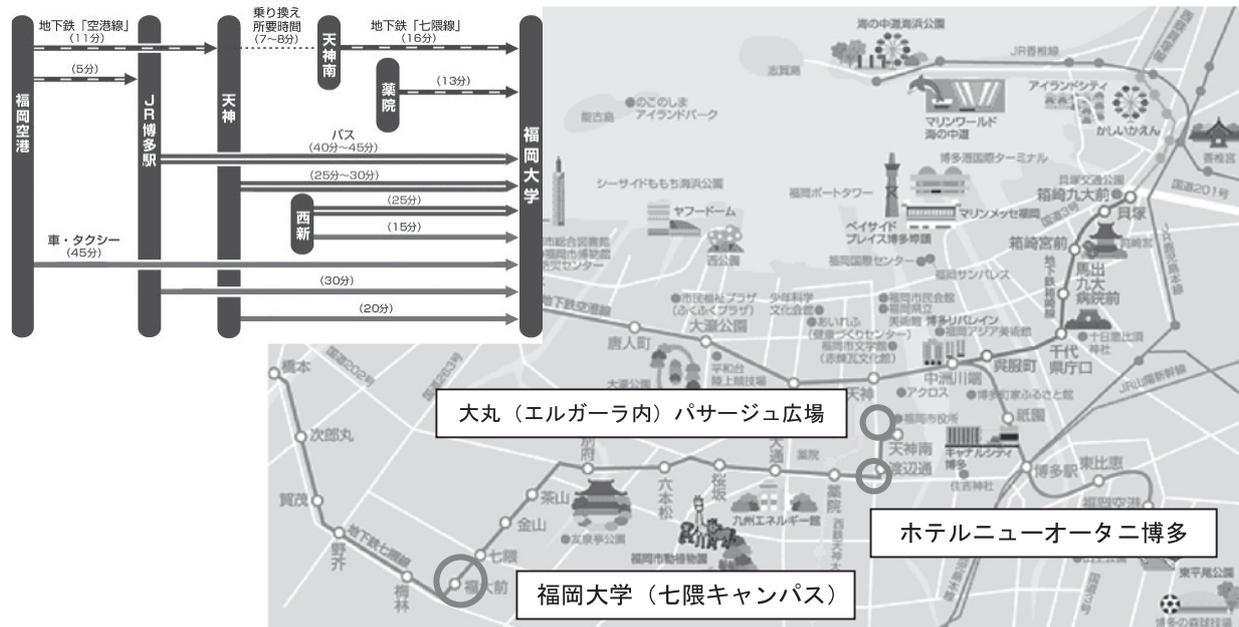
1979年 東京大学大学院工学研究科修了
1979年 建設省(現国土交通省)入省
1996年 建設省(現国土交通省)道路局有料道路課建設専門官

2003年 国土交通省九州地方整備局道路部長
2005年 国土交通省道路局企画課長
2008年 国土交通省九州地方整備局長

〔著書・社会活動等〕 道路について、基礎的な調査から整備制度(有料道路、特定財源)まで幅広く経験。「事故発生の偶然変動を考慮した道路区間の事故危険度の評価手法(1982年10月)」において土木学会論文奨励賞を受賞、ロス時間をいれた混雑の分析・評価(1994年8月)において道路と交通論文賞を受賞。道の駅の制度作りを担当。九州地方での道路事業の目標宣言を導入(ちゃくちゃくプロジェクト)、「走りやすさマップ」「通り名で道案内」等の道路活用策を考案。

全国大会会場案内・大会行事

会場所在地(広域図)



福岡大学七隈キャンパス (〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1)
<http://www.fukuoka-u.ac.jp/>

全体交流会会場・パネル展示会場(略図)

全体交流会会場(ホテルニューオータニ博多)
 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-2
<http://www.newotani.co.jp/hakata/>

パネル展示会場(福岡大丸エルガーラ内パサージュ広場)
 〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1
<http://www.daimaru.co.jp/fukuoka/>

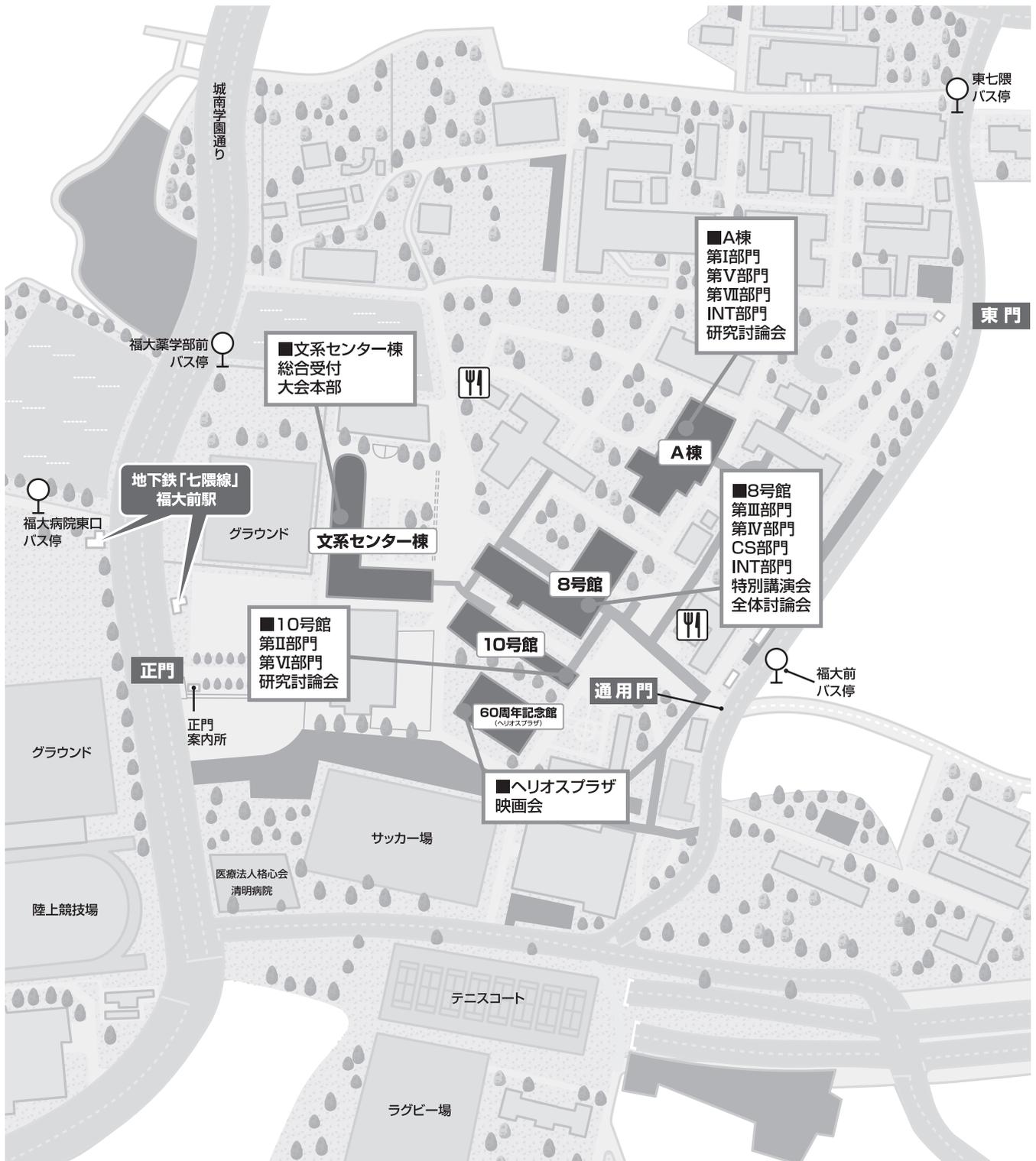
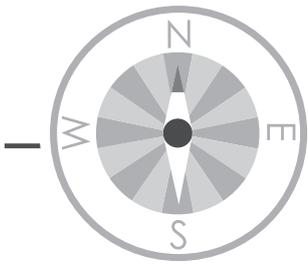


【最寄り駅:地下鉄七隈線「渡辺通駅」】



【最寄り駅:地下鉄七隈線「天神南駅」】

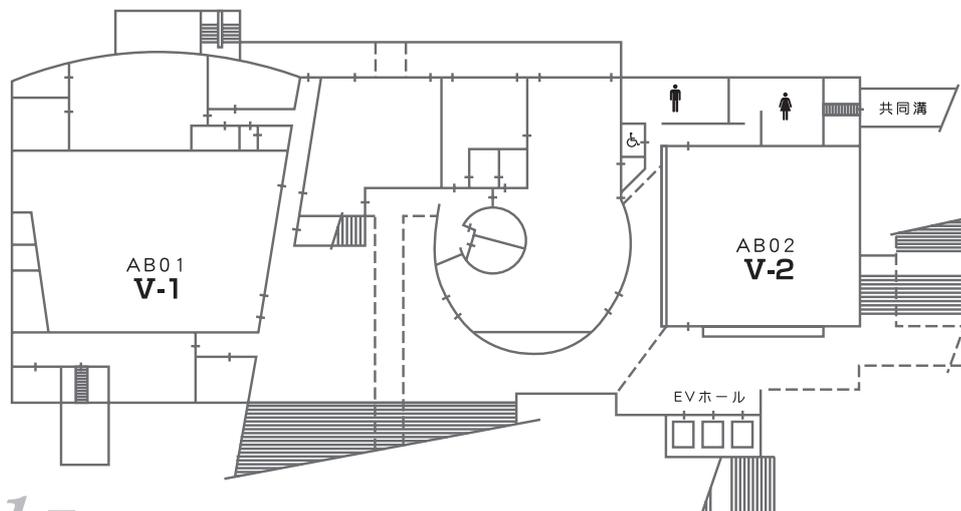
平成21年度土木学会全国大会 福岡大学 会場案内図



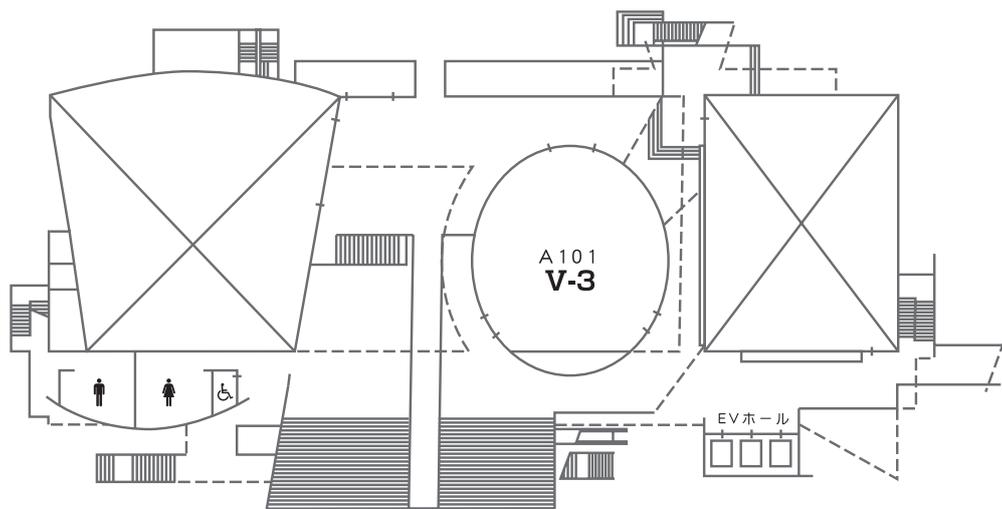
■ A棟 B1F-2F

平成21年度土木学会全国大会
福岡大学 会場案内図

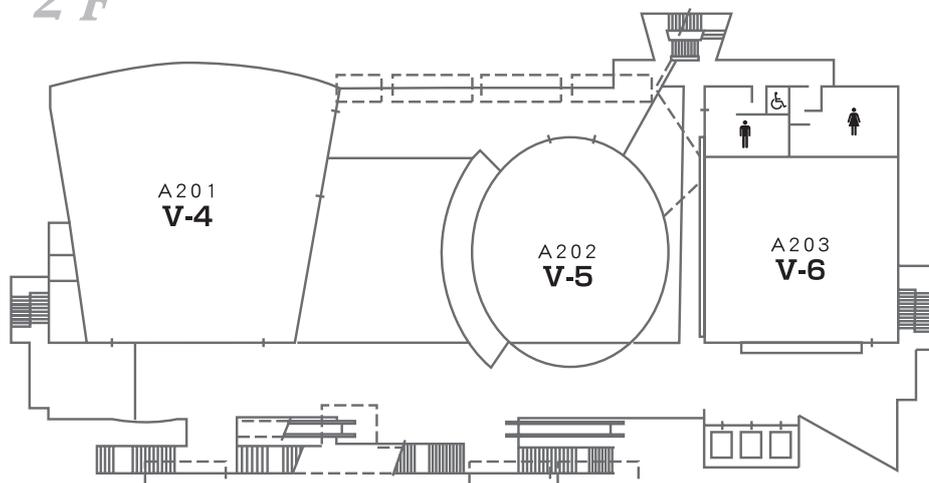
B1F



1F

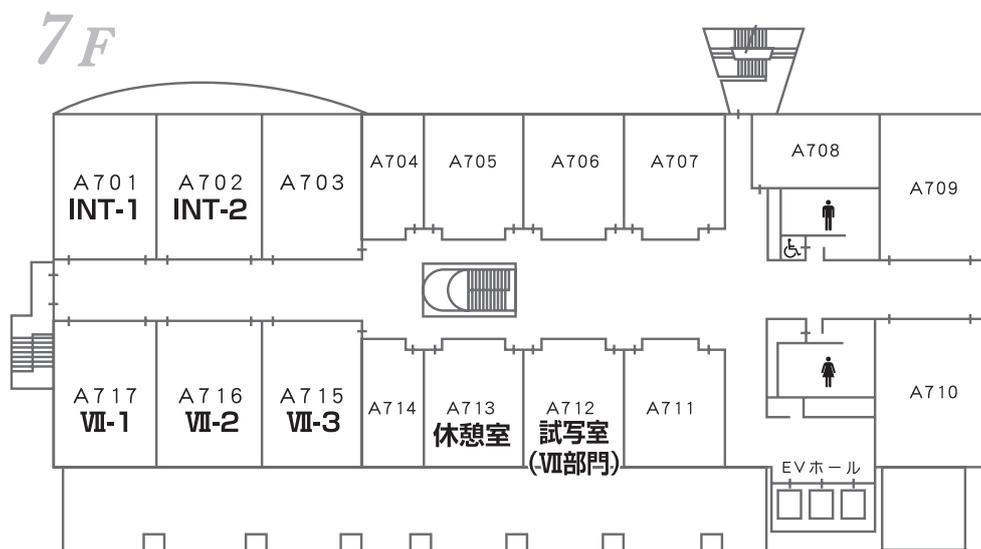
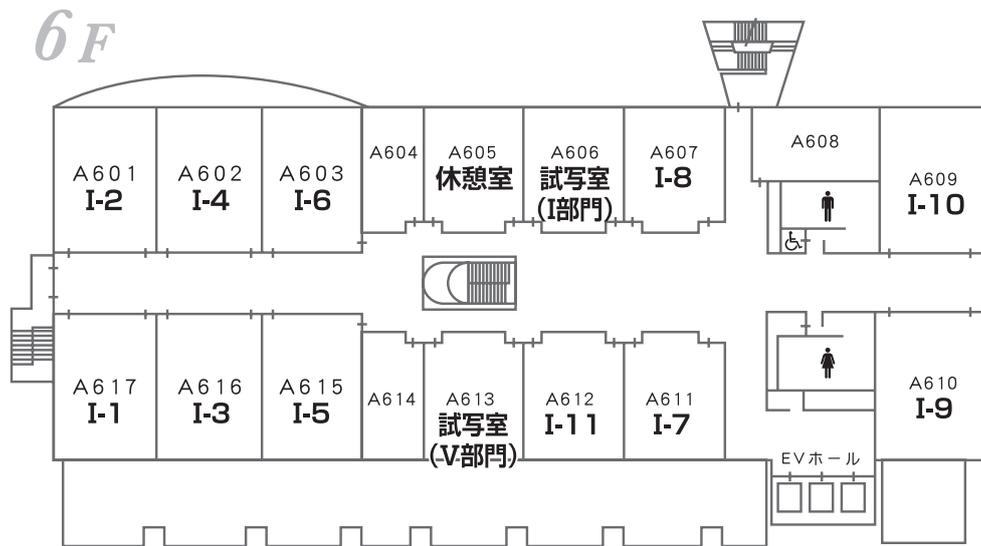
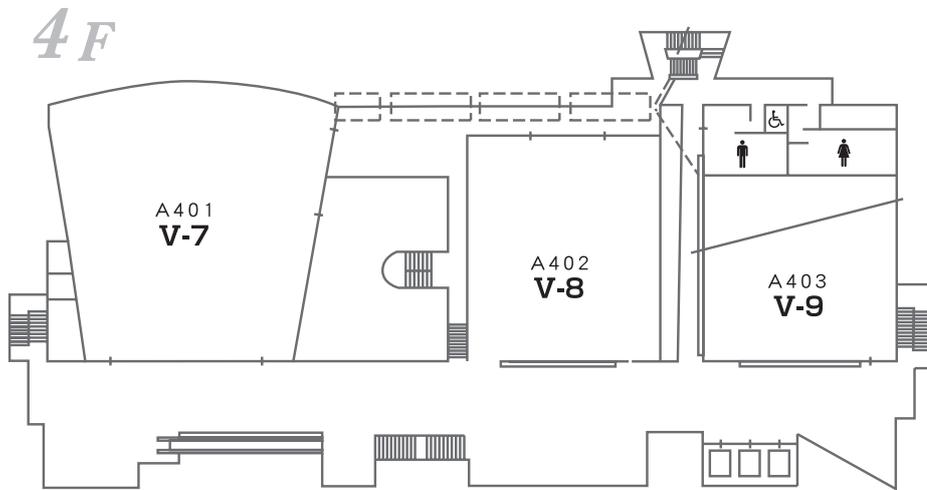


2F



平成21年度土木学会全国大会
福岡大学 会場案内図

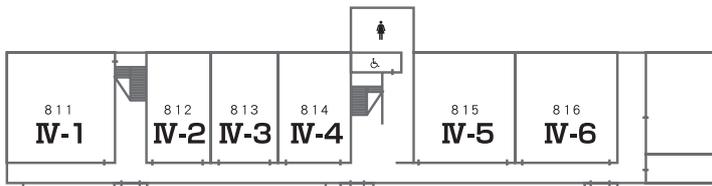
■ A棟 4F・6F・7F



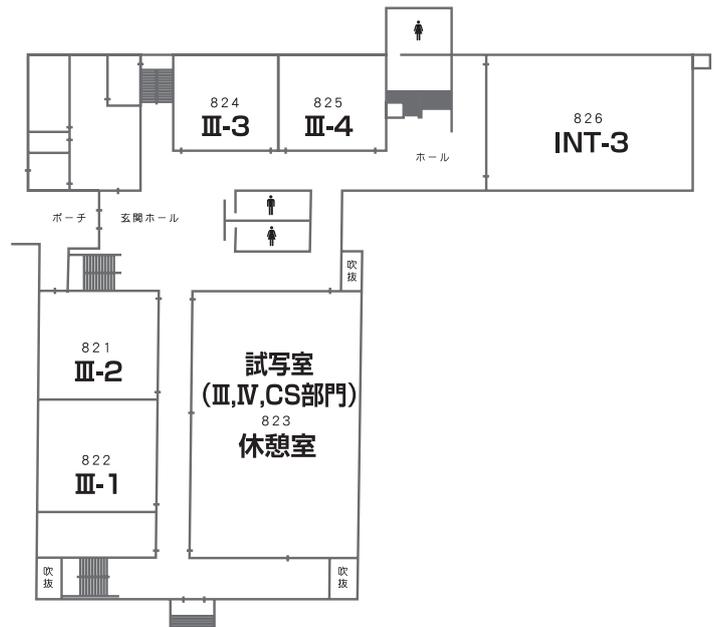
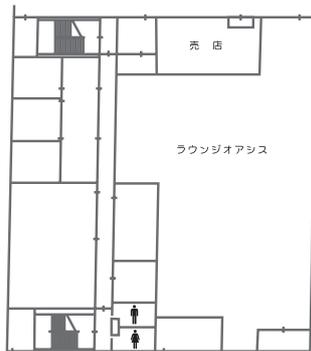
■ 8号館 1F-4F

平成21年度土木学会全国大会
福岡大学 会場案内図

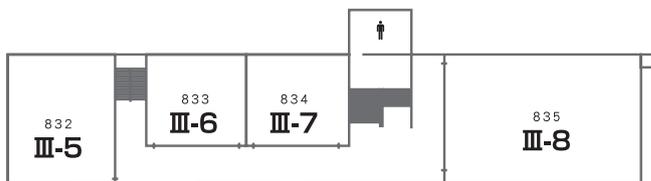
1F



2F



3F



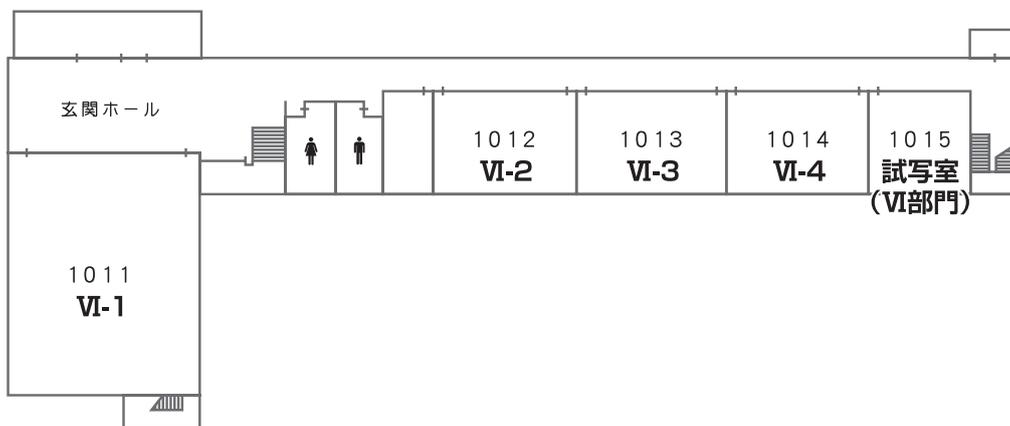
4F



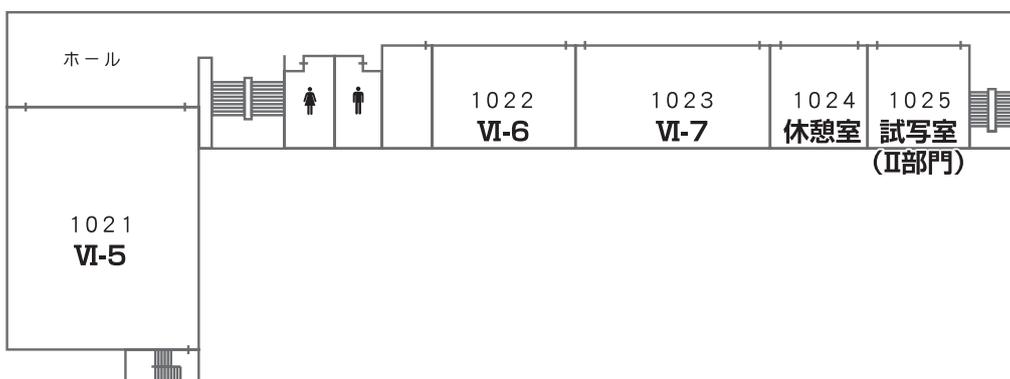
平成21年度土木学会全国大会
福岡大学 会場案内図

■ 10号館 1F-3F

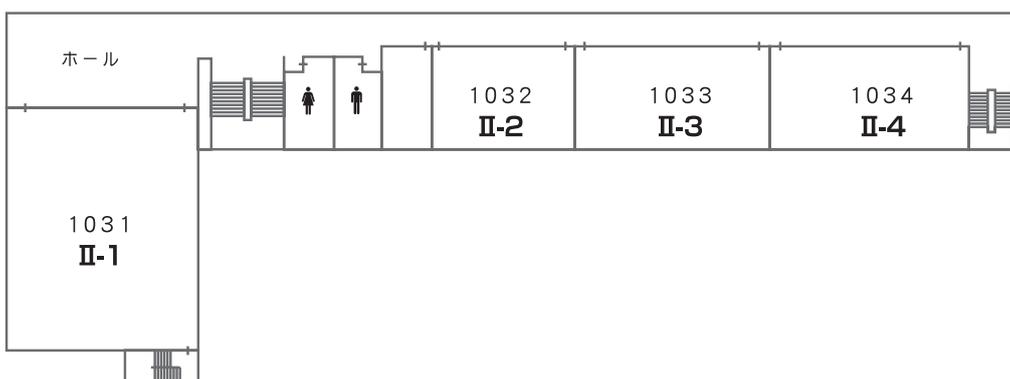
1F



2F



3F



行事案内

日付 時刻	第1日目 9月2日(水)	第2日目 9月3日(木)	第3日目 9月4日(金)
8:00	受付開始	受付開始	受付開始
9:00	9:00	9:00	9:00
10:00	年次学術講演会①	年次学術講演会⑤	年次学術講演会⑦
	10:30	10:30	10:30
11:00	10:45	10:45	10:45
	年次学術講演会②	年次学術講演会⑥	年次学術講演会⑧
12:00	12:15	12:15	12:15
	休憩	休憩	休憩
13:00	13:00	13:00	13:00
14:00	年次学術講演会③	研究討論会②	年次学術講演会⑨
	14:30	15:00	14:30
15:00	14:45	15:15	14:45
	年次学術講演会④	特別講演会	年次学術講演会⑩
16:00	16:15	16:15	16:15
17:00	16:35	16:20	
	研究討論会①	全体討論会	
18:00	18:35	18:20	
19:00			
20:00		19:20	
		交流会	
		20:50	
			ホテルニ博多

福岡大学

福岡大学

福岡大学

(1) 特別講演会

9月3日(木) 15:15～16:15 福岡大学 七隈キャンパス 8号館 831教室

時間	講演演題	講演者
15:15～16:15	開会の辞 特別講演	全国大会実行委員長 岡本 博 土木学会長 近藤 徹

(2) 全体討論会

9月3日(木) 16:20～18:20 福岡大学 七隈キャンパス 8号館 831教室

時間	
16:20～18:20	テーマ 「これからの日本の社会と土木」 ～利他行の土木～ パネリスト 桑子 敏雄(東京工業大学教授) 米田 雅子(慶応義塾大学教授) 玉川 孝道(西日本新聞社顧問) 出光 隆(九州工業大学名誉教授) 岡本 博(国土交通省九州地方整備局長) コーディネーター 島谷 幸宏(九州大学大学院工学研究院環境都市部門教授)

(3) 第64回年次学術講演会

9月2日(水)～9月4日(金) 福岡大学 七隈キャンパス

9月2日(水)				
9:00～10:30	休憩(15分)	10:45～12:15	昼食(45分)	
13:00～14:30	休憩(15分)	14:45～16:15		
9月3日(木)				
9:00～10:30	休憩(15分)	10:45～12:15		
9月4日(金)				
9:00～10:30	休憩(15分)	10:45～12:15	昼食(45分)	
13:00～14:30	休憩(15分)	14:45～16:15		

(4) 研究討論会

9月2日(水)～9月3日(木) 福岡大学 七隈キャンパス

討論会No.	研-12	研-01、研-13	研-02、研-14	研-03、研-15	研-04、研-16
会場	V-1	V-2	V-3	V-4	V-5
教室名	AB01	AB02	A101	A201	A202
定員	448	283	200	448	200
討論会No.	研-05、研-17	研-06、研-18	研-07、研-19	研-08、研-20	研-09、研-21
会場	V-6	V-7	V-8	V-9	VI-1
教室名	A203	A401	A402	A403	1011
定員	283	448	270	283	320
討論会No.	研-10、研-22	研-11、研-23			
会場	VI-5	II-1			
教室名	1021	1031			
定員	320	320			

(5) パネル展示

9月2日(水)～9月4日(金) 大丸:福岡天神店(エルガーラ内)パサージュ広場

時 間	展 示 企 画
3日間とも 10:00～19:00	土木の魅力、土木の範囲の広さや奥の深さを一般市民の方に実感していただくことを目的に、土木界が所蔵する貴重な人物やプロジェクトに関連する資料、図面、絵葉書などの展示を行ないます。 ①土木学会コレクション2008 土木エンジニア・ドローイング展(土木学会本部)において公開され、好評だった帝都復興事業、増田淳橋梁図面などの土木遺産の紹介 ②九州の土木コレクション 九州独自の橋梁(土木学会デザイン賞2001最優秀賞を受賞した牛深ハイヤ大橋)や貯水池(官営八幡製鐵所の工業用水を確保するために造られた河内貯水池)などの土木技術の紹介

(6) 交流会(学生を含む)

9月3日(木)19:20～ ホテルニューオータニ博多

日 時：平成21年9月3日(木)19:20～(開宴)
会 場：ホテルニューオータニ博多 「3階 芙蓉の間」 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-2 TEL:092-714-1111 (代表) FAX:092-715-5658
参加料：一般 6,000円(当日お申込み:7,000円) 学生 2,000円

《学会会場からのアクセス》

地下鉄七隈線 福大前駅

↓ (片道料金:290円 所要時間:15分)

地下鉄 渡辺通駅

※地下鉄渡辺通り駅から交流会会場まで歩いて1分です。

《お振込先》

銀行振込:西日本シティ銀行 赤坂門支店 普通1728763 (社)土木学会西部支部
郵便振替:01710-5-30332 (社)土木学会西部支部

《お問合せ先》

土木学会平成21年度全国大会運営事務局
(株)コンベンションリンクージ内
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-6
TEL:092-437-4188 FAX:092-437-4182
jsce2009@secretariat.ne.jp

※交流会参加のお申込み・参加費のお支払いは、お振込もしくは下記の場所にてお願いします。クレジットカード等のご使用はできません。

9月2日(終日)…福岡大学総合受付内交流会受付

9月3日(9:00～14:00)…福岡大学総合受付内交流会受付

9月3日(15:00～)…交流会会場前受付(ホテルニューオータニ博多 3階)

※当日、交流会会場内受付は込み合う恐れがございますので、できるだけ学会会場の総合受付にてお支払い下さい。

※お申込みはFAXまたはE-mailをお願いします。別紙のお申込書にご記入の上、運営事務局宛(FAX番号:092-437-4182)に送信して下さい。E-mailの場合はホームページ上のお申込書をご利用下さい。

※お振込の期限は、平成21年8月21日(金)です。それ以降は、受付にて、当日お申込み参加費(7,000円)の支払いをお願いします。

※振込人名義は、必ず参加者ご本人のお名前でお願ひ致します。

(7) International Programs(国際関連行事)

JSCE Annual Meeting International Program focuses on current issues and challenges facing the civil engineering profession. All registrants of the annual meeting are cordially invited to participate in the international program. Please take this opportunity to meet and share ideas and opinions with distinguished civil engineers from around the world.

国際関連行事として、期間中に英語による以下の行事を実施いたします。全国大会登録者であれば、どなたでも参加できます。ふるってご参加ください。

○Venue: Fukuoka University, Nanakuma Campus, Classroom Building 8, Room 826
(会場: 福岡大学 七隈キャンパス 8号館 826教室)

1. International Roundtable Meeting(ラウンドテーブルミーティング)

Topic: "Cross-Disciplinary Collaboration and Technological Progress"

(境界領域における研究－生態学との事例)

Date: Wednesday, September 2

Time: 15:00～17:00

2. The 3rd WFEO-JFES-JSCE Joint International Symposium - Disaster Risk Management

(第3回WFEO-JFES-JSCE合同国際シンポジウム－災害リスクマネジメント－)

Date: Thursday, September 3

Time: 9:00～12:00

主催: 日本工学会(JFES)、世界工学団体連盟(WFEO)、土木学会(JSCE)

3. International Session(国際セッション)

Date: Thursday, September 3

Time: 1st Session: 9:00～10:30, 2nd Session: 10:45～12:15

Venue: Classroom Building 8, Room 842

※For further details, please visit the JSCE website : <http://www.jsce-int.org>

詳細については、土木学会英文ホームページをご覧ください。

(8) 映画会

9月2日(水)～9月4日(金) 福岡大学七隈キャンパス ヘリオスプラザヘリオスホール

土木技術映像委員会では、広島・仙台大会に引き続き、3日間連続で映画会を開催致します。研究討論会と連動して「技術教育における映像メディアの効果 第2回」をテーマに、2008年最優秀賞「パッテンライ!!」をはじめこれまでに土木学会映画コンクールで受賞した作品や土木学会選定映像作品の中から優れた映像を多数上映致します。

上映時間は、大会情報ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/taikai2009/>)をご覧ください。

年次学術講演会講演要領 一学術講演会での講演者の方へのご注意一

- 1) 講演会の各セッションの運営は、そのセッションの座長に一任されています。
- 2) 座長と講演者の打合せをセッション開始直前にその会場で行います。その際、座長より、講演順番、講演時間、討論時間などについて指示がありますので、これを遵守してください。
- 3) 発表時間は原則として、入退場も含めて7分です。7分以内に発表が完了できるように、準備をお願いします。
- 4) 発表に際しては、液晶プロジェクターを使用します。パソコンの操作は、講演者自身でお願いします(会場担当係では対応しかねますのでご了承ください)。
- 5) パソコンは全セッションに用意します。個人のパソコンの持込みは禁止いたします。

Attention to Presenters

- 1) The chairperson of each session is responsible for its organization.
- 2) The chairperson will decide the order of presentations, the presentation time, and the style of discussions. A meeting will be held shortly before the session, where the chairperson will spell out these rules. Presenters are required to follow the instructions of the chairperson.
- 3) In principle, the presentation time will be seven minutes including presentation and arrangement time. Presenters should prepare to finish the presentation in seven minutes.
- 4) Presentation shall use a PC and LCD projector, which should be operated by the presenters themselves. (Please note that the hall staff will not be able to assist you.)
- 5) A PC will be provided for each session. It is prohibited to bring your own PC to the session.

演題発表に関わる注意事項【重要】

1. 発表方法

発表会場に備え付けのWindowsPCにより、PowerPoint2003、またAcrobatReader8.0を使って発表していただきます。OHPによる発表はできません。MacintoshのPCをご利用の方は、pptファイルとpdfファイルの両者をご持参ください。

2. 発表データについて

- 1) 電子データをUSBメモリスティックもしくはCD-R(ファイナライズされたもの)に保存しご持参ください。それ以外のメディアはご利用いただけません。また、ウイルスチェックを必ず事前に実施していただくようお願いします。
- 2) サイズは20MB以下を目安とし、これを超える場合も100MBを遵守してください。
- 3) 発表用ファイルの名前は演題番号としてください。
*演題番号. ppt(例えばⅡ部門の演題番号138の場合は、Ⅱ138.pptとなります)
- 4) 発表原稿をPowerPoint2007によって作成されたデータ(拡張子pptx)は受け付けません。PowerPoint2007で発表データを作成の方は、必ずPowerPoint2003用(拡張子ppt)にデータ変換したものをご持参ください。
- 5) 動画データをご使用の場合はWindows Media Player V11.0に限らせていただきます。
- 6) フォントは標準装備されているものをお使いください。
(MS明朝、MSゴシック、MSP明朝、MSPゴシック、Times New Roman、Century)

3. 試写室について

ファイルの動作確認等のチェック用の試写室を設けています。事前に、フォント・動画等のチェックをお勧めします。

4. 発表会場における注意事項

- 1) 発表セッションの10分前までにご自身の発表される会場に発表データをご持参下さい。遅れると発表できない場合がございます。
- 2) 発表者の方は会場前方の席にて待機してください。
- 3) 進行をスムーズに行うために、ファイルの立ち上げは会場担当係が行います。
- 4) トラブルにより発表順が変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 5) 発表終了後、会場担当係が責任を持ってファイルを削除します。

ウィルス対策について

会場内の全てのPCにウィルス対策ソフトをインストールしていますが、ウィルス感染に関する責任は学会として負いかねます。各自の責任で会場内のPCをご利用ください。また、発表の際に使用したメディアをお持ち帰りの後、ご自身のPCに接続する前に再度ウィルスチェックをしていただくようお願いします。

土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰制度について

全国大会委員会

全国大会年次学術講演会の発表者を対象に「土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰」を実施しております。

この「表彰規定」は、将来の土木界を担っていく若手の研究者および技術者の論文内容や講演技術が向上し、さらに全国大会が活性化することを目的とし定めたものです。

今回講演される若手研究者、技術者の方々のご健闘を期待いたします。

土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰規定

この規定は土木学会全国大会における研究発表の表彰に関する取り扱いについて定めたものである。

1. 表彰の目的

土木学会全国大会で優れた講演を行った若手研究者、技術者を表彰し、

- ①論文内容、講演技術の向上に寄与する。
- ②若手研究者、技術者の参加意欲の向上を図る。
- ③全国大会全体の活性化に貢献する。

などを目的とする。

2. 名称

この表彰の名称は「土木学会年次学術講演会優秀講演者表彰」とする。

3. 対象者

- ・全国大会で実際に講演を行う個人会員の中で、40歳以下の研究者、技術者を対象に、論文内容に加え、講演が簡潔明瞭で優れたものに与える。
- ・講演予定者と講演者が一致しない場合は、審査の対象外とする。
- ・ポスターセッションは対象外とする。

4. 選出方法

- ・各セッションの座長(司会者)は、対象者の講演を「土木学会年次学術講演会優秀講演者採点表記入上の留意事項」に基づき採点し、合計得点最上位者1名を推薦する。
- ・本部事務局(全国大会実行委員会事務局)にて、部門ごとに各セッションからの被推薦者の合計得点を集計する。その中から、各部門セッション数の2分の1の人数となる合計得点の上位者を、優秀講演者として選出する。なお、ボーダーラインにある合計得点数が同じ被推薦者を全て含めた場合に、各部門セッション数の2分の1の人数を超えるときには、合計得点と同じ被推薦者の中から年齢の若い順番に選出し、2分の1を超えない人数に調整する。

5. 表彰

- ・土木学会全国大会報告号において氏名を発表する。
- ・後日、個人あてに表彰状を送付する。
- ・表彰は全国大会実行委員会講演部会長と全国大会委員会委員長の連名で行う。

6. その他

- ・この規定は、1995年度全国大会から施行する。
- ・本規定は必要に応じて全国大会委員会において見直す。

附則(平成7年3月24日理事会了承)

(平成8年6月18日一部改正)

申込について

事前登録参加申込み(聴講)

全国大会(年次学術講演会、研究討論会)に聴講者として参加する方は、以下の内容に従って参加申込み手続きをしてください。講演申込者(登壇者)は改めて申込む必要はありません。連名者は登録が申込が必要です。

1. 参加登録者には参加証とCD-ROM版講演概要集を配布(8月下旬)します。
2. 申込みは、本ページをコピーし、以下の様式に御記入のうえ、FAXにて手続きしてください。
3. 受付期日:2009年6月22日(月)~7月31日(金)
受付期日終了後は事前の受付を致しませんので、当日会場にて手続きをしてください。
4. 登録参加料の支払:郵便局備付の郵便振替用紙を使用し、申込締切日までに振込口座にお支払のうえ、登録参加申込書に払込票兼受領書のコピーを添付して下さい。なお、登録参加料振込み後の返金は出来ません。

郵便振替の振込先	口座番号	00180 - 2 - 900773
	加入者名	社団法人土木学会全国大会

5. 登録参加申込書の送付先:〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)
(社)土木学会事務局 全国大会係 FAX:03-5379-0125/E-mail:office2@jsce.or.jp

◆第64回年次学術講演会 登録参加(聴講)申込書◆ (平成21年度)

FAX番号:03-5379-0125

FAXの場合、送信票(表紙)はつけなくて発信してください。

《事前申込期間:2009年6月22日(月)~7月31日(金)》

フリガナ 聴講(参加)申込者氏名	土木学会 個人会員番号	▼該当する欄に○印をつけてください。			
		正会員(個人) 10,000円	学生会員 7,000円	非会員 20,000円	学生非会員 10,000円
合計人数	名	払込合計金額(振込手数料はご負担ください。)		円	
払込日	月	日	(払い込み 済み・予定)		
通信欄:払込済み郵便振替受領証の縮小コピーを必ずこの欄にのり付けしてご提出ください。					
郵便振替口座:口座番号:00180-2-900773 口座名:社団法人 土木学会 全国大会口 ※振替用紙の通信欄に聴講料とご記入ください。 ※会員価格は正会員(個人)に限ります。法人会員の方は非会員扱いとなります。					

参加証送付先	住所及び TEL	〒	—
	勤務先名・部署等 (ご自宅の場合 ご記入不要)	TEL:	FAX: E-mail:
	氏名		

第64回年次学術講演会 CD-ROM版概要集一般申込方法

FAX:03-5379-0125

E-mail:office2@jsce.or.jp

講演概要集は、CD-ROM化し、登録参加申込をされた方全員にCD-ROM版概要集を配布致します。このCD-ROMには全部門の論文が掲載されています。大会に参加されない方で、CD-ROM版講演概要集が必要な方は、この申込み方法に従って、申込み手続きをしてください。

申込方法：申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX(03-5379-0125)にてお申込みください。

8月下旬(CD-ROMが完成次第)に請求書と共にCD-ROMをお送りさせていただきます。

申 込 先：(社)土木学会 全国大会CD-ROM係

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

TEL:03-3355-3442 FAX:03-5379-0125

なお過去のCD-ROM版概要集をご希望の方は上記申込先にお問い合わせください。(残部少、単価10,000円)

第64回年次学術講演会 CD-ROM版概要集一般申込書

(平成 21年度全国大会)

申込日：平成 年 月 日

申込者	氏名				
	会員番号				
	勤務先/学校の名称				
CD-ROM 送付先	住所	〒			
	氏名				
	電話				
	FAX				
請求書の名義					
CD-ROM概要集申込数量	単価	部数	金額(円)	備考	
	@10,000円			単価は税込み、送料込み(国内の場合)価格です。	

通信欄：

平成21年度土木学会全国大会 宿泊・交通等のご案内

このたび『平成21年度土木学会全国大会』が福岡にて開催されますことを心よりお祝い申し上げます。大会に参加されます皆様の宿泊等、ならびに下記の要領でお申し込みくださいますようお願いするとともに、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

1. お申し込み方法

お申し込み方法は、FAXのみとさせていただきます。

別項申込書にご記入の上、交通宿泊の手配に関しましては、(株)JTBあて、その他懇親会・お弁当・託児所のお申し込みに関しては、FAX下さい。FAX受領、調整後、FAXにて回答及び支払いのご案内をいたします。ご入金確認後、宿泊予約確認書をお送り致します。

支払方法は銀行振込み、カード決済のいずれかをお選びいただけます。

尚、開催2週間前になりましても回答がない時は、通信エラーなどが考えられますので、お手数ですがJTBまでご連絡下さい。ご希望のホテルが満室の場合は、同等クラスの他のホテルをご案内しますので、あらかじめご了承下さい。

2. お問い合わせ先・申込書送付先

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル2階
 (株)JTB九州 『平成21年度土木学会全国大会』係(担当:秋月・新原・伊藤)
 Tel:092-712-6142
 Fax:092-751-9200(平日9:30~17:30/土日祝・休)
 Email:k_akizuki424@jtb.jp

交通の手配につきましても、ご希望に応じてお手配致しますので、お気軽にお問合わせ下さい。

3. お申込み締切日:平成21年8月7日(金)

ただし、満室になり次第受付終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

4. 取消料

取消及び変更される場合はお早めにFAXまたは郵送にてご連絡下さい。

ご予約をお取消しされた場合、下記の取消料及び通信費を差し引いた残額を大会終了後、ご返金いたします。

取消日	20日前～8日前まで	7日前～2日前まで	前日	当日、無連絡(不泊)
取消料	宿泊代の20%	宿泊代の30%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

■宿泊ホテルについて 下記ホテルよりお選びいただき、記号をご記載ください。

宿泊期間 平成21年9月1日(火)～9月4日(金)

ランク	番号	ホテル名	料 金			最寄り駅からのアクセス	
			シングル	ツイン(1名)	ツイン(2名)		
S	1	グランド・ハイアット・福岡	¥21,000	¥28,000	¥15,000	JR博多駅	徒歩10分
S	2	ホテル日航福岡	¥19,000	¥23,000	¥15,000	JR博多駅	徒歩2分
S	3	ホテルオークラ福岡	¥19,000	¥23,000	¥15,000	地下鉄中洲川端駅	徒歩1分
A	4	ホテルニューオータニ博多	—	¥18,500	¥14,500	地下鉄渡辺通駅	徒歩1分
A	5	ハイアットリージェンシー福岡	¥14,000	¥20,000	¥12,000	JR博多駅	徒歩5分
A	6	ANAクラウンプラザホテル福岡	¥16,000	¥21,000	¥13,500	JR博多駅	徒歩5分
A	7	西鉄グランドホテル	¥15,000	¥18,500	¥12,000	地下鉄天神駅	徒歩5分
A	8	JALリゾートシーホークホテル福岡	¥12,000	¥15,000	¥11,000	JR博多駅	車15分
B	9	博多エクセルホテル東急	¥13,500	¥18,000	¥12,500	地下鉄中洲川端駅	徒歩3分
B	10	ソラリア西鉄ホテル	¥14,500	¥19,000	¥10,500	地下鉄天神駅	徒歩3分
B	11	博多都ホテル	¥12,000	¥17,000	¥9,000	JR博多駅	徒歩1分
B	12	タカクラホテル福岡	¥9,500	¥15,000	¥8,500	西鉄薬院駅	徒歩1分
B	13	ホテルモンテラ・スール福岡	¥11,000	¥15,000	¥9,000	地下鉄天神駅	徒歩5分

C	14	ホテルセントラーザ博多	¥ 9,500	¥ 15,000	¥ 9,000	JR博多駅	徒歩 1分
C	15	ホテルクリオコート博多	¥ 9,000	¥ 15,000	¥ 8,000	JR博多駅	徒歩 1分
C	16	キャナルシティ福岡ワシントンホテル	¥ 9,500	—	¥ 8,500	JR博多駅	徒歩10分
C	17	ホテルサンルート博多	¥ 8,500	—	¥ 7,000	JR博多駅	徒歩 1分
C	18	博多中洲ワシントンホテルプラザ	¥ 9,800	—	—	地下鉄中洲川端駅	徒歩 5分
C	19	J R九州ホテル福岡	¥ 9,000	—	—	JR博多駅	徒歩 3分
C	20	ホテルコムズ福岡	¥ 8,500	—	¥ 7,500	JR博多駅	徒歩 6分
C	21	アークホテル博多ロイヤル	¥ 9,000	—	¥ 8,500	地下鉄天神駅	徒歩 8分
C	22	セントラルホテルフクオカ	¥ 8,400	—	¥ 7,500	地下鉄天神駅	徒歩10分
C	23	IPホテル福岡	¥ 7,500	—	¥ 6,000	地下鉄中洲川端駅	徒歩 1分
C	24	ホテルエクレール博多	¥ 8,000	—	—	地下鉄中洲川端駅	徒歩 3分
C	25	プレジデントホテル博多	¥ 8,000	—	—	JR博多駅	徒歩 8分
D	26	アバホテル福岡渡辺通	¥ 7,500	—	¥ 6,500	地下鉄渡辺通駅	徒歩 3分
D	27	ホテル法華クラブ福岡	¥ 7,500	—	¥ 7,000	JR博多駅	徒歩 7分
D	28	東洋ホテル	¥ 7,500	—	¥ 7,000	JR博多駅	徒歩 3分
D	29	チサンホテル博多	¥ 7,800	—	¥ 6,500	JR博多駅	徒歩10分
D	30	福岡東映ホテル	¥ 7,000	—	¥ 6,500	地下鉄薬院駅	徒歩 5分
D	31	サンライフホテル2.3号館	¥ 6,800	—	—	JR博多駅	徒歩 1分
D	32	博多グリーンホテル	¥ 7,300	—	¥ 5,800	JR博多駅	徒歩 1分
D	33	西鉄イン博多	¥ 7,700	—	—	JR博多駅	徒歩 3分
D	34	ホテルアセント福岡	¥ 8,000	—	¥ 7,000	地下鉄天神駅	徒歩 3分
D	35	博多グリーンホテル天神	¥ 7,300	—	¥ 5,800	地下鉄赤坂駅	徒歩 1分
D	36	八百治博多ホテル	¥ 7,500	—	¥ 6,500	地下鉄渡辺通駅	徒歩 3分
D	37	ホテルセンチュリーアート	¥ 7,800	—	¥ 7,000	JR博多駅	徒歩 1分
D	38	西鉄イン天神	¥ 6,500	—	—	地下鉄天神駅	徒歩 5分

※1泊朝食付 税金込・サービス料込のお1人様あたりの料金です。

※6.ANAクラウンプラザホテル博多は、旧博多全日空ホテルとなります。

交通の案内について

今回、学会専用の団体便の設定はいたしません。

お客様のご希望に応じて、先得割引、特割等、お得な割引料金にて手配いたします。各種条件等、詳細につきましては担当までお気軽にお問い合わせください。

旅行条件(要約)

●募集型企画旅行契約

この旅行は、(株)JTB九州(福岡市中央区長浜1-1-35国土交通大臣登録旅行業第1770号。以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

又、旅行条件は宿泊プラン条件のほか、下記条件、出発前にお渡しする確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申込み及び契約成立時期

所定の申込書にご記入いただき、FAX又は郵送にてお申込み下さい。旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金又は旅行代金を受領したときに成立いたします。

●旅行代金に含まれるもの

宿泊プラン、視察旅行プランに明示した宿泊料金、食事代、貸切バス及び消費税等諸税。

●個人情報の取扱いについて

当社は申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配・受領のための手続きに必要な範囲内で利用致します。

●この旅行条件は2009年4月1日を基準としております。

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお訊ねください。

総合旅行業務取扱管理者:平尾 武敏



旅行企画・実施 (株)JTB九州



環境庁長官登録旅行業第1770号
日本旅行業協会正会員
福岡市中央区長浜1-1-35

JTB受付 月 日(No.)

平成21年度土木学会全国大会「宿泊施設」ご案内MAP

■天神・博多地区MAP



■福岡市広域MAP



■百道方面MAP



託児室のご案内

開設時間：9月2日(水) 9:00～19:00

9月3日(木) 9:00～19:00

9月4日(金) 9:00～17:00

保育形態：ベビーシッター専門会社へ、シッター派遣を依頼します。

賠償保険については、ベビーシッター会社が加入する、全国ベビーシッター協会指定の保険が適用されます。

保育料：お子様の年齢等によって異なりますので、お問い合わせ下さい。

その他：お申し込みをされる前に詳細について、下記まで必ずお問い合わせください。

お問合せ先：(株)コンベンションリンケージ

土木学会平成21年度全国大会運営事務局

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-6

TEL:092-437-4188 FAX:092-437-4182

Email:jsce2009@secretariat.ne.jp

平成21年度土木学会全国大会 宿泊申込書

Fax:092-751-9200

基本情報	
<input type="checkbox"/> Mr. <input type="checkbox"/> Ms. ふりがな 申込者氏名	
所属機関名	役職
ご請求書明細送付先 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 〒	
TEL	FAX E-mail
ふりがな ご同伴者氏名 <input type="checkbox"/> Mr. <input type="checkbox"/> Ms.	

宿泊申込			
<input type="checkbox"/> 申し込みます		<input type="checkbox"/> 申し込みません	
※いずれかにチェックをしてください。			
第1希望ホテル記号	第1希望ホテル名	第2希望ホテル記号	第2希望ホテル名
希望部屋タイプ <input type="checkbox"/> シングル <input type="checkbox"/> ツイン <input type="checkbox"/> ツインのシングルユース <input type="checkbox"/> の欄にチェックしてください。			
宿泊日	<input type="checkbox"/> 9/1(火)	<input type="checkbox"/> 9/2(水)	<input type="checkbox"/> 9/3(木) <input type="checkbox"/> 9/4(金)

備考欄
※航空券の申し込み等、ご希望内容下記にご記載ください。

お支払い方法 (該当するものに○印をご記入下さい。)

- 銀行振込(申し込み受付締め切り後、請求書を送付いたします。)
- クレジットカード(下記に必要事項をご記入下さい。)

利用カード会社(該当するものに○印をご記入下さい)	有効期限																			
<input type="checkbox"/> ダイナース <input type="checkbox"/> マスターカード <input type="checkbox"/> VISA <input type="checkbox"/> AMEX <input type="checkbox"/> JCB	20 年 月まで																			
引き落としカード番号																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table>																				

ご署名

(株)JTB九州 『平成21年度土木学会全国大会』係 担当:秋月・新原・伊藤
 〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル2階
 Tel:092-712-6142 Fax:092-751-9200(平日9:30~17:30/土日祝・休)
 Email:k_akizuki424@jtb.jp

平成21年度土木学会全国大会 交流会申込書

Fax:092-437-4182

e-mail:jsce2009@secretariat.ne.jp

土木学会平成21年度全国大会の交流会に参加を申し込みます。

基本情報	
ふりがな	
お名前	
ご所属	
所属先住所	〒
連絡先住所	〒
電話番号	
FAX番号	
e-mailアドレス	
一般 / 学生	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生

〈お問合せ先〉

土木学会平成21年度全国大会運営事務局
 (株)コンベンションリンケージ内
 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-6
 TEL:092-437-4188 FAX:092-437-4182

〈お振込み先〉

銀行振込：西日本シティ銀行 赤坂門支店 普通1728763 (社)土木学会西部支部
 郵便振替：01710-5-30332 (社)土木学会西部支部

※お振込みの期限は、平成21年8月21日です。

それ以降は、受付にて、当日お申込み参加費(7,000円)のお支払いをお願いします。

研究討論会等内容紹介

研究討論会一覧

平成21年9月2日～3日

日時/会場	題 目	座長および話題提供者
【研01】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-2 会場 AB02	ここまできた数値シミュレーション 技術 —現状と課題— 応用力学委員会	座 長：樫山和男(中央大学) 話題提供者：前田健一(名古屋工業大学) 市村 強(東京工業大学) 野田利弘(名古屋大学) 中村 光(名古屋大学) 牛島 省(京都大学) 寺田賢二郎(東北大学)
応用力学を基調とした計算力学は、この半世紀の間、土木構造物の設計・解析に不可欠な様々な数値シミュレーションツールを提供することで、安全で快適な社会基盤の構築に貢献してきた。現在では、計算機支援工学(CAE)としてほとんどすべての生産活動を支えるまでに汎用化した数値シミュレーション技術であるが、地盤・コンクリート・鋼などの土木材料分野、あるいは環境・防災・維持管理などの個々の分野において、その理論的および技術的發展はどこまで進んでいるのか、あるいはどのような解析が可能となっているのかなどの視点から現状を把握し、残されている課題ならびに今後10年の方向性を討論する。		
【研02】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-3 会場 A101	土木・工学分野における初等教育支援 のあり方について 教育企画・人材育成委員会	座 長： 話題提供者：
初等・中等教育の現場では、児童・生徒の理科離れ・工学離れが深刻化してきている。一方、初等教育では、「数理教育」の視点はあるが「工学教育」の視点がなく、構造的な問題も指摘されている。当小委員会では小学校における「総合的な学習の時間」および「理科」・「社会」などの教科教育を通じ、土木技術や土木事業に関する出前授業等を実施して、児童の理科離れに歯止めをかけるべく活動を行ってきた。土木のみならず工学としての取組みを促進するための効果的な手法、並びに活動支援について、組織的な仕組みづくりやネットワークの構築など、土木学会として検討すべき課題も多いと考えられる。こうした状況を踏まえ、土木学会の初等教育支援活動のあり方について、学識経験者及び企業・自治体関係者等を招いてパネルディスカッションを行う。		
【研03】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-4 会場 A201	地球温暖化対策 —土木学会はいかに行動すべきか— 地球環境委員会	座 長：太田幸雄(北海道大学) 話題提供者：
地球温暖化問題は全人類が緊急に対応せねばならない課題である。今春、昨年度の時限付き委員会である土木学会地球温暖化対策特別委員会より、土木界、そして土木学会としての地球温暖化問題に対する活動指針が提示された。これにより、土木学会としてはより具体的な活動計画の策定とその実施が求められている。本研究討論会では土木学会の各分野において、今後、緩和策、適応策のためにいかに行動していくべきかについて具体的な例を挙げながら議論するとともに、土木学会全体として統一的な行動を起こし、土木学会内外へのアピールと貢献を行うための具体的な方策について検討する。		
【研04】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-5 会場 A202	歴史的土木構造物の保全 土木史研究委員会	座 長：五十畑弘(日本大学) 話題提供者：植野芳彦(株)長大 小野田滋(財)鉄道技術総合研究所(調整中) 笠 博義(株)間組 樋口輝久(岡山大学) 久田 真(東北大学) 三村 衛(京都大学)
老朽インフラストックの比率の高まりの中で、歴史的価値をもつ構造物の保全について、どのようなスタンスで取り組むべきか、その方向性について実務的な側面を含んで討論を行う。以下の共通事項を基本としつつ、土木の主要な分野全体を対象とする。①土木各分野における保全の課題、特徴など(事例を通じて)②設計、施工を中心とした共通点と相違点③共通点から見た土木遺産全体の保全の方向性④今後の技術的課題		
【研05】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-6 会場 A203	九州発、防災・減災を実現する情報技術の現状と将来 情報利用技術委員会	座 長：小林一郎(熊本大学) 話題提供者：藤岡 晃(株)フジタ 山田文彦(熊本大学) 森山聡之(崇城大学) 野間卓志(熊本県) 鈴木弘人(ヤマハ発動機(株))
我国は、地形・地質、気象等の国土・自然条件から地震・台風・集中豪雨等による自然災害に対して脆弱な国土となっており、防災・減災対策の重要性が叫ばれている。しかしながら、土砂災害や浸水被害といった災害の種類や規模、さらに都市と農村、山間部や沿岸部といった地域特性により必要とされる防災・減災対策は多岐にわたり、ハード的な対策のみで災害を防ぐことは容易ではない。その一方で近年、災害発生の予測や避難シミュレーション、あるいは災害情報の伝達など、情報技術を活用したソフト的な対策に関する研究が活発に行われてきている。ここでは、防災・減災の実現に役立つ情報技術の最新動向ならびに九州における先進事例を紹介するとともに、情報技術・情報インフラの活用で今後の災害対策はどう変わるのか、またそのために準備すべきことは何かについて議論する。		
【研06】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-7 会場 A401	土木工学からみた放射性廃棄物処分の10年と今後の展望について エネルギー委員会	座 長：大西有三(京都大学) 話題提供者：河西 基(財)電力中央研究所 土 宏之(原子力発電環境整備機構) 他2名程度
土木学会における放射性廃棄物処分に関する共通セッション及び研究討論会は、開催して10年という節目を迎えた。エネルギー委員会では、低レベル放射性廃棄物の余裕深度処分のうち土木工学に関係の深い事項を中心に様々な検討を行ってきた。一方、高レベル放射性廃棄物処分に関しては、JAEAが継続して研究開発に取り組み、NUMOはこれら国内外の最新成果および自らの技術開発成果を基に地層処分の安全な実施について2010年技術レポート(仮称)にまとめる予定である。本研究討論会においては、放射性廃棄物処分のこれまでの10年間を様々な視点から顧み、今後の土木技術者が果たすべき役割、要望等について議論する。		

日時/会場	題 目	座長および話題提供者
【研07】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-8 会場 A402	これからの技術者には何が必要ですか? 継続教育実施委員会	座 長：依田照彦(早稲田大学) 話題提供者：アラン・バーデン(英国土木学会) 永田一良((社)日本技術士会) 佐々木寿朗(日本工営(株)) 諏訪博己(前田建設工業(株)) 片山功三(土木学会 技術推進機構)

技術者にとって、資格と継続教育(CPD)は車の両輪である。どちらか一方が欠けても技術力の説明責任は果たせない。真に技術力のある技術者になるためには、資格を持ち、その資格を担保する能力を維持し続ける必要がある。土木学会では、継続教育制度を2001年4月に発足させ、土木技術者が倫理観と専門的能力を持って社会に貢献できるように、その能力の維持・向上を支援している。近年、我が国においても建設分野でCPD記録が管理・監理技術者としての要件の一つとされる例が増えている。このような現状を背景に、継続教育と技術者資格のあるべき姿や土木学会が果たすべき役割を討論することを目的としている。

【研08】 9月2日(水) 16:35-18:35 V-9 会場 A403	地下空間における既設構造物のアセットマネジメントの現状と課題 地下空間研究委員会	座 長：亀村勝美(財)深田地質研究所) 話題提供者：(東京電力(株)) (予定) (東京地下鉄(株)) (首都高速道路(株)) (国土交通省) (日本下水道事業団) (長崎県)
--	--	--

地下空間を利用した社会資本は、山岳トンネルはもとより都市部においても長い歴史の中で整備が進められ、我々の生活には必要不可欠なものとなっている。しかし社会を取り巻く環境が急激に変化し、新しく“物”を造ることが困難な時代に突入しており、これまで整備されてきた社会資本をいかに合理的に維持管理するかが求められ、それに対して多くの事業者がアセットマネジメントの観点から様々な取り組みを開始している。本研究討論会では地下空間を利用する事業者が、自らの社会資本の維持管理をどのように考え、進めているかの事例を紹介し、その後これからの社会資本の整備のあり方、アセットマネジメントの考え方について意見交換を行う。

【研09】 9月2日(水) 16:35-18:35 VI-1 会場 1011	土木学会としてのこれからの国際活動支援のあり方 岩盤力学委員会	座 長：清水則一(山口大学) 話題提供者：各分野から予定
---	---	---------------------------------

発展途上国を中心に海外での旺盛なインフラ整備事業が進む中、国際建設プロジェクトで活躍する日本の技術者は様々な課題に直面している。そのような技術者に対し、学会としてどのような支援が可能かについて、岩盤力学委員会では「岩盤工学による国際活動支援研究小委員会(西脇芳文委員長)」において過去2年間検討を進めてきた。支援が望まれる内容は岩盤工学の範囲に収まらず、また、技術面だけでなく、政策や人材育成に関わることなど広範囲に及ぶものとなる。本討論会は小委員会で作案した、海外土木建設事業に対する国際活動支援アクションプランを踏まえつつ、今後、学会としてより広い分野で、日本の土木技術者を支援するための仕組みのあり方や具体的な策について討論する。

【研10】 9月2日(水) 16:35-18:35 VI-5 会場 1021	土木構造物標準示方書(共通編、作用・荷重編)の策定に向けて 構造工学委員会	座 長：鈴木基行(東北大学) 話題提供者：石橋忠良(JR東日本) 本間淳史(NEXCO東日本) 幸左賢二(九州工業大学) 高橋良和(京都大学) 佐藤尚次(中央大学) 玉越隆史(国土交通省国土技術政策総合研究所) 渡辺泰充(清水建設(株)) 松浦康博(八千代エンジニアリング(株))
---	---	--

本研究討論会は、構造工学委員会が2006年9月より活動を開始し、2010年春の出版を目指している「土木構造物標準示方書(共通編、作用・荷重編)」について、その内容の骨子を学会員に広く周知し、さらに会員から広く意見を聴取することを目的とする。共通編の討論の話題としては、他の規準書・示方書などにおいてほとんど記述されていない、(1)契約における責任技術者の配置、(2)構造計画のあり方について、とし、作用・荷重編については、(3)性能設計における作用・荷重条件の扱いにも触れる。これらはいずれも良い土木構造物を構築するために必要と考えられる項目である。(1)については、契約上、発注者側および請負者側それぞれに能力と経験を有する技術者を配置するとともに、その責任技術者の責任と権限を契約上明確にする必要性を示す。なお、これにより土木技術者の社会的地位の向上も図りたいとの期待もある。また契約については、FIDIC等に見られる3者関係を取上げ、設計照査者や技術監理者の必要性について議論する。また、良い土木構造物の構築には、設計・施工に先立ち適切な構造計画を立てることや、要求性能、設計状況に応じた作用・荷重条件を想定することが極めて重要であり、その際考慮すべき事項について広く議論する。

【研11】 9月2日(水) 16:35-18:35 II-1 会場 1031	市民合意形成プロデューサーの役割と認定のあり方 コンサルタント委員会	座 長：上野俊司(国際航業(株)) 話題提供者：大曾根正一(サンコーコンサルタント(株)) 酒本 宏((株)キタバ) 山中英生(徳島大学) 小川剛志(千葉県) 伊藤将司((株)福山コンサルタント)
---	--	---

コンサルタント委員会市民合意形成小委員会では、平成12年より、市民合意形成の円滑化と合意形成プロデューサー(技術者)の職能の確立を目的として研究活動を続け、昨年度、土木学会平成20年度重点研究課題の活動として、海外事例調査、全国3箇所での市民合意形成シンポジウム、まちづくりにおける住民合意形成研修会(千葉県)を開催し、合意形成プロデューサー(技術者)の認定制度の議論を深めてきた。本研究討論会において、これらの研究成果を話題提供として紹介し、学識、行政、コンサルタントの立場から、合意形成プロデューサーの役割と認定のあり方について、課題と可能性を討論し、今後のあるべき姿を探りたい。

日時／会場	題 目	座長および話題提供者
【研12】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-1 会場 AB01	先輩に聞く —環境工学の将来— 環境工学委員会	座 長：藤井滋穂(京都大学) 話題提供者：藤田正憲(高知工業高等専門学校) 楠田哲也(北九州市立大学)
<p>環境工学は幅広い分野から成り立っており、著名な研究者の方々はそれぞれが独自の工夫と努力によって最先端を極められ、若い研究者には学ぶべき点が多々ある。本企画では、長年にわたって第一線で研究を続けてこられた著名な先生をお招きし、環境工学分野での研究に対する取り組み、考え方、将来への展望、若い研究者に望むこと等を話して頂く。また、講演後、会場の参加者と「環境工学分野の将来像」について意見交換を行う。</p>		
【研13】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-2 会場 AB02	土木技術映像作品の技術教育における効果 土木技術映像委員会	座 長：大野春雄(攻玉社工科短期大学) 話題提供者：
<p>土木関連の映像作品は、河川、道路、橋梁、ダム、トンネル等の分野と、土木技術者、土木系学生、小・中学生、一般社会人の対象者によって分類することができ、工事記録・技術研究紹介など専門性の高いものから、土木一般・啓発など一般的な内容のものまで多様な価値を有している。土木技術映像委員会では、映像作品の調査・収集、データベース化、普及・活用、一般公開といった活動を進めてきている。今回は前回に引き続き、これらの活動の中から映像作品の利・活用に着目し、具体的な分野を取り上げ、どの対象者に教材としての効果があげられるかなどについて、パネリストから発表していただき意見交換を行う。</p>		
【研14】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-3 会場 A101	地盤工学分野の研究マップ(リサーチマップ) 地盤工学委員会	座 長：飯塚 敦(神戸大学) 話題提供者：岡村未対(愛媛大学) 勝見 武(京都大学) 後藤 聡(山梨大学) 澤田 亮((財)鉄道総合技術研究所) 塚本良道(東京理科大学) (地盤調査の専門家)
<p>今後の地盤工学に関する研究テーマなど、研究開発に携わる者が研究開発計画の策定を行う際の指標となるようリサーチマップについて討論する。研究分野ごとに、①20年先の社会・技術動向、②他分野との協調・融合、を考慮し、将来を見据えた研究項目をロードマップとして、研究の目標、研究スパン、必要な研究テーマについてまとめる。</p>		
【研15】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-4 会場 A201	日本のインフラ事業におけるPFI/PPPの再考 建設マネジメント委員会 土木計画学研究委員会	座 長：宮本和明(東京都市大学) 話題提供者：岡本 博(国土交通省九州地方整備局) 北詰恵一(関西大学) 橋本武寛(J-Infra、前マッコーリージャパン) 美原 融((株)三井物産戦略研究所) 渡会英明((株)建設技術研究所)
<p>PFIの社会的必要性に対する国際的な認識の高まりにもかかわらず、わが国ではインフラ整備を伴う案件はほとんど事業化されていない。昨今の財政状況のもと、インフラ事業への適切なPFI導入の重要性はより高まってきていると言えよう。土木学会はこの問題に積極的に取り組み社会に貢献する責務があるとの問題意識のもと、インフラPFI研究小委員会は2001年から活動をはじめ、研究討論会も過去2回開催してきている。今回は、まず研究小委員会メンバーが最近の成果を報告し、次いで外部の専門家にそれに対するコメントと一般的な提言をお願いし、最後にフロアとともに今後の進むべき方向について討論することを目的としている。</p>		
【研16】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-5 会場 A202	水理・水文解析ソフトウェア統合型共通基盤の活用と総合的な水解析ソフトウェアへの進化に向けて 水工学委員会	座 長：山田 正(中央大学) 話題提供者：中川 一(京都大学防災研究所) 椎葉充晴(京都大学工学研究科) 大平一典(国土交通省国土技術政策総合研究所) 五道仁実(国土交通省河川局情報対策室) 未定(国土交通省都市地域・整備局下水道部)
<p>水工学分野における計算機シミュレーションソフトウェアの相互利用やグラフィカルユーザーインターフェースの開発を促進させ、わが国の水工シミュレーション技術の高度化と国外展開を図るために、水理・水文シミュレーションソフトウェアの統合型共通基盤の活用方法と総合的な水解析ソフトウェアへの進化について議論する。また、統合型共通基盤への参加やソフトウェアの品質認証、品質認証のための水理・水文データなどに関する議論を通じて、水理・水文解析ソフトウェア統合型共通基盤を確固たるものとするための協働の仕方を議論する。</p>		
【研17】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-6 会場 A203	風景立国九州に向けた土木デザインの仕組みづくり 景観・デザイン委員会	座 長：小林一郎(熊本大学) 話題提供者：川口芳人(国土交通省九州地方整備局) 竹下真治(国土交通省九州地方整備局) 矢ヶ部輝明((社)建設コンサルタンツ協会九州支部) 星野裕司(熊本大学)
<p>美しい国づくり政策大綱後、美しい九州づくりに向けて、九州地方整備局では風景立国九州に関わる施策を展開しています。その中で土木デザインに関わる仕組みづくりとして「景観形成管理システム」を平成19年度より運用しています。「景観形成管理システム」は景観形成のプロセスを引き継ぎ資料(「景観カルテ」と呼ぶ)として整理し、個別事業における整備方針の一貫性を確保するとともに、先進的な事例に関する情報等のノウハウの蓄積を目的としています。ここでは、景観アドバイザーや整備局の担当者らと交え、仕組みづくりと運用に関わる努力とその成果を振り返り、あわせて将来に向けた課題について意見交換する。</p>		

日時／会場	題 目	座長および話題提供者
【研18】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-7 会場 A401	実務者から見たコンクリート標準示方書 コンクリート委員会	座 長：宮川豊章(京都大学) 話題提供者：石橋忠良(JR東日本) 森北佳昭(国土交通省九州地方整備局) 十河茂幸((株)大林組) 渡辺泰充(清水建設(株)) 宇治公隆(首都大学東京) 下村 匠(長岡技術科学大学)
土木学会コンクリート標準示方書は、わが国のコンクリート技術の中心に位置する技術文書体系である。コンクリート構造物の設計・施工・維持管理の実務においてだけでなく、学術研究、コンクリート工学教育、また学会にも大きな影響を及ぼしている。2007年制定のコンクリート標準示方書が世に出て1年余りが経過し、その内容が技術の現場にほぼ浸透した。現行示方書には、これまでどのような声が寄せられているのか。この討論会では、示方書を使う実務者の視点を中心として、示方書の課題を論じる。そうして、示方書を取り巻く状況は今後どのように展開するのか。数年後の改訂に望まれることは何か。さらに大きな展望は。技術者・研究者がそれらを考えてゆく契機としたい。		
【研19】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-8 会場 A402	市民防災教育への貢献を考える 地震工学委員会	座 長：小川雄二郎(富士常葉大学) 話題提供者：三上 卓(群馬工業高等専門学校) 成富 勝(九州共立大学) 原田紹臣(三井共同建設コンサルタント(株)) 中野 晋(徳島大学) 関口宏二((独)防災科学技術研究所) 須川哲治((財)道路管理センター九州地区) 坂本秀和(福岡市市民局)
防災は自助、共助、公助といわれています。この自助、共助の主体となる市民や地域行政に、土木学会は専門家集団として望まれる役割を果たしているでしょうか？ ①学官民三位一体の市民防災エキスパート研修制度の事例(静岡県)②市民参加型防災啓発教育タウンウォッチングの事例③高校生の学内防災教育の事例④中小建設業のBCP入門セミナーの実施の体験⑤徳島大学防災リーダー養成講座の体験⑥防災科研の市民向けアウトリーチ活動⑦北九州の自治体における防災教育の事例等をパネラーから紹介いただき土木学会関係者の果たしてきている役割を検証します。		
【研20】 9月3日(木) 13:00-15:00 V-9 会場 A403	設計の無駄と余裕 —新しい設計法への取り組み— 鋼構造委員会	座 長：小西拓洋(首都高技術センター) 話題提供者： (調整中)
設計の中に潜む無駄を取り上げ討議します。無駄の中には、技術的に解明できない部分や、万が一への余裕部分もありますが、根拠のない不安、検討不足などを安全代とした無駄もあります。今回はそんな無駄をテーマに討論会を開催します。 実挙動をより正確に、詳細に再現できるFEMが身近な設計ツールとして利用出来るようになり、解析の難しかった部分についても研究が進んでいます。このような研究と通じて明らかとなってきた無駄と余裕について考えたいと思います。また部分荷重係数設計法が世界の趨勢となる中、鋼構造委員会では標準示方書を発刊し、部分係数設計法の普及を進めています。新たな設計法により、無駄と余裕はどう整理反映されるのか、討議を通して新しい設計の姿を探ります。		
【研21】 9月3日(木) 13:00-15:00 VI-1 会場 1011	複合構造化による土木構造物の延命化 複合構造委員会	座 長：横田 弘(北海道大学) 話題提供者：松村政秀(大阪市立大学) 小林 朗(日鉄コンポジット(株)) 久利良夫((財)阪神高速道路管理技術センター) 中村一史(首都大学東京)
限りある財源の下、更新時期を迎える構造物には効率的な補修補強による延命化が求められている。鋼やコンクリート、FRPなどを用いた複合構造化による補修補強は、構造物の性能をより効率的に回復・向上できる可能性がある。 複合構造委員会では、維持管理小委員会およびFRPによる鋼および複合構造の補修・補強小委員会を設置し、種々の材料を用いた複合構造化による構造物の延命化について調査・検討を実施してきた。討論会では、これらの小委員会の活動成果を題材に、構造物を複合構造化することによって土木構造物の延命化を行う場合の設計・施工・維持管理の現状と課題、ならびに今後の展望について討論する。		
【研22】 9月3日(木) 13:00-15:00 VI-5 会場 1021	ランナーのための道路舗装 舗装工学委員会	座 長：佐藤研一(福岡大学) 話題提供者：岡村美好(山梨大学) 竹内 康(東京農業大学) 平塚 潤(城西大学) 田原亮二(福岡大学) 峰岸順一(東京都) 長尾裕史(ミズノ(株)) 西田昌弘(クaryana(株))
道路舗装は、主として車の快適な交通のために整備されてきた。しかし、駅伝やマラソン競技会などでは、道路舗装がそのまま使われていることは周知のことである。一方、歩道や公園などでは、利用者の安全性や快適性を確保するための特殊舗装が施されている場合があり、これに関する研究も行われている。しかし、マラソンランナーなどの道路舗装を利用する競技者の視点から道路舗装のあり方について議論された例は殆ど無い。そこで、舗装工学委員会では、「ランナーにとって走りやすい舗装とは？」という視点から改めて道路舗装のあり方について議論することとした。		
【研23】 9月3日(木) 13:00-15:00 II-1 会場 1031	土木の魅力を語ろう！ 建設技術研究委員会	座 長：柿谷達雄(清水建設(株)) 話題提供者：西山芳一(土木写真家) 小島健一(写真家;見学団体「社会科見学に行こう！」主宰) 須田久美子(鹿島建設(株))
土木はCivil engineering(市民工学)と言われているように、本来、人々の生活を支え、豊かにする魅力あるものである。しかしながら、土木の社会的認知度は低く、近年では若者の土木離れも問題となってきている。こういった社会状況の中、「ビッグプロジェクト」、「歴史」、「環境」等をキーワードに、土木構造物の魅力、現場作業の魅力、土木と環境等、多様な視点から土木の魅力について語り、再認識するとともに、今後の展開について議論する。		

第64回年次学術講演会会場および座長(予定者)一覧表

月 日		9月2日(水)						
部門	会場	教室	9:00~10:30	10:45~12:15	13:00~14:30	14:45~16:15	16:35~18:35	9:00~10:30
I	I-1	A617		橋梁の耐震(1) I-001~I-006 塚 淳一	橋梁の耐震(2) I-007~I-012 星隈順一	橋梁の耐震(3) I-013~I-018 幸左賢二		橋梁の耐震(4) I-019~I-023 青木徹彦
	I-2	A601	維持管理(1) I-055~I-061 下里哲弘	維持管理(2) I-062~I-068 佐藤恒明	維持管理(3) I-069~I-075 貝沼重信	維持管理(4) I-076~I-082 岩崎英治		維持管理(5) I-083~I-089 里 隆幸
	I-3	A616		波動 I-125~I-130 中畑和之	疲労(1) I-131~I-137 田畑晶子	疲労(2) I-138~I-144 穴見健吾		疲労(3) I-145~I-151 館石和雄
	I-4	A602		地震防災(1) I-187~I-193 小野祐輔	地震防災(2) I-194~I-200 朱牟田善治	地震防災(3) I-201~I-207 宮島吉克		地震防災(4) I-208~I-214 野田 茂
	I-5	A615	地震応答解析(1) I-241~I-247 張 鐘	地震応答解析(1) I-248~I-253 樋口俊一	地震応答解析(3) I-254~I-260 一井康二	地震応答解析(4) I-261~I-266 原田隆典		ダム・タンクの耐震(1) I-267~I-273 井上涼介
	I-6	A603	地盤震動(1) I-307~I-313 後藤浩之	地盤震動(2) I-314~I-320 野口竜也	地盤震動(3) I-321~I-327 村田 晶	地盤震動(4) I-328~I-334 三輪 滋		木橋・石橋 I-335~I-341 後藤文彦
	I-7	A611	免震構造・設計(1) I-375~I-380 伊津野和行	免震構造・設計(2) I-381~I-386 塩尻弘雄	免震構造・設計(3)/落橋防止構造 I-387~I-392 藤田亮一	振動制御(1) I-393~I-398 梶田幸秀		振動制御(2) I-399~I-405 姫野岳彦
	I-8	A607	橋梁一般(設計)(1) I-436~I-441 奥井義昭	橋梁一般(設計)(2) I-442~I-448 野上邦栄	橋梁一般(設計)(3) I-449~I-453 依田照彦	橋梁一般(施工) I-454~I-459 吉田順一郎		橋梁一般(測定)(1) I-460~I-466 小林裕介
	I-9	A610	耐風・風工学(1) I-498~I-504 木村吉郎	耐風・風工学(2) I-505~I-512 本田明弘	耐風・風工学(3) I-513~I-519 橋原崇樹	耐風・風工学(4) I-520~I-526 野澤剛二郎		耐風・風工学(5) I-527~I-533 野澤剛二郎
	I-10	A609	衝撃(実験)(1) I-560~I-566 三上 浩	衝撃(実験)(2) I-567~I-573 別府万寿博	衝撃(解析)(1) I-574~I-580 藤掛一典	衝撃(解析)(2) I-581~I-587 玉井宏樹		耐震実験 I-588~I-593 五十嵐晃
	I-11	A612	計算力学(1) I-625~I-630 浅井光輝	計算力学(2) I-631~I-637 名木野晴暢	計算力学(3) I-638~I-643 齊木 功	計算力学(4) I-644~I-650 北原武嗣		安全性・信頼性(1) I-651~I-656 北原武嗣
II	II-1	1031	流路・河床変動(1) II-001~II-007 長田健吾	流路・河床変動(2) II-008~II-014 音田慎一郎	土砂の生産・流出 II-015~II-020 櫻井寿之	流砂 II-021~II-026 竹林洋史		【研11】市民合意形成プロデューサーの認定のあり方 II-027~II-033 里深好文
	II-2	1032	津波・高潮 II-081~II-080 有川太郎	沿岸災害・防災 II-081~II-088 川崎浩司	海岸構造物(1) II-089~II-095 村上啓介	海岸構造物(2) II-096~II-101 柿沼太郎		波浪・消波構造物 II-102~II-108 橋本彰博
	II-3	1033	地下水理・地下水文(1) II-143~II-148 斎藤雅彦	地下水理・地下水文(2) II-149~II-155 北村良介	流出・洪水(1) II-156~II-162 田村隆雄	流出・洪水(2) II-163~II-169 広城吉成		大気水象(降水・雲) II-170~II-176 西山浩司
	II-4	1034	水・熱環境 II-213~II-219 中北英一	河川の水環境 II-220~II-227 大澤和敏	河口の水理・水質 II-228~II-234 矢野真一郎	物質輸送・循環 II-235~II-242 井伊博行		閉鎖水域の水質改善 II-243~II-248 梅田 信
III	III-1	822	フィルダム III-001~III-007 仙頭紀明	圧縮・圧密(1) III-008~III-013 金田一広	圧縮・圧密(2) III-014~III-019 坂谷常廣	圧縮・圧密(3) III-020~III-026 森川 浩		地盤防災(降雨・透水・浸水) III-027~III-033 川村 修
	III-2	821	斜面(1) III-060~III-067 伊藤和也	斜面(2) III-068~III-075 佐野博昭	斜面(3) III-076~III-081 鈴木素之	斜面(4) III-082~III-088 森川 浩		斜面(5) III-089~III-095 森川 浩
	III-3	824	特殊土(1) III-118~III-123 福島宏文	特殊土(2) III-124~III-128 荻田崇治	支持力 III-129~III-136 西岡英俊	支持力 III-137~III-143 本多 剛		数値解析(1) III-144~III-150 本多 剛
	III-4	825	試験法・調査法(1) III-181~III-186 神田政幸	試験法・調査法(2) III-187~III-193 鳥居宣之	地盤の動的挙動(1) III-194~III-199 澤田俊一	地盤の動的挙動(2) III-200~III-205 小林 薫		現場計測(1) III-206~III-212 小林 薫
	III-5	832	地盤の動的挙動(1) III-242~III-248 岡村未対	地盤の動的挙動(2) III-249~III-255 規矩大義	地盤の動的挙動(3) III-256~III-262 高橋肇浩	地盤の動的挙動(4) III-263~III-269 中澤博志		地盤の動的挙動(5) III-270~III-276 中澤博志
	III-6	833	補強土(1) III-304~III-310 河村 隆	補強土(2) III-311~III-317 井澤 淳	補強土(3) III-318~III-325 松島健一	補強土(4) III-326~III-332 松島 満		不飽和土(1) III-333~III-339 松島 満
	III-7	834	トンネル(1) III-373~III-379 小宮一仁	トンネル(2) III-380~III-387 重田佳幸	トンネル(3) III-388~III-394 小泉直人	トンネル(4) III-395~III-401 日下 敦		トンネル(5) III-402~III-408 日下 敦
	III-8	835	流動化処理土 III-438~III-443 大嶺 聖	地盤改良(1) III-444~III-450 林 泰弘	地盤改良(2) III-451~III-458 矢島寿一	地盤改良(3) III-459~III-466 坂本孝志		地盤改良(4) III-467~III-473 石蔵良平
IV	IV-1	811	交通ネットワーク評価 IV-001~IV-007 円山琢也	交通サービス評価 IV-008~IV-015 有村幹治	交通サービス評価 IV-016~IV-023 吉村克功	交通サービス評価 IV-024~IV-031 吉村克功		歩行者・自転車交通 IV-032~IV-039 金 利昭
	IV-2	812	景観調査・分析 IV-054~IV-059 星野裕司	景観デザイン IV-060~IV-066 西成典久	景観評価 IV-067~IV-072 阿部貴弘	景観評価 IV-073~IV-079 阿部貴弘		土木史(1) IV-080~IV-086 出村嘉史
	IV-3	813	観光 IV-117~IV-123 古谷知之	環境 IV-124~IV-130 川本義海	人口減少・少子高齢社会 IV-131~IV-137 大沢昌玄	人口減少・少子高齢社会 IV-138~IV-144 大沢昌玄		都市・地域計画 IV-145~IV-151 松中亮治
	IV-4	814	のり面・盛土 IV-178~IV-185 松元和伸	橋梁災害 IV-186~IV-192 羽矢 洋	鉄道防災 IV-193~IV-198 白川秀則	鉄道防災 IV-199~IV-205 白川秀則		パブリックインボリューション・住民参加(1) IV-206~IV-212 寺橋慎太郎
	IV-5	815	軌道管理 IV-235~IV-242 森高寛功	状態監視・検測装置 IV-243~IV-250 原田彰久	軌道管理支援システム・保安 IV-251~IV-257 橋本渉一	軌道管理支援システム・保安 IV-258~IV-264 橋本渉一		軌道整備 IV-265~IV-271 久米 博
	IV-6	816	軌道材料(1) IV-301~IV-308 橋田将之	軌道材料(2) IV-309~IV-315 川崎祐征	軌道材料(3) IV-316~IV-320 岡崎裕之	軌道材料(4) IV-321~IV-327 岡崎裕之		レール管理(1) IV-328~IV-334 輪田朝亮
V	V-1	AB01	舗装一般 V-001~V-008 神谷恵三	舗装一般 V-009~V-016 吉田信之	構造設計・構造評価(舗装) V-017~V-024 吉田信之	リサイクル(舗装) V-025~V-032 丸山紀美雄		舗装材料(1) V-033~V-039 丸山紀美雄
	V-2	AB02	塩害(1) V-073~V-080 堀口賢一	塩害(2) V-081~V-088 宮里心一	塩害(3) V-089~V-096 菅川 浩	塩害(4) V-097~V-104 菅川 浩		【研01】ここまでの数値シミュレーション技術の現状と課題一 V-105~V-112 菅川 浩
	V-3	A101	構造物調査・診断 V-143~V-148 竹田宣典	維持管理(1) V-149~V-156 蔵本武弘	維持管理(2) V-157~V-164 山口明伸	維持管理(3) V-165~V-172 久田 真		【研02】土木・工学分野における初等教育支援のあり方について V-173~V-179 大島義信
	V-4	A201	耐久性一般(1) V-215~V-220 石田剛朗	耐久性一般(2) V-221~V-226 蔵重 勲	耐久性一般(3) V-227~V-233 加藤総夫	耐久性一般(4) V-234~V-241 伊代田岳史		【研03】地球温暖化対策?土木学会はどのように行動すべきか? V-242~V-248 山路 徹
	V-5	A202	混和材(1) V-284~V-290 岩城圭介	混和材(2) V-291~V-297 山田一夫	混和材(3) V-298~V-303 齊藤 直	混和材(4) V-304~V-310 齊藤 直		【研04】歴史的土木構造物の保全 V-311~V-317 阿波 稔
	V-6	A203	副産物利用・再生材料(1) V-348~V-355 佐川康貴	副産物利用・再生材料(2) V-356~V-362 松家武樹	副産物利用・再生材料(3) V-363~V-369 橋 貞則	副産物利用・再生材料(4) V-370~V-376 片平 博		【研05】九州発、防災・減災を実現する情報技術の現状と将来 V-377~V-383 片平 博
	V-7	A401	温度応力(1) V-407~V-414 満洲利明	温度応力(2) V-415~V-422 杉橋直行	温度応力(3) V-423~V-430 横関康祐	温度応力(4) V-431~V-438 横関康祐		【研06】土木工学からみた放射性廃棄物処分の10年と今後の展望について V-439~V-445 横関康祐
	V-8	A402	耐震補強(1) V-473~V-480 土屋智史	耐震補強(2) V-481~V-486 田中泰司	耐震補強(3) V-487~V-492 三木朋夫	耐震補強(4) V-493~V-498 三木朋夫		【研07】これからの技術者には何が必要ですか? V-499~V-505 横田 弘
	V-9	A403	構造設計 V-536~V-542 佐藤謙彦	連続繊維補強コンクリート(構造)(1) V-543~V-550 二井谷教治	連続繊維補強コンクリート(構造)(2) V-551~V-557 立石晶洋	連続繊維補強コンクリート(構造)(3) V-558~V-564 中井裕司		【研08】地下空間における既設構造物のアセットマネジメントの現状と課題 V-565~V-571 渡辺 健
VI	VI-1	1011	シールドトンネル(1) VI-001~VI-007 久多羅木吉治	シールドトンネル(2) VI-008~VI-014 中川雅由	シールドトンネル(3) VI-015~VI-022 焼田真司	シールドトンネル(4) VI-023~VI-030 栗木 実		【研09】土木学会としてのこれからの国際活動支援のあり方 VI-031~VI-037 栗木 実
	VI-2	1012	施工技術(1) VI-069~VI-075 石井浩司	施工技術(2) VI-076~VI-082 吉田宏宏	施工技術(3) VI-083~VI-090 新井 泰	施工技術(4) VI-091~VI-097 藤沼 愛		施工技術(5) VI-098~VI-104 藤沼 愛
	VI-3	1013	GPS VI-136~VI-143 黒台昌弘	測量・計測(1) VI-144~VI-149 三浦 悟	測量・計測(2) VI-150~VI-155 今井 博	測量・計測(3) VI-156~VI-162 今井 博		自動化システム/情報化施工 VI-163~VI-169 高田知典
	VI-4	1014	開削トンネル VI-200~VI-206 石田耕生	開削トンネル VI-207~VI-214 久保正顕	ダム VI-215~VI-221 長谷川悦夫	ダム VI-222~VI-228 長谷川悦夫		PFI・公共政策 VI-229~VI-235 金山洋一
	VI-5	1021	山岳トンネル(1) VI-267~VI-274 平川泰之	山岳トンネル(2) VI-275~VI-281 森崎泰隆	山岳トンネル(3) VI-282~VI-288 吉川和行	山岳トンネル(4) VI-289~VI-295 吉川和行		【研10】土木構造物標準化方書(共通編・作用・荷重編)の策定に向けて VI-296~VI-302 山岳トンネル(4)
	VI-6	1022		検査技術・診断(1) VI-332~VI-339 目黒公郎	検査技術・診断(2) VI-340~VI-346 松山公年	検査技術・診断(3) VI-347~VI-353 松山公年		検査技術・診断(4) VI-354~VI-360 松山公年
	VI-7	1023		リニューアル(1) VI-378~VI-385 村田信之	リニューアル(2) VI-386~VI-392 岩上憲一	リニューアル(3) VI-393~VI-400 橋本 晃		リニューアル(4) VI-401~VI-408 橋本 晃
VII	VII-1	A717	水質モニタリング・解析(1) VII-001~VII-006 渡辺亮一	水質モニタリング・解析(2) VII-007~VII-013 中村由行	上下水道管理 VII-014~VII-020 森山克美	水質浄化技術 VII-021~VII-027 長岡 裕		水質浄化技術/遺伝子評価 VII-028~VII-034 村上和仁
	VII-2	A716	熱環境・エネルギー VII-072~VII-077 上野賢仁	ライフサイクルアセスメント(LCA)・環境計画 VII-078~VII-084 中山裕文	温暖化対策 VII-085~VII-092 米田 稔	環境意識・環境教育 VII-093~VII-099 曾根真理		大気環境 VII-100~VII-106 曾根真理
	VII-3	A715	植生・緑化(1) VII-144~VII-149 鈴木素之	植生・緑化(2) VII-150~VII-155 渡辺亮一	廃棄物管理・処分 VII-156~VII-161 宮脇健太郎	廃棄物リサイクル VII-162~VII-168 嶋津治希		埋立処分場管理 VII-169~VII-175 島岡隆行
CS	CS-1	842	計算力学 CS8-001~CS8-008 紅露一寛	計算力学 CS8-009~CS8-015 岡澤重信	火山工学 CS9-001~CS9-006 高橋和雄	土木工学発展に向けた資料の収集・保存・提供と利活用 CS7-001~CS7-008 北浦 勝		国際セッション CS3-001~CS3-006 納多 勝
	CS-2	843		土木教育一般 CS1-001~CS1-007 末武義崇	土木教育一般 CS1-008~CS1-013 藤井 聡	土木教育一般 CS1-014~CS1-020 田中 努		土木教育一般 CS1-021~CS1-027 田中 努
	CS-3	844		流域管理と地域計画の連携 CS11-001~CS11-006 福岡隆二	流域管理と地域計画の連携 CS11-007~CS11-012 市川 温	流域管理と地域計画の連携 CS11-013~CS11-018 立川康人		流域管理と地域計画の連携 CS11-019~CS11-024 立川康人
	CS-4	845	放射性廃棄物の処分技術 CS5-001~CS5-009 戸井田克	放射性廃棄物の処分技術 CS5-010~CS5-017 廣永道彦	放射性廃棄物の処分技術 CS5-018~CS5-025 枝松良展	放射性廃棄物の処分技術 CS5-026~CS5-034 窪田 茂		放射性廃棄物の処分技術 CS5-035~CS5-044 智之
国際関連行事	826		15:00~17:00 International Roundtable Meeting Topic: "Cross-Disciplinary Collaboration and Technological Progress"(境界領域における研究-生態学との事例)					9:00~12:00 The 3rd WFEQ-JFES-Disaster Risk Management(第3回ジウム・災害リスクマネジメント)

9月3日(木)				9月4日(金)				
10:45~12:15	13:00~15:00	15:15~16:15	16:20~18:20	19:20~20:50	9:00~10:30	10:45~12:15	13:00~14:30	14:45~16:15
橋梁の耐震(5) I-024~I-029 佐々木栄一					橋梁の耐震(6) I-030~I-035 葛西 昭	橋梁の耐震(7) I-036~I-041 高橋良和	橋梁の耐震(8) I-042~I-047 睦好宏史	耐震設計法 I-048~I-054 矢部正明
維持管理(6) I-090~I-096 藤井 堅					維持管理(7) I-097~I-103 松岡和巳	維持管理(8) I-104~I-110 金 哲佑	維持管理(9) I-111~I-117 小室雅人	維持管理(10) I-118~I-124 小幡卓司
疲労(4) I-152~I-158 内田大介					疲労(5) I-159~I-165 栗原康行	疲労(6) I-166~I-172 若林登	疲労(7) I-173~I-179 大西弘志	疲労(8) I-180~I-186 菅沼久忠
地震防災(5) I-215~I-221 秦 康範					基礎の耐震(1) I-222~I-228 森伸一郎	基礎の耐震(2) I-229~I-234 田蔵 隆	基礎の耐震(3) I-235~I-240 松田 隆	基礎振動(実験・測定)(3) I-301~I-306 中村聖三
ダム・タンクの耐震(2) I-274~I-280 岩下友也					橋梁振動(理論) I-281~I-287 松本泰尚	橋梁振動(実験・測定)(1) I-288~I-294 深田幸史	橋梁振動(実験・測定)(2) I-295~I-300 塩尻弘雄	橋梁振動(実験・測定)(3) I-301~I-306 中村聖三
最適設計 I-342~I-347 吉田郁政					橋梁床版(1) I-348~I-354 大倉一郎	橋梁床版(2) I-355~I-360 街道 浩	橋梁床版(3) I-361~I-367 春日井俊博	橋梁床版(4) I-368~I-374 田辺真史
振動制御(3) I-406~I-410 谷中聡久					振動 I-411~I-416 宮下 剛	非破壊評価 I-417~I-423 石尾真理	構造工学 I-424~I-429 古川愛子	構造工学 I-430~I-435 玉田和也
橋梁一般(測定)(2) I-467~I-473 谷口 望					地中構造物・トンネルの耐震(1) I-474~I-479 松本敏克	地中構造物・トンネルの耐震(2) I-480~I-486 宮川義範	地中構造物・トンネルの耐震(3) I-487~I-492 渡辺和明	合成構造 I-493~I-497 橋 吉宏
耐風・風工学(5) I-527~I-532 石原 孟					継手 I-533~I-539 北田俊行	継手 I-540~I-546 鈴木康夫	新素材・接合 I-547~I-553 中村一史	すれ止め I-554~I-559 中島章典
耐震補強 I-594~I-600 谷村幸裕					診断・補修・補強(1) I-601~I-606 小野 潔	診断・補修・補強(2) I-607~I-612 石川敏之	診断・補修・補強(3) I-613~I-618 杉浦雅征	診断・補修・補強(4) I-619~I-624 上半文昭
安全性・信頼性(2) I-651~I-657 盛川 仁					座屈・耐荷力(1) I-658~I-663 小池 武	座屈・耐荷力(2) I-664~I-669 岡田 淳	座屈・耐荷力(3) I-670~I-675 池田清宏	開水路の水理 I-065~I-072 米山 望
水理計測・観測手法 II-034~II-040 武藤裕則	[研23] 土木の魅力を語ろう!				開水路・複合水路(複断面・わんど)の水理 II-041~II-048 橋 涼太	河道の水理(1) II-049~II-056 神田佳一	河道の水理(2) II-057~II-064 赤堀良介	開水路の水理 II-065~II-072 米山 望
浮体・波浪発電 II-109~II-114 山田文彦					海岸地形・漂砂制御 II-115~II-122 山城 賢	湾内の流れ II-123~II-129 押川英夫	湾内環境 II-130~II-135 村上和男	沿岸干潟の生態と保全 II-136~II-142 宇野宏司
気候変動・社会変動と水循環 II-177~II-182 落合 実					地球環境問題 II-183~II-188 森脇 亮	河川計画・管理(1) II-189~II-196 足田 誠	河川計画・管理(2) II-197~II-204 岡本敏郎	水災害・防災 II-205~II-212 手計太一
閉鎖水域の水環境 II-249~II-255 石塚正秀					水圏の生態系(1) II-256~II-263 田代 喬	水圏の生態系(2) II-264~II-271 戸田祐嗣	水圏の生態系(3) II-272~II-279 関根雅彦	河川環境構造物 II-280~II-287 赤松良久
地盤防災(リスクマネジメント) III-028~III-034 本城勇介					地盤の応力と変形 III-035~III-040 石沢友浩	岩の工学的性質 III-041~III-045 清水隆文	粘土の変形強度 III-046~III-052 吉本憲正	砂の変形強度 III-053~III-059 菊本 統
斜面(5) III-088~III-093 後藤 聡					杭(1) III-100~III-109 神田政幸	杭(2) III-110~III-115 石濱吉郎	杭(3) III-116~III-121 今村真一郎	杭(4) III-122~III-127 杉江茂彦
数値解析(2) III-144~III-150 若井明彦					土の動的性質(1) III-151~III-157 木元小百合	土の動的性質(2) III-158~III-164 中井健太郎	土の物理化学的性質 III-165~III-172 末次大輔	都市地盤情報・その他 III-173~III-180 竹村次朗
現場計測(2) III-206~III-212 玉手 聡					土壌地下水汚染(1) III-213~III-220 村上 哲	土壌地下水汚染(2) III-221~III-227 小澤一喜	リサイクル III-228~III-234 関宮 尚	廃棄物 III-235~III-241 香倉宏史
地盤の動的挙動(5) III-270~III-276 原田健二					透水・浸透(1) III-277~III-283 谷中仁志	透水・浸透(2) III-284~III-289 杉井俊夫	透水・浸透(3) III-290~III-296 高坂信章	透水・浸透(4) III-297~III-303 進士善英
不飽和土(2) III-333~III-339 西村友良					締固め・土圧 III-340~III-345 大島昭彦	III-346~III-351 片桐雅明	施工機械・現場計測・その他 III-352~III-358 田地陽一	基礎工 III-359~III-364 沢田和秀
山岳トンネル(1) III-402~III-409 野城一栄					山岳トンネル(2) III-410~III-416 萩原智寿	シールドトンネル III-417~III-423 津野 究	沈下空洞と地下構造物(1) III-424~III-430 杉本光隆	沈下空洞と地下構造物(2) III-431~III-437 杉本知史
地盤改良(5) III-475~III-482 永留 健					地盤改良(6) III-483~III-489 林健太郎	地盤改良(7) III-490~III-497 笠間清伸	地盤改良(8) III-498~III-504 荻岸邦夫	地盤改良(9) III-505~III-511 平野孝行
鉄道計画 IV-032~IV-037 岡村敏之					土木史(2) IV-080~IV-087 五十畑弘	災害分析 IV-088~IV-094 吉村晶子	交通事故 IV-038~IV-045 萩田賢司	防災・復興計画 IV-110~IV-116 秀島栄三
都市整備・都市開発 IV-146~IV-153 森杉雅史					都市整備・都市開発 IV-146~IV-153 森杉雅史	物流 IV-154~IV-161 石黒一彦	社会・経済分析評価 IV-162~IV-169 塚井誠人	測量・リモートセンシング IV-170~IV-177 中川雅史
パブリックインボリブメント・住民参加(2) IV-207~IV-213 松田和香					軌道工事・施工 IV-266~IV-272 村本勝巳	保線機械・施工 IV-273~IV-279 大澤純一郎	高架橋施工・補修 IV-221~IV-228 池田 学	鉄道トンネル IV-229~IV-234 岡野法之
レール管理(2) IV-328~IV-334 三輪昌弘					環境保全(舗装) V-033~V-040 坂本康文	アルカリ骨材反応(2) V-105~V-112 岩月栄治	鋼材腐食(2) V-249~V-254 番島善和	スラブ軌道 IV-295~IV-300 菊地秀哉
アルカリ骨材反応(2) V-105~V-112 岩月栄治	[研13] 土木技術映像作品の技術教育における効果				非破壊検査法(2) V-180~V-186 戸田勝哉	非破壊検査法(3) V-187~V-193 塩谷智基	非破壊検査法(4) V-194~V-200 勝木 大	非破壊検査法(5) V-201~V-207 鎌田敏郎
非破壊検査法(2) V-180~V-186 戸田勝哉	[研14] 地盤工学分野のリサーチマップ				鋼材腐食(2) V-249~V-254 番島善和	防食 V-255~V-262 武若耕司	凍結融解 V-271~V-277 高橋幸一	構造物検査・騒音振動 V-355~IV-362 中村ひとみ
鋼材腐食(2) V-249~V-254 番島善和	[研15] 日本のインフラ事業におけるPF/PPPの再考				フレッシュコンクリート・高流動コンクリート V-312~V-319 小川洋二	短繊維コンクリート(材料) V-320~V-327 大島正記	新材料・新工法 V-335~V-341 谷口秀明	維持・修繕(舗装) V-065~V-072 草刈憲嗣
フレッシュコンクリート・高流動コンクリート V-312~V-319 小川洋二	[研16] 水理・水文解析ソフトウェア統合型共通基盤の活用と総合的な水解析ソフトウェアへの進化に向けて				再生コンクリート V-377~V-383 川崎雄一郎	エコ・緑化コンクリート V-384~V-390 徳重実信	補修・補強(材料) V-399~V-406 田中博一	品質管理・検査 V-466~V-472 伊藤正憲
再生コンクリート V-377~V-383 川崎雄一郎	[研17] 風景立国九州に向けた土木デザインの仕事づくり				クリーブ・収縮(2) V-439~V-445 細田 暁	物性(1) V-446~V-452 岸 利治	評価・試験方法 V-459~V-465 橋本純典	品質管理・検査 V-466~V-472 伊藤正憲
クリーブ・収縮(2) V-439~V-445 細田 暁	[研18] 実務者から見たコンクリート標準示方書				付着・定着・継手(2) V-499~V-504 小林 薫	せん断・ねじり(1) V-505~V-512 牧 剛史	せん断・ねじり(2) V-513~V-520 吉武謙二	せん断・ねじり(3) V-521~V-527 島 弘
付着・定着・継手(2) V-499~V-504 小林 薫	[研19] 市民防災教育への貢献を考える				[破壊力学]及び[疲労力学] V-572~V-579 松林 卓	数値解析 V-580~V-586 椿 龍哉	補修・補強(構造) V-587~V-592 服部篤史	短繊維補強コンクリート(構造) V-593~V-599 伊藤 始
[破壊力学]及び[疲労力学] V-572~V-579 松林 卓	[研20] 設計の無駄と安全一新たな設計法への取り組み				シールドトンネル(5) VI-031~VI-037 千代啓三	シールドトンネル(6) VI-038~VI-044 荒川正彦	橋梁(1) VI-045~VI-052 山根誠一	海外工事・各種基礎 VI-061~VI-068 井口真一
シールドトンネル(5) VI-031~VI-037 千代啓三	[研21] 複合構造化による土木構造物の延命化				施工技術(5) VI-098~VI-105 辻津洋子	施工技術(6) VI-106~VI-113 安藤 陽	施工技術(7) VI-114~VI-119 猪瀬幸太郎	施工技術(8) VI-120~VI-127 岩波 基
施工技術(5) VI-098~VI-105 辻津洋子					技術開発 VI-163~VI-170 田中耕一	地盤改良・ VI-171~VI-176 緒方明彦	安全管理・建設環境(1) VI-177~VI-183 柄登志彦	建設環境(2) VI-184~VI-191 石川洋二
技術開発 VI-163~VI-170 田中耕一					建設マネジメント VI-230~VI-236 本間淳史	プロジェクトマネジメント VI-237~VI-243 竹末直樹	積算・見積・入札・契約 VI-244~VI-251 牧角龍憲	組織・人材育成・コスト管理・設計概念 VI-252~VI-258 喜多直之
建設マネジメント VI-230~VI-236 本間淳史					山岳トンネル(5) VI-297~VI-303 青木智幸	山岳トンネル(6) VI-304~VI-310 山本拓治	山岳トンネル(7) VI-311~VI-317 真下義章	山岳トンネル(8) VI-318~VI-324 瀬川幸司
山岳トンネル(5) VI-297~VI-303 青木智幸	[研22] ランナーのための道路舗装				検査技術・診断(4) VI-354~VI-361 田中樹由	検査技術・診断(5) VI-362~VI-369 近松竜一	検査技術・診断(6) VI-370~VI-377 安田 亨	山岳トンネル(9) VI-325~VI-331 今村博行
検査技術・診断(4) VI-354~VI-361 田中樹由					リニューアル(5) VI-409~VI-414 熊野義敏	リニューアル(6) VI-415~VI-421 坂口和雄	リニューアル(7) VI-422~VI-427 高橋秀樹	物理化学処理 VI-065~VI-071 鈴木祥広
リニューアル(5) VI-409~VI-414 熊野義敏					嫌気性処理 VII-035~VII-041 角野晴彦	嫌気性処理・膜処理 VII-042~VII-048 橋本将史	廃水処理 VII-049~VII-056 榎原 豊	物理化学処理 VII-065~VI-071 鈴木祥広
嫌気性処理 VII-035~VII-041 角野晴彦					騒音・振動 VII-107~VII-113 吉永弘志	リモートセンシング・地域環境計画 VII-114~VII-120 辻子裕二	環境創造・ピオトープ VII-121~VII-128 関根雅彦	流域環境計画・管理 VII-136~VII-143 藤原 拓
騒音・振動 VII-107~VII-113 吉永弘志					有害物質・環境汚染 VII-176~VII-182 尾崎博明	バイオレメディエーション VII-183~VII-190 越川博元	土壌・地下水汚染(1) VII-191~VII-197 櫻橋秀行	土壌・地下水汚染(2) VII-198~VII-204 梶岸昌範
有害物質・環境汚染 VII-176~VII-182 尾崎博明					国際セッション CS3-007~CS3-012 福田 敦			遺伝子工学 VII-205~VII-210 山口隆司
国際セッション CS3-007~CS3-012 福田 敦					複合構造物 CS2-001~CS2-007 大垣賢津雄	複合構造物 CS2-008~CS2-014 大山 理	複合構造物 CS2-015~CS2-021 渡辺忠明	複合構造物 CS2-022~CS2-028 古市耕輔
複合構造物 CS2-001~CS2-007 大垣賢津雄					地下空間の多角的利用 CS-001~CS-009 西田幸夫	放射線廃棄物の処分技術 CS5-045~CS5-053 千ヶ松正和	放射線廃棄物の処分技術 CS5-054~CS5-062 金子岳夫	放射線廃棄物の処分技術 CS5-063~CS5-071 田中幸久
地下空間の多角的利用 CS-001~CS-009 西田幸夫					放射線廃棄物の処分技術 CS5-045~CS5-053 千ヶ松正和	放射線廃棄物の処分技術 CS5-054~CS5-062 金子岳夫	放射線廃棄物の処分技術 CS5-063~CS5-071 田中幸久	放射線廃棄物の処分技術 CS5-072~CS5-080 河西 基
放射線廃棄物の処分技術 CS5-045~CS5-053 千ヶ松正和					JSCE Joint International Symposium WFEO-JFES-JSCE合同国際シンポジウム			複合構造物 CS2-029~CS2-035 山田聖志
JSCE Joint International Symposium WFEO-JFES-JSCE合同国際シンポジウム								複合構造物 CS2-029~CS2-035 山田聖志

第64回 年次学術講演会プログラム

第I部門

応用力学、構造工学、鋼構造、耐震工学、地震工学、風工学など

I-1 (A617) / 9月2日(水)

- 橋梁の耐震(1) / 10:45~12:15 / 堺 淳一(土木研究所)
- I-001 一層目はり中央のせん断座屈崩壊を考慮した鋼二層門形ラーメンの地震応答解析 / 大同大学 [学] 戸田 智規・篠瀬 圭介・山田 幸
- I-002 水平面固定柵を用いた馬桁橋脚の地震時特性 / ジェイアール西日本コンサルタンツ [正] 井口 真一・京野 光男・五十嵐 裕昌
- I-003 異種高架橋間の地震時列車走行性に関する検討 / 鉄道総合技術研究所 [正] 後藤 恵一・渡辺 勉・曾我部 正道
- I-004 斜橋を支持するRC壁式橋脚の地震時挙動に関する一考察 / 北海道大学 [正] 京田 英宏・三上 隆
- I-005 津波による流体力に対する橋梁端部における遊間の影響 / 立命館大学 [正] 中尾 尚史・伊津野 和行・小林 紘士
- I-006 津波によるスマトラ西海岸の橋梁被害分析 / 九州工業大学 [学] 宮原 健太・幸左 賢二・二井 伸一

■橋梁の耐震(2) / 13:00~14:30 / 星隈 順一(土木研究所)

- I-007 松島橋の補強前後の動的特性と耐震補強の検討 / 熊本大学 [学] 宮近 謙策・山尾 敏孝・田村 伸司
- I-008 明石海峡大橋取付高架橋の大規模地震動に対する耐震性検討 / 本州四国連絡高速道路 [正] 竹口 昌弘・福永 勲・遠藤 和男
- I-009 静的非線形解析を用いた分割施工の高架橋に対する耐震検討 / ジェイアール西日本コンサルタンツ [正] 高田 直明・中川 秀晴・田中 俊作
- I-010 耐震補強された鋼方柱ラーメン橋の耐震性能について / 新構造技術 [正] 松岡 義勝・原田 健彦・山本 尚己
- I-011 鉄道・道路併用ダブルデッキトラス橋の設計概要と耐震性能照査 / 日本交通技術 [正] 植松 寛喜・藤原 良憲・星田 直也
- I-012 複合ラーメン橋と免震橋におけるRC橋脚の耐震設計比較 / 宇都宮大学 [学] 小関 聡一郎・中島 章典・長瀬 嘉理

■橋梁の耐震(3) / 14:45~16:15 / 幸左 賢二(九州工業大学)

- I-013 地震時車両走行性に関するフラジリティ曲線と逸脱対策効果 / 鉄道総合技術研究所 [正] 曾我部 正道・浅沼 潔・渡辺 勉
- I-014 けた衝突を考慮した耐震設計における橋台剛性の影響 / 高速道路総合技術研究所 [正] 今村 壮宏・田崎 賢治・曳野 誠也
- I-015 軸方向鉄筋段落し部で曲げ破壊するRC橋脚模型に対する振動台加震実験 / 土木研究所 [正] 堺 淳一・運上 茂樹
- I-016 ハイブリッド吊床版道路橋の耐震性について / 新構造技術 [正] 原田 健彦・水田 洋司・森田 正一
- I-017 ポスト形式鋼橋脚を有する鉄道橋の衝撃振動試験 / JR東日本 [正] 黒田 智也・池田 学・杉館 政雄
- I-018 水管橋の実大レベルにおける減衰特性の振衰依存性に関する実験的研究 / 福井工業大学 [正] 竹田 周平・河内 昭徳・池本 敏和

I-1 (A617) / 9月3日(木)

■橋梁の耐震(4) / 9:00~10:30 / 青木 徹彦(愛知工業大学)

- I-019 繰り返し荷重下のコンクリート充填矩形断面鋼製橋脚の耐荷機構に関する考察 / 名古屋工業大学 [学] 水野 貢介・後藤 芳顕
- I-020 CFT構造を適用したこ線人道橋の耐震性評価に関する基礎的検討(その1) - 細長比の大きいCFT部材の耐力・変形性能の評価 - / 鉄道総合技術研究所 [正] 三木 孝則・池田 学・柳沼 謙一
- I-021 CFT構造を適用したこ線人道橋の耐震性評価に関する基礎的検討(その2) - こ線人道橋における各種耐震設計手法に関する一考察 - / JR東日本 [正] 柳沼 謙一・久保 武明・池田 学
- I-022 ガセットダンパーを有する鋼上路アーチ橋の部分モデルの

正負交番繰返し載荷実験 / 横河ブリッジホールディングス [正] 三木 英二・小池 洋平・谷中 聡久

I-023 継続時間の長い地震動を受ける既設鋼製橋脚の繰返し載荷実験 / 関東学院大学 [学] 平口 未帆・北原 武嗣・田中 賢太郎

■橋梁の耐震(5) / 10:45~12:15 / 佐々木 栄一(横浜国立大学)

- I-024 鋼製橋脚基部に対する公称ひずみ基準の低サイクル疲労強度曲線の提案 / 東京工業大学 [正] 判治 剛・館石 和雄
- I-025 繰返し軸力を受ける座屈拘束ブレース材の接合部補強に関する実験的研究 / 名城大学 [学] 山口 亮太・渡辺 孝一
- I-026 アルミニウム座屈拘束ブレースの開発 / 長大 [正] 佐藤 崇・宇佐美 勉・倉田 正志
- I-027 鋼材と構造用アルミニウム合金の繰返し弾塑性挙動の比較 / 名城大学 [学] 倉田 正志・佐藤 崇・宇佐美 勉
- I-028 ランダムな載荷を受ける鋼製部材の延性き裂発生・進展挙動に関する実験的研究 / [学] 岩田 勝成・藤江 渉・小野 恵亮
- I-029 座屈拘束ブレースの低サイクル疲労特性 / 名城大学 [F] 宇佐美 勉・佐藤 崇

I-1 (A617) / 9月4日(金)

■橋梁の耐震(6) / 9:00~10:30 / 葛西 昭(名古屋大学)

- I-030 水平2方向地震動を考慮した鋼製橋脚の耐震安全性照査のための復元力表示の限界曲面 / 名古屋工業大学 [正] 海老澤 健正・後藤 芳顕
- I-031 塑性拘束による応力上昇に着目した鋼製橋脚の地震時脆性破壊に関する解析的検討 / 横浜国立大学 [学] 田村 洋・佐々木 栄一・山田 均
- I-032 鋼製橋脚疑似ハイブリッド実験手法のための曲線復元力モデル / 愛知工業大学 [学] 党 紀・森田 慎也・青木 徹彦
- I-033 フレーム構造の複合非線形動的解析におけるブレース材のモデル化の影響 / 名城大学 [学] 齊藤 直也・馬越 一也・宇佐美 勉
- I-034 上路式アーチ橋におけるダンパーブレースの配置と応答低減効果 / 三菱重工鉄構エンジニアリング [正] 工藤 祐琢・古田 大介・森下 邦宏
- I-035 断面力を指標とした耐震性能照査法に関する研究 / 大阪大学 [学] 徳永 宗正・小野 潔・西村 宣男

■橋梁の耐震(7) / 10:45~12:15 / 高橋 良和(京都大学)

- I-036 余震の影響を受ける構造物のDamage Indexを用いた損傷評価 / 埼玉大学 [学] 大塚 真悟・齊藤 正人・川上 英二
- I-037 強震動を受ける耐震補強されたRC橋脚の地震時損傷評価に関する研究 / 埼玉大学 [学] 阿部 正和・睦好 宏史・牧 剛史
- I-038 2方向地震動を受ける連続高架橋の耐震安全性照査法の検討 / 新日鉄エンジニアリング [正] 石川 純平・後藤 芳顕・海老澤 健正
- I-039 COMPARISON OF SEISMIC RESISTANCE OF HIGHWAY BRIDGE IN YUNNAN BY THE SPECIFICATION OF CHINA AND JAPAN / 早稲田大学 [F] 清宮 理・汪 磊・安 同祥
- I-040 Evaluation of seismic response for RC bridge piers in vietnam, a low moderate seismic zone / 早稲田大学 [学] トラン ベットハン・清宮 理・安 同祥
- I-041 地震時車両走行性の線区評価 / 鉄道総合技術研究所 [正] 丸山 直樹・曾我部 正道・後藤 恵一

■橋梁の耐震(8) / 13:00~14:30 / 睦好 宏史(埼玉大学)

- I-042 低降伏点鋼を用いたLENS型せん断パネルダンパーの静的性能確認試験 / 日本 Casting [正] 石山 昌幸・原田 孝志・山崎 信宏
- I-043 低降伏点鋼を用いたLENS型せん断パネルダンパーの動的性能確認試験 / 日本 Casting [正] 山崎 信宏・原田 孝志・石山 昌幸

- I-044 LENS型せん断パネルダンパーを用いた3径間連続桁の耐震挙動/東光コンサルタンツ [正] 今井 康二・高久 達将・青木 徹彦
- I-045 既設道路橋の耐震補強に用いるダンパーの簡易性能評価/熊本大学 [学] 藤本 匡哉・松田 泰治・宮本 宏一
- I-046 鉛直力の増減によるローラー支承部の破壊形状に関する実験的考察/九州大学 [正] 崔 準ホ・大塚 久哲・長田 修一
- I-047 極軟鋼せん断パネルダンパー動の実験/愛知工業大学 [学] 張 超鋒・党 紀・渡辺 剛士

■耐震設計法 / 14:45~16:15 / 矢部 正明(長大)

- I-048 地震後の使用性確保に着目した橋梁構造の開発に関する基礎的研究/東北大学 [学] 阿部 遼太・秋山 充良・鈴木 基行
- I-049 実事象を考慮した地震応答解析による耐震補強設計/大日本コンサルタンツ [正] 安藤 滋芳・吉岡 勉・原田 政彦
- I-050 RC構造物の最適化による部材の非線形性能と復旧性に関する一考察/北武コンサルタンツ [正] 阿部 淳一・渡邊 忠朋・谷村 幸裕
- I-051 擁壁、橋台の地震応答特性を考慮した耐震設計法の提案/鉄道総合技術研究所 [正] 渡辺 健治・西岡 英俊・神田 政幸
- I-052 非線形動的応答解析におけるReyleigh 型粘性減衰の設定法に関する検討/北武コンサルタンツ [正] 坂口 淳一・笠井 尚樹・渡辺 忠朋
- I-053 ゴム支承を用いたRC構造物の最適耐震設計に関する検討/北武コンサルタンツ [正] 齊藤 聡彦・阿部 淳一・清水 均
- I-054 鉄道橋梁における中国と日本の耐震設計基準について/早稲田大学 [正] 安 同祥・清宮 理・汪 磊

I-2 (A601) / 9月2日(水)

■維持管理(1) / 9:00~10:30 / 下里 哲弘(琉球大学)

- I-055 米国調査報告~凍結防止剤が無塗装耐候性鋼橋梁に与える影響と対策~/横河ブリッジ [正] 鈴木 克弥・志賀 弘明・山口 栄輝
- I-056 岐阜県内耐候性鋼橋の腐食環境調査/岐阜大学 [学] 畑佐 陽祐・村上 茂之・坂井田 実
- I-057 無塗装耐候性鋼橋のさび安定化に関する追跡調査/阪神高速技術 [正] 宇都宮 光治・奥尾 政憲
- I-058 耐候性鋼材の腐食進行と湿度との関係について/八代工業高等専門学校 [正] 岩坪 要
- I-059 耐候性鋼橋梁の腐食環境およびさび外観評価に関する研究/長崎大学 [学] 魚住 正春・森田 千尋・松田 浩
- I-060 耐候性鋼橋梁の断面部位別腐食評価/長岡技術科学大学 [正] 岩崎 英治・鹿毛 勇・加藤 真志
- I-061 1%Ni系高耐候性鋼材の機械的性質の現状調査/鉄道・運輸機構 [正] 南 邦明・横山 秀喜・三木 千壽

■維持管理(2) / 10:45~12:15 / 佐藤 恒明(国立木更津工業高等専門学校)

- I-062 過酷な腐食環境下で長期間暴露された耐候性鋼橋の腐食劣化特性/沖縄建設弘済会 [正] 玉城 喜章・下里 哲弘・有住 康則
- I-063 北海道における凍結防止剤の耐候性鋼橋梁への影響/寒地土木研究所 [正] 林田 宏・田口 史雄
- I-064 凍結防止剤散布地域における耐候性鋼橋梁のさび厚と地形条件との相関/日本橋梁建設協会 [正] 後藤 悟史・鈴木 克弥・松田 稯
- I-065 鋼材の腐食表面性状に及ぼす腐食環境の影響に関する基礎的研究/九州大学 [学] 向川 優貴・貝沼 重信・香月 大翔
- I-066 山陰地域における腐食減耗量と飛来塩分量の関係/松江工業高等専門学校 [学] 北川 直樹・大屋 誠・武邊 勝道
- I-067 異なる環境条件下での鋼材腐食環境特性の比較と考察/琉球大学 [正] 淵脇 秀晃・下里 哲弘・有住 康則
- I-068 ACM型腐食センサを用いた無塗装普通鋼板の経時腐食挙動の評価・予測手法/九州大学 [学] 杉谷 国博・貝沼 重信・香月 大翔

■維持管理(3) / 13:00~14:30 / 貝沼 重信(九州大学)

- I-069 土研式タンク法とドライガーゼ法の特徴について/松江工業高等専門学校 [正] 武邊 勝道・大屋 誠・吾郷 佑輔
- I-070 3主I桁断面の腐食予測のための付着塩評価実験/JFEスチール [正] 中西 克佳・加藤 真志・岩崎 英治
- I-071 数値シミュレーションによる橋梁断面周辺の飛来塩分の推定/長岡技術科学大学 [学] 小島 靖弘・伊藤 俊・岩崎 英治
- I-072 海洋面発生の飛来塩分の移流・拡散シミュレーションの検討/中部電力 [正] 星野 明・小畑 誠・永田 和寿
- I-073 効果的な桁洗浄のための飛来塩分の付着特性に関する調査

- I-074 /名古屋工業大学 [正] 永田 和寿・渡辺 泰成・小畑 誠
- I-074 中国地方における地域環境腐食性指標の空間分布特性に関する基礎研究/松江工業高等専門学校 [学] 木村 泰・広瀬 望・大屋 誠
- I-075 凍結防止剤が並列橋梁桁下に飛来する量の検討/松江工業高等専門学校 [学] 落部 圭史・木村 泰・大屋 誠

■維持管理(4) / 14:45~16:15 / 岩崎 英治(長岡技術科学大学)

- I-076 劣化進行の不確実性を考慮する補修計画最適化のための劣化曲線作成について/北海学園大学 [正] 杉本 博之・齋藤 善之
- I-077 塗膜劣化にともなう鋼板腐食表面の経年変化再現モデルの妥当性/広島大学 [学] 時乗 良彦・藤井 堅・中村 秀治
- I-078 積雪寒冷地におけるポットホール補修材の耐久性評価モデル/大阪大学 [学] 塚塚 亮輔・貝戸 清之・小林 潔司
- I-079 点検結果に基づくB.M.S.確立に向けた一検討/西日本高速道路エンジニアリング関西 [正] 平野 毅志・大間知 良晃・縦山 好幸
- I-080 市町村レベルにおける橋梁の点検優先順位決定手法の提案/大阪工業大学 [正] 古市 亨・松井 繁之・小寺 徹
- I-081 市町参加型橋梁マネジメントビジネスモデルの構築~SaaS (Software as a Service)方式の適用~/日本海コンサルタンツ [正] 荒井 秀和・阿曾 克司・近田 康夫
- I-082 市町参加型橋梁マネジメントシステムの開発~I-BIMS (Ishikawa-Bridge Integrated Management Service)~/日本海コンサルタンツ [正] 町口 敦志・阿曾 克司・近田 康夫

I-2 (A601) / 9月3日(木)

■維持管理(5) / 9:00~10:30 / 里 隆幸(大日本塗料)

- I-083 熱影響を受けた鋼鉄道橋鋼材の塗膜特性評価試験/鉄道総合技術研究所 [正] 坂本 達明・中山 太士・正司 誠
- I-084 塗替え塗装施工性に関する検討/JR西日本 [正] 近藤 拓也・村田 一郎・山田 卓司
- I-085 塗膜剥離材を使用した塗膜除去に関する検討/JR西日本 [正] 湯浅 康史・近藤 拓也・田中 誠
- I-086 高力ボルト連結部における六角型カップを用いた塗装法の検討/三菱重工鉄構エンジニアリング [正] 佐々木 竜治・窪田 公二・半田 雅紀
- I-087 桁カバーを用いた鋼製橋梁防食システム/栗本鐵工所 [正] 田中 正明・山崎 敏宏・庄野 泉
- I-088 鋼橋重腐食部への亜鉛テープ被覆等によるコスト縮減の予測/福井県 [正] 宮本 重信・北嶋 浩・篠原 正
- I-089 洗浄による橋梁の長寿命化対策/川田建設 [正] 柳原 英克・堀内 美知男・片山 義孝

■維持管理(6) / 10:45~12:15 / 藤井 堅(広島大学)

- I-090 全面・局部腐食が混在する構造部材の腐食表面性状の空間統計数値シミュレーション/九州大学 [学] ヴウ ダット ヴァン・貝沼 重信・細見 直史
- I-091 鋼構造部材の局部腐食孔の応力集中に対する工学モデルに関する基礎的研究/東京鐵骨橋梁 [正] 細見 直史・貝沼 重信
- I-092 GAを用いた内部き裂の同定に対する精度向上に関する一検討/長崎大学 [学] 永田 佳世・中村 聖三・高橋 和雄
- I-093 リベット接合を有する実橋梁の静的載荷実験/北海道開発局 [正] 岡田 慎哉・石川 博之・三田村 浩
- I-094 トラス橋下横構リベット接合部のすき間腐食形状評価/首都大学東京 [学] 小山 剛志・野上 邦栄・山沢 哲也
- I-095 腐食鋼材の接着剤補修における性能回復効果の定量的把握に関する一考察/広島大学 [学] 森下 太陽・藤井 堅・若原 直樹
- I-096 圧延形鋼を用いた既設鋼桁橋の静的挙動特性/首都大学東京 [学] 中島 寛文・野上 邦栄・櫻井 信彰

I-2 (A601) / 9月4日(金)

■維持管理(7) / 9:00~10:30 / 松岡 和巳(新日本製鉄)

- I-097 一様軸圧縮腐食鋼板の終局強度に及ぼす腐食パラメータの影響に関する基礎的研究/神戸大学 [学] 上杉 直寛・勇秀憲
- I-098 腐食した引張フランジを有するプレートガーダーの曲げ耐力/広島大学 [正] 藤井 堅・秋山 晃一・時乗 良彦
- I-099 幅広供試体を用いた腐食鋼板の引張試験による強度評価に関する考察/愛媛大学 [学] 池田 裕幸・海田 辰将・大賀 水田生

- I-100 上フランジに局部腐食を有するプレートガーダーの耐力／広島大学 [学] 岡本章太・藤井堅・近藤拓也
- I-101 腐食した圧縮部材の残存耐力の数値シミュレーション／首都大学東京 [正] 野上邦栄・山沢哲也・園部裕也
- I-102 腐食した圧縮部材の残存耐力評価指標について／鹿島建設 [正] 山沢哲也・野上邦栄・園部裕也
- I-103 定常的な凹凸を有する鋼管の座屈耐力解析／海上技術安全研究所 [正] 渡邊尚彦・北根安雄・伊藤義人

■維持管理(8)／10:45～12:15／金哲佑(神戸大学)

- I-104 舞鶴市の橋梁を対象とした固有振動数による健全度評価の検討／舞鶴工業高等専門学校 [正] 玉田和也・小島善明・西嶋久勝
- I-105 非接触センサを用いた円柱状供試体の断面形状および寸法の計測／名古屋工業大学 [正] 小畑誠・馮文・後藤芳顕
- I-106 光ファイバ分布センサを用いた長大斜張橋モニタリング(計測精度および安定性・耐久性の検証)／清水建設 [正] 岩城英朗
- I-107 長期橋梁モニタリングデータに含まれる突発的変状検出／横浜国立大学 [学] NGUYEN TUONG HUAN・佐々木栄一・山田均
- I-108 新型応力聴診器(摩擦ゲージ)の基本試験結果／東京測器研究所 [正] 福田浩之・古市亨・小寺徹
- I-109 吊橋ケーブルバンドの維持管理に関する検討／本州四国連絡高速道路 [正] 山口和範・山田郁夫・森山彰
- I-110 ヒンジ支承部の摩擦低減実験／電力中央研究所 [正] 塩竈裕三

■維持管理(9)／13:00～14:30／小室雅人(室蘭工業大学)

- I-111 石橋の3次元静的・動的挙動解析手法の模型実験による検討 [学] 工藤祐資・山尾敏孝・工藤輝彦
- I-112 車両通行時における鋼床版およびアスファルト舗装面の実動ひずみ計測／大阪市立大学 [正] 山口隆司・橋本国太郎・杉浦邦征
- I-113 リダンダンシー解析における鋼トラス橋の部材破断時の衝撃係数に関する一考察／名古屋工業大学 [学] 本多一成・後藤芳顕・川西直樹
- I-114 高経年鋼鉄道トラス橋の縦桁下フランジ取替え工事／JR西日本 [正] 河本泰司・大都亮・中山太士
- I-115 斜角を有する鋼桁橋の新延長床版システムを用いた長寿命化計画(中国道矢野川橋)／NEXCO西日本 [正] 西山晶造・後藤昭彦・西濱智博
- I-116 北海道東部国道橋梁の機能性評価と機能性評価項目の検討／北見工業大学 [学] 加藤英一郎・三上修一・大島俊之
- I-117 トラス橋の危険部材判定に関する研究／茨城大学 [学] 柏倉翔・横山功一・原田隆郎

■維持管理(10)／14:45～16:15／小幡卓司(大阪府立工業高等専門学校)

- I-118 車両走行加振による動的応答を用いた橋梁損傷推定の模型実験／神戸大学 [学] 藤本達貴・川谷充郎・金哲佑
- I-119 ERAを用いた列車通過前後における開床式高架橋の振動特性の同定／大阪大学 [学] 松岡弘大・貝戸清之・杉崎光一
- I-120 橋梁振動のスペクトル形状と健全度評価／コサカ技研 [正] 鈴木拓也・鳩祐行・長谷川明
- I-121 交通振動解析を用いる鉄道橋梁健全度評価手法の開発／北海道大学 [正] 何興文・林川俊郎・川谷充郎
- I-122 走行車両応答を用いた橋梁固有振動数把握の可能性検討／神戸大学 [学] 利波立秋・川谷充郎・金哲佑
- I-123 LDVを用いた長距離固有振動数計測による構造健全度評価に関する基礎的研究／長崎大学 [学] 宮崎翼・松田浩・川林大祥
- I-124 吊材の断面欠損が下路ランガートラス橋の固有振動特性に及ぼす影響／長崎大学 [学] 西行健・中村聖三・高橋和雄

I-3 (A616) / 9月2日(水)

■波動／10:45～12:15／中畑和之(愛媛大学)

- I-125 時間領域境界要素法による低次群中性子拡散解析／福井大学 [学] 山口潤・福井卓雄
- I-126 面外波動を考慮した非線形超音波法における高調波励起シミュレーション／福井大学 [正] 斎藤隆泰・中畑和之・廣瀬壮一
- I-127 SH板波を用いた平板の減肉欠損の逆解析／東京工業大学 [学] 工藤圭・廣瀬壮一
- I-128 疲労き裂を透過した非線形超音波の挙動について／東京工

- 業大学 [正] 廣瀬壮一・酒井綾子・小倉幸夫
- I-129 Born近似を用いた半無限弾性波動場における散乱解析／東京理科大学 [学] 和嶋泰亮・東平光生
- I-130 領域積分方程式を用いた急変する揺らぎを持つ半無限弾性波動場の散乱解析／東京理科大学 [学] 高岸智紘・東平光生

■疲労(1)／13:00～14:30／田畑晶子(阪神高速道路)

- I-131 鋼床版のUリブ突合せ溶接部に発生する疲労き裂に対する補修・補強検討／川田工業 [正] 田中寛泰・溝江慶久・八木貴之
- I-132 鋼床版のデッキとUリブの溶接部における疲労挙動に関する実験的検討／横河ブリッジホールディングス [正] 井口進・貝沼重信・尾上聡史
- I-133 鋼床版バルブリップと横リブ交差部の補強効果の確認／フジエンジニアリング [正] 浜博和・讃岐康博・夏秋義広
- I-134 S橋バルブリップ鋼床版試験体の疲労挙動／関西大学 [学] 山岡大輔・坂野昌弘・夏秋義広
- I-135 鋼床版垂直スティフナー溶接部に生じる疲労き裂の補修・補強方法／法政大学 [学] 原田英明・森猛・平山繁幸
- I-136 主桁・横桁交差部の疲労強度評価応力に関する実験的検討／東京鐵骨橋梁 [正] 平山繁幸・森猛・香川拓也
- I-137 鋼床版Uリブ横リブ交差部に発生する疲労き裂の補修・補強対策に関する試験報告／川田工業 [正] 嶋田修・溝江慶久・村越潤

■疲労(2)／14:45～16:15／穴見健吾(芝浦工業大学)

- I-138 Effect of weld-melt through on fatigue strength of trough-to-deck welded joint／瀧上工業 [正] ヤサムオル・山田健太郎・石川敏之
- I-139 ひずみ矯正による鋼床版デッキプレート・トラフリブ溶接部の残留応力の解析／法政大学 [正] 森猛・原田英明・榎田洗介
- I-140 「主桁—横桁取合い部」損傷の補修検討／首都高速道路 [F] 中村充・増井隆・仲野孝洋
- I-141 鋼床版トラフリブの取替えによる補修の局所的な応力性状の確認／首都高技術 [正] 齋藤豪・中野博文・北島基彦
- I-142 主桁・横桁取合部(ウェブギャップ)の疲労損傷に対する補強検討／首都高速道路 [正] 平野秀一・中村充・仲野孝洋
- I-143 開断面リブを有する鋼床版の横リブ疲労損傷対策に関する実働応力計測／阪神高速道路 [正] 杉山裕樹・崎谷浄・小林寛
- I-144 開断面リブを有する鋼床版の横リブ疲労損傷対策に関する室内疲労試験／阪神高速道路 [正] 崎谷浄・杉山裕樹・坂野昌弘

I-3 (A616) / 9月3日(木)

■疲労(3)／9:00～10:30／館石和雄(名古屋大学)

- I-145 簡易なピーニング処理による疲労強度の改善効果の評価／東京工業大学 [学] 田井政行・三木千壽・関屋英彦
- I-146 グラインダー仕上げ手法に関する一考察(1)(疲労試験データベースの整理)／トビー工業 [正] 山田聡・内田大介・穴見健吾
- I-147 グラインダー仕上げ手法に関する一考察(2)(研削深さに関する検討)／名城大学 [学] 長瀬雅司・穴見健吾・内田大介
- I-148 UITを施した面外ガセット溶接継手の板曲げ疲労試験／名古屋大学 [正] 山田健太郎・柿市拓巳・野瀬哲郎
- I-149 UITを施した面外ガセット溶接継手の疲労強度に対する施工時応力レベルと応力比の影響／法政大学 [学] 宇佐美龍一・森猛・野瀬哲郎
- I-150 初期疲労き裂を有する溶接継手の超音波衝撃処理(UIT)による疲労寿命向上／国土技術研究センター [正] 富永知徳・本間宏二・松岡和巳
- I-151 ICR処理を用いた面外ガセット溶接継手の疲労寿命延命効果／名古屋大学 [学] 柿市拓巳・山田健太郎・石川敏之

■疲労(4)／10:45～12:15／内田大介(三井造船)

- I-152 鋼床版の垂直補剛材形状が疲労強度に与える影響に関する疲労試験／JFEエンジニアリング [正] 志賀弘明・津野和宏・山本泰幹
- I-153 垂直補剛材溶接止端形状に着目した鋼床版のFEM解析／日本工営 [正] 坂柳皓文・小島直之・森猛
- I-154 疲労耐久性に配慮した鋼床版垂直補剛材の構造ディテール／首都高速道路 [正] 津野和宏・友田富雄・森猛
- I-155 添え板ボルト締めストップホール法を用いた主桁・横桁交

- 差部の疲労損傷の補修/法政大学 [学] 白井 聡也・森 猛・中村 充
- I-156 GFRP製密閉ダイヤフラムを用いた縦桁—横リブ交差部の疲労強度向上検討/JFEスチール [正] 栗原 康行・梶 一
- I-157 輪荷重走行試験による鋼床版上SFRC舗装の疲労耐久性に関する検討/土木研究所 [正] 宇井 崇・村越 潤・梁取 直樹
- I-158 溶接止端処理による縦リブ溶接継手の極低サイクル疲労強度向上効果/名古屋大学 [学] 坪井 龍一・館石 和雄・判治 剛

I-3 (A616) /9月4日(金)

■疲労(5) /9:00~10:30/栗原 康行(JFE技研)

- I-159 荷重非伝達型十字隅肉溶接継手の等価構造応力に関するシェル要素を用いた解析的検討/長崎大学 [学] 孫 書輔・中村 聖三・高橋 和雄
- I-160 亀裂進展解析を用いた荷重非伝達型十字溶接継手に対する面外曲げの影響評価/芝浦工業大学 [正] 穴見 健吾・松岡 慧
- I-161 高強度鋼を用いた十字すみ肉溶接継手ルートの溶接材料軟質化による疲労強度向上/岐阜大学 [正] 木下 幸治・盛 高志
- I-162 板曲げと軸力を受ける十字すみ肉溶接継手の疲労強度/法政大学 [学] 荒木 亨仁・森 猛
- I-163 1960~1970年代の鋼材で構成された十字溶接継手の板厚方向強度特性/[学] 許田 千晶・下里 哲弘・有住 康則
- I-164 アンダーカットを有する十字すみ溶接継手の疲労強度/法政大学 [学] 西川 祥央・森 猛・山田 浩二
- I-165 荷重非伝達型十字溶接継手の疲労き裂発生点に及ぼす未溶着寸法の影響/岐阜大学 [学] 荒川 慎平・木下 幸治

■疲労(6) /10:45~12:15/若林 登(首都高速道路)

- I-166 止端仕上げした面外ガセット溶接継手の疲労強度に対する板厚効果の解析的検討/法政大学 [学] 甲 弓子・森 猛
- I-167 止端処理を施した溶接継手の極低サイクル疲労強度推定手法に関する研究/名古屋大学 [学] 埴 潤 脩司・館石 和雄・判治 剛
- I-168 乗換え跨線橋に用いた古レール柱の低サイクル疲労に関する検討/JR東日本 [正] 齋藤 聡・工藤 伸司・土屋 尚登
- I-169 Uリブ内面モルタル充填による既設鋼床版の事後対策後の輪荷重走行試験/阪神高速道路 [正] 田畑 晶子・青木 康素・大西 弘志
- I-170 高力ボルトによりプレストレスを導入する疲労亀裂当板補強工法に関する基礎的研究/JFEエンジニアリング [正] 小松 資典・北田 俊行・山口 隆司
- I-171 下路トラス鉄道橋縦桁端部上フランジの面外変形について/レールテック [正] 松本 健太郎・林 宏和・丹羽 雄一郎
- I-172 鋼鉄道橋支承部下フランジのき裂対策について/JR西日本 [正] 矢野 恵美子・谷田 聡・木村 元哉

■疲労(7) /13:00~14:30/大西 弘志(大阪大学)

- I-173 主桁エンドプレート溶接部の疲労損傷発生原因把握のための応力計測/首都高速道路 [正] 梶原 仁・中村 充・仲野 孝洋
- I-174 タイヤ軌跡分布を考慮した疲労評価手法の検討/阪神高速道路管理技術センター [正] 高田 佳彦・田畑 晶子
- I-175 槽状桁の疲労き裂における一考察/JR西日本 [正] 徳永 直・今井 卓也
- I-176 引張残留応力場における耐疲労鋼切欠き材の疲労強度/法政大学 [正] 徳力 健・森 猛・菅田 登
- I-177 Effective Notch Stress法を用いた疲労き裂進展方向評価/芝浦工業大学 [学] 志田 悠歩・金井 雅樹・穴見 健吾
- I-178 6000系アルミニウム合金の摩擦攪拌接合部の設計S-N曲線/大阪大学 [学] 牧山 大祐・大倉 一郎
- I-179 アルミニウム合金板摩擦接合継手の疲労特性/大阪大学 [学] 西田 貴裕・大倉 一郎

■疲労(8) /14:45~16:15/菅沼 久忠(TTES)

- I-180 板曲げを受ける溶接継手の疲労き裂の応力拡大係数の簡便式/長大 [正] 白 彬・山田 健太郎・石川 敏之
- I-181 レーザ・アークハイブリッド溶接継手の疲労強度/IHI [正] 猪瀬 幸太郎・中西 保正・神林 順子
- I-182 3次元構造体の板厚貫通型疲労き裂に対するXFEMを用いたき裂進展シミュレーション/京都大学 [学] 柴沼 一樹・青井 弘樹・宇都宮 智昭
- I-183 疲労損傷・補修補強法に関するデータベースの新たなプラットフォーム構築/東京工業大学 [F] 三木 千壽・小野 潔
- I-184 橋梁鋼部材の極低サイクル亀裂特性に関する基礎的研究/

- 大阪市立大学 [正] 松村 政秀・山根 茂春・北田 俊行
- I-185 板厚が薄い鋼管の補剛リブ溶接部の簡易曲げ疲労試験/名古屋大学 [学] 村井 啓太・山田 健太郎・石川 敏之
- I-186 送電用鉄塔のパフェッティングに対する疲労評価法/電力中央研究所 [正] 高島 大輔・石川 智巳

I-4 (A602) /9月2日(水)

■地震防災(1) /10:45~12:15/小野 祐輔(京都大学)

- I-187 artisocを用いた介護保険施設での避難行動シミュレーション/香川大学 [F] 野田 茂・土居 和加奈
- I-188 地震時ひずみ計測に及ぼすローパスフィルターの影響/佐賀大学 [学] 橋本 竜佑・内藤 彰人・石丸 和宏
- I-189 新幹線用地震防災システムの実用化/鉄道総合技術研究所 [正] 佐藤 新二・芦谷 公稔・山本 俊六
- I-190 家屋倒壊推定システムのための無線センサネットワークの検討/東京理科大学 [学] 坂本 尚葵・佐伯 昌之・小国 健二
- I-191 鉄道盛土構造物の地震時被害予測に関する簡易推定手法の提案/複合技術研究所 [正] 三平 伸吾・渡辺 健治・室野 剛隆
- I-192 地震リスク評価における地震イベントカーブと地震リスクカーブ/東京都市大学 [正] 吉川 弘道・中村 孝明
- I-193 二段階回帰による計測震度からSI値への換算式/千葉大学 [正] 丸山 喜久・山崎 文雄

■地震防災(2) /13:00~14:30/朱牟田 善治(電力中央研究所)

- I-194 サプライチェーンを考慮した地震時の復旧時間推定手法/大林組 [正] 副島 紀代・目黒 公郎
- I-195 震災後の工業用水供給停止による受水企業への波及分析/神戸大学 [学] 武市 淳・欽田 泰子
- I-196 建設業における事業継続計画(BCP)の効果的な普及について/三井共同建設コンサルタント [正] 原田 紹臣・旭 勝臣・三上 卓
- I-197 地震時損傷相関が産業インフラ構成施設の対策優先度と与える影響(その1)—機能停止確率評価手法と損傷相関の感度解析—/篠塚研究所 [正] 静間 俊郎・中村 孝明・鮫島 貴裕
- I-198 地震時損傷相関が産業インフラ構成施設の対策優先度と与える影響(その2)—港湾コンテナターミナルへの適用—/篠塚研究所 [正] 鮫島 貴裕・静間 俊郎・中村 孝明
- I-199 震災時における都市密集地の道路閉塞率について/東京都市大学 [学] 野村 謙太・小池 武
- I-200 地震被害マップを用いた橋梁構造物の地震被害の推定/寒地土木研究所 [正] 佐藤 京・西 弘明

■地震防災(3) /14:45~16:15/宮島 昌克(金沢大学)

- I-201 配水管の被害が相関を有する上水道システムの地震リスク評価/東京都市大学 [正] 丸山 収・山本 欣弥・中沢 雄太
- I-202 2007年新潟県中越沖地震における埋設管被害の空間特性/千葉大学 [学] 君島 康太・丸山 喜久・山崎 文雄
- I-203 ライフライン埋設管路のデータベースの構築と被害要因の考察/早稲田大学 [学] 横飛 雅俊・濱田 政則・加藤 篤史
- I-204 通信管路設備の実被害分析によるライニング補強管路の耐震性に関する考察/NTTアクセスサービスシステム研究所 [正] 田中 宏司・片桐 信・鈴木 崇伸
- I-205 通信設備の地震時機能性評価技術の改善について/NTT [正] 山崎 泰司・瀬川 信博・岡澤 毅
- I-206 通信システムの防災対策の課題/東洋大学 [正] 鈴木 崇伸
- I-207 J-POWERグループの地震防災対策/電源開発 [正] 河田 暢亮・粟津 誠

I-4 (A602) /9月3日(木)

■地震防災(4) /9:00~10:30/野田 茂(香川大学)

- I-208 新潟県内各都市における地震危険度と損傷度期待値の基礎的検討/長岡工業高等専門学校 [学] 渡辺 啓太・樋口 雄一・井林 康
- I-209 実構造物の復元力特性の計測方法の開発と応用/国土技術政策総合研究所 [正] 本多 弘明・堀 宗朗
- I-210 木造建物被害と相関の高い地震動指標の数値解析的検討/千葉大学 [学] 星 幸江・丸山 喜久・山崎 文雄
- I-211 ゼロクロス周期を用いた液状化判定手法の提案/千葉大学 [学] 川井 修・丸山 喜久・山崎 文雄
- I-212 四つの家屋不同沈下対策工法に関する振動台実験/東京電機大学 [学] 下枝 浩徳・安田 進
- I-213 耐震マットの振動特性評価に関する一検討/立命館大学

[学] 岸 祐介・伊津野 和行・土岐 憲三
I-214 避難行動シミュレーションのための解析モデル生成支援システム／和歌山工業高等専門学校 [正] 辻原 治・松野 隆志

■地震防災(5)／10:45～12:15／秦 康範(山梨大学)

I-215 都市の地震時職員参集に関わる遅延要因／神戸大学 [正] 鎌田 泰子・安井 裕一
I-216 市民の視点でみた時の地域防災計画(数例)の課題(一次抽出)／奥村組 [正] 柳原 純夫・紙田 和代・静間 俊郎
I-217 住民参加型防災啓発教育の試行とその効果(小田原市曾我谷津地区における防災タウンウォッチング)／群馬工業高等専門学校 [正] 三上 卓・小川 雄二郎・泉 博允
I-218 資料調査から見える市民の防災・減災活動の特徴と課題／日本工営 [正] 佐藤 誠一・福岡 淳也・岸 浩二
I-219 学生と社会人がともに学ぶ防災リーダー養成講座の取り組み／徳島大学 [正] 中野 晋・岡部 健士・黒崎 ひろみ
I-220 就業世代を対象とした防災教育ツールの開発と実践／徳島大学 [正] 黒崎 ひろみ・中野 晋
I-221 インドネシア西スマトラ州における地震防災のための強震観測技術に関する国際支援活動／飛鳥建設 [正] 三輪 滋・遠藤 一郎・アイダン オメル

I-4 (A602)／9月4日(金)

■震害／9:00～10:30／森 伸一郎(愛媛大学)

I-222 地震被害原因究明と合理的な復旧のための調査データの集約と共有の重要性—新潟県中越地震における木沢トンネルの事例—／JR東海 [正] 富安 由里子・小長井 一男
I-223 パキスタン北部地震の震源近傍地点における微動計測／飛鳥建設 [正] 池田 隆明・小長井 一男・高津 茂樹
I-224 2007年能登半島地震による能登有料道路の被害形態の分類及び崩壊原因の分析／千代田コンサルタント [正] 橋本 隆雄
I-225 2009年コスタリカ・チンチョナ地震被害調査報告／東京大学 [学] 青山 翔吾・東畑 郁生・William Vargas Monge
I-226 2009年コスタリカ・チンチョナ地震における斜面崩壊地点の調査／東京大学 [F] 東畑 郁生・William Vargas Monge・安田 進
I-227 地すべりなどで変位した構造物と地盤の関係／前・前橋工科大学 [F] 那須 誠
I-228 個別要素法による野島地震断層の解析／ [正] 谷山 尚

■基礎の耐震(1)／10:45～12:15／田蔵 隆(清水建設)

I-229 地震観測記録と動的サブストラクチャー法に基づく地盤と構造物の相互作用問題／日本大学 [正] 喜多村 洋兵・花田 和史・鈴木 順一
I-230 地盤改良体と鋼材を組み合わせた既設基礎の耐震補強に関する遠心模型実験／大林組 [正] 樋口 俊一・佐藤 清
I-231 構造形式の違いによる慣性力と地盤変位の杭への影響度／鉄道総合技術研究所 [正] 西村 隆義・室野 剛隆・野上 雄太
I-232 模型鋼管杭を用いた静的載荷実験による水平地盤反力特性の比較／鉄道・運輸機構 [正] 清田 三四郎・米澤 豊司・西岡 英俊
I-233 杭の慣性力設計と応答変位法に用いる水平地盤反力係数に関する一考察／鉄道・運輸機構 [正] 青木 一二三・米澤 豊司・神田 政幸
I-234 地盤との相互作用に着目したLNG地下タンクの3次元非線形地震応答解析／東電設計 [正] 茂木 寛之・山谷 敦・相京 泰仁

■基礎の耐震(2)／13:00～14:30／松田 隆(大林組)

I-235 地盤変位によるRC杭段落し部の損傷に関する検討—その1 静的載荷実験—／複合技術研究所 [正] 飯島 正敏・西岡 英俊・米澤 豊司
I-236 地盤変位によるRC杭段落し部の損傷に関する検討—その2 静的非線形解析—／鉄道・運輸機構 [正] 米澤 豊司・清田 三四郎・西岡 英俊
I-237 地盤変位を受けるRC杭の主鉄筋段落し位置に関する感度解析／鉄道総合技術研究所 [正] 西村 昌宏・室野 剛隆・米澤 豊司
I-238 固化体上の橋梁の直接基礎に関する遠心模型実験—その4: 設計地盤面に関する検討—／土木研究所 [正] 谷本 俊輔・杉田 秀樹・河野 哲也
I-239 固化体上の橋梁の直接基礎に関する遠心力模型実験—その5: ブロック式固化体上の橋脚・基礎系の単調水平載荷実験—／土木研究所 [正] 原田 健二・谷本 俊輔・河野 哲也
I-240 固化体上の橋梁の直接基礎に関する遠心模型実験—その6:

杭式固化体上の基礎の単調水平載荷実験—／土木研究所 [正] 河野 哲也・谷本 俊輔・原田 健二

I-5 (A615)／9月2日(水)

■地震応答解析(1)／9:00～10:30／張 鋒(名古屋工業大学)

I-241 L2地震動作用時における上路式鋼トラス橋の格点部のモデル化に関する一検討／大阪大学 [学] 谷上 裕明・徳永 宗正・小野 潔
I-242 地震時応答解析における衝突バネ定数／九州工業大学 [正] 山口 栄輝・竜門 淳美・岡本 亮
I-243 Demand of seismic brace dampers installed in steel arch bridges under multiple earthquakes／名古屋大学 [学] 陳 溪・Ge Hanbin・Itoh Yoshito
I-244 新西海橋の非線形地震応答に及ぼすコンクリートの拘束効果の影響／長崎大学 [学] 宮本 敬太・高橋 和雄・中村 聖三
I-245 地震荷重を受ける時の落橋防止装置が橋台パラベットに及ぼす影響／熊本大学 [F] 山尾 敏孝・川内 惇美・筒井 光男
I-246 曲線鋼桁橋の上部構造のモデル化が支承部の動的応答に及ぼす影響／九州大学 [学] 下野 将樹・崔 準ホ・大塚 久哲
I-247 レベルII地震動による連続桁曲線高架橋の動的応答解析／北海道大学 [F] 林川 俊郎・田中 林葉・Carlos Mendez

■地震応答解析(2)／10:45～12:15／樋口 俊一(大林組)

I-248 コンクリートを充填しない長方形断面鋼部材の耐震性能に関する解析的研究／大阪大学 [学] 大西 育平・徳永 宗正・小野 潔
I-249 断層—構造物系を考慮したシナリオ地震時の構造物の動的応答解析／東京工業大学 [正] 市村 強・鈴木 孝・堀 宗朗
I-250 継続時間の長い長周期地震動作用時の連続高架橋の地震時挙動に関する研究／名古屋工業大学 [学] 松井 宏樹・富健一・梅原 秀哲
I-251 送電鉄塔の地震時挙動に及ぼす鉄塔脚部の境界条件の影響評価／熊本大学 [学] 松本 将之・松田 泰治・岡 延夫
I-252 数値モデル同定解析における特異性の問題について—逗子市地域の地盤の動的特性—／自営 [正] 安藤 幸治・岩橋 敏広
I-253 E—ディフェンスを用いた主鉄筋段落しを有する実大RC橋脚の加震実験の再現解析／東京工業大学 [学] 佐々木 智大・川島 一彦・松崎 裕

■地震応答解析(3)／13:00～14:30／一井 康二(広島大学)

I-254 橋脚—基礎—地盤系に対する骨組モデルおよび集約ばねモデルの適用性に関する一考察／構研エンジニアリング [正] 加藤 剛・京田 英宏・伊藤 雄二
I-255 斜杭を有する橋脚基礎の単杭モデル化に関する一考察／長大 [正] 高畑 智考・長谷川 正・佐藤 京
I-256 橋脚—杭基礎—地盤系に対する骨組要素モデルの適用性に関する一考察／ドーコン [正] 千賀 規宏・工藤 浩史・小林 竜太
I-257 MPS法による津波と浮遊物—構造物の連成解析／石垣 [正] 宮武 宏樹・野田 茂
I-258 モンテカルロシミュレーションを用いた地盤物性のばらつきと地盤応答特性との関係に関する基礎検討(その2)／大成建設 [正] 畑 明仁・志波 由紀夫
I-259 グランドアンカーによる耐震補強効果の検討／早稲田大学 [学] 矢野 良尚・清宮 理・佐藤 成
I-260 根入れ式鋼板セルの地震時の三次元有限要素法解析と既往設計法との比較／早稲田大学 [学] 有坂 健一郎・清宮 理

■地震応答解析(4)／14:45～16:15／原田 隆典(宮崎大学)

I-261 免震橋の動的挙動に与える慣性力および地盤変位相互作用の影響／鉄道総合技術研究所 [正] 豊岡 亮洋・室野 剛隆
I-262 3次元動的非線形解析による橋梁の被災度推定に関する考察／東京都市大学 [正] 青戸 拓起・吉川 弘道
I-263 固定支承を用いた多径間連続橋の地震時挙動に及ぼす不静定力の影響評価／熊本大学 [学] 篠田 隆作・松田 泰治・宇野 裕恵
I-264 温度変化を考慮した多径間連続橋の地震応答解析モデルの検討／熊本大学 [学] 田中 翔・松田 泰治・宇野 裕恵
I-265 高架橋の地震応答解析における等価線形化法の適用性／摂南大学 [学] 水野 哲人・頭井 洋
I-266 Effect of Pier Height on Seismic Response of Isolated Curved Highway Bridges／ [F] 林川 俊郎

I-5 (A615) / 9月3日(木)

■ダム・タンクの耐震(1) / 9:00~10:30 / 井上 涼介(茨城大学)

- I-267 溢流を伴う矩形タンクのスロッシング画像計測 / 電力中央研究所 [正] 酒井 理哉・山崎 健一
- I-268 有効応力解析による河口堰の耐震性能照査 / 水資源機構 [正] 土田 百合子・山本 力・水野 義之
- I-269 矩形断面容器におけるスロッシング対策に関する一提案 / 中央大学 [学] 池田 達哉・佐藤 尚次・平野 廣和
- I-270 浮屋根式貯蔵タンクにおけるスロッシングの抑制に関する実験的研究(その4) / 勝井建設 [正] 勝井 勇次・勝井 優・原 隆
- I-271 タンクのスロッシングに伴う浮屋根挙動のMPS解析 / 富士ビー・エス [正] 竹内 裕彦・野田 茂
- I-272 円筒タンクに設置した重り付浮屋根の地震入力に対する制振効果 / [正] 高西 照彦・水田 洋司・矢野 健太郎
- I-273 不連続面を有する岩盤上の重力式コンクリートダムの動的クラック進展解析 / 清水建設 [正] 木全 宏之・藤田 豊・堀井 秀之

■ダム・タンクの耐震(2) / 10:45~12:15 / 岩下 友也(土木研究所)

- I-274 アーチダムの地震時挙動に及ぼす境界条件の影響 / ドーコン [正] 米坂 俊介・岸 徳光・小室 雅人
- I-275 ラジアルゲートの損傷過程と耐荷力特性に関する実験的検討 / 電力中央研究所 [正] 齋藤 潔・山本 広祐
- I-276 ラジアルゲートの耐荷力特性に基づく簡便な非線形地震応答解析手法の検討 / 電力中央研究所 [正] 山本 広祐・齋藤 潔・中島 正人
- I-277 ロックフィルダムの大規模地震時変形挙動の評価手法について / JPビジネスサービス [正] 曹 増延・江原 昌彦・喜多 祐介
- I-278 堆砂がダムに作用する地震時荷重に及ぼす影響に関する実験的研究 / 電源開発 [正] 中山 義紀・千葉 健太郎
- I-279 強震動データと三次元解析を活用したダム施設の地震時安全確認の効率化 / 弘前大学 [F] 有賀 義明・藤縄 幸雄・野田 洋一
- I-280 常時微動計測データに基づく既設アーチダムの動的特性 / 九州電力 [正] 大熊 信之・金澤 健司・畑元 浩樹

I-5 (A615) / 9月4日(金)

■橋梁振動(理論) / 9:00~10:30 / 松本 泰尚(埼玉大学)

- I-281 神経振動子を組み込んだ歩道橋の動的応答解析に関する基礎的研究 / 近畿大学 [F] 米田 昌弘・大西 悠加
- I-282 女神大橋の斜ベントを転用した伸縮橋の固有振動特性と耐震性に関する研究 / 長崎大学 [学] 下田 佑貴・高橋 和雄・中村 聖三
- I-283 列車走行時における鋼桁橋の振動性状解析 / 東京大学 [正] 蘇 迪・藤野 陽三
- I-284 耐震解析用汎用ソフトの解析結果と構造データを利用した車輪—橋梁の連成解析 / オイレス工業 [正] 横川 英彰
- I-285 列車との相互作用を考慮した高架橋脚耐震力評価 / 神戸大学 [学] 山崎 基記・川谷 充郎・何 興文
- I-286 大型車両のばね上振動に影響を与える長波長の路面凹凸に対する評価方法 / 金沢大学 [正] 深田 宰史・広井 智・樺山 好幸
- I-287 曲線桁橋の車両走行による動的反力の検討 / 日本技術開発 [正] 北浦 利依・川谷 充郎・金 哲佑

■橋梁振動(実験・測定)(1) / 10:45~12:15 / 深田 宰史(金沢大学)

- I-288 交通振動実験における橋梁の振動特性推定結果の仮説検定 / 神戸大学 [学] 尾崎 隆弥・川谷 充郎・金 哲佑
- I-289 振動計測結果に基づく新幹線高架橋の振動特性に関する一考察 / 北海道大学 [学] 土屋 健司・金谷 武伸・蟹江 俊仁
- I-290 道路橋交通振動に起因する低周波音現地計測と解析 / 神戸大学 [学] 西谷 貫慈・川谷 充郎・金 哲佑
- I-291 走行車両応答による橋梁の固有振動数の推定に関する模型実験 / 京都大学 [正] 杉浦 邦征・北垣 啓・山口 隆司
- I-292 跨座型モノレールPC軌道桁の走行車両による振動計測および乗り心地評価 / 神戸大学 [学] Doan Quang Vu・川谷 充郎・金 哲佑
- I-293 Prediction of skew bridge vibration incorporating interaction with road traffic / 東京大学 [F] 藤野 陽三・蘇 迪・Wyss Jean-Charles
- I-294 模型と歩道橋の振動の制御 / 日本大学 [正] 塩尻 弘雄・大澤 祐太郎・黒岩 雅志

■橋梁振動(実験・測定)(2) / 13:00~14:30 / 塩尻 弘雄(日本大学)

- I-295 鷹島肥前大橋の振動計測による振動特性の把握と走行車両両端答解析 / 長崎大学 [学] 田中 健介・高橋 和雄・中村 聖三
- I-296 鷹島肥前大橋のケーブル振動実験の報告 / 横河ブリッジホールディングス [正] 結城 洋一・中村 泰博・深谷 茂広
- I-297 鷹島肥前大橋の中央径間張出架設時の風と桁振動モニタリング結果報告 / 横河ブリッジホールディングス [正] 石井 博典・中村 泰博・深谷 茂広
- I-298 鋼トラス橋の斜材振動連成とモード減衰変化に基づく構造健全度評価 / JR東日本 [正] 伊藤 信・吉岡 勉・山口 宏樹
- I-299 局所モードを利用したトラス斜材の健全度評価に関する検討 / 埼玉大学 [学] 高橋 眞・吉岡 勉・山口 宏樹
- I-300 ジャケット式栈橋の常時微動・人力加振計測 / 清水建設 [正] 佐藤 純哉・奥津 宣孝・野口 孝俊

■橋梁振動(実験・測定)(3) / 14:45~16:15 / 中村 聖三(長崎大学)

- I-301 CFCCで支持された片持ちはり構造の減衰自由振動特性に関する基礎的検討 / オリエンタルコンサルタンツ [正] 田島 遼・中村 一史・前田 研一
- I-302 橋面の勾配を小さくした外ケーブル併用PC吊床版橋の振動特性 / 金沢大学 [正] 梶川 康男・深田 宰史・霍 佳
- I-303 橋梁振動モニタリングのためのMEMS要素技術を利用したセンサノード開発 / 長岡技術科学大学 [学] 白田 幸忠・宮下 剛・長井 正嗣
- I-304 鋼床版から発生する比較的低い周波数の騒音に関する一考察 / 中井商工 [正] 連 重俊・井田 剛史・平野 廣和
- I-305 道路交通による戸建住宅水平振動に対する知覚の振動レベルを用いた評価に関する一検討 / 埼玉大学 [正] 松本 泰尚・笠松 徹・国松 直
- I-306 長期振動モニタリングによる鋼ランガートラス橋の固有振動数の年間変動計測 / 長崎大学 [学] JAWAID BASHIRAHMAD・奥松 俊博・岡林 隆敏

I-6 (A603) / 9月2日(水)

■地盤震動(1) / 9:00~10:30 / 後藤 浩之(京都大学)

- I-307 入力波動場に基づく3次元非線形地盤応答解析法 / [正] 飯田 昌弘
- I-308 硬質地盤の非線形挙動が工学的基盤位置の地震動特性に及ぼす影響 / 鉄道総合技術研究所 [正] 坂井 公俊・室野 剛隆
- I-309 細分割成層地盤モデルによる速度構造と減衰特性の逆解析—KiK-net永平寺地点を例として— / 福井工業大学 [正] 安井 謙・西川 隼人・南東 悠介
- I-310 線状鉄道路線を対象としたシナリオ地震を想定した表層地盤の地震動増幅特性 / 東急建設 [正] 岡田 久輝・吉川 弘道・秋山 伸一
- I-311 2008年岩手・宮城内陸地震に対する荒砥沢ダムの応答 / 東京工業大学 [学] 田原 徹也・大町 達夫・井上 修作
- I-312 弾性波伝播問題に対する粒子法の適用性に関する研究 / 京都大学 [学] 岩本 哲也・小野 祐輔
- I-313 パイプルーフ工法の施工過程を考慮した地盤変状解析 / [学] 田添 郷一・赤木 寛一・小宮 一仁

■地盤震動(2) / 10:45~12:15 / 野口 竜也(鳥取大学)

- I-314 四川大地震の地震被害調査と常時微動観測 / 首都大学東京 [正] 小田 義也・岩橋 敏広・吉嶺 充俊
- I-315 能登半島地震被災地区における常時微動卓越周期と沖積層厚さの関係 / 金沢大学 [正] 村田 晶・榎波 智仁・宮島 昌克
- I-316 有明海沿岸の河川堤防における実務的耐震性能照査手法 / 建設技術研究所 [正] 上村 俊英・福山 龍一・宮原 幸嗣
- I-317 1923年関東地震の再来を想定した青山墓地の転倒率分布の推定 / [学] 小野 達也・古川 愛子・大塚 久哲
- I-318 谷埋め盛土における鉛直地震動の増幅について / 基礎地盤コンサルタンツ [正] 大橋 正・杉戸 真太
- I-319 常時微動のミニアレイ展開観測に基づく浅層S波速度構造の推定 / 福井大学 [正] 小嶋 啓介・下野 幸宏
- I-320 関東地方の地震動強さ分布特性 / 東電設計 [正] 栗田 哲史・高橋 聡・安中 正

■地盤震動(3) / 13:00~14:30 / 村田 晶(金沢大学)

- I-321 常時微動アレイ観測と地盤統計手法に基づく福井平野の三次元S波速度構造の推定 / 福井大学 [学] 本 耕大・小嶋 啓介
- I-322 近年の東日本太平洋側の地震群における長周期帯域応答レベルの統計的検討 / 茨城大学 [正] 井上 涼介・甲斐 紳也
- I-323 神戸大学周辺の地震観測と加速度オービット解析 / 神戸大学 [学] 齊藤 栄・鎌田 泰子

- I-324 常時微動観測を用いたSCP工法による地盤改良の評価法に関する基礎的研究/東京ソイルリサーチ [正] 矢部 有紀・紺野 克昭・松本 泰孝
- I-325 微動データに含まれる非白色ノイズが位相速度の推定精度に及ぼす影響について/東京工業大学 [正] 盛川 仁・川連 裕保
- I-326 地盤震動の同時観測記録を用いて推定した地盤の減衰パラメータについて/長岡技術科学大学 [学] 山中 悠資・辻原 治
- I-327 常時微動を用いた表層地盤構造の簡易推定/徳島大学 [正] 岡本 輝正・三神 厚・道上 剛幸

■地盤震動(4)/14:45~16:15/三輪 滋(飛鳥建設)

- I-328 浅い地盤に位置するトンネルの地震時ひずみと地震動速度の関連性/東京工業大学 [学] 水野 剣一・戸田 忠友・大町 達夫
- I-329 拡張有限要素法(X-FEM)を用いた自発的な断層破壊の数値解析手法の開発/京都大学 [学] 和田 一範・後藤 弘之
- I-330 微動および重力観測による鳥取平野南部の地盤構造推定/鳥取大学 [正] 野口 竜也・杉原 優太・杉浦 慎一
- I-331 経験的サイト増幅・位相特性を考慮した強震動評価手法に基づく2008年岩手・宮城内陸地震における温湯温泉での地震動の推定/日本工管 [正] 秦 吉弥・大角 恒雄・野津 厚
- I-332 常時微動を用いた江東区周辺の地震動の速度最大値の推定法/芝浦工業大学 [学] 品川 航太郎・紺野 克昭
- I-333 中国四川地震における特性化震源モデルの構築/愛知工業大学 [正] 倉橋 奨・入倉 孝次郎・正木 和明
- I-334 常時微動観測に基づく高速道路高盛土の震動特性の把握/千葉大学 [学] 水野 菊・丸山 喜久・山崎 文雄

I-6 (A603) /9月3日(木)

■木橋・石橋/9:00~10:30/後藤 文彦(秋田大学)

- I-335 木製中路式アーチ車道橋の動的挙動に及ぼす縦荷の影響/金沢工業大学 [学] 中田 雄太・本田 秀行
- I-336 大規模木製トラス車道橋の構造モデル化と動的挙動/金沢工業大学 [学] 伊東 隆博
- I-337 スギ集成材と添え板鋼板による単位ボルト接合のせん断破壊試験/福岡大学 [学] 佐藤 敬典・佐久間 太亮・渡辺 浩
- I-338 スギ集成材ボルト接合部の破壊メカニズムについて/福岡大学 [正] 渡辺 浩・佐藤 敬典・佐久間 太亮
- I-339 架設時に静止土圧を考慮した石造アーチ橋の軸力線/国土工管コンサルタンツ [正] 筒井 光男・水田 洋司・坂田 力
- I-340 石造アーチ橋の3Dレーザースキャナ計測に基づく離散型有限要素解析/計測リサーチコンサルタンツ [正] 高橋 洋一・西村 正三・浅井 光輝
- I-341 モルタルを用いた複合石造アーチ橋の復元手法の検討/北海道大学 [学] 中野 定政・谷口 良太・蟹江 俊仁

■最適設計/10:45~12:15/吉田 郁政(東京都市大学)

- I-342 SVMによる橋梁健全度の総合評価とその利用について/竹中土木 [正] 一間 恵臣・杉本 博之・古川 浩平
- I-343 SVMによる耐震強化岸壁の断面設定最適化に関する研究/パシフィックコンサルタンツ [正] 宮下 健一朗
- I-344 劣化曲線の不確実性を考慮した橋梁の最適補修計画と考察/北海学園大学 [学] 齋藤 善之・杉本 博之
- I-345 実験計画法およびHNNを用いた動的挙動の推定法に関する考察/長大 [正] 田中 賢太・谷脇 一弘
- I-346 消波ブロックの選定に対するAHP手法の適用/日本海コンサルタンツ [正] 川村 広樹・阿曾 克司・升方 祐輔
- I-347 非線形応答値を特徴指標とした入力地震動の記述手法の提案/東京大学 [学] 宮本 崇・本田 利器

I-6 (A603) /9月4日(金)

■橋梁床版(1)/9:00~10:30/大倉 一郎(大阪大学)

- I-348 外ケーブル式アーチ床版の最大耐荷力および破壊メカニズムに関する研究/日本大学 [学] 田村 章后・阿部 忠・水口 和彦
- I-349 合成床版の高耐久性確保に向けた取り組みについて/福岡北九州高速道路公社 [正] 藤木 修・奥野 時雄・馬場 孝義
- I-350 青森県の既設鋼橋のコンクリート床版の塩害調査/日本橋梁建設協会 [正] 江頭 慶三・大久保 宣人・原 直人
- I-351 マルチスペクトル法を用いた実橋梁のコンクリート表面塩分測定に関する研究/III [正] 戸田 勝哉・倉田 孝男
- I-352 劣化した鋼橋床版の凍結防止剤による塩分浸透特性/中日

- I-353 本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 [正] 石川 裕一・倉戸 伸浩・西尾 守広
- I-354 凍結防止剤で塩害したRC床版の曲げ・押抜きせん断破壊機構に関する基礎研究/長岡技術科学大学 [学] 佐藤 久・長井 正嗣・宮下 剛
- I-354 積雪寒冷地におけるRC床版の疲労耐久性向上について/北海道大学 [正] 小野 貴之・林川 俊郎・三田村 浩

■橋梁床版(2)/10:45~12:15/街道 浩(川田工業)

- I-355 鋼少数主桁橋のフルプレストレス場所打ちPC床版に関する課題と検証(その1)一剛な横桁によるプレストレスロスの検証一/東京コンサルタンツ [正] 坂井田 巖・村西 隆之・小村 辰彦
- I-356 鋼少数主桁橋のフルプレストレス場所打ちPC床版に関する課題と検証(その2)一斜角60°で生じる主桁撓み差による床版付加応力の影響検証一/パシフィックコンサルタンツ [正] 濤川 功・金子 傑・岩城 達思
- I-357 鋼少数主桁橋のフルプレストレス場所打ちPC床版に関する課題と検証(その3)一スタッドジベルに発生する引抜力の解析一/開発技建 [正] 田村 康裕・近藤 治
- I-358 UFCプレキャストPC床版の技術的検討/大成建設 [正] 趙唯堅・大島 邦裕・安波 博道
- I-359 道路橋用アルミニウム床版の移動荷重疲労試験/日本軽金属 [正] 長尾 隆史・萩澤 亘保・大倉 一郎
- I-360 道路橋用アルミニウム床版の適用支間長/大阪大学 [正] 大倉 一郎・原田 祐樹

■橋梁床版(3)/13:00~14:30/春日井 俊博(横河ブリッジホールディングス)

- I-361 超高強度繊維補強コンクリートパネルとRC床版の合成構造の耐荷力に関する研究/日本大学 [学] 園木 聡・木田 哲量・阿部 忠
- I-362 ゴムラテックスモルタルによるRC床版上面増厚の締固め度に関する基礎的実験/竹中道路 [正] 國松 俊郎・結繩 康浩・大垣 賀津雄
- I-363 道路橋RC床版上面増厚工法における接着剤が疲労寿命に及ぼす影響/日本大学 [学] 根本 大・阿部 忠・木田 哲量
- I-364 SFRCによって上面増厚されたRC床版の現地押抜きせん断試験と輪荷重疲労試験/フジエンジニアリング [正] 藤原 啓隆・松田 哲夫・松井 繁之
- I-365 UFCパネルを用いた道路橋RC床版の疲労特性に関する研究/日本大学 [学] 山下 壘・阿部 忠・木田 哲量
- I-366 支持辺が部分的に固定される単純支持多層版の解析手法について/ショーボンド建設 [正] 横山 広・安東 祐樹・関口 幹夫
- I-367 橋梁のRC床版の有限要素モデル化の一提案/東北大学 [学] 落合 悠貴・山田 真幸

■橋梁床版(4)/14:45~16:15/田辺 篤史(JR東海)

- I-368 鋼橋床版取替え工事による耐久性向上への試み(中国自動車道 矢野川橋)/ピーエス三菱 [正] 橋野 哲郎・西山 昌造・後藤 昭彦
- I-369 供用18年を経た鋼・コンクリート合成床版の経年調査結果/日本橋梁建設協会 [正] 春日井 俊博・野呂 直以・石川 孝
- I-370 鋼・コンクリート合成床版(ダイヤスラブ)の経年変化調査/三菱重工鉄構エンジニアリング [正] 前川 勉・長澤 大次郎・前川 保廣
- I-371 鋼管ジベルを用いた鋼・コンクリート合成床版の輪荷重走行試験をモデル化したFEM解析/片山ストラテック [正] 山本 将士・大久保 宣人・中村 隆志
- I-372 鋼管ジベルを用いた鋼・コンクリート合成床版の溶接継手の疲労試験/栗本橋梁エンジニアリング [正] 田中 裕紀・中村 隆志・中本 啓介
- I-373 接着接合継手を用いた鋼・コンクリート合成床版の輪荷重走行による疲労試験/川田工業 [正] 吉田 賢二・松井 繁之・原 考志
- I-374 鋼・コンクリート合成床版に接着接合継手を用いる場合のねじスタッドの疲労強度/川田工業 [正] 原 考志・吉田 賢二・松井 繁之

I-7 (A611) /9月2日(水)

■免震構造・設計(1)/9:00~10:30/伊津野 和行(立命館大学)

- I-375 鋼製ダンパーを用いた連続高架橋の合理化に向けた一提案(その1)/新日鉄エンジニアリング [正] 西本 晃治・野呂 直以・中村 泰教
- I-376 鋼製ダンパーを用いた連続高架橋の合理化に向けた一提案

- (その2)／新日鉄エンジニアリング [正] 中村 泰教・野呂直以・西本 晃治
- I-377 多点滑り機構の免震地盤の開発(その1)／あるて設計 [正] 山本 憲治・御子柴 正・佐藤 孝典
- I-378 多点滑り機構の免震地盤の開発(その2)／防災科学技術研究所 [正] 御子柴 正・山本 憲治・佐藤 孝典
- I-379 水平2方向地震動を受ける免制震橋梁システムの弾塑性地震応答解析/JR東海 [正] 井奈波 周一・葛西 昭
- I-380 同時多点観測データに基づく免震橋の地震挙動に関する一検討/大林組 [F] 伊奈 義直・中谷 泰子・長嶋 文雄
- 免震構造・設計(2)／10:45～12:15／塩尻 弘雄(日本大学)
- I-381 長方形積層ゴム支承を対象とした限界回転角の把握と設計式の構築/山梨大学 [学] 柚木 和徳・吉田 純司・塩畑 英俊
- I-382 日射を受ける橋梁用免震ゴム支承の長期劣化特性推定のための内部温度測定/名古屋大学 [正] 北根 安雄・Oktariyanto Paramashanti・伊藤 義人
- I-383 積雪寒冷地域における橋梁用ゴム支承の性能評価実験/[正] 吉田 英二・三田村 浩・石川 博之
- I-384 A SIMPLIFIED RHEOLOGY MODEL OF NATURAL AND LEAD RUBBER BEARINGS FOR SEISMIC ANALYSIS/埼玉大学 [学] ブイヤン ラーマン・ブイヤン モハンマド アブドララーマン・ラザック モハンマドカシフ
- I-385 Seismic response analysis of base isolated highway bridge: effect of isolation bearing's modeling/埼玉大学 [学] ラザック ムハンマド カシフ・ブイヤン ムハンマドアブドララマ・本橋 竜太
- I-386 摩擦履歴型ダンパーを用いた橋梁模型の振動台実験/土木研究所 [正] 岡田 太賀雄・運上 茂樹
- 免震構造・設計(3)／落橋防止構造／13:00～14:30／藤田 亮一(エイト日本技術開発)
- I-387 支承サイドブロックの破断と免震高架橋の応答に関する解析的研究/明石工業高等専門学校 [学] 亀井 友紀子・松村 政秀・越智 内士
- I-388 応答方向転換型免震デバイスを取り付けた実橋脚に関する解析検討/鉄道総合技術研究所 [正] 羅 休・川西 智浩
- I-389 橋脚の地震時保有水平耐力に着目した摩擦履歴型ダンパーの挙動/オイレ工業 [正] 竹ノ内 勇・塩畑 英俊・宇野 裕恵
- I-390 エネルギー吸収型チェーン式落橋防止装置の開発/川金コアテック [正] 加藤 証一郎・藤原 博・吉田 雅彦
- I-391 エネルギー吸収型桁連結装置の塑性変形能力に関する解析的検討/関東学院大学 [正] 田中 賢太郎・頭井 洋・松村 政秀
- I-392 桁端衝突における伸縮装置の損傷状況の推定に関する基礎的研究/[学] 吉田 佳太郎・宮定 龍司・梶田 幸秀
- 振動制御(1)／14:45～16:15／梶田 幸秀(九州大学)
- I-393 反重力すべり支承の開発 ①(開発コンセプトと概要)/阪神高速技術 [正] 足立 幸郎・五十嵐 晃・加藤 祥久
- I-394 反重力すべり支承の開発(2)-1 (要素実験によるすべり特性確認)/オイレ工業 [正] 河内山 修・足立 幸郎・五十嵐 晃
- I-395 反重力すべり支承の開発(2)-2 (振動台実験の概要)/京都大学 [学] 樋口 匡輝・五十嵐 晃・足立 幸郎
- I-396 反重力すべり支承の開発(2)-3 (振動台実験による特性評価)/京都大学 [正] 五十嵐 晃・森本 慎二・足立 幸郎
- I-397 反重力すべり支承の開発(2)-4 (振動台実験結果に基づく力学モデルの構築)/京都大学 [学] 加地 淳志・足立 幸郎・五十嵐 晃
- I-398 摩擦型ダンパーの性能確認実験/大林組 [正] 武田 篤史・早川 智浩・加藤 証一郎
- I-403 反重力すべり支承の開発(2)-2 (温度変化を考慮した地震時応答)/オイレ工業 [正] 宇野 裕恵・五十嵐 晃・足立 幸郎
- I-404 反重力すべり支承の開発(4)-3 (摩擦の影響検討)/オイレ工業 [正] 宮崎 真義・足立 幸郎・五十嵐 晃
- I-405 すべり支承の制震効果に関する振動台実験および数値解析/宇都宮大学 [学] 酒井 亮太・中島 章典・横川 英彰
- 振動制御(3)／10:45～12:15／谷中 聡久(横河ブリッジ)
- I-406 複数のゴム体を用いた積層ゴムダンパーの制震性能に関する研究/京都大学 [学] 井上 和真・五十嵐 晃・家村 浩和
- I-407 多方向軌道型同調質量ダンパーでのCCTV柱の制震効果とカメラ視認性向上に関する実験/十川ゴム [正] 井田 剛史・丸岡 晃・平野 廣和
- I-408 摩擦型ダンパーを用いたラーメン橋梁の設計検討/大林組 [正] 梶原 高平・加藤 敏明・早川 智浩
- I-409 高速ビジョン技術を用いたアクティブ制振の性能向上に関する検討/[学] 池頭 賢・鍵村 俊哉・中村 秀治
- I-410 大地震に対するAMDの制御法と作動試験/IHI [正] 小池 裕二・今関 正典・風間 陸彦
- I-7 (A611) /9月4日(金)
- 振動／9:00～10:30／宮下 剛(長岡技術科学大学)
- I-411 近接固有値を有する橋梁振動計測実験データへの実現理論の適用/[学] 下妻 達也・岡林 隆敏・張 業絲
- I-412 高速カメラを用いた低周波騒音源検出に関する検討/三菱重工鉄構エンジニアリング [正] 鍵村 俊哉・中村 秀治・辻 徳生
- I-413 Pochhammer-Chree方程式による充実円断面はりの減衰振動について/東京理科大学 [学] 三橋 悠三・白木 恒雄
- I-414 駆動条件の異なる車椅子の振動特性と乗車者の体圧分布/苫小牧工業高等専門学校 [正] 澤田 知之・中村 愛子・小島 洋一郎
- I-415 停車車両と走行車両の応答値に基づく橋梁の振動特性推定法/京都大学 [学] 山本 亨輔・大島 義信・杉浦 邦征
- I-416 Stochastic Damage Locating Vector法を用いたプレートの損傷同定/東京大学 [学] 白石 琢真・長山 智則・藤野 陽三
- 非破壊評価／10:45～12:15／石尾 真理(関東地方整備局)
- I-417 自己相関ロックイン赤外線サーモグラフィ法の高精度化とそれに基づく鋼床版の疲労き裂検出/大阪大学 [学] 和泉 遊也・阪上 隆英・久保 司郎
- I-418 サーモグラフィカメラによる防食塗膜の劣化評価に関する基礎的研究/東海大学 [学] 本嶋 千恵・堀 幸・川上 哲太郎
- I-419 表面処理の影響を受けにくい磁気的残留応力の測定方法/長岡技術科学大学 [学] 佐藤 悠樹・宮下 剛・長井 正嗣
- I-420 磁歪式応力測定法による動的応力測定/中電技術コンサルタント [正] 廣本 喜一・松岡 敬・池田 誠
- I-421 溶接の未溶着部における端部エコーとコーナエコーの識別/東京工業大学 [学] 柳下 広貴・三木 千壽・鈴木 啓悟
- I-422 複雑な板組を有する三溶接線交差部の超音波非破壊検査/東京都市大学 [正] 白旗 弘実・三木 千壽
- I-423 さび厚と腐食深さの相関関係に基づく腐食損傷の定量評価に関する基礎的研究/福岡北九州高速道路公社 [正] 片山 英資・貝沼 重信・藤木 修
- 構造同定／13:00～14:30／古川 愛子(九州大学)
- I-424 Structural Identification of Beams by Use of Additional Known Masses and its Application to a Real-life Bridge/東京大学 [学] デイン フンミン
- I-425 Dynamic Characteristics of an Overpass Bridge during Destructive Test/東京大学 [正] 長山 智則・SIRINGORINGO Dionysius・藤野 陽三
- I-426 多点同時加速度計測に用いる無線センサネットワークの時刻同期手法の開発/大成建設 [F] 志波 由紀夫・澤田 菜伊・竹淵 悟
- I-427 無線センサネットワークを用いた鋼橋部材の疲労損傷原因の特定方法の研究/JR東海 [正] 田辺 篤史・山口 浩・三木 千壽
- I-428 精密小型加振機と無線センサネットワークを結合した構造モニタリング手法の基礎的検討/東京理科大学 [学] 日高 ちはる・佐伯 昌之
- I-429 スマートセンサを用いた振動計測システムの開発と実構造物への適用/東京大学 [学] 牛田 満士・長山 智則・藤野 陽三
- I-7 (A611) /9月3日(木)
- 振動制御(2)／9:00～10:30／姫野 岳彦(川金コアテック)
- I-399 反重力すべり支承の開発(3)-1 (反重力すべり支承を有する橋の耐震解析モデルの構築)/JIPテクノサイエンス [正] 松田 宏・五十嵐 晃・足立 幸郎
- I-400 反重力すべり支承の開発(3)-2(解析モデルの妥当性検証)/阪神高速道路 [正] 加藤 祥久・足立 幸郎・五十嵐 晃
- I-401 反重力すべり支承の開発(3)-3 (反重力すべり支承に作用する衝撃力に関する検討)/JIPテクノサイエンス [正] 佐藤 知明・足立 幸郎・五十嵐 晃
- I-402 反重力すべり支承の開発(4)-1 (鋼3径間連続非合成鋼桁橋の地震時応答特性)/阪神高速道路 [正] 篠原 聖二・足立 幸郎・五十嵐 晃

■構造工学/14:45~16:15/玉田 和也(舞鶴工業高等専門学校)

- I-430 新山梨環状道路北部区間建設計画に関わる4代替案の効用に基づく評価/山梨大学 [F] 杉山 俊幸・河合 剛志
- I-431 天草1号橋(天門橋)に並列する新天門橋(仮称)の橋梁計画/大日本コンサルタント [正] 徳橋 亮治・新井 伸博・高田 壮進
- I-432 低剛性横桁による本線桁と拡幅桁の連結化検討/阪神高速技術 [正] 高村 義行・崎谷 浄・小林 寛
- I-433 STRUT工法の斜橋への適用性/[正] 南口 浩志・松田 一史・清野 聡子
- I-434 構造最適化と折畳み構造に基づくモバイルブリッジの創造/広島大学 [正] 有尾 一郎・谷倉 泉・中沢 正利
- I-435 MFM概念とそれを応用したモバイルブリッジの研究開発/東北学院大学 [正] 中沢 正利・有尾 一郎・谷倉 泉

I-8 (A607) /9月2日(水)

■橋梁一般(設計)(1)/9:00~10:30/奥井 義昭(埼玉大学)

- I-436 単純合成桁橋のベンチマークによる各国設計の比較/北海学園大学 [F] 当麻 庄司・前田 淳哉
- I-437 鋼I桁と鋼箱桁を組み合わせた合理化橋梁の提案/日立造船 [正] 比留間 堅・勝田 幸男・美島 雄士
- I-438 高速道路橋における鋼連続合成桁の限界状態設計法の適用に関する検討報告/東日本高速道路 [正] 高久 英彰・本間 淳史・及川 俊介
- I-439 合成桁中間支点部の曲げ強度評価に関する一考察/大日本コンサルタント [正] 平山 博・徳力 健・長井 正嗣
- I-440 鉄道橋合成箱桁におけるRC床版部の部分プレキャスト化工法について/大成建設 [正] 熊坂 拓也・吉住 陽行・内田 康一
- I-441 鉄道橋合成箱桁におけるRC床版部の部分プレキャスト化に関する実験報告/大成建設 [正] 岩崎 郁夫・吉住 陽行・松井 繁之

■橋梁一般(設計)(2)/10:45~12:15/野上 邦栄(首都大学東京)

- I-442 低塔を有する200m合成斜張橋の弾塑性挙動と終局強度/首都大学東京 [学] 井尾 伸太郎・野上 邦栄・奥井 義昭
- I-443 多径間連続斜張橋を対象とした合成主塔に関する一考察/東海大学 [学] 岡本 裕・中村 俊一・石高 純光
- I-444 鋼・コンクリート複合橋脚の隅角部の設計/住友金属工業 [正] 松野 正見・宇根 孝司・大城 壮司
- I-445 鋼・コンクリート複合橋脚への耐疲労鋼の適用/住友金属工業 [正] 前田 隆雄・宇根 孝司・大城 壮司
- I-446 アーチ橋の延長床版のノージョイント化に関する検討/東北大学 [学] 塚田 宗政・岩熊 哲夫・斉木 功
- I-447 ウレタンゴムを用いた支承の開発/東海ゴム工業 [正] 竹ノ内 浩祐・山田 博・中村 保之
- I-448 ウレタンゴム支承の回転性能検証実験/川金コアテック [正] 高橋 徹・姫野 岳彦・本間 慶一

■橋梁一般(設計)(3)/13:00~14:30/依田 照彦(早稲田大学)

- I-449 圧縮力を受けるガセットプレートの変形挙動に関する研究/早稲田大学 [学] 関根 正之・仁藤 健・笠野 英行
- I-450 鋼トラス橋格点部の局部応力に関する研究/名古屋大学 [学] 土屋 啓佑・花木 麻衣子・館石 和雄
- I-451 Progressive Collapse Analysis of A Truss Bridge/東海大学 [学] 万田 明裕・中村 俊一・本田 拓哉
- I-452 下路鋼トラス橋の部材破断時の全体挙動に関する影響解析/土木研究所 [正] 梁取 直樹・村越 潤・前田 和裕
- I-453 既設ゲルバートラス橋のリダンダンシー評価の検討/長岡技術科学大学 [学] 大森 友博・齋藤 幸司・岩崎 英治

■橋梁一般(施工)/14:45~16:15/吉田 順一郎(川田工業)

- I-454 鋼橋上部工工事の品質管理方法について/中日本高速道路 [正] 稲葉 尚文・橋爪 智・鈴木 俊雄
- I-455 曲率の大きい二層立体ラーメン橋の端支点構造の設計(首都高大桥JCT)/首都高速道路 [正] 前川 敦・君島 信夫・保坂 俊晃
- I-456 上部工支点の反力調整を利用した既設橋脚補強(首都高大桥JCT)/JFEエンジニアリング [正] 保坂 俊晃・糸永 憲司・臼井 恒夫
- I-457 中間橋脚を増設した既設高架橋の拡幅(首都高大桥JCT)/首都高速道路 [正] 臼井 恒夫・保坂 俊晃・福島 道人
- I-458 長支間を有する特殊橋梁のキャンパー管理に関する一考察—北関東自動車道 小貝川橋—/東日本高速道路 [正] 林 秀和・鈴木 永之・重田 光則
- I-459 広島高速2号線「高速2号線鋼上部工事(その1)」における架設検討/IIHI [正] 杉山 直也・佐々木 茂治・道菅 裕一

I-8 (A607) /9月3日(木)

■橋梁一般(測定)(1)/9:00~10:30/小林 裕介(鉄道総合技術研究所)

- I-460 応力聴診器を用いた鋼鉄道橋のひずみ測定例とたわみの推定/JR北海道 [正] 岩田 直泰・福井 亮太
- I-461 現場打ち延長床版システムの開発と効果について/東日本高速道路 [正] 藤野 和雄・窪田 賢司・横山 貴士
- I-462 高力ボルトの弾性係数について/名城大学 [学] 吉川 瑛人・渡辺 孝一
- I-463 摩擦型ひずみゲージを用いた狭隙部材の局所応力測定に関する機能検証/JR東海 [正] 石川 達也・野田 真一郎・亀井 千絵
- I-464 東海道新幹線の鉄けた応力測定への摩擦型ひずみゲージの適用性の検証/JR東海 [正] 岡村 幹男・西澤 弘晃・木下 貴久治
- I-465 橋梁用ゴム支承の外気温変化による挙動特性(特に鉛直変位)について/日本橋梁建設協会 [正] 徳田 紳二・上島 秀作・井上 浩男
- I-466 応力聴診器による塗装上からのひずみ測定の検証/大同大学 [正] 木全 博聖・小塩 達也

■橋梁一般(測定)(2)/10:45~12:15/谷口 望(京都大学)

- I-467 道路橋から発生する振動特性調査と対策効果の解析/オリエンタルコンサルタンツ [正] 植田 知孝・長船 寿一・山本 稔
- I-468 橋梁モニタリングによる鉄道高架橋の維持管理(その2)/交通サービス [正] 堀 元治・島 拓造・山田 純也
- I-469 センサー内蔵型ゴム支承を用いた支点反力計測システム/川金コアテック [正] 姫野 岳彦・藤原 博・高橋 徹
- I-470 50年以上供用された非合成鋼I桁橋の静的載荷試験/土木研究所 [正] 前田 和裕・村越 潤・梁取 直樹
- I-471 下路トラス橋梁の可動支承改良効果の検証/JR西日本 [正] 大都 亮・中山 太士・近藤 拓也
- I-472 馬込架道橋の変状と対策/JR東海 [正] 海保 大樹・若井 清敏・三浦 丈司
- I-473 高浜西運河橋りょうの変状と対策/JR東海 [正] 喜田 紗知子・海保 大樹・瀬戸 勝

I-8 (A607) /9月4日(金)

■地中構造物・トンネルの耐震(1)/9:00~10:30/松本 敏克(ニュージェック)

- I-474 地下構造物の耐震設計方法に関する一考察/パシフィックコンサルタンツ [正] 森崎 啓・新田 勸・西村 学
- I-475 地中構造物周辺における地震時段階対策工法/大成建設 [正] 廣重 敬嗣・廻田 貴志・斎藤 寛
- I-476 地下構造物の免震対策工法に関する解析的研究/首都大学東京 [F] 岩橋 敏広・馬 其万
- I-477 比較的緩い地盤に支持された地中構造物周囲の地盤改良による耐震補強効果/佐藤工業 [正] 山崎 宏晃・鍋谷 雅司・三浦 政之
- I-478 連続アーチカルバート盛土における橋台とアーチカルバートの間隔に関する解析的検討/京都大学 [学] 澤村 康生・崔 瑛・岸田 潔
- I-479 ポリマー材を用いた開削トンネルの免震工法における構造形状に関する検討/ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 桐生 郷史・室野 剛隆・盛川 仁

■地中構造物・トンネルの耐震(2)/10:45~12:15/宮川 義範(電力中央研究所)

- I-480 リニアックトンネルへの地震動の影響~その1 地震観測~/日本原子力研究開発機構 [正] 市村 隆人・北見 俊幸・堀口 隆
- I-481 リニアックトンネルへの地震動の影響~その2 地震応答解析~/日建設計シビル [正] 川満 逸雄・青木 佑輔・市村 隆人
- I-482 免震層と滑動材による薄層を組込んだ新しい免震セグメントの提案とその立坑接合部への適用性について/山梨大学 [学] 金井 拓弥・鈴木 猛康
- I-483 鉄道開削トンネルにおけるRC部材のせん断耐力評価に関する一考察/鉄道総合技術研究所 [正] 川西 智浩・松枝 修平・岡本 大
- I-484 トンネルの耐震性能に関する検討—被災トンネルの再現解析による要因分析—/高速道路総合技術研究所 [正] 小川 澄・中野 清人・清水 雅之
- I-485 都市内既設開削トンネルの耐震性能照査検討/首都高速道

I-486 路 [正] 中西 禎之・佐伯 宗大・蟹江 名担
正断層がパイプラインに及ぼす作用に関する遠心模型実験
/University of Dundee [学] 永岡 修一・Bransby Fraser・
Davies Michael

■地中構造物・トンネルの耐震(3)/13:00~14:30/渡辺 和明(大成建設)

I-487 縦断耐震検討による大和川線開削トンネル部における構造継手について/阪神高速道路 [正] ハツ元 仁・志村 敦・李 圭太
I-488 発電所取水設備の耐震検討手法に関する考察/東北電力 [正] 齊藤 知秀・大宮 宏之・副島 紀代
I-489 原子力発電所における埋設消火配管の継手性能評価/電力中央研究所 [正] 佐藤 雄亮・豊田 幸宏・松浦 真一
I-490 不整形地盤における直方向地盤ひずみの簡易評価法/東京ガス [正] 坂上 貴士
I-491 エネルギー保存を仮定した不整形地盤の地震時最大軸ひずみの簡易推定/九州大学 [学] 内海 寿紀・古川 愛子・大塚 久哲
I-492 トンネル横断方向に地盤急変がある場合の開削トンネルの縦断方向耐震検討/首都高速道路 [正] 小林 雅彦・山本 泰幹・大竹 省吾

■合成構造/14:45~16:15/橋 吉宏(川田工業)

I-493 角形鋼管を用いた床版橋の仮設用構造開発/新日本製鐵 [正] 武野 正和・本間 宏二・岩尾 直樹
I-494 複合鋼ポータルラーメン橋の温度伸縮挙動について/ [正] 井ヶ瀬 良則・森井 光治・土性 清隆
I-495 コンクリート合成鋼床版橋の開発/三井造船 [正] 曾我 明・松田 秀一・浅野 浩一
I-496 コンクリート合成鋼床版の疲労耐久性評価/三井造船 [正] 内田 大介・浅野 浩一・小林 潔
I-497 孔あき鋼板をずれ止めに用いた鋼・コンクリート合成梁の疲労強度/三井造船 [正] 浅野 浩一・崔 誠珉・館石 和雄

I-9 (A610) /9月2日(水)

■耐風・風工学(1)/10:45~12:15/木村 吉郎(九州工業大学)

I-498 静的空気力特性から見た風洞乱流相似法の検討/横浜国立大学 [学] 青木 康徳・山田 均・勝地 弘
I-499 ガスト応答解析における気流特性及び矩形断面形状変化の影響に関する考察/京都大学 [学] 佐藤 祐一・白土 博通・Do Van Bao
I-500 中心間隔比4のタンデム配置正方形角柱周辺の気流特性/日本大学 [正] 長谷部 寛・名取 信彦・原嶋 崇太
I-501 立方体に作用する風圧力分布および時刻歴波形の特性/関東学院大学 [正] 中藤 誠二
I-502 構造基本断面のovershoot現象に関する研究/京都大学 [学] 加藤 嘉昭・白土 博通・前田 耕治
I-503 曳航水槽を用いた突風作用時の基本断面の非定常空気力特性についての研究/徳島大学 [学] 脇 孝文・長尾 文明・野田 稔
I-504 超小型多目的簡易風洞試験ツール(S-VFD)開発の試み(その3)/三菱重工業 [正] 四條 利久磨・本田 明弘・平井 滋登

■耐風・風工学(2)/13:00~14:30/本田 明弘(三菱重工業)

I-505 高レイノルズ数領域までの斜円柱の空力振動の実験/九州工業大学 [学] 小川 祐介・木村 吉郎・川崎 恭平
I-506 傾斜ケーブルの空気力評価における風洞実験モデルの端部条件の影響について/京都大学 [学] 梁 子豊・八木 知己・白土 博通
I-507 インデントケーブルのドライギャロッピング特性の検討/横浜国立大学 [正] 勝地 弘・細川 元気・山田 均
I-508 多々羅大橋のケーブル振動計測結果(第一報)/本州四国連絡高速道路 [正] 楠原 栄樹・山田 郁夫・福永 勲
I-509 大型多導体送電線の風による異常振動の解析/埼玉大学 [学] 熊谷 啓・Jawad Hussan・山口 宏樹
I-510 風によるF型標識柱の振動特性と疲労耐久性評価/名城大学 [正] 小塩 達也・山田 健太郎
I-511 柱状構造物のガスト応答対策用制振装置/JFEエンジニアリング [正] 木本 智美・村上 琢哉・金堂 秀範
I-512 進入灯橋梁(偏心断面鋼管桁)の耐風安定性検討について/パシフィックコンサルタンツ [正] 武藤 信太郎・山田 幹世・金子 正之

■耐風・風工学(3)/14:45~16:15/楠原 栄樹(本州四国連絡高速道路)

I-513 橋梁の空力弾性応答推定法のための非定常空気力測定法に

関する研究/横河ブリッジ [正] 川東 龍則・久保 喜延・木村 吉郎

I-514 部分模型実験による連続桁橋の対風応答推定法に関する研究/九州工業大学 [学] 芝尾 尚晃・久保 喜延・木村 吉郎
I-515 空力弾性振動の時刻歴応答シミュレーション法に関する研究/九州工業大学 [F] 久保 喜延・芝尾 尚晃・木村 吉郎
I-516 断面辺長比1及び2矩形断面に作用する自励空気力とカルマン渦の関係について/京都大学 [学] 成田 周平・八木 知己・白土 博通
I-517 並列2矩形柱の動的空気特性に関する実験的研究/京都大学 [正] 白土 博通・Cristiano A. Trein・藤原 慎也
I-518 扁平箱桁断面を有する並列橋の耐風応答特性に関する一考察/IHI [正] 山内 邦博・上島 秀作
I-519 実橋振動実験による鋼桁橋(清橋橋)の固有振動特性評価と耐風安定性/中央コンサルタンツ [正] 小島 朋樹・野田 勝哉・松田 俊樹

I-9 (A610) /9月3日(木)

■耐風・風工学(4)/9:00~10:30/野澤 剛二郎(清水建設)

I-520 洋上風況観測のためのドップラーソダ水平保持装置の開発/岡山大学 [学] 小銭 進司・比江島 慎二
I-521 気象シミュレーションと台風シミュレーションを用いた洋上風力発電設備の設計風速算定/東京大学 [正] 石原 孟・山口 敦
I-522 発電時に風車タワーに作用する風荷重の特性とその予測/東京大学 [学] 石井 秀和・石原 孟
I-523 山間地に立地する風力発電設備の耐風設計のための実測調査(その2)一風車タワー実測値の時刻歴波形一/前田建設工業 [正] 岡田 直仁・三輪 俊彦・丸山 勇祐
I-524 風向急変時に作用する風荷重の特性の一検討/九州工業大学 [学] 才木 孝裕・松田 三央子・木村 吉郎
I-525 竜巻状流れの流入角による制御の可能性/徳島大学 [学] 山下 翔平・長尾 文明・野田 稔
I-526 3次元飛散物の6自由度軌道予測に関する研究/徳島大学 [学] 藤本 崇志・長尾 文明・野田 稔

■耐風・風工学(5)/10:45~12:15/石原 孟(東京大学)

I-527 余部橋りょうにおける強風の特性とLESの解析条件の検討/清水建設 [正] 伊藤 靖晃・野澤 剛二郎・若原 敏裕
I-528 風速急増時における正方形断面角柱周りの流れ場及び空気力特性/名古屋大学 [学] 吉田 守孝・北川 徹哉
I-529 数値流体解析を用いた円柱構造物の渦励振振動特性の検討/中央大学 [正] 平野 廣和・佐藤 亮・川崎 貴之
I-530 数値流体解析を用いた付加物を有する二箱桁断面橋梁の耐風安定性評価/中央大学 [学] 川崎 貴之・佐藤 尚次・平野 廣和
I-531 LESのネスティングによる高周波数変動の再現性に関する検討/清水建設 [正] 野澤 剛二郎
I-532 LESに基づく安定化有限要素法による大気環境流れ解析に関する研究/中央大学 [学] 石坂 俊輔・八田 政知・櫻山 和男

I-9 (A610) /9月4日(金)

■継手/9:00~10:30/北田 俊行(大阪市立大学)

I-533 高力ボルト継手の簡易な締結方法に関する一考察/JR東日本 [正] 吉田 一・山田 正人
I-534 高力ワンサイドボルト摩擦接合継手の疲労特性/ロボテックシステム [正] 中島 一浩・川邊 裕一・鈴木 博之
I-535 高力ボルト支圧接合の限界強度に関する解析的研究/三井住友建設 [正] 谷口 侑也・亀井 義典
I-536 摩擦接合面にすべりが生じたUリブHTB継手のすべり試験/川田工業 [正] 小笠原 照夫・田坂 康介・森 猛
I-537 拡大孔を有するトルシア形高力ボルト摩擦接合継手のすべり耐力試験/名古屋大学 [学] 伊藤 勇雄・澁谷 敦・館石 和雄
I-538 超高速引張衝撃荷重を受ける高力ボルト摩擦接合の限界状態/大阪大学 [学] 吉田 基次・亀井 義典・崎野 良比呂
I-539 曲げを受ける合成桁高力ボルト摩擦接合部のすべり耐力評価に関する2, 3の考察/大阪市立大学 [学] 吉岡 夏樹・山口 隆司・長井 正嗣

■接合/10:45~12:15/鈴木 康夫(宇都宮大学)

I-540 合成桁高力ボルト摩擦接合部の曲げ強度解明に関する実験

- I-541 的研究／横河ブリッジ [正] 松岡 徹・長井 正嗣・宮下 剛
無塗装耐候性鋼を用いた高力ボルト摩擦接合引張実験／岐
阜大学 [学] 大野 範和・村上 茂之・坂井田 実
- I-542 ボルト系半剛接合の接合部剛性評価に関する一検討／室
蘭工業大学 [正] 小室 雅人・岸 徳光・Chen Wai-Fah
- I-543 測定方法による鋼材表面粗さの相違と表面粗さパラメータ
間の関係／法政大学 [学] 田坂 康介・森 猛・小笠原 照夫
- I-544 鋼構造部材の弾塑性解析における溶接不整の取扱い／大阪
大学 [学] 朴 度煥・金 裕哲・廣畑 幹人
- I-545 異材接合部に切欠きを有する部材の弾塑性ひずみの評価法
について／トビー工業 [正] 林 健治
- I-546 接着剤併用継ぎ手を用いた当て板補強に関する試験検証／
三菱重工鉄構エンジニアリング [正] 古田 大介・山田 潤・
岡本 吉晴

■新素材・接合／13:00～14:30／中村 一史(首都大学東京)

- I-547 GFRP引抜き成形H形断面はり部材の耐荷力に関する解析
的検討／九州大学 [学] 小林 憲治・大本 透・日野 伸一
- I-548 高力ボルト摩擦接合を用いたGFRP・鋼接合部の解析的検
討／九州大学 [学] 大本 透・日野 伸一・貝沼 重信
- I-549 鋼I桁下フランジに貼付した高弾性CFRP板による補強効果
および剥離現象について／明石工業高等専門学校 [正] 越
智 内士・松村 政秀・久部 修弘
- I-550 CFRPストランドシートを用いた鋼部材の補修に関する研究
／日鉄コンポジット [正] 秀熊 佑哉・小林 朗・長井 正嗣
- I-551 PC梁と鋼製梁とのケミカルアンカーボルトを用いた接合
方法について／名古屋高速道路公社 [正] 田中 大樹・熊
谷 芳幸・前野 裕文
- I-552 実橋鋼床版SFRC補強部モニタリング応力計測結果／首都
高速道路技術センター [正] 弓削 太郎・中野 博文
- I-553 鋳鉄製フィンガージョイントの破断面調査／阪神高速技
術 [正] 梅垣 さゆり・高村 義行・山上 哲示

■ずれ止め／14:45～16:15／中島 章典(宇都宮大学)

- I-554 PBLの種々の試験方法におけるコンクリート拘束効果／
[学] 森 賢太郎・藤井 堅・道菅 裕一
- I-555 複数配置された孔あき鋼板ジベルの荷重分担率の一考察／
IHI [正] 道菅 裕一・藤井 堅・佐々木 達也
- I-556 テーパー鋼板を用いたPBLの引抜きせん断挙動に関する基礎
的研究／九州大学 [学] 松山 功樹・鈴木 康夫・中島 章典
- I-557 ジベル孔位置および孔径がずれ耐力に及ぼす影響／広島大
学 [学] 山口 詩織・藤井 堅・森 賢太郎
- I-558 ずれ止めとして用いたL形鋼ジベル溶接部の局部応力挙動
とその疲労設計法に関する研究／名古屋大学 [学] 崔 誠
珉・館石 和雄・内田 大介
- I-559 遅延合成梁の曲げ疲労強度向上に関する検討／摂南大学
[学] 毛戸 久仁・駒井 伸洋・清水 良平

I-10 (A609) / 9月2日(水)

■衝撃(実験)(1)／9:00～10:30／三上 浩(三井住友建設)

- I-560 覆土式火薬庫の内部爆発における構造形状の相違が爆風圧
に及ぼす影響／防衛大学校 [学] 渡辺 萌奈・市野 宏嘉・
大野 友則
- I-561 先端形状が異なる衝突体の水平衝突を受けるRC版の局部
的損傷に関する理論的考察／防衛大学校 [学] 三輪 幸治・
別府 万寿博・大野 友則
- I-562 地下式火薬庫の内部爆発時における地表地盤振動の特性に
関する研究／防衛大学校 [学] 市野 宏嘉・大野 友則
- I-563 4辺支持RC版の耐衝撃性に与えるコンクリート圧縮強度の
影響／JR北海道 [正] 吉田 宏彰・岸 徳光・三上 浩
- I-564 大型RC梁の耐衝撃挙動に及ぼす重錘質量の影響に関する
実験および数値解析的検討／寒地土木研究所 [正] 今野
久志・岸 徳光・石川 博之
- I-565 RCラーメンスラブの耐衝撃挙動に関する実験的検討／寒
地土木研究所 [正] 山口 悟・岸 徳光・石川 博之
- I-566 RC梁のせん断耐力に及ぼす載荷幅・載荷速度の影響／防
衛大学校 [学] 吉村 太郎・山本 佳士・黒田 一郎

■衝撃(実験)(2)／10:45～12:15／別府 万寿博(防衛大学校)

- I-567 実物大モデルを用いた重錘衝突実験によるポケット式
落石防護網の評価／ライテック [正] 田島 与典・岩崎 征夫・
前川 幸次
- I-568 ポケット式落石防護網の落錘衝突シミュレーションに関
する研究／金沢大学 [学] 河上 康太・田島 与典・前川 幸次
- I-569 H形鋼併用杭付落石防護擁壁の実規模重錘衝突実験につ
いて／寒地土木研究所 [正] 西 弘明・石川 博之・今野 久志

- I-570 繰返し衝撃荷重下の碎石層の粒子挙動の観察／鉄道総合技
術研究所 [正] 河野 昭子・松島 亘志
- I-571 敷砂緩衝材を有するRCラーメン模型の重錘落下衝撃挙動に
関する実験的検討／寒地土木研究所 [正] 石川 博之・岸
徳光・西 弘明
- I-572 礫中詰材による衝撃緩衝効果に関する基礎的研究／九州大
学 [学] 末崎 将司・園田 佳巨・大隅 久
- I-573 個別要素法による斜面崩壊過程の地震応答解析／今治造船
[正] 板東 翔吾・野田 茂

■衝撃(解析)(1)／13:00～14:30／藤掛 一典(防衛大学校)

- I-574 三層緩衝構造を設置した衝撃荷重を受ける実規模RCアー
チ構造の断面照査に関する検討／構研エンジニアリング
[正] 鈴木 健太郎・岸 徳光・牛渡 裕二
- I-575 繰返し衝撃荷重を受けるRC版の押抜きせん断抵抗性に関
する一考察／港湾空港技術研究所 [正] 松林 卓・岩波 光保
- I-576 繰返し衝撃荷重載荷時のPVA短繊維混入RC梁に関する
数値解析的検討／横河工事 [正] 可知 典久・岸 徳光・三
上 浩
- I-577 繰返し衝撃荷重を受けるRCラーメン梁に関する解析的検
討／構研エンジニアリング [正] 牛渡 裕二・岸 徳光・川
瀬 良司
- I-578 地震時に桁端衝突を受ける橋台の耐衝撃挙動に関する数値
シミュレーション／ドーコン [正] 小林 竜太・岸 徳光
- I-579 RC梁の繰返し重錘落下衝撃挙動に関する数値解析的検
討／室蘭工業大学 [F] 岸 徳光・今野 久志・三上 浩
- I-580 橋梁形式の違いが橋桁一橋台の衝突現象に及ぼす影響に関
する解析的研究／福岡大学 [学] 森田 将旗・玉井 宏樹・
坂田 力

■衝撃(解析)(2)／14:45～16:15／玉井 宏樹(福岡大学)

- I-581 SPH粒子法を用いた構造解析の境界補間に関する基礎的考
察／九州大学 [学] 深澤 仁・園田 佳巨
- I-582 内部爆発を受ける覆土式火薬庫模型の破壊挙動に関する数
値シミュレーション／防衛大学校 [正] 別府 万寿博・市
野 宏嘉・大野 友則
- I-583 引張軟化がコンクリート矩形床板の衝撃挙動に及ぼす影響
／専修大学北海道短期大学 [正] 三上 敬司
- I-584 四辺支持RC版の衝撃応答解析における破壊エネルギー等
価の概念の適用性検討／北海道経済産業局 [正] 鈴木 健
之・岸 徳光・三上 浩
- I-585 コンクリート路盤にボルト締結された鋼製脱逸防止装置の
耐衝撃性能評価に関する解析的研究／九州大学 [正] 測上
翔太・園田 佳巨
- I-586 実在する逆L字ロックシェッドの耐荷力に対する荷重作用方
向の影響／長崎大学 [学] 杉町 仁哉・中村 聖三・椋尾 隆
- I-587 RCラーメンスラブ構造の衝撃応答解析手法に関する検討
／構研エンジニアリング [正] 吉井 康訓・岸 徳光・川瀬
良司

I-10 (A609) / 9月3日(木)

■耐震実験／9:00～10:30／五十嵐 晃(京都大学)

- I-588 杭式深層混合処理工法の液状化対策効果に関する振動台実
験／三井住友建設 [正] 高橋 直樹・東畑 郁生・山田 卓
- I-589 地震動を受ける構造物の高精度な実験シミュレーションの
ための基礎—地盤系メカニカルインターフェースの構築手
法の提案／埼玉大学 [正] 齊藤 正人
- I-590 繰返し曲げを受けるRC柱部材の曲げ変形特性に関する
実験的研究／名古屋工業大学 [学] 亀田 好洋・水野 英二・
鈴木 森晶
- I-591 鋼製橋脚の水平2方向ハイブリッド実験／愛知工業大学
[正] 青木 徹彦・中村 太郎・党 紀
- I-592 地震時の鉄道施設の大変形・破壊挙動解明を目的とした2
次元振動試験装置／鉄道総合技術研究所 [正] 神田 政幸・
豊岡 亮洋・渡辺 健治
- I-593 橋梁構造物の耐震性評価のための小型振動台の有効利用法
に関する研究／ニュージェック [正] 中西 泰之・山口 隆
司・松村 政秀

■耐震補強／10:45～12:15／谷村 幸裕(鉄道総合技術研究所)

- I-594 既設角形鋼管柱の耐震補強に関する実験的研究／JR東日本
[正] 野添 孝敬・山口 慎・山田 正人
- I-595 柱基部に添接部を有するスパイラル補強された角形断面鋼
管柱の耐震性能について／JR東日本 [正] 山口 慎・野添
孝敬・山田 正人

- I-596 損傷した円形断面鋼製橋脚の修理と耐震性能に関する研究／愛知工業大学 [学] 嶋口 儀之・鈴木 森晶・木村 聡
- I-597 鋼方杖ラーメン橋の耐震性能向上に関する一検討／パシフィックコンサルタンツ [正] 野々山 祐史朗・加藤 久喜・佐々木 健二
- I-598 主鉄筋段落し部を有するRC橋脚の段階的耐震補強工法に関する実験的研究／土木研究所 [正] 張 広鋒・運上 茂樹
- I-599 波形分割鋼板巻立てによる高架橋柱の耐震補強／熊谷組 [正] 大越 靖広・松田 敏・小林 宏光
- I-600 補強鋼材と吹付けモルタルで補強したRC柱の変形性能算定手法／鉄道総合技術研究所 [正] 前田 友章・岡本 大・谷村 幸裕

I-10 (A609) / 9月4日(金)

■診断・補修・補強(1) / 9:00~10:30 / 小野 潔(東京工業大学)

- I-601 裸使用したPWSケーブルの健全度調査(笠岩橋)／神戸製鋼所 [正] 広沢 正雄・峰地 慎一・橋本 郁郎
- I-602 渦流探傷法による吊橋用PWSの非破壊検査／神戸製鋼所 [正] 橋田 芳朗・広沢 正雄・橋本 郁郎
- I-603 簡易振動調査による新旧ポステンT桁橋の健全度比較／中日本建設コンサルタント [正] 前田 春和・松村 寿男・佐藤 徹也
- I-604 簡易な振動計測による鋼橋の調査／瀧上工業 [正] 松村 寿男・前田 春和・佐藤 徹也
- I-605 プレストレスが導入されたCFRP板接着・切断鋼板の理論解析／名古屋大学 [正] 石川 敏之
- I-606 B.M.S.確立に向けた鋼橋のRC床版疲労耐久性に関する一試算／横河ブリッジホールディングス [正] 佐野 泰如・室井 智文・三好 真史

■診断・補修・補強(2) / 10:45~12:15 / 石川 敏之(名古屋大学)

- I-607 面外変形・逆キャンバーが生じた鋼単純非合成鋼桁橋の健全度評価／パシフィックコンサルタンツ [F] 荒木 誠司・鈴木 剛・佐藤 喬
- I-608 アスファルト舗装面ひずみ測定による鋼床版疲労き裂検知手法に関する基礎的研究／京都大学 [正] 橋本 国太郎・杉浦 邦征・金久 隆弘
- I-609 丸の内駅舎保存・復原工事に伴う総武線東京地下駅体補強方法について／JR東日本 [正] 舟山 雅史・海野 直人
- I-610 CFRP板の片側接着による疲労き裂の補修効果／首都大学東京 [学] 林 帆・北 章太郎・姜 威
- I-611 鋼板とCFRP板の接着継手の疲労強度と繰返し載荷後の残存強度に関する実験的検討／清水建設 [正] 山谷 佑介・中村 一史・前田 研一
- I-612 古い年代に建設された鋼道路橋における鋼部材の材料・強度特性の調査／土木研究所 [正] 澤田 守・村越 潤・梁取 直樹

■診断・補修・補強(3) / 13:00~14:30 / 杉浦 邦征(京都大学)

- I-613 鋼板に接着したCFRPシートの剥離特性解明に関する実験的研究／川崎重工業 [正] 大垣 賀津雄・長井 正嗣・宮下 剛
- I-614 動的な荷重作用下における鋼板とCFRP板の接着特性に関する実験的検討／首都大学東京 [学] 北 章太郎・林 帆・姜 威
- I-615 CFRP板接着により補修された疲労き裂応力拡大係数の算出について／首都大学東京 [学] 姜 威・中村 一史・前田 研一
- I-616 プレストレスによる炭素繊維樹脂板の接着強度低下に関する一考察／立命館大学 [学] 植松 祐亮・野阪 克義
- I-617 モノレール橋脚の耐震補強前後におけるリスク評価／関西大学 [学] 柴田 高明・藤井 久矢・田中 真也
- I-618 スパイラル鋼管母材から採取した試験片による材料試験／東京工業大学 [正] 小野 潔・穴見 健吾

■診断・補修・補強(4) / 14:45~16:15 / 上半 文昭(鉄道総合技術研究所)

- I-619 振動計測に基づくRC橋脚の損傷診断に関する実験的検討／電力中央研究所 [正] 永田 聖二・金澤 健司・右近 大道
- I-620 高速ビジョンを用いた低周波騒音源検出法の適用性の検討／広島大学 [学] 由良 慎弥・辻 徳生・中村 秀治
- I-621 光学式非接触計測による振動モニタリングの有効性検証と実構造物への適用／東京大学 [学] 高橋 典介・西川 貴文・宮下 剛
- I-622 有限要素法を用いた打音検査のシミュレーション解析／九州大学 [学] 川端 健太・園田 佳巨
- I-623 鋼橋RC床版のモニタリングによる安全管理と健全度評価

- ／フジエンジニアリング [正] 薄井 王尚・松田 哲夫・西山 晶造
- I-624 ニューラルネットワークを用いた打音法による既設コンクリート橋の健全度評価に関する基礎研究／九州大学 [学] 宗本 理・園田 佳巨

I-11 (A612) / 9月2日(水)

■計算力学(1) / 10:45~12:15 / 浅井 光輝(九州大学)

- I-625 液体に接する中空及び中実円筒体の自由振動問題における梁理論の適用範囲について／大分工業高等専門学校 [学] 金城 和久・名木野 晴暢・三上 隆
- I-626 外部で液体に接する厚肉中空及び中実円筒体の自由振動特性／大分工業高等専門学校 [正] 名木野 晴暢・三上 隆・水澤 富作
- I-627 弾性基礎にある平板の曲げ問題における1次せん断変形理論の適用範囲について／九州大学 [学] 野中 翔・名木野 晴暢・多田 裕治
- I-628 不均質長方形板の新たな古典平板理論の構築／大分工業高等専門学校 [学] 竹尾 恭平・樋口 理宏・名木野 晴暢
- I-629 級数解法によるPasternak基礎にある厚肉平板の3次元応力解析／熊本大学 [学] 多田 裕治・名木野 晴暢・末武 義崇
- I-630 表面せん断応力の影響を考慮した厚板の曲げ解析／足利工業大学 [正] 末武 義崇

■計算力学(2) / 13:00~14:30 / 名木野 晴暢(大分工業高等専門学校)

- I-631 板ヶ谷橋の場所打ち床版におけるひび割れに対する解析的検討／IHI [正] 滝 直也・和崎 宏一・秋山大輔
- I-632 板ヶ谷橋の場所打ちPC床版におけるプレストレスロスの解析的検討／IHI [正] 原村 高志・和崎 宏一・秋山大輔
- I-633 直立浮上式防波堤ラップ部の補強方法に関する研究／三菱重工鉄構エンジニアリング [正] 木原 一禎・有川 太郎・坂口 章
- I-634 個別要素法による流木混じり土石流の捕捉効果に関する解析的検討／防衛大学校 [学] 渋谷 一・原木 大輔・香月 智
- I-635 中詰材の圧密を考慮した溶接金網製組立網の力学解析／新潟大学 [学] 松岡 隆博・阿部 和久・小関 徹
- I-636 三次元超大変形骨組解析における計算不安定領域に関する研究／佐賀大学 [学] 井土 一瑛・安部 光史・帯屋 洋之
- I-637 平面骨組の大変形接触解析／佐賀大学 [学] 筒井 琢也・帯屋 洋之・井嶋 克志

■計算力学(3) / 14:45~16:15 / 齊木 功(東北大学)

- I-638 3次元Enriched Free Mesh Methodの開発及び性能評価／琉球大学 [学] 木村 隆・松原 仁・伊良波 繁雄
- I-639 PDS-FEMを用いた弾塑性破壊解析／東京大学 [学] 本山 紘希・小国 健二・堀 宗朗
- I-640 ASR挙動メカニズム解明に向けたメゾレベル・コンクリート非線形解析手法の開発／九州大学 [学] 片山 純一・浅井 光輝・園田 佳巨
- I-641 Consistent integration for Iwan spring model under multisurface hyperplasticity framework／東京工業大学 [正] ビバットボンサー ティラボン・Apriadi Dedi・Likitlersuang Suched
- I-642 車両火災による鋼製高架橋の変形解析／東京大学 [学] 肥田 隆宏・藤野 陽三・長山 智則
- I-643 鋼版桁の熱伝導解析に及ぼす発熱体の評価／熊本大学 [学] 重松 映輝・山尾 敏孝・元田 馨

I-11 (A612) / 9月3日(木)

■安全性・信頼性(1) / 9:00~10:30 / 北原 武嗣(関東学院大学)

- I-644 レベル1地震動に対する重力式岸壁の残留変形量に関する信頼性指標の簡易評価法／エコー [正] 安田 将人・長尾 毅
- I-645 信頼性設計法を用いた防眩コーの破壊確率の算定／中央大学 [学] 村田 直也・佐藤 尚次
- I-646 直抗式栈橋の作用震度と水平地盤反力係数の相関が信頼性指標に与える影響に関する研究／中央復建コンサルタンツ [正] 桑原 直範・長尾 毅
- I-647 塩害による鉄筋腐食を考慮した栈橋RC上部工の破壊確率に関する考察／東洋建設 [正] 合田 和哉
- I-648 時系列を考慮したMSSによるRC橋脚の信頼性評価／香川大学 [F] 白木 渡・井面 仁志・矢部 俊輔
- I-649 塩害環境下におけるRCゲルバー桁橋の余寿命予測手法の検討／建設技術研究所 [正] 井川 理智・島田 泰至・齊藤 重人

- I-650 鋼材降伏強度の確率分布形状の違いが鋼桁橋の信頼性指標、抵抗係数および設計断面に与える影響の検討/ウエスコ [正] 小森 大資・村越 潤・梁取 直樹
- 安全性・信頼性(2)/10:45~12:15/盛川 仁(東京工業大学)
- I-651 避難信頼度と性能マトリクスによる施設の性能評価/ニュージェック [正] 保田 敬一・白木 渡・井面 仁志
- I-652 超過確率法による性能明示型設計のリスク分担分析/中央大学 [学] 原本 隆一・佐藤 尚次
- I-653 地点別の地盤増幅特性を考慮した応答スペクトルによる地震危険度解析/中央大学 [学] 星井 秀之・佐藤 尚次
- I-654 鋼製砂防堰堤のリダンダンシー評価指標の基礎的検討/防衛大学校 [学] 片出 亮・香月 智
- I-655 確率論に基づく暴風・高波荷重の組合せ方法に関する研究/電源開発 [正] 吉岡 健・鷺尾 朝昭・片山 勝
- I-656 大雨発生時の列車運転規制決定方法の検討/中央大学 [学] 須山 友太郎・佐藤 尚次・島村 誠
- I-657 交通調査データに基づく都市高速道路の活荷重に関する検討/阪神高速道路 [正] 西岡 勉・堀江 佳平・明田 修

I-11 (A612) /9月4日(金)

- 座屈・耐力(1)/9:00~10:30/小池 武(京都市大学)
- I-658 カバープレート工法部材の断面性能確認実験/ [正] 野呂 直以・藤川 敬人
- I-659 標準わく組足場の座屈実験/労働安全衛生総合研究所 [正] 高橋 弘樹・大嶋 勝利・高梨 成次
- I-660 フレキシブルパイプインパイプの曲げ特性に関する実験的検討/北海道大学 [学] 白石 圭祐・渡辺 香奈・佐藤 太裕
- I-661 フレキシブルパイプインパイプの曲げ挙動における解析モデルの検討/北海道大学 [学] 渡辺 香奈・白石 圭祐・佐藤 太裕
- I-662 変動荷重を受けるトラス橋の座屈強度の初期不整合度則に基づく確率論的評価法/東北大学 [学] 奥野 康平

- I-663 振動台実験による上路アーチ橋の動的特性の把握と地震時不安定の照査/九州大学 [学] 上村 龍成・川崎 啓史・為広 尚起
- 座屈・耐力(2)/10:45~12:15/岡田 淳(JFEスチール)
- I-664 埋設管路の座屈破壊に対する耐震安全性照査法/京都市大学 [学] 和田 脩平・小池 武
- I-665 ガセットプレートを考慮したトラス橋圧縮部材の終局強度と変形性能に関する研究/大阪市立大学 [正] 北田 俊行・朱 宇・山口 隆司
- I-666 鋼I形断面プレートガーダーのパラメトリック解析/舞鶴工業高等専門学校 [学] 藤田 匠・玉田 和也・西村 宣男
- I-667 極厚フランジを有するプレートガーダーの断面区分と変形能/ [学] 川見 周平・藤井 堅・中村 秀治
- I-668 ハイブリッド桁の塑性変形能に対するせん断力の影響に関する一考察/立命館大学 [学] 水谷 学・野阪 克義・奥村 学
- I-669 曲げを受ける鋼I形断面のコンパクト断面の限界幅厚比/長崎大学 [学] 池末 和隆・中村 聖三・山野 修

■座屈・耐力(3)/13:00~14:30/池田 清宏(東北大学)

- I-670 4径間超長大吊橋複合構造主塔の橋軸方向面内の終局強度特性/JFEスチール [正] 松原 秀和・野上 邦栄・森園 康之
- I-671 摩擦撓接合によって製作された突起付きアルミニウム合金パネルの初期たわみと残留応力/大阪大学 [学] 佐藤 純・大倉 一郎
- I-672 ステンレス鋼を用いた圧縮板の耐力特性に関する解析的研究/琉球大学 [正] 有住 康則・矢吹 哲哉・下里 哲弘
- I-673 溶接組立てされたステンレス鋼板部材の極限圧縮強度特性に関する実験的研究/ [学] 上谷 明夫・宮崎 靖大・奈良 敬
- I-674 Buckling Analysis of Thin-walled Cylindrical Shell with Random Geometric Imperfection under Compression/長崎大学 [学] 趙 程・松田 浩・森田 千尋
- I-675 弾性体中における単層および2層カーボンナノチューブの半径方向圧力作用に対する座屈挙動の解析/北海道大学 [学] 飯干 晃太郎・佐藤 太裕・嶋崎 賢太

第II部門

水理学、水文学、河川工学、水資源工学、港湾工学、海岸工学、海洋工学、環境水理など

II-1 (1031) /9月2日(水)

- 流路・河床変動(1)/9:00~10:30/長田 健吾(中央大学)
- II-001 千代田実験水路における横断堤越水破堤過程/寒地土木研究所 [正] 島田 友典・渡邊 康玄・横山 洋
- II-002 平坦河床上に設置した置石工による河床変動制御に関する模型実験/明石工業高等専門学校 [学] 野村 麻利恵・神田 佳一
- II-003 出水時に起こる水制周辺の河床変動特性/佐賀大学 [学] 副島 佑介・渡邊 訓甫・平川 隆一
- II-004 直線河道のわんどにおける土砂堆積機構に関する研究/名古屋工業大学 [学] 榊 卓也・富永 晃宏・鄭 載勲
- II-005 急勾配湾曲水路における流れと河床・河道変動に関する数値解析/京都大学 [学] 白井 秀和・音田 慎一郎・細田 尚
- II-006 粘着性を有する流路の変動過程に関する実験的研究/早稲田大学 [学] 白川 剛・関根 正人・赤木 俊雄
- II-007 透水性の高い平地上に形成される模擬扇状地に関する再現計算/早稲田大学 [正] 小笠原 基・関根 正人

■流路・河床変動(2)/10:45~12:15/音田 慎一郎(京都大学)

- II-008 多摩川における露出土丹高さの経年変化/中央大学 [学] 忠津 哲也・鈴木 研司・内田 龍彦
- II-009 石礫河川における河床構成材料の変化が土砂移動・河床変動に与える影響/中央大学 [学] 前嶋 達也・福岡 捷二・須賀 正志
- II-010 太田川放水路と旧太田川における流量配分と河床変動/中央大学 [学] 後藤 岳久・福岡 捷二・阿部 徹
- II-011 中小河川における河床洗掘速度に及ぼす洪水波形の影響/中央大学 [学] 原田 芳朗・田中 浩史・福岡 捷二
- II-012 メコン河デルタ区間の河床変動予測に関する基礎的検討/山梨大学 [学] 成瀬 幹信・砂田 憲吾・柿澤 一弘
- II-013 標津川の蛇行試験区間の埋没可能性に関する検討/寒地土木研究所 [正] 永多 朋紀・安田 浩保・渡邊 康玄
- II-014 草本類-木本類の種間競争モデル開発に基づく河川横断地形形成過程に関する研究/名古屋大学 [正] 戸田 祐嗣・上戸 恭介・辻本 哲郎

■土砂の生産・流出/13:00~14:30/櫻井 寿之(土木研究所)

- II-015 ダム流域内の土砂生産と移動に着目した堆砂進行予測の試み/電源開発 [正] 山元 未来・頭本 忠夫・河田 暢亮
- II-016 降雨による斜面浸食過程に及ぼす植物の葉および根の影響/早稲田大学 [学] 鍋島 康大・関根 正人・松島 貴之
- II-017 砂防ダム堆砂量に基づく土砂流出量推定方法の検討/岐阜大学 [正] 大橋 慶介・都築 恭子・藤田 裕一郎
- II-018 構成地質の異なる流域における河床材料の摩耗・破碎とそれが流下に伴う細粒化に及ぼす影響/名古屋大学 [正] 田代 喬・五島 暢太・辻本 哲郎
- II-019 間隙径分布が不連続な場合の水分移動の基礎的研究/京都大学 [学] 泉山 寛明・堤 大三・藤田 正治
- II-020 河床材料の粘着性が流砂と河床変動特性に与える影響-トレスアップ河を対象として-/京都大学 [正] 竹林 洋史・中元 達也・藤田 正治

■流砂/14:45~16:15/竹林 洋史(京都大学)

- II-021 多粒径に対応した汎用土石流1次元・2次元シミュレータ開発/京都大学 [学] 中谷 加奈・里深 好文・水山 高久
- II-022 泥流(乱流)型土石流の発生条件に関する基礎的検討/名城大学 [正] 新井 宗之
- II-023 河道堆積物の生成機構が土砂流出に及ぼす影響に関する研究/寒地土木研究所 [正] 梶取 真一・里深 好文・西本 聡
- II-024 天然ダムの流路幅に関する実験的研究/日本大学 [正] 小田 晃・水山 高久・宮本 邦明
- II-025 石礫蛇行河川の二次元河床変動解析法に関する研究/中央大学 [正] 長田 健吾・福岡 捷二
- II-026 階段式形状を有するダム洪水吐きシュート部の水理特性/土木研究所 [正] 海野 仁・箱石 憲昭

II-1 (1031) /9月3日(木)

■ダム堆砂・排砂/9:00~10:30/里深 好文(立命館大学)

- II-027 エアバルブ排砂設備の運用に向けた排砂特性に関する研究/八千代エンジンヤリダ [正] 泉谷 隆志・櫻井 寿之・箱石 憲昭
- II-028 砂スラリー輸送管における管径と損失水頭/土木研究所

- [正] 宮脇 千晴・箱石 憲昭・櫻井 寿之
II-029 ダム堆砂(ヘドロ部)の下層路盤材等への活用について/大成ロテック [正] 鍋島 益弘・山本 達也・中島 宏幸
II-030 急勾配水路における置土の先端侵食量に関する水理模型実験/いであ [正] 佐々木 崇憲・櫻井 寿之・福島 雅紀
II-031 貯水位低下操作に伴う河床変動特性/京都大学 [正] 角哲也・鈴木 崇正
II-032 ダム堆砂の河川還元利用における簡易処理手法に関する検討(その3)/前澤工業 [正] 小高 志朗・角 哲也・久保田 明
II-033 ダム堆砂の河川還元利用における簡易処理手法に関する検討(その4)/間組 [正] 三反畑 勇・角 哲也・久保田 明

■水理計測・観測手法/10:45~12:15/武藤 裕則(京都大学)

- II-034 H-ADCPを用いた洪水流量推定法の精度向上策の検討/パシフィックコンサルタンツ [正] 柏田 仁・二瓶 泰雄・岩本 演崇
II-035 洪水時におけるH-ADCP有効計測範囲決定法の提案/東京理科大学 [学] 岩本 演崇・二瓶 泰雄・谷古字 洋介
II-036 ADCPを搭載したボートの揺動が傾斜角及び水深計測値に及ぼす影響/高知工業高等専門学校 [学] 石坂 直希・岡田 将治・橋田 隆史
II-037 千代田実験水路における砂堆発生条件下での更正係数に関する一考察/寒地土木研究所 [正] 市原 哲也・島田 友典・渡邊 康玄
II-038 2次元FFTを利用したSTIVの高性能化/神戸大学 [学] 原浩気・藤田 一郎・安藤 敬済
II-039 急流河川用の洗掘深センサーに関する基礎的研究/広島大学 [F] 河原 能久・新見 健吾
II-040 3次元サイドスキャンソナーによる中小河川浅水部測量/国土技術政策総合研究所 [正] 菊森 佳幹・小澤 守・末次 忠司

II-1 (1031) /9月4日(金)

■開水路・複合水路(複断面・わんど)の水理/9:00~10:30/椿 涼太(広島大学)

- II-041 小角度開水路合流部の三次元画像計測/神戸大学 [学] 田中 俊史・門谷 健・藤田 一郎
II-042 河道内樹木の相互関係が抗力係数に与える影響に関する検討/建設環境研究所 [正] 三浦 かな・新井 宗之
II-043 開水路中に設置された直立円柱群の河床せん断力評価/防衛大学校 [学] 齋藤 良・林 建二郎
II-044 透過・不透過性の側岸凹部流れの抵抗特性と流動機構/豊田工業高等専門学校 [正] 田中 貴幸・大本 照憲
II-045 複断面河道における粗度係数の逆算と再現計算/中央大学 [学] 山下 千智・Quimpo Maritess・本永 良樹
II-046 水制による止水域形成に及ぼす河道蛇行位相の影響に関する実験的研究/関西大学 [学] 近藤 晴紀・武藤 裕則・石垣 泰輔
II-047 越流型不透過水制を有する開水路流れに関する実験的研究/東京工業大学 [学] 松尾 陽介・赤堀 良介・池田 駿介
II-048 山間部急流河川における流水エネルギー減勢に関する実験的研究/岐阜大学 [学] 山中 貴之・石井 南・原田 守啓

■河道の水理(1)/10:45~12:15/神田 佳一(明石工業高等専門学校)

- II-049 開水路実験における水位と水面勾配を用いた流量算出手法の精度検証/中央大学 [学] 井垣 友孝・高木 宏郎・本永 良樹
II-050 FLOW BEHAVIOUR IN A SUDDEN ENLARGEMENT CHANNEL (COANDA EFFECT)/中央大学 [学] キンボ マリテス・Quimpo Maritess・Yamashita Kazutomo
II-051 山間狭窄部区間における連続する小規模発電ダム群による洪水流の貯留効果/中央大学 [学] 竹村 吉晴・福岡 捷二・浅見 和人
II-052 水難頻発箇所における流れ特性について/岐阜大学 [学] 落合 繁・大橋 慶介・藤田 裕一郎
II-053 破堤氾濫流の挙動計測と樹林帯の効果に関する実験的研究/広島大学 [学] 山田 雄也・吉田 晋・河原 能久
II-054 2008年2月福島県荒川河道内樹林の強風被災について/日本大学 [正] 山田 泰正・長林 久夫
II-055 潮流流場中存在する植生周りの流れ特性に関する実験的研究/東京電機大学 [学] 秋田 知広・武村 武・有田 正光
II-056 フローティング起伏ゲート型式オートフラップゲートの排水作動時の水理性能/土木研究センター [正] 飯干 富広・田代 洋一・菅野 修平

■河道の水理(2)/13:00~14:30/赤堀 良介(東京工業大学)

- II-057 区間内ハイドログラフが存在する場合の浅水流方程式による上下流端条件の再現/京都大学 [学] 柴山 慶行・細田 尚・音田 慎一郎
II-058 実地形の導入による数値氾濫モデルの高精度化に関する基礎的検討/山梨大学 [学] 橋本 雅和・大石 哲・砂田 憲吾
II-059 水内川における小規模出水の現地観測と二次元不定流解析/広島大学 [学] 吉武 央気・岩苔 和広・河原 能久
II-060 複断面開水路における大規模水平渦の特性と流れに対する抵抗/中央大学 [学] 銭 潮潮・樊 建強・本永 良樹
II-061 河道内樹木の倒伏に及ぼす高水敷切り下げの効果/神戸大学 [F] 道奥 康治・森岡 直樹・宮本 仁志
II-062 東南海・南海地震津波来襲時における淀川の三次元数値解析/国土交通省 [正] 大塚 健太・米山 望・中島 健輔
II-063 河川構造物による密度成層破壊に関する数値計算/[正] 加藤 琢磨・小洪 晴信・五十嵐 剛
II-064 結氷河川における実用的な氷板厚計算式の開発/寒地土木研究所 [正] 吉川 泰弘・渡邊 康玄・早川 博

■開水路の水理/14:45~16:15/米山 望(京都大学)

- II-065 半球粗面乱流場における水面近傍の乱れ構造と水面変動の関係/神戸大学 [学] 古谷 勇樹・藤田 一郎・松嵩 仁志
II-066 縮流部を有する開水路実験における跳水現象の基礎的研究/中央大学 [学] 香月 亜記範・山下 千智・Quimpo Maritess
II-067 長方形断面水平水路における自由跳水の流況特性/日本大学 [学] 持田 俊・安田 陽一・大津 岩夫
II-068 跳水内部の空気混入率分布および流速分布に対する流入射流の影響/日本大学 [学] 松澤 貴士・高橋 正行・大津 岩夫
II-069 転波流れのせん断力特性に関する実験的検討/大阪産業大学 [正] 宮島 昌弘
II-070 大振幅内部ソリトン波に関する検討/北見工業大学 [学] 角谷 和成・中山 恵介・柿沼 太郎
II-071 蛇行植生域を有する河道における流れ構造/広島大学 [学] 山本 浩之・Jahra Fatima・河原 能久
II-072 LESによる実河川河床掃流力の予測/神戸大学 [学] 柴田 良一・中山 昭彦

II-2 (1032) /9月2日(水)

■津波・高潮/9:00~10:30/有川 太郎(港湾空港技術研究所)

- II-073 伊勢湾・三河湾の重要港湾における高潮浸水予測と港湾防災への活用について/中部地方整備局 [正] 大塚 香・西村 大司・日置 幸司
II-074 伊勢湾台風級大型台風に伴う名古屋港周辺の高潮・氾濫に関する数値実験/名古屋大学 [正] 川崎 浩司・丹羽 竜也・水谷 法美
II-075 有明海沿岸における気象観測値を利用した高潮リアルタイム予測の試み/九州大学 [学] 上戸 芳信・麻生 紀子・山城 賢
II-076 2003年十勝沖地震による近地津波の水圧記録とその解析/東京工業大学 [正] 井上 修作・今井 哲治・大町 達夫
II-077 三次元数値解析を用いた直立防波堤に作用する津波波圧の予測/京都大学 [学] 中島 健輔・大塚 健太・米山 望
II-078 津波の短時間予測手法の開発に関する二、三の検討/大成建設 [正] 織田 幸伸・伊藤 一教・高山 百合子
II-079 岸壁に入射した津波の反射と遡上に関する研究/名古屋大学 [正] 水谷 法美・中村 友昭・子安 友加里
II-080 構造物の耐波検討における水柱崩壊モデルを用いた簡易な津波計算/東洋建設 [正] 小竹 康夫・松村 章子

■沿岸災害・防災/10:45~12:15/川崎 浩司(名古屋大学)

- II-081 フラップゲート式可動防波堤の扉体揺動に関する平面水槽実験/日立造船 [正] 山川 善人・新里 英幸・仲保 京一
II-082 フラップゲート式可動防波堤の倒伏時の係留特性に関する実験的研究/日立造船 [正] 坂上 幸謙・木村 雄一郎・仲保 京一
II-083 防波護岸におけるボーリング被害に関する一考察/寒地土木研究所 [正] 菅原 吉浩・熊谷 直哉・時田 恵生
II-084 中部管内における港湾施設の耐震性能照査のためのレベル2地震動の効率的な算定/中部地方整備局 [正] 木全 啓介・西村 大司・三井 道雅
II-085 鉛直管を用いた土砂投入に伴う水塊流動について/東洋建設 [正] 金澤 剛・重松 孝昌
II-086 津波の戻り流れに対する海岸護岸の安定性に関する実験的研究/東海大学 [学] 成吉 兼二・山本 吉道
II-087 海水浴場利用者の津波防災意識に関する研究/関西大学 [学] 増本 憲司・坂口 健児・石垣 泰輔

II-088 T型湾における潮位副振動の減衰／鹿児島大学 [学] 井上太介・柿沼 太郎・山城 徹

■海岸構造物(1)／13:00～14:30／村上 啓介(宮崎大学)

- II-089 大水深域非越波型護岸の越波防止機能に関する数値シミュレーション／九州大学 [学] 清水 将貴・白尾 國貴・山城 賢
 II-090 潜堤の天端水深の変化に伴う伝達波高の変化について／エコー [正] 片野 明良・吉田 秀樹・春木 芳男
 II-091 2列潜堤の水理機能に関する研究／エコー [正] 長谷川 巖・二瓶 章・吉田 忠
 II-092 長周期・長継続地震動を対象としたコンテナクレーン設計時における1質点モデルの適用性に関する実験的検討／港湾空港技術研究所 [正] 竹信 正寛・宮田 正史・菅野 高弘
 II-093 海岸堤防マネジメント支援システムの構築／国土技術政策総合研究所 [正] 山田 浩次・笹岡 信吾・諏訪 義雄
 II-094 実海域における遊水室型海水交換防波堤の導水特性について／三柱 [正] 神野 充輝・小野塚 孝・中村 孝幸
 II-095 高波による海岸堤防破壊メカニズムの研究／東海大学 [学] 南 宣孝・山本 吉道

■海岸構造物(2)／14:45～16:15／柿沼 太郎(鹿児島大学)

- II-096 栈橋式構造の残留水平変位と応力状態の関係について／ニュージェック [正] 曾根 照人・長尾 毅・西村 大司
 II-097 沿岸構造物のチャート式耐震診断システムを用いた栈橋式構造の耐震診断手法の提案／ニュージェック [正] 楠 謙吾・長尾 毅・西村 大司
 II-098 実機コンテナクレーンの固有周期に対する各種評価手法の適用性／国土技術政策総合研究所 [正] 宮田 正史・竹信 正寛・菅野 高弘
 II-099 永続状態における自立矢板式岸壁の応力照査に用いる部分係数の提案／東亜建設工業 [正] 岸 真裕
 II-100 数値波動水路CADMAS-SURFによる浅海域における波圧・越波の計算について／パシフィックコンサルタンツ [正] 新美 達也・山口 達治・瀬良 敬二
 II-101 ニューマチックケーソン式護岸のレベル2地震時水平変位の検討／アイテックコンサルタント [正] 剣 朋広・清宮 理・久保田 翼

II-2 (1032)／9月3日(木)

■波浪・消波構造物／9:00～10:30／橋本 彰博(九州大学)

- II-102 数値モデルを用いたベトナム・Haiphong港近海における風速場・波浪場の再現／東京都市大学 [学] 小松 克臣・石渡 雅雄・村上 和男
 II-103 宮古島トライアスロン水泳競技海域における波および流れの現地観測／長崎大学 [学] 坂下 泰和・仲座 栄三・長浜 幸雄
 II-104 天端面に傾斜を設けた人工リーフ(多目的人工リーフ)による碎波と波浪制御に関する研究／宮崎大学 [正] 村上 啓介・真木 大介
 II-105 フレア護岸の急峻部への適用について／神戸製鋼所 [正] 荻野 啓・竹鼻 直人・木地 健太郎
 II-106 平板式消波構造物の消波効果に関する実験的考察(第2報)／山口大学 [学] 鈴木 省吾・羽田野 袈裟義・盛谷 悠介
 II-107 長周期成分を含む波浪に対する離岸堤消波ブロックの安定性／鹿児島大学 [学] 下西 甲祐・垣内 健太郎・柿沼 太郎
 II-108 碎波帯における浸透流の数値解析／鹿児島大学 [学] 垣内 健太郎・瀬戸口 修造・柿沼 太郎

■浮体・波浪発電／10:45～12:15／山田 文彦(熊本大学)

- II-109 超大型LNG船に対応した栈橋受入能力の向上／大阪ガス [正] 大西 俊輔・西崎 文能
 II-110 波浪中没水物体に働く波力の減少／東北工業大学 [学] 伊藤 麻衣子・八重樫 総理・新井 信一
 II-111 直立浮上式防波堤の衝撃力緩和対策に関する検証試験／大林組 [正] 小林 真・有川 太郎・坂口 章
 II-112 新方式振動水柱型波力発電システムの提案／山口大学 [学] 松岡 克弥・羽田野 袈裟義・種浦 圭輔
 II-113 波力発電装置用遊水室内の水の挙動に関する実験的研究／山口大学 [学] 平石 直也・羽田野 袈裟義・種浦 圭輔
 II-114 浅海域における弾性浮体の鉛直方向付加質量／中電技術コンサルタント [F] 日下 理・上田 茂・大輝 聡

II-2 (1032)／9月4日(金)

■海岸地形・漂砂制御／9:00～10:30／山城 賢(九州大学)

- II-115 多目的人工リーフ周辺の花浜地形変化の特性に関する研究／宮崎大学 [正] 真木 大介・村上 啓介・矢野 晋平
 II-116 防波堤周辺地盤の液状化におよぼす捨石マウンドの形状の影響／[学] 富裕 一郎・善 功企・陳 光斉
 II-117 海浜断面変形に伴う底質表面の粒度分布と底質内部密度の時空間変動／熊本大学 [学] 田端 優憲・山田 文彦・外村 隆臣
 II-118 遡上域を含む海浜変形モデルによる人工リーフ周りの再現計算／国土技術政策総合研究所 [正] 野口 賢二・笹岡 信吾・諏訪 義雄
 II-119 局所流による岸壁前面の洗掘に関する3次元数値シミュレーション／名古屋大学 [正] 中村 友昭・篠田 陽介・水谷 法美
 II-120 セル型グラベルマットを用いた人工リーフの沈下変形対策／土木研究センター [正] 田代 洋一・梶原 幸治・宇多 高明
 II-121 堤内土砂流出再現実験における空洞発生形状の分類／国土技術政策総合研究所 [正] 諏訪 義雄・笹岡 信吾・小松 義隆
 II-122 堤内土砂流出早期検出手法の検討／国土技術政策総合研究所 [正] 笹岡 信吾・諏訪 義雄・小松 義隆

■湾内の流れ／10:45～12:15／押川 英夫(九州大学)

- II-123 東京湾への出水時水質負荷特性と湾内水質への影響／東京理科大学 [学] 滝岡 健太郎・二瓶 泰雄・坂井 文子
 II-124 東京湾内における短波レーダーの測定結果に及ぼす海上風の影響及びその特徴／東京都市大学 [学] 黒部 和弘・村上 和男
 II-125 洪水時における河川経由の自然系ゴミ輸送量に関する基礎的検討／東京理科大学 [正] 二瓶 泰雄・若月 宣人
 II-126 淡路島・成ヶ島に漂着する浮遊ごみの空間分布特性／神戸市立工業高等専門学校 [正] 宇野 宏司・辻本 剛三・柿木 哲哉
 II-127 伊万里湾における流動特性および水質動態に関する現地観測／長崎大学 [学] 坂口 誠人・鈴木 誠二・多田 彰秀
 II-128 長期水質観測による有明海湾西部水域の水環境特性に関する研究／佐賀大学 [正] 山西 博幸・大田 孝
 II-129 海岸線の変化による有明海・八代海の潮汐振幅の変化／九州大学 [学] 田井 明・酒井 公大・齋田 倫範

■湾内環境／13:00～14:30／村上 和男(東京都市大学)

- II-130 大阪湾奥部における海中の光環境／東洋建設 [正] 藤原 隆一
 II-131 蒲生ラグーン奥部水域の塩分の経年変化／東北学院大学 [学] 佐々木 孝行・上原 忠保
 II-132 諫早湾および有明海におけるChattonella赤潮の発生要因解析と赤潮構成種予察の試み／九州環境管理協会 [正] 横山 佳裕・中嶋 雅孝・本城 凡夫
 II-133 密度成層における表面波及び内部波の数値解析／鹿児島大学 [学] 柘田 幸助・柿沼 太郎
 II-134 潜堤上における非線形内部波の伝播特性／鹿児島大学 [学] 山下 啓・柿沼 太郎・中山 恵介
 II-135 蒲生ラグーンにおけるセジメントの挙動の年変化／東北学院大学 [学] 高橋 修平・上原 忠保

■沿岸干潟の生態と保全／14:45～16:15／宇野 宏司(神戸市立工業高等専門学校)

- II-136 九州地域における干潟の保全・再生の取り組み／九州地方整備局 [正] 中島 謙二郎・石貫 國郎・二原 和教
 II-137 水鳥が干潟に及ぼす栄養物質収支の検討／東京都市大学 [学] 石射 広嗣・村上 和男
 II-138 津田湾における覆砂事業の環境改善効果の検証／四国地方整備局 [正] 石橋 洋信・三野 真治・岡本 雅治
 II-139 谷津干潟におけるアオサ繁茂特性に関する研究／千葉工業大学 [学] 本永 麻衣子・津田 宗男・矢内 栄二
 II-140 東京湾奥部のアオサの繁殖特性に関する研究／千葉工業大学 [学] 高澤 ゆか・本永 麻衣子・津田 宗男
 II-141 北方海域でのマナマコによる有機物浄化能力の検討／寒地土木研究所 [正] 岡本 健太郎・山本 潤・熊谷 直哉
 II-142 博多湾和白干潟におけるアサリ資源の季節変動とその要因／九州環境管理協会 [正] 藤井 暁彦・関根 雅彦

II-3 (1033)／9月2日(水)

■地下水理・地下水文(1)／9:00～10:30／斎藤 雅彦(神戸大学)

- II-143 糸島半島における水循環機構の解析／九州大学 [学] 野村 哲裕・堤 敦・神野 健二

- II-144 高遊原台地の林地、畑地における浸透能について / [学] 吉井 貴紀・市川 勉
- II-145 玄武岩を帯水層とする流域の水文流出特性—佐賀県塩田川を対象として— / 九州大学 [学] 西海 能史・真名子 武・神野 健二
- II-146 WEPモデルによる松山平野の水循環解析に関する基礎的検討 / 愛媛大学 [正] 藤森 祥文・岡田 達也・森脇 亮
- II-147 熊本地域白川中流域における湛水事業による地下水涵養の効果評価 / 東海大学 [学] 花尻 新也・市川 勉
- II-148 透水性海浜における碎波帯の浸透流 / 鹿児島大学 [学] 山本 洋平・大石 静・柿沼 太郎
- 地下水理・地下水文(2) / 10:45~12:15 / 北村 良介(鹿児島大学)
- II-149 井の頭池の湧水出現と水文・水質特性 / 明星大学 [学] 伊藤 雅浩・藤村 和正・高崎 忠勝
- II-150 松山平野における地下水流動に関する研究 / 建設技術研究所 [F] 岸上 直之・大八木 豊・辻倉 裕喜
- II-151 環境負荷物質の地下水への移行過程についての反応輸送カラム実験 / 鹿児島大学 [正] 中川 啓・久保 ありさ・和田 信一郎
- II-152 臨海部の塩水侵入現象における地盤の不均一性の影響 / 神戸大学 [学] 高山 裕介・齋藤 雅彦
- II-153 Measurement of salt concentration on the soil surface by the Water Absorption Paper method / 福井大学 [学] Wang Yuan・Terasaki Hiroaki・Fukuhara Teruyuki
- II-154 地下水文データの時空間統計学に基づく分布推定法 / 京都大学 [正] 浜口 俊雄・小尻 利治
- II-155 酸素・水素安定同位体比による北海道東部の水循環の推定と水質特性 / 和歌山大学 [学] 山口 甫健・井伊 博行・谷口 正伸
- 流出・洪水(1) / 13:00~14:30 / 田村 隆雄(徳島大学)
- II-156 降雨流出計算における河道の効果的検討 / 中央大学 [学] 田名辺 剣児・織田 賢太・岡部 真人
- II-157 流域地形別モデルによる土地利用変化の流出特性に及ぼす影響解析 / 神戸大学 [学] 石田 和也・宮本 仁志・橋本 翼
- II-158 非線形集中型モデルと降雨の逆推定による流出予測手法の開発 / 京都大学 [正] 椎葉 充晴・永田 卓也・立川 康人
- II-159 降水短時間予測を用いた新しいダム放流手法の効果検証 / 中央大学 [学] 北田 悠星・菊地 慶・北田 悠星
- II-160 水文特性の空間分布が降雨流出に与える影響 / 中央大学 [学] 織田 賢太・岡部 真人・呉 修一
- II-161 福岡市・七隈川流域における土地利用変化が洪水特性に与える影響に関する数値実験 / 富山県立大学 [正] 手計 太一・岡田 千恵美
- II-162 吉野川上流域における森林の洪水低減機能の評価 / 徳島大学 [学] 長澤 良美・田村 隆雄
- 流出・洪水(2) / 14:45~16:15 / 広城 吉成(九州大学)
- II-163 記録的な大雨時における森林の洪水低減機能の効果に関する考察 / 徳島大学 [正] 田村 隆雄・新名 祐輔
- II-164 山地・都市を含む混在型流域である田川流域の流出率及び部分流出寄与率について / 宇都宮大学 [正] 長谷部 正彦・藤野 誠・宮本 浩樹
- II-165 積雪山地流域の気温上昇を仮定した流出シミュレーション / 明星大学 [正] 藤村 和正・中嶋 祐太
- II-166 ダムによる洪水調節に関する考察 / 近畿地方整備局 [正] 野呂田 亮・北川 善廣・瀧口 雄貴
- II-167 2008年8月に発生した雑司ヶ谷下水道幹線の水難事故に関わる数値解析 / 早稲田大学 [学] 青野 雅士・関根 正人・風間 大彰
- II-168 豪雨時の下水管渠・マンホール内空気流動に関する実験的検討 / 愛媛大学 [学] 重田 尚秀・右近 雄大・渡辺 政広
- II-169 流域河床材料と流下距離、河床勾配の関係についての基礎的研究 / [学] 浅野 文典・福岡 捷二
- II-174 表面波モードに着目した漏洩同軸ケーブルによる降雨量検知のための電磁波理論の展開 / 東京大学 [学] 水谷 司・藤原 陽三・長山 智則
- II-175 都賀川豪雨時の情報早期発信のための3次元レーダー情報を用いた積乱雲の卵探知 / 京都大学 [学] 山邊 洋之・中北 英一・山口 弘誠
- II-176 積雪が与える社会影響の定量化 / 東北大学 [学] 佐野 雄大・風間 聡
- 気候変動・社会変動と水循環 / 10:45~12:15 / 落合 実(日本大学)
- II-177 将来の気候変動が揖保川中流域の流水水温に及ぼす影響解析 / 神戸大学 [学] 菅原 康之・宮本 仁志・中山 和也
- II-178 地球温暖化に伴う日本流域の流況変化の推計 / 京都大学 [学] 滝野 晶平・山口 千裕・立川 康人
- II-179 保水性人工芝システムの水文パラメータの同定結果 / 福岡市役所 [正] 丸山 達也・手計 太一・乾 真寛
- II-180 衛星観測データを用いた積雪水量の推定手法の検討 / 松江工業高等専門学校 [学] 塚原 由加里・広瀬 望・荒尾 慎司
- II-181 足尾地区における植生変化を考慮した栃木県周辺の水文・気象特性の解析 / 宇都宮大学 [学] 渡邊 宗一郎・戸村 睦・鈴木 善晴
- II-182 空間代表性を考慮した陸面過程モデルによる土壤水分量の推定精度評価 / 京都大学 [正] 萬 和明・田中 賢治・中北 英一
- II-3 (1033) / 9月4日(金)
- 地球環境問題 / 9:00~10:30 / 森脇 亮(愛媛大学)
- II-183 時系列解析による全球規模の大気中CO₂濃度の時間変動特性について / 宇都宮大学 [学] 佐々木 絵美・鈴木 善晴・長谷部 正彦
- II-184 CO₂海洋放出によるpH値の低下と海洋生物への影響評価 / 日本大学 [学] 中村 倫明・和田 明・落合 実
- II-185 海洋CO₂濃度予測モデルにおける生物ポンプ過程の検討 / 日本大学 [学] 入江 覚・中村 倫明・落合 実
- II-186 海洋におけるCO₂のマルチバイブ放出による希釈特性 / 日本大学 [学] 赤堀 翼・中村 倫明・落合 実
- II-187 将来推計データに基づいた気象現象に対する地球温暖化の影響に関する研究 / 宇都宮大学 [学] 佐藤 広基・長谷部 正彦・鈴木 善晴
- II-188 2100年までの海面水温分布のパターン分析 / 九州大学 [学] 小柳 賢史・西山 浩司・神野 健二
- 河川計画・管理(1) / 10:45~12:15 / 疋田 誠(鹿児島工業高等専門学校)
- II-189 荒川下流域におけるスーパー堤防整備の将来性に関する研究 / 芝浦工業大学 [学] 塩田 圭一・高橋 司・岡本 敏郎
- II-190 埋蔵文化財発掘調査報告書に基づく洪水災害の考察 / 中央大学 [学] 久保 雄生・福岡 捷二・上林 好之
- II-191 佐賀導水路運用に向けての維持管理計画の立案 / 建設技術研究所 [正] 松下 俊樹・古賀 忠直
- II-192 治水経済調査マニュアルによる便益計算に関する一考察 / 三重大学 [正] 葛葉 泰久
- II-193 タイ国地域別水使用量の推定に関する基礎的検討 / [学] 工藤 太一・手計 太一・山崎 惟義
- II-194 APPLICABILITY OF GINI COEFFICIENT AS A QUANTIFIER OF POTENTIALLY AVAILABLE WATER RESOURCES DISTRIBUTIONS / 東北大学 [学] グナセカラ ニルプル・風間 聡・山崎 大
- II-195 蒸発における水の酸素・水素同位体比の変化について / 和歌山大学 [学] 宮原 啓・井伊 博行・宮路 和葉
- II-196 これからの流域総合治水の研究 / アイ.ディー.ピー. [正] 佐々木 礼子・村岡 浩爾・田村 博美
- 河川計画・管理(2) / 13:00~14:30 / 岡本 敏郎(芝浦工業大学)
- II-197 河川堤防のモニタリングにおける物理探査の適用性の検討 / 国土技術政策総合研究所 [正] 落合 清治・金澤 裕勝・堀内 輝亮
- II-198 福岡県・室見川における低水流量観測と水収支推定 / 福岡大学 [学] 石村 陽介・手計 太一・山崎 惟義
- II-199 河川の洪水に対する安全性と氾濫被害に関する基礎的研究 / 日本大学 [学] 伊藤 学・宮本 守・吉川 勝秀
- II-200 チャオプラヤ川における分布型流出モデルの構築に関する研究 / 京都大学 [学] 小槻 峻司
- II-201 LP計測データによる中小河川の河道特性把握 / 朝日航洋 [正] 白井 正孝・藤田 光一
- II-202 気候変動に伴う都市河川の洪水リスクの評価に関する研究
- II-3 (1033) / 9月3日(木)
- 大気水象(降水・雲) / 9:00~10:30 / 西山 浩司(九州大学)
- II-170 標準照査AQCにおける雨量上限設定法についての一考察 / 水文環境 [正] 本永 良樹
- II-171 北海道内の気候区別にみた豪雨傾向の経年特性について / 寒地土木研究所 [正] 菊地 渉・村上 泰啓・石谷 隆始
- II-172 降水パターングラフを用いた一雨降水の分析 / [正] 草刈 智一・松崎 丈泰・鶴田 圭佑
- II-173 地形形状及び大気場の変化が集中豪雨の発生・停滞に与える影響に関する研究 / 宇都宮大学 [学] 郷 祐美子・鈴木 善晴・長谷部 正彦

- ／芝浦工業大学 [学] 山口 浩幸・守田 優
 II-203 積雪重量計を用いた融雪観測と積雪相当水量の推定／寒地土木研究所 [正] 鳥谷部 寿人・山下 彰司・菊地 涉
 II-204 地上雨量観測所における観測データの蓄積特性と設置標高に関する基礎的検討／福岡大学 [正] 林 義晃・手計 太一・山崎 惟義

■水災害・防災／14:45～16:15／手計 太一(富山県立大学)

- II-205 沙流川上流部の地質別の斜面崩壊形態と土砂生産の特徴／寒地土木研究所 [正] 村上 泰啓・平井 康幸・菊池 涉
 II-206 地域防災情報共有システムの構築と問題点／崇城大学 [正] 森山 聡之・中山 比佐雄・今 匡太郎
 II-207 事例にみる鉄砲水(急な増水)による人的被害の発生要因の考察／パシフィックコンサルタンツ [正] 松田 如水・山越 隆雄・田村 圭司
 II-208 3次元GISを用いた動的な洪水ハザードマップの作成／東亜建設技術 [正] 高崎 敦彦・萬 運・疋田 誠
 II-209 人工的水循環が支配的な都市の水収支と河川に与える汚濁負荷に関する研究／名古屋工業大学 [学] 中西 祐貴・冨永 晃宏・岩切 辰郎
 II-210 2008年7月の都賀川水難事故における流出現象の再現と事故防止に関する考察／京都大学 [正] 立川 康人・江崎 俊介・椎業 充晴
 II-211 急勾配の親水整備河道における突発的集中豪雨時の段波発生に関する実験と解析／神戸大学 [学] 門田 朗・宮本 仁志
 II-212 水難事故発生が河川利用者の安全意識に与える影響に関する調査／関西大学 [学] 若佐 守倫・石垣 泰輔・島田 広昭

II-4 (1034) / 9月2日(水)

■水・熱環境／9:00～10:30／中北 英一(京都大学)

- II-213 下水排水による上昇熱量を利用した河川水エネルギー利用の可能性／日本大学 [正] 宮本 守・岩井 茂雄
 II-214 都市河川に沿った海陸風の実態とその生成要因に関する考察／名城大学 [学] 鈴木 宏佳・原田 守博・高木 智之
 II-215 都市部における河川周辺の気温特性／中央大学 [学] 大野 修平・加藤 拓磨・山田 正
 II-216 海域が都市の熱環境に与える影響の現地調査／東京都市大学 [学] 磯崎 耕史・村上 和男
 II-217 微気象観測に基づく河川水面と陸面における熱収支特性の比較／名城大学 [学] 高木 智之・原田 守博・手嶋 健浩
 II-218 都市の幾何形状が地表面熱収支へ及ぼす影響／東京工業大学 [学] 福本 恵梨子・神田 学・須賀 マウロ
 II-219 松山平野におけるヒートアイランド現象／愛媛大学 [正] 森脇 亮・林 佑亮・重松 和志

■河川の水環境／10:45～12:15／大澤 和敏(宇都宮大学)

- II-220 鴨川流域における雨天時流入汚濁負荷が河川水・河床間隙水に及ぼす水質影響の解析／京都大学 [学] 鳥井 宏之・城戸 由能・中北 英一
 II-221 落下流により発生する水膜振動の特性／建設技術研究所 [正] 関谷 明・峯岸 雄一・後藤 眞宏
 II-222 礫河床での鉛直水交換現象に関する研究／大同大学 [学] 山下 理代・鷺見 哲也
 II-223 都市河川感潮域における降雨時の溶存酸素濃度に関する現地観測／中央大学 [学] 山角 康樹・岡部 真人・加藤 拓磨
 II-224 名古屋市堀川におけるヘドロの分布特性に関する調査／中部大学 [正] 武田 誠・松尾 直規
 II-225 導水による茨戸川水質改善の検証／福田水文センター [正] 杉原 幸樹・中津川 誠
 II-226 現地観測による揖保川水系における河床粒度の流域分布特性／神戸大学 [正] 宮本 仁志・大原 一也・道奥 康治
 II-227 筑後川感潮河道の蛇行部横断面における懸濁粒子の沈降特性／アイ・エヌ・エー [正] 金子 祐・横山 勝英・山本 浩一

■河口の水理・水質／13:00～14:30／矢野 真一郎(九州大学)

- II-228 新淀川における溶存酸素濃度分布特性／大阪工業大学 [学] 内海 美沙・綾 史郎・馬場 葵
 II-229 筑後川河口域における洪水流と土砂移動に関する研究／中央大学 [学] 鈴木 健太・福岡 捷二・松尾 和巳
 II-230 筑後川感潮河道の蛇行部におけるSS輸送と地形形成について [学] 長屋 光彦・横山 勝英・金子 祐
 II-231 河口における河床変動と水理特性に関する研究／中央大学 [学] 一木 慎太郎・Quimpo Maritess・岡部 真人
 II-232 筑後川感潮河道における底泥の粘着性について／首都大学東京 [学] 奥野 功太郎・横山 勝英・山本 浩一
 II-233 潮間帯干潟における土砂収支の検討／熊本大学 [学] 白川 雄一朗・山田 文彦・外村 隆臣

- II-234 サイゴン川の局所流及び河川流下特性に関する観測・解析／山梨大学 [学] 見谷 明泰・大石 哲・砂田 憲吾

■物質輸送・循環／14:45～16:15／伊井 博行(和歌山大学)

- II-235 亜熱帯島嶼地域における水・土砂・栄養塩流出モデル(SWAT)の適用—石垣島名蔵川流域を対象として—／東京工業大学 [学] 伊藤 公人・大澤 和敏・池田 駿介
 II-236 陸域由来栄養塩の河川水質への影響に関する研究／琉球大学 [正] 赤松 良久・神田 太郎・池田 駿介
 II-237 石垣島名蔵湾における陸域由来栄養塩の影響に関する研究／東京工業大学 [学] 田村 慶太・赤松 良久・池田 駿介
 II-238 気候変動への適用に向けた赤土流出抑制法に関する研究／琉球大学 [学] 宮本 大輔・喜納 昌史・赤松 良久
 II-239 パラオ共和国Ngerikiil川流域における土砂・栄養塩動態の現地調査および解析／宇都宮大学 [正] 大澤 和敏・池田 駿介・赤松 良久
 II-240 貯水池の堆砂対策事業を活用した水域へのシリカ供給に関する基礎的調査／徳島大学 [学] 富長 亜沙実・田村 隆雄・森長 沙耶
 II-241 東京湾主要流入河川における掃流砂輸送特性／東京理科大学 [学] 加藤 靖之・二瓶 泰雄・伊藤 雅人
 II-242 渡良瀬川のTOC負荷量と特定・非特定排出原単位の試算／足利工業大学 [正] 上岡 充男・長尾 昌朋・横尾 善之

II-4 (1034) / 9月3日(木)

■閉鎖水域の水質改善／9:00～10:30／梅田 信(東北大学)

- II-243 環境負荷を考慮した深層曝気システムの経済評価と運用方式の検討／神戸大学 [学] 大川 奈津子・道奥 康治・小林 憂三
 II-244 琵琶湖深層部の溶存酸素収支に関する一考察／水資源機構 [正] 後藤 浩一・仲道 貴士・前多 陽子
 II-245 噴流型流動促進装置の装置形状と吸引・噴流性能との関係／呉工業高等専門学校 [学] 濱本 光蔵・黒川 岳司
 II-246 噴流型流動促進装置の稼働時における貯水池内の流況と水質改善効果／呉工業高等専門学校 [学] 北 真人・黒川 岳司
 II-247 マイクロバブルの収縮特性／徳山工業高等専門学校 [正] 大成 博文・吉村 治輝・大成 由音
 II-248 マイクロバブルの発光特性／徳山工業高等専門学校 [正] 大成 由音・大成 博文

■閉鎖水域の水環境／10:45～12:15／石塚 正秀(香川大学)

- II-249 琵琶湖内流動解析モデルと分布型流出モデルを用いた流域モデル統合化／京都大学 [正] 山敷 庸亮・小林 健一郎・松本 拓
 II-250 氷河湖決壊洪水の予測モデルの開発とリスク解析手法の開発に関する研究／京都大学 [学] 大泉 伝・山敷 庸亮・寶カオル
 II-251 藍藻類発生環境としての成層強度に関する複数指標の比較／東京電機大学 [正] 古里 栄一・浅枝 隆・有田 正光
 II-252 閉鎖性海域における外海水の導入効果の検討について／港湾空間高度化環境研究センター [正] 首藤 啓・西村 大司・日置 幸司
 II-253 姉川河口における冬季中の河川水の流入挙動／水資源機構 [正] 前多 陽子・後藤 浩一・仲道 貴士
 II-254 タム運用による効率的水濁排出に関する解析的検討／電源開発 [正] 矢田 崇恭・奥村 裕史・木野戸 広
 II-255 開川における懸濁粒子の粒径分布と沈降・密度の関係の考察／寒地土木研究所 [正] 村瀬 竜也・山下 彰司・横山 洋

II-4 (1034) / 9月4日(金)

■水圏の生態系(1)／9:00～10:30／田代 喬(名古屋大学)

- II-256 水圏躍層における植物プランクトンの極大層形成要因に関する検討／東京電機大学 [学] 田村 恵介・武村 武・有田 正光
 II-257 成層条件下における植物プランクトンの増殖特性に関する培養実験／土木研究所 [正] 櫻井 寿之・箱石 憲昭
 II-258 外来植物ボタンウキクサの繁殖特性および回収労力と費用低減に関する検討／パシフィックコンサルタンツ [正] 桑原 正人・須藤 達美・小笠原 豊
 II-259 四万十川における河床変動がスジアオノリの生育環境に及ぼす影響／高知工業高等専門学校 [学] 今城 健太郎・安藤 しおり・岡田 将治
 II-260 水生植物が大量繁茂した湖沼におけるpHに及ぼす関係因子に関する調査検討／日本大学 [学] 馬場 浩太・長林 久夫

- II-261 スリット型砂防堰堤の施工に伴う河床礫径組成変化と植生の追従性/国土開発センター [正] 澤 康雄・吉村 明・田屋 祐樹
- II-262 釧路湿原の植生変化に及ぼす地形及び地下水条件の影響について/室蘭工業大学 [学] 羽石 高・中津川 誠
- II-263 釧路湿原におけるハンノキ林の消失とその要因について/寒地土木研究所 [正] 矢野 雅昭・加藤 道生

■水圏の生態系(2)/10:45~12:15/戸田 祐嗣(名古屋大学)

- II-264 流量減少による魚類生息場への影響の定量評価(PHABSIM)とモニタリング結果/パシフィックコンサルタンツ [正] 漆原 強・池田 幸資・中村 哲
- II-265 物理生息場モデルを用いた古甲川改修事業における魚類保全効果の事後評価/山口大学 [学] 藤本 侑樹・関根 雅彦・今井 剛
- II-266 人工河川における水鳥の生息場の定量評価(HEP)の試み/パシフィックコンサルタンツ [正] 池田 幸資・漆原 強・中村 哲
- II-267 河川物理環境と魚類生息環境との関連およびその評価に関する研究/名古屋工業大学 [学] 福永 和馬・富永 晃宏
- II-268 埋め立てが進行した河川下流部における水理・地形特性と生態系に関する検討/日本大学 [学] 橋崎 真也・宮本 守・吉川 勝秀
- II-269 成道寺川流域におけるゲンジボタル出現個体数の推移/崇城大学 [学] 濱 茂久・森山 聡之
- II-270 ショウドウツバメが生息する河岸崖面に対する保全対策について/北海道技術コンサルタント [正] 山本 太郎
- II-271 河川底生動物を指標とした工事中土砂流出の監視について/中日本高速道路 [正] 森本 紘文・門野 恒男・菅野 太郎

■水圏の生態系(3)/13:00~14:30/関根 雅彦(山口大学)

- II-272 荒川水系小畔川における魚相の経年変化/東洋大学 [学] 青木 宗之・石井 豊明・福井 吉孝
- II-273 城北公園内大池の生息環境に関する研究/大阪工業大学

- [学] 野地 貴弘・綾 史郎・紀平 肇
- II-274 灌漑域における魚類の移動と降雨の関係/九州大学 [学] 山下 奉海・河口 洋一・鹿野 雄一
- II-275 開水路内の円柱群に対する魚の応答/東洋大学 [学] 染井 香栄・小原 誠・青木 宗之
- II-276 河床形状の変化に対する魚の挙動/東洋大学 [学] 小原 誠・福井 吉孝・青木 宗之
- II-277 群馬県内の利根川に30年間生じているSS発生域の主成分分析を用いた検討/前橋工科大学 [学] 三崎 貴弘・土屋 十閑
- II-278 越冬期のサクラマスの子息に及ぼす巨礫設置の効果/寒地土木研究所 [正] 森田 茂雄・山田 孝治・桑原 誠
- II-279 人工的管理による城北ワンド群の環境改善/大阪工業大学 [学] 岩崎 洋・野路 貴弘・綾 史郎

■河川環境構造物/14:45~16:15/赤松 良久(琉球大学)

- II-280 北海道知床半島における治山堰堤に設置された既設魚道の改善事例/日本大学 [正] 安田 陽一・伊東 政美
- II-281 プール式台形断面魚道における流速特性に対する側壁勾配の影響/日本大学 [学] 大久保 雄治・安田 陽一
- II-282 洪水時におけるプール式魚道の隔壁構造による魚道内の流速特性の違い(その2)/エイトコンサルタント [正] 大西 貴・安田 陽一・大津 岩夫
- II-283 洪水時におけるプール式台形断面魚道における礫の排出過程/日本大学 [学] 中島 崇博・安田 陽一
- II-284 プール式台形断面魚道内の流れと遊泳魚の遡上経路との関係/日本大学 [学] 宮嶋 麻里・安田 陽一
- II-285 洪水時における堰下流側の流況特性に対する引き込み型魚道設置の影響/日本大学 [学] 柴田 潤・安田 陽一
- II-286 室内実験と現地調査による環境保全型ブロックの魚類保全効果の検討/山口大学 [学] 植木 真吾・関根 雅彦・今井 剛
- II-287 裂田溝における護岸改修工事が魚類の生息量に与えた影響/福岡大学 [学] 渡辺 健一・山崎 惟義・渡辺 亮一

第Ⅲ部門

土質力学、基礎工学、岩盤工学、土地地質、地盤環境工学など

Ⅲ-1 (822) /9月2日(水)

■フィルダム/10:45~12:15/仙頭 紀明(東北大学)

- III-001 フィルダム堤体において液状化対策を施した事例調査/フジタ [F] 福島 伸二・谷 茂
- III-002 フィルダムの耐震性評価とライフサイクルコストの算定/農村工学研究所 [正] 谷 茂・瀬下 雄一・恒国 光義
- III-003 吸水率に着目したロックフィル材料の締め固め特性ならびに強度特性の評価/大林組 [正] 山田 祐樹・住吉 正浩・瀬口 貴光
- III-004 コア材料の割裂引張強度と直接引上げ引張強度の検討/日本工営 [正] 藤澤 久子・山口 嘉一・佐藤 弘行
- III-005 中型円筒供試体によるハイドロリック・フラクチャリング試験/土木研究所 [正] 山口 嘉一・佐藤 弘行・林 直良
- III-006 大型円筒供試体によるハイドロリック・フラクチャリング試験/土木研究所 [正] 佐藤 弘行・山口 嘉一・林 直良
- III-007 荒川下流域における堤防の構造と力学的特性に関する研究/芝浦工業大学 [学] 白井 勇輔・飯田 一将・岡本 敏郎

■圧縮・圧密(1)/13:00~14:30/金田 一広(竹中工務店)

- III-008 弾粘性レオロジーモデルを用いた一次・二次圧密解析とその評価/法政大学 [学] 小笠原 拓哉・草深 守人・橋本 保
- III-009 飽和細粒土における凍結試験と圧密特性との関係/ [学] 堀家 直也・伊藤 謙・嘉門 雅史
- III-010 砂分量を調整した中間土の圧密特性について/中央大学 [学] 石田 和希・熊谷 悠・齋藤 邦夫
- III-011 長期圧密試験における載荷圧力増分の上限に関する考察/応用地質 [正] 渡部 有・渡部 要一・江村 剛
- III-012 大阪湾粘土の圧密沈下挙動に関するアイソタックパラメータの検討/応用地質 [正] 宇高 薫・渡部 要一・小林 正樹
- III-013 大阪地域の浅層帯水層の地下水揚水可能量の予測/大阪市立大学 [正] 大島 昭彦・福本 哲也・市村 仁志

■圧縮・圧密(2)/14:45~16:15/堺谷 常廣(東亜建設工業)

- III-014 羽田空港D滑走路海底地盤の長期圧密挙動に関するパラメータの検討/港湾空港技術研究所 [正] 渡部 要一・野口 孝俊・宇高 薫
- III-015 CPTによるSCP改良周辺粘性土地盤の乱れに関する調査事例/あおみ建設 [正] 長谷川 靖・野口 孝俊・松本 幸久

- III-016 室内模型実験による真空載荷盛土工法の挙動把握/ [学] 長崎 健吾・棚橋 由彦・杉本 知史
- III-017 一次元圧密試験による過圧密粘土の二次圧密係数/東海大学 [正] 杉山 太宏・藤川 但助・白子 博明
- III-018 密度、ボンディングおよび時間効果特性の異なる粘土の1次元圧密特性/名古屋工業大学 [学] 宮原 義人・中井 照夫・シャヒン ホサイン
- III-019 ベントナイトの段階載荷圧密における間隙比の変化の観点からの圧密挙動の考察/茨城大学 [学] 石橋 直樹・小峯 秀雄・安原 一哉

Ⅲ-1 (822) /9月3日(木)

■地盤防災(降雨・透水・浸水)/9:00~10:30/布川 修(鉄道総合技術研究所)

- III-020 降雨強度および盛土の法面勾配が豪雨時の盛土斜面崩壊機構に与える影響について/豊田工業高等専門学校 [正] 小林 睦・廣岡 明彦・松井 みゆき
- III-021 原位置地盤調査データと降雨浸透解析に基づく土砂災害危険渓流の危険度評価/広島大学 [正] 土田 孝・土井 豆 聡之・加納 誠二
- III-022 24時間雨量を考慮した数量化Ⅱ類による京都市重要文化財後背斜面の崩壊危険度評価/立命館大学 [学] 里見 知昭・堀部 将・酒匂 一成
- III-023 GISを導入した斜面崩壊ハザードマップおよびリスクマップによる危険度評価/九州大学 [学] 三角 真貴子・善 功企・陳 光斉
- III-024 地下水位と飽和度の関係に着目した傾斜模型地盤に対する透水実験/鉄道総合技術研究所 [正] 高柳 剛・布川 修・杉山 友康
- III-025 大阪地域の液状化危険度の予測と地下水位低下による対策効果/地域地盤環境研究所 [正] 春日井 麻里・大島 昭彦・濱田 晃之
- III-026 下水管破損部からの水の流出入を模擬した小型土槽による土砂流出実験/東京大学 [学] 佐藤 真理・桑野 玲子
- III-027 新たな侵食試験の開発と河川堤防堤体材料を想定した土質材料の侵食メカニズムに関する一考察/茨城大学 [学] 谷口 雄太・小峯 秀雄・安原 一哉

■地盤防災(リスクマネジメント) / 10:45~12:15 / 本城 勇介(岐阜大学)

- III-028 中山間地の集落内における一時避難場所抽出手法の提案 / 香川大学 [学] 佐藤 知紀・長谷川 修一・野々村 敦子
- III-029 自然斜面における危険斜面抽出法の開発の試み / ジェーアル東海コンサルタンツ [正] 伊藤 智則・杉井 俊夫
- III-030 高速道路のり面に対する空からの危険箇所抽出方法の検討 / 西日本高速道路エンジニアリング四国 [正] 三谷 浩二・岡田 憲治・小野田 敏
- III-031 GISを用いた北九州市内の斜面災害の要因分析に関する研究 / 九州工業大学 [学] 田中 耕輔・野地 勝宏・廣岡 明彦
- III-032 運転規制を考慮した鉄道沿線の斜面崩壊発生頻度期待値の算出 / 鉄道総合技術研究所 [正] 布川 修・杉山 友康・太田 直之
- III-033 孤立化が懸念される山間地での自主避難支援を目的とした警戒監視システムの開発 / 国際航業 [正] 岩崎 智治・佐藤 渉・五島 寧人
- III-034 主成分分析を用いた自然災害リスクに対する動産・不動産評価 / 武蔵工業大学 [学] 真野 翔太・荒井 郁岳・片田 敏行

III-1 (822) / 9月4日(金)

■地盤の応力と変形 / 9:00~10:30 / 石沢 友浩(中央大学)

- III-035 メキシコシティ粘土の非排水せん断挙動に関するSYSカムクレイモデルに基づく考察 / 東亜建設工業 [正] 松岡 達也・渡部 要一・金田 一広
- III-036 砂分量の大きな中間土のコーン係数について / 中央大学 [学] 熊谷 悠・齊藤 王二期・齋藤 邦夫
- III-037 低土被りでの先受け工法の沈下抑制効果に関する解析的検証 / 大林組 [正] 粕谷 悠紀・山本 彰・杉江 茂彦
- III-038 中間降伏面の概念に基づく飽和砂質土の構成方程式の評価 / 法政大学 [学] 吉野 広一郎・草深 守人・橋本 保
- III-039 動的数値シミュレーションによる節理を有する基礎岩盤の変形・強度特性の評価 / 長崎大学 [学] 矢野 孝樹・吉田 敬一・蔣 宇静
- III-040 開削工法による地下構造物の施工に伴う周辺地盤挙動の評価 / 鉄道総合技術研究所 [正] 小島 謙一・松丸 貴樹・伊佐見 孝夫

■岩の工学的性質 / 10:45~12:15 / 清木 隆文(宇都宮大学)

- III-041 不連続面における応力・温度が与える透水性への影響 / [学] 長谷川 大貴・岸田 潔・細田 尚
- III-042 限界ひずみ仮説に基づく岩盤の強度評価法 / 電力中央研究所 [正] 小早川 博亮・京谷 孝史
- III-043 内在する不連続面の開口・接触が亀裂進展挙動に及ぼす影響に関する実験的検討 / 木更津工業高等専門学校 [正] 石井 建樹・伊藤 理大・田中 健嗣
- III-044 異なる風化環境下における大谷石の色調及び強度の変化について / 宇都宮大学 [学] 菊池 健太・佐藤 陽・清木 隆文
- III-045 類似石との比較に基づいた大谷石の工学的性質に関する研究 / 宇都宮大学 [学] 佐藤 陽・高橋 優・清木 隆文

■粘土の変形強度 / 13:00~14:30 / 吉本 憲正(山口大学)

- III-046 粘性土の流動・停止および安定勾配に関する遠心模型実験 / 東洋建設 [正] 鶴ヶ崎 和博・三宅 達夫・角田 紘子
- III-047 東大阪鋭敏粘土の圧縮及びせん断強度特性 / 名城大学 [学] 福沢 宏樹・小高 猛司・牧田 祐輝
- III-048 関東ロームのシキントロビーによる微視構造の変化 / 地域地盤環境研究所 [正] 北田 奈緒子・吉津 考浩・正垣 孝晴
- III-049 セメンテーションによる構造を有する粘土の圧縮特性とそのモデル化 / 広島大学 [学] 今井 遥平・土田 孝・平本 真也
- III-050 ひずみ速度が異なる状態での有効応力変化に対する粘性土の変形挙動 / 応用地質 [正] 大向 直樹・野坂 知正
- III-051 温度変化の影響を考慮した地盤材料の構成モデル / 名古屋工業大学 [学] 京川 裕之・菊本 統・中井 照夫
- III-052 Mineralogy-based Evaluation of Ring Shear Strength of Clayey Soils from Thrust-zone Landslides in Nepal / 愛媛大学 [正] バンダリ ネットラブラカシュ・矢田部 龍一

■砂の変形強度 / 14:45~16:15 / 菊本 統(名古屋工業大学)

- III-053 マイカ混じり高圧縮性砂の相対密度評価と定常状態 / 首都大学東京 [正] 吉嶺 充俊・永野 雄志・増田 知己
- III-054 異方性材料のモール・クーロン基準 / [正] 木村 禪・吉嶺 充俊
- III-055 石こう混じりまさ土の一軸圧縮強度と石こう混合率の関係 - サクションを考慮した検討 - / 神戸大学 [学] 竹内 信・澁谷 啓・鳥居 宣之

- III-056 砂・細粒土混合土のせん断挙動に及ぼす細粒分の影響 / 山口大学 [正] 兵動 正幸・立場 晴司・中田 幸男
- III-057 砂質土の三軸試験データ解析法の開発に関する2,3のアプローチ / 鹿児島大学 [正] 三隅 浩二・小田原 市典
- III-058 締固め度が礫混じり砂の力学特性に及ぼす影響 / 名城大学 [学] 中島 康介
- III-059 Partial CT scanによる三軸圧縮試験における不飽和砂のせん断帯内部構造に関する研究 / 京都大学 [F] 岡 二三生・名 太亮・松島 祥樹

III-2 (821) / 9月2日(水)

■斜面(1) / 10:45~12:15 / 伊藤 和也(労働安全衛生総合研究所)

- III-060 筒状織物の保孔管適用に関する研究 / 芦森工業 [正] 岡村 昭彦・山本 拓治・岩野 啓太
- III-061 自然環境を保全した斜面安定工法の支圧板の補強効果 / 関西大学 [学] 廣戸 将平・楠見 晴重・寺岡 克己
- III-062 ロバスト制御アプローチによる多変数の信頼性を扱った盛土安定対策の検討 / 大成基礎設計 [正] 西田 博文・長江 剛志・佐藤 毅
- III-063 自然斜面表層における鉄筋挿入工の引抜試験 / ダイコンサルタント [正] 鏡原 聖史・西原 玲二・竹下 洋一
- III-064 岩手・宮城内陸地震によるグラウンドアンカーの被害について / 大林組 [正] 山本 彰・伊藤 武志・横山 真至
- III-065 衝撃的な荷重を受けるグラウンドアンカーの頭部定着性能に関する実験 / エスイー [正] 竹家 宏治・清宮 理・安 同祥
- III-066 グラウンドアンカー緊張力の相互作用の確認 / 西日本高速道路 [正] 田久 勉・下田 薫・川崎 廣貴
- III-067 グラウンドアンカーによる構造物の耐震補強効果 - 繰返し載荷 - / 早稲田大学 [学] 大沢 雅之・清宮 理・竹家 宏治

■斜面(2) / 13:00~14:30 / 佐野 博昭(大分工業高等専門学校)

- III-068 多面体透明ケーシング内計器設置治具の製作とモニタリング例 / 東西基礎調査 [正] 八木澤 正宏・近藤 悦吉・中村 真
- III-069 弾性波及び比抵抗探査による老朽化法面のモニタリング手法に関する研究 / 関西大学 [学] 山本 龍・楠見 晴重
- III-070 写真計測技術を用いた道路斜面点検手法の高度化(その3) / 寒地土木研究所 [正] 日外 勝仁・安戸 政仁・伊東 佳彦
- III-071 加速度の信号処理による斜面崩壊の土砂挙動に関する研究 / 群馬大学 [学] 岡田 崇・松本 健作・玉置 晴朗
- III-072 レーザーと光センサーを利用した2次元変位計測システムの開発 / 労働安全衛生総合研究所 [正] 伊藤 和也・豊澤 康男・武山 峰典
- III-073 拡散レーザー光線を用いた変位計の開発 - 大型移動降雨装置を用いた計測安定性実験 - / 北見工業大学 [学] 納谷 宏・溝上 雅宏・浅利 晋一郎
- III-074 ALOSデータを用いた四川大地震を誘因とする斜面崩壊および湛水域の把握 / 福井工業高等専門学校 [正] 辻野 和彦・河邑 眞・辻子 裕二
- III-075 斜面モニタリングのための電波の位相差を利用した変位計測法に関する研究 / 京都大学 [学] 吉岡 晃希・大西 有三・西山 哲

■斜面(3) / 14:45~16:15 / 鈴木 素之(山口大学)

- III-076 不連続性岩盤斜面の地震時トッピング崩壊に関する遠心力模型実験 / 電力中央研究所 [正] 石丸 真・河井 正
- III-077 切欠きを有する岩盤模型の遠心力模型実験を用いた危険度評価法の適用事例 / 寒地土木研究所 [正] 日下部 祐基・三浦 均也・伊東 佳彦
- III-078 岩盤斜面の安定性評価と落石シミュレーション / [学] 谷下 由季・蔣 宇静・棚橋 由彦
- III-079 レーザー波干渉を利用した遠隔計測による岩塊安定性評価 / 岐阜大学 [正] 馬 貴臣・沢田 和秀・八嶋 厚
- III-080 岩盤斜面に生じる進行性変形挙動の解明 / 長崎大学 [学] 山崎 崇正・蔣 宇静・山下 裕司
- III-081 土と岩盤の境界面強度の基礎的研究 / エイトコンサルタン ト [正] 木村 隆行・徳方 完

III-2 (821) / 9月3日(木)

■斜面(4) / 9:00~10:30 / 森 伸一郎(愛媛大学)

- III-082 DEMを用いた堆積層の落石エネルギー吸収効果に関する研究 / 構研エンジニアリング [正] 刈田 圭一・川瀬 良司・牛渡 裕二
- III-083 DEMを用いた落石対策工効果の定量化手法に関する研究

- III-084 /名古屋工業大学 [学] 湯淺 知英・前田 健一・刈田 圭一
屋内落石実験の実測値を用いた落石シミュレーションに関する検討/寒地土木研究所 [正] 表 真也・岡田 慎哉・石川 博之
- III-085 3次元個別要素法による岩塊崩落シミュレーションの急屋斜面への適用/地層科学研究所 [正] 中川 光雄・神原 規也
- III-086 エネルギー吸収ネットを用いた既設落石防護柵の機能向上に関する現場実験/岐阜大学 [正] 辻 慎一郎・原 隆史・八嶋 厚
- III-087 落石防護柵に使用する金網の特性について/ピーセーフ [正] 松嶋 秀士・吉田 博

■斜面(5) /10:45~12:15/後藤 聡(山梨大学)

- III-088 不連続変形法を用いた地すべりの挙動に関する研究/京都大学 [学] 入江 敬・小山 倫史・西山 哲
- III-089 GISを用いた駒の湯温泉の土石流準三次元シミュレーション/長崎大学 [学] 近藤 学・蔭 宇静・王 純祥
- III-090 傾斜・水平地盤上の盛土および安定処理工法による盛土の地震応答解析/名古屋大学 [正] 中野 正樹・野田 利弘・浅岡 顕
- III-091 道路斜面の振動特性の特徴と評価方法/愛媛大学 [F] 森伸一郎・堂上 祐治・藤本 創士
- III-092 斜面構造物を対象とした地震時表層崩壊危険度評価方法について/香川大学 [学] 佐々木 良・長谷川 修一・野々村 敦子
- III-093 2008年岩手・宮城内陸地震による国道342号の踏査不能区間の道路崩壊と路面変状の把握/国際航業 [正] 阿部 大志・山崎 淳・高見 智之

III-2 (821) /9月4日(金)

■杭(1) /9:00~10:30/神田 政幸(鉄道総合技術研究所)

- III-094 回転荷重に対する杭の支持機構に関する実験検討/寒地土木研究所 [正] 富澤 幸一・西本 聡・三浦 清一
- III-095 曲げ耐力が異なる鉄筋コンクリート杭の液状化地盤中の挙動について(その1)—模型杭作製及びその力学的性質と遠心模型振動実験の概要—/東北大学 [学] 高橋 啓久・近江 健吾・風間 基樹
- III-096 曲げ耐力が異なる鉄筋コンクリート杭の液状化地盤中の挙動について(その2)—遠心模型振動実験結果と3次元有効応力解析—/東北大学 [学] 近江 健吾・高橋 啓久・風間 基樹
- III-097 杭の衝撃載荷試験システムに用いる加速度計の校正法 その1/ジャパンパイル [正] 小嶋 英治・桑山 晋一
- III-098 杭の衝撃載荷試験システムに用いる加速度計の校正法 その2/ジャパンパイル [正] 桑山 晋一・小嶋 英治
- III-099 Future target to evaluate the skin friction of tapered piles in sands/九州大学 [学] マンダール スマン・安福 規之・大嶺 聖

■杭(2) /10:45~12:15/石濱 吉郎(新日本製鐵)

- III-100 小規模構造物に対する杭付き胴木基礎の実用化の検討/東京都市大学 [学] 栗田 悠史・片田 敏行・田中 剛
- III-101 地中から採取した杭丸太の健全性と飽和度の検討/飛鳥建設 [正] 本山 寛・沼田 淳紀・久保 光
- III-102 しらす地盤における鋼管ソイルセメント杭の鉛直載荷試験(その1: 載荷試験計画)/JR九州 [正] 海老原 毅・清水 琢磨・村田 信之
- III-103 しらす地盤における鋼管ソイルセメント杭の鉛直載荷試験(その2)/ジェイアール九州コンサルタンツ [正] 芝 寛・海老原 毅・清水 琢磨
- III-104 杭基礎の大変形挙動後における支持力特性に関する研究—その1鉛直載荷試験(報告2)/コンクリートパイル建設技術協会 [正] 岡田 亮太・中谷 昌一・昇 健次
- III-105 杭基礎の大変形挙動後における支持力特性に関する研究—その2水平載荷試験(報告2)/コンクリートパイル建設技術協会 [正] 吉川 那穂・中谷 昌一・昇 健次

■杭(3) /13:00~14:30/今村 眞一郎(西松建設)

- III-106 シートパイルによる杭基礎の耐震補強効果の3次元解析検証/大林組 [正] 杉江 茂彦・山本 忠久・平尾 淳一
- III-107 PCLNG地上式貯槽の開発・設計~F.T.Pile構法の採用~/大成建設 [正] 今村 厚・西原 一成・溝口 慎哉
- III-108 中国上海市におけるLNGタンクの群杭基礎の沈下性能評価/大林組 [正] 永井 秀樹・広谷 亮・阿久津 富広
- III-109 拡大根固め部を有するウォータージェット併用パイプロハンマ工法の開発(その1)/新日本製鐵 [正] 石濱 吉郎・菊地 喜昭・西海 健二

- III-110 拡大根固め部を有するウォータージェット併用パイプロハンマ工法の開発(その2)/調和工業 [正] 高橋 健二・菊池 喜昭・山下 久男
- III-111 拡大根固め部を有するウォータージェット併用パイプロハンマ工法の開発(その3)/新日本製鐵 [正] 田中 隆太・菊池 喜昭・山下 久男

■杭(4) /14:45~16:15/杉江 茂彦(大林組)

- III-112 ポール基礎支持部の土圧分布特性/松江工業高等専門学校 [正] 柴田 俊文・林 芳信・高田 龍一
- III-113 高強度鉄筋を用いた杭頭結合構造の正負交番水平載荷実験/鋼管杭・鋼矢板技術協会 [正] 恩田 邦彦・中谷 昌一・白戸 真大
- III-114 鋼板溶接により断面補強した鋼管杭の港湾構造物への適用事例/新日本製鐵 [正] 黒澤 辰昭・小澤 敬二・本城谷 則明
- III-115 斜柱を有する鋼管柱基礎の水平抵抗特性に関する三次元有限要素解析/長岡技術科学大学 [学] 秋山 耕士郎・磯部 公一・大塚 悟
- III-116 液状化地盤における杭の地盤反力係数の推定/西松建設 [正] 今村 眞一郎
- III-117 摩擦杭を有するラーメン高架橋の鉛直支持力の負担割合に関する考察/JR北海道 [正] 仁平 達也・川村 力・綱嶋 和彦

III-3 (824) /9月2日(水)

■特殊土(1) /10:45~12:15/福島 宏文(寒地土木研究所)

- III-118 N値から推定した非溶結阿蘇火砕流のS波速度と地盤リスク/肥後地質調査 [正] 福田 光治・北園 芳人・西浦 譲二
- III-119 築館層を土質材料とする盛土の締固め特性/西松建設 [正] 吉野 修・加藤 隆弘・高田 渉太郎
- III-120 凍着面の粗度と凍着せん断強度の関係/北海道大学 [正] 蟹江 俊仁・古川 無何有・後藤 亮太
- III-121 切土斜面の凍上抑制に対する断熱材およびアンカーの影響/八戸工業大学 [学] 立花 大地・佐藤 雄太・金子 賢治
- III-122 粘土凍土と鉄材との曲面凍着実験/精研 [正] 隅谷 大作・森内 浩史・上田 保司
- III-123 凍結したシルト質土の力学特性とその温度依存性/北海道大学 [学] 西 慎彦・岡本 玄・蟹江 俊仁

■特殊土(2) /13:00~14:30/荻迫 栄治(清水建設)

- III-124 多相連成解析法によるCO₂ハイドレート分解実験のシミュレーション/京都大学 [正] 木元 小百合・福田 知晃・岡 二三生
- III-125 CO₂ハイドレート含有砂を用いた分解実験/京都大学 [学] 福田 知晃・木元 小百合・岡 二三生
- III-126 メタンハイドレート固結砂のせん断特性/山口大学 [学] 長通 譲二・兵動 正幸・中田 幸男
- III-127 メタンハイドレート生産時の地盤変形に関する室内模型実験の数値解析/清水建設 [F] 荻迫 栄治・西尾 伸也・傳田 篤
- III-128 凍結融解作用を受ける火山灰土斜面の熱伝導/応力変形連成解析/北海道大学 [正] 石川 達也・里 優・赤川 敏

■支持力 /14:45~16:15/西岡 英俊(鉄道総合技術研究所)

- III-129 回転圧入鋼管杭(ジャイロプレス工法)の支持力性能その1(鉛直支持力)/新日本製鐵 [正] 平田 尚・鈴木 崇・松井 延行
- III-130 回転圧入鋼管杭(ジャイロプレス工法)の支持力性能その2(水平支持力)/新日本製鐵 [正] 松井 延行・鈴木 崇・平田 尚
- III-131 「1サイズ載荷板法」の問題点及び「2サイズ載荷板法」の提案/日進コンサルタント [正] 鐘 廣喜
- III-132 一液状化地盤の支持力に関する基礎的実験—/復建調査設計 [正] 山田 和弘・菅野 高弘・中澤 博志
- III-133 深さの異なる水平地盤反力係数に着目した模型土槽内水平平板載荷実験/複合技術研究所 [正] 鈴木 聡・神田 政幸・西岡 英俊
- III-134 フーチング前面地盤の水平抵抗に関する水平載荷実験/複合技術研究所 [正] 太田 剛弘・神田 政幸・西岡 英俊
- III-135 油圧式圧入引抜機を用いた杭の支持力確認試験の事例報告/技研製作所 [正] 尾川 七瀬・石原 行博・多賀谷 宏三
- III-136 敷鉄板の載荷位置と地盤支持力に関する模型実験/労働安全衛生総合研究所 [正] 堀 智仁・玉手 聡

III-3 (824) / 9月3日(木)

■数値解析(1) / 9:00~10:30 / 本多 剛(竹中工務店)

- III-137 拡張マクロ・エレメント法を用いた傾斜地盤の真空圧密FEM解析 / 前田建設工業 [正] 平田 昌史・福田 淳・山田 耕一
- III-138 マクロ・エレメント法における空間離散化手法の拡張 / 前田建設工業 [正] 洞 防人・平田 昌史・福田 淳
- III-139 越流を考慮した河川堤防模型実験の多相浸透一変形連成解析 / 京都大学 [学] 西村 太佑・岡 二三生・木元 小百合
- III-140 不飽和土のMPM-FDM連成シミュレーション法 / 京都大学 [正] 肥後 陽介・岡 二三生・木元 小百合
- III-141 上載荷重等を考慮した泥水掘削溝壁の安定計算結果について / 中央大学 [学] 岡田 亮平・齋藤 邦夫・石井 武司
- III-142 3次元粒状要素法による岩石の三軸圧縮試験の数値解析 / 清水建設 [正] 郷家 光男・岸野 祐次
- III-143 クランプモデルを用いた粒状体解析手法による硬岩のモデル化におけるマイクロパラメータ決定手順 / 山口大学 [学] 井上 健太郎・三輪 旭・清水 則一

■数値解析(2) / 10:45~12:15 / 若井 明彦(群馬大学)

- III-144 固液混相流シミュレーションによる坑井近傍における砂粒子の挙動 / 京都大学 [学] 大槻 敏・松岡 俊文
- III-145 非線形地震応答解析による固化処理地盤の液状化リスクに関する信頼性解析 / 九州大学 [学] 片岡 範夫・善 功企・陳 光奇
- III-146 液状化後の沈下挙動に関する実験と解析 / 京都大学 [正] 飛田 哲男・森谷 亮・井合 進
- III-147 密度増大工法における砂杭造成時の周辺地盤に対する変形解析 / 大成建設 [正] 宇野 浩樹・岡 二三生
- III-148 地震時における港湾構造物の隅角部挙動に関する研究 / 西日本高速道路 [正] 片山 雅夫・井合 進・飛田 哲男
- III-149 2次元解析に基づいた面内一面外同時加振時の3次元地盤安定評価法 / 地震工学研究所 [正] 宇高 竹和・大島 快仁・渡邊 泰介
- III-150 Material Point Methodを用いた地盤の3次元大変形解析 / 鉄道総合技術研究所 [正] 篠田 昌弘・阿部 慶太

III-3 (824) / 9月4日(金)

■土の動的性質(1) / 9:00~10:30 / 木元 小百合(京都大学)

- III-151 砂質の違いにおけるマイクロバブル水を用いた液状化強度の変化 / 東京都市大学 [学] 岡庭 一憲・末政 直晃・片田 敏行
- III-152 礫質土地盤の液状化特性に及ぼす非塑性細粒分・相対密度の影響 / 関西電力 [正] 岡市 明大・大江 一也・井合 進
- III-153 砂の再液状化挙動に及ぼす密度の影響 / 福岡大学 [学] 宗石 和樹・高森 智子・山田 正太郎
- III-154 S字型履歴曲線を有する土の応力~ひずみモデルとその標準パラメータの設定 / 鉄道総合技術研究所 [正] 野上 雄太・室野 剛隆
- III-155 砂の低拘束圧下における液状化強度および液状化後の変形特性 / 東京電機大学 [学] 直井 賢治・安田 進・田中 智宏
- III-156 ひずみ制御非排水繰返し三軸試験による砂の強度評価 / 中央大学 [学] 齊藤 王二朗・石田 和希・齋藤 邦夫
- III-157 礫を含む中間土の液状化特性 / 和歌山工業高等専門学校 [正] 原 忠・上野 舞子・土井 健資

■土の動的性質(2) / 10:45~12:15 / 中井 健太郎(名古屋大学)

- III-158 2008年岩手・宮城内陸地震で崩壊した盛土斜面の水分状態と流動性の関係 / 日本大学 [正] 仙頭 紀明・海野 寿康・関 秀一
- III-159 過剰間隙水圧とせん断剛性および体積ひずみの関係に関する考察 / 復建調査設計 [正] 藤井 照久・菅野 高弘・中澤 博志
- III-160 異方性の発達のしやすさの違いが液状化抵抗の変動のしやすさに与える影響 / 福岡大学 [学] 高森 智子・山田 正太郎・佐藤 研一
- III-161 液状化地盤の流動に対する護岸の耐震補強に関する研究 / 早稲田大学 [学] 谷 賢俊・濱田 政則・今中 涼平
- III-162 静岡市における砂地盤の分布と液状化による側方流動の評価 / 芝浦工業大学 [学] 安井 大貴・米倉 一樹・岡本 敏郎
- III-163 おわん状地形における振動伝播のシミュレーション解析 / 立命館大学 [F] 早川 清・田中 勝也・中谷 郁夫
- III-164 モノレール交通による地盤環境振動の調査結果 / 立命館大学 [正] 田中 勝也・早川 清・中谷 郁夫

■土の物理化学的性質 / 13:00~14:30 / 末次 大輔(佐賀大学)

- III-165 有機物含有量が物理試験結果に及ぼす影響 / 港湾空港技術研究所 [正] 田中 政典・大坪 政美・中島 美代子
- III-166 不飽和チャオソイルの分光特性を利用したアルベド測定 / 福井大学 [学] 藤田 剛志・寺崎 寛章・福原 輝幸
- III-167 火山灰質粗粒土の土粒子密度特性に及ぼす粒子空隙の影響 / 崇城大学 [学] 清松 潤一・荒牧 憲隆・岡林 巧
- III-168 豊浦砂の粒度分布 / 豊橋技術科学大学 [正] 細野 康代・吉嶺 充俊
- III-169 真空蒸発を受けた粘土の含水比低下に伴う体積収縮特性 / 信州大学 [正] 河村 隆・梅崎 健夫
- III-170 吸水および排水過程での保水性試験に基づく各地域における河川堤防堤体材料の脆弱性の比較 / 茨城大学 [学] 胸組 智光・小峯 秀雄・安原 一哉
- III-171 土中の水分が供試体の温度変化に及ぼす影響 / 東京都市大学 [学] 片根 弘人・末政 直晃・片田 敏行
- III-172 メキシコシティー粘土の物理化学的性質 / 興亜開発 [正] 中島 美代子・田中 政典・富田 龍三

■都市地盤情報・その他 / 14:45~16:15 / 竹村 次朗(東京工業大学)

- III-173 一軸圧縮強度の空間補間におけるデータベース上の記録データの問題点 / 大阪大学 [正] 小田 和広・工藤 俊祐・池田 智史
- III-174 東京都東部におけるN値空間分布推定手法の適用 / 茨城大学 [学] 小川 寛久・村上 哲・安原 一哉
- III-175 動的解析によるトンネルの地震時変状評価の基礎的研究 / 長崎大学 [学] 福田 展弘・王 純祥・蔣 宇静
- III-176 土質材料と不織布の一面せん断試験 / 太陽工業 [正] 堀田 敦・鳥居 晋・西村 正樹
- III-177 廃棄物の海面投棄を想定した試料群の静水中における2次元沈降挙動 / 福岡大学 [学] 鍋島 勇太・永岡 修一・佐藤 研一
- III-178 丸太打設地盤改良実験の工事概要 / 飛鳥建設 [正] 沼田 淳紀・本山 寛・直井 義政
- III-179 間伐材を利用した盛土基礎に関する模型実験 / 佐賀大学 [正] 末次 大輔・林 重徳
- III-180 石垣の健全性評価に関する基礎的研究 / 竹中工務店 [正] 甲村 雄一・恒川 裕史・鈴木 吉夫

III-4 (825) / 9月2日(水)

■試験法・調査法(1) / 10:45~12:15 / 神田 政幸(鉄道総合技術研究所)

- III-181 PBD打設時のマンドレル貫入抵抗による土質判定 / 五洋建設 [正] 新舎 博・watabe yoichi・suzuki kazumi
- III-182 画像解析手法を用いた地下水流向流速計による連続的な流向測定精度 / 飛鳥建設 [正] 小林 薫・熊谷 幸樹・松田 浩朗
- III-183 RPDによる連続打撃動的貫入試験の改良体品質評価への適用 / 興和 [正] 中野 義仁・倉岡 研一・大野 司郎
- III-184 表面波探査を用いた舗装上からの埋立地盤特性の把握に関する検討 / 関西国際空港 [正] 眞野 裕子・江村 剛・前川 亮太
- III-185 水圧式サンプラーを利用したサウンディング試験の開発 / 大林組 [正] 松村 洋嘉・大島 昭彦・和田 昌大
- III-186 音響トモグラフィを用いた薬液注入による地盤改良の効果確認 / 地域地盤環境研究所 [正] 粥川 幸司・澤田 亮・後藤 幸司

■試験法・調査法(2) / 13:00~14:30 / 鳥居 宣之(神戸大学)

- III-187 強度定数に基づく原位置一面せん断試験機の精度評価 / [学] 辻 大志・棚橋 由彦・蔣 宇静
- III-188 突固めによる土の締固め試験およびCBR試験の技能試験結果のばらつき / 関西地盤環境研究センター [正] 楠本 奈津子・澤 孝平・中山 義久
- III-189 砂供試体せん断波測定におけるディスク型圧電素子の適用 / 東京大学 [学] 海老塚 裕明・桑野 玲子・Laxmi Prasad Suwal
- III-190 流量を制御する方式での土の浸透破壊試験の試み / 日本大学 [正] 梅村 順
- III-191 空港滑走路下の液状化対象層の連続性把握に関する一考察 / 応用地質 [正] 村上 弘行・比留間 誠之・菅野 高弘
- III-192 蒸発・浸潤現象を利用した簡易な水分特性の計測方法 / 東洋大学 [学] 本間 雄介・唯根 徹郎・石田 哲朗
- III-193 チューブサンプリングで採取した豊浦砂の品質と原位置相対密度・液状化強度の推定法 / 防衛大学校 [正] 正垣 孝晴・上浦 正行・金田 一広

■地盤の性能評価/14:45~16:15/澤田 俊一(応用地質)

- III-194 液状化の解析に必要な地盤調査・土質試験に関するアンケート調査/東京電機大学 [F] 安田 進・南部 光広
- III-195 補正係数を導入した土質定数の設定事例について/沿岸技術研究センター [正] 石原 慎太郎・渡部 要一・小濱 英司
- III-196 砂れき地盤における原位置せん断摩擦試験に関する考察/寒地土木研究所 [正] 福島 宏文・西本 聡・三浦 清一
- III-197 間隙水圧測定を伴う動的貫入試験法—その11 空間的分解能の向上一/応用地質 [正] 澤田 俊一
- III-198 固化系液状化対策における残留沈下予測/大林組 [正] 伊藤 浩二
- III-199 地盤の動特性が構造物の振動性状に与える影響/東京都市大学 [学] 安形 早織・片田 敏行・末政 直見

III-4 (825) /9月3日(木)

■現場計測(1)/9:00~10:30/小林 薫(飛鳥建設)

- III-200 デジタル写真測量によるタジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院遺跡内土構造物の修復前後の形状記録/埼玉大学 [学] 張 寒氷・渡辺 邦夫・藤井 幸泰
- III-201 地震動時における加速度センサICタグの特性検証と地盤モニタリングシステムの可能性/茨城大学 [学] 齋藤 修・村上 哲・安原 一哉
- III-202 カーボン電極を用いた自然電位法による地下水探査に関する研究/群馬大学 [学] 竹澤 弘久・松本 健作・竹内 篤雄
- III-203 EPSチップドレンを用いた防振壁の振動低減効果について / [正] 黒田 修一・小山 敦也・浅田 承扶
- III-204 有機質土地盤上の低盛土に作用する交通荷重/ダイヤコンサルタント [正] 近藤 桂二・佐藤 春夫・千葉 敬
- III-205 水平変位抑制対策としての敷金網の施工事例/基礎地盤コンサルタンツ [正] 白井 康夫・安福 規之・落合 英俊

■現場計測(2)/10:45~12:15/玉手 聡(労働安全衛生総合研究所)

- III-206 斜面崩壊場における落錘パルスの伝播特性に関する基礎的研究/群馬大学 [学] 中村 公紀・松本 健作・玉置 晴夫
- III-207 滑車機構を用いた斜面の多点変状計測技術の開発/土木研究所 [正] 加藤 俊二・古谷 充史・佐藤 秀文
- III-208 斜面崩壊予知のための超音波による土中水分状態モニタリング/立命館大学 [学] 須田 剛文・平井 一弘・田中 克彦
- III-209 ワイヤレスセンサネットワークの斜面防災への適用に関する実験的研究/立命館大学 [学] 平井 一弘・里見 知昭・酒匂 一成
- III-210 結晶質岩における大深度立坑掘削を対象とした岩盤の変位・ひずみ計測/日本原子力研究開発機構 [正] 平野 享・松井 裕哉・木下 晴信
- III-211 原位置岩盤におけるケーブルボルトの付着特性に関する検討/清水建設 [正] 若林 成樹・多田 浩幸・西 琢郎
- III-212 硬質岩盤における亀裂方向調査結果の分析/清水建設 [正] 西 琢郎・若林 成樹・多田 浩幸

III-4 (825) /9月4日(金)

■土壌地下水汚染(1)/9:00~10:30/村上 哲(茨城大学)

- III-213 三次元浸透流解析による管理型海面処分場護岸の遮水性評価 / [学] 金清 翔平・善 功企・陳 光斉
- III-214 繰り返し揚水・復水による汚染地盤の原位置浄化/大林組 [正] 西田 憲司・竹崎 聡・佐藤 祐輔
- III-215 沿岸帯水層の塩水化防止工法の実用化に向けた改良と性能評価/法政大学 [学] 木村 大祐・草深 守人・橋本 保
- III-216 注入による地盤中の栄養塩拡散に関する実験/土木研究所 [正] 稲垣 由紀子・森 啓年・杉田 秀樹
- III-217 ネパール・カトマンズ盆地での水辺空間における元素分布と地盤環境特性/愛媛大学 [正] 中島 淳子・西村 文武・矢田部 龍一
- III-218 トンネル掘削りによる残土処分場からの浸出水の水質起源/岐阜大学 [学] 岩城 詞也・佐藤 健・橋本 洋平
- III-219 石灰石敷設による硫酸酸性水の中和効果の持続性検討/大成建設 [正] 城 まゆみ・山本 肇・青木 智幸
- III-220 エコクレイウォール工法による遮水壁の海水影響と対策/ライト工業 [正] 荒木 蒙・杉山 好司・飯尾 正俊

■土壌地下水汚染(2)/10:45~12:15/小澤 一喜(鹿島建設)

- III-221 酸性雨条件下における根圏土壌の鉛溶出抑制機構 / [学] 佐藤 健・菅名 亮輔・橋本 洋平
- III-222 嫌気性発酵と植物を利用した鉛汚染土の環境浄化効果 / [学] 田村 和也・安福 規之・大嶺 聖

- III-223 植物と不溶化処理を併用した汚染土壌中の鉛の溶解性/岐阜大学 [学] 白水 真和・佐藤 健・橋本 洋平
- III-224 多孔質材料による水質浄化実験/日本大学 [学] 江戸 将・下 迎 悟
- III-225 自然由来の砒素を含む土砂対策に用いる吸着資材の性能評価について/パシフィックコンサルタンツ [正] 龍原 毅・直原 俊介
- III-226 帯磁率計測による熱水変質岩中のヒ素の評価方法に関する検討/寒地土木研究所 [正] 岡崎 健治・伊東 佳彦・田本 修一
- III-227 リサイクル材の利用環境を考慮した環道46号法前処理方法の提案/福岡大学 [学] 古谷 仁志・佐藤 研一・藤川 拓朗

■リサイクル/13:00~14:30/間宮 尚(鹿島建設)

- III-228 ポリ塩化アルミニウムによる凝集の観点からの浄水汚泥の脱水過程に関する考察/茨城大学 [学] 渡邊 保貴・小峯 秀雄・安原 一哉
- III-229 コーン指数試験による浄水汚泥の材料特性の調査/茨城大学 [学] 蛭田 俊明・小峯 秀雄・安原 一哉
- III-230 浄水汚泥を利用した底質覆土材の水質改善効果の検討/茨城大学 [学] 及川 照晴・小峯 秀雄・安原 一哉
- III-231 火山噴出物による重金属類の不溶化に伴う強度特性の変化/北海道大学 [正] 横浜 勝司・片桐 浩一・渡邊 雅直
- III-232 砕石場の脱水ケーキを用いた遮水材料の耐久性の検討/福岡大学 [学] 末竹 良・佐藤 研一・森本 辰雄
- III-233 脱水ケーキ・伐採材のリサイクルによる緑化技術の開発(その1)一工法概要及び室内実証試験結果について一/大林組 [正] 森田 晃司・山田 宏・杉本 英夫
- III-234 脱水ケーキ・伐採材のリサイクルによる緑化技術の開発(その2)一現場実証試験結果及び工事への適用事例について一/大林組 [正] 山田 宏・森田 晃司・杉本 英夫

■廃棄物/14:45~16:15/肴倉 宏史(国立環境研究所)

- III-235 高炉スラグ微粉末を混合した高炉水砕スラグの硬化に及ぼす水流と淡水化の影響/港湾空港技術研究所 [正] 岡 祥司・菊池 喜昭・水谷 崇亮
- III-236 廃石膏ボード粉から再生された石膏の地盤改良材としての適用性について/大分工業高等専門学校 [学] 岡野 寛雄・佐野 博昭・吉武 篤
- III-237 一般廃棄物焼却灰と低品質発生土を用いた改良地盤材のスレーキング特性評価/長崎大学 [学] 真田 伸行・棚橋 由彦・蔭 宇静
- III-238 樹脂系有害物封鎖固化剤で造粒した焼却灰系骨材の性状について/東北工業大学 [正] 伊藤 孝男・栗原 益男・堀田 昭義
- III-239 フェロニッケルスラグを混合した火山灰質粘性土の性状と利用について/日本大学 [学] 三宅 隼也・秋葉 正一・加納 陽輔
- III-240 回転式破砕混合工法を用いた短繊維混合補強土の建設発生土(しらす)への適用性について/日本国土開発 [正] 佐藤 泰・中島 典昭・折敷 秀雄
- III-241 舞鶴市における建設発生土の現状と土質の簡易判別手法/舞鶴工業高等専門学校 [正] 加登 文学・森尾 敏・矢谷 明也

III-5 (832) /9月2日(水)

■地盤の動的挙動(1)/10:45~12:15/岡村 未対(愛媛大学)

- III-242 3次元有効応力解析による格子状地盤改良工法の遠心模型実験のシミュレーション/大成建設 [正] 立石 章・宇野 浩樹
- III-243 礫質土盤における杭基礎構造物の模型振動実験及びそのシミュレーション/ニュージェック [正] 平井 俊之・岡市 明大・大江 一也
- III-244 重力式岸壁の液状化対策としての地盤の不飽和化に関する遠心模型実験:不飽和領域の影響/東京工業大学 [学] 小松本 奈央美・竹村 次朗・井澤 淳
- III-245 剛な構造物近傍地盤の地震時沈下挙動に関する遠心力模型実験/電力中央研究所 [正] 河井 正・石丸 真
- III-246 セメント造粒砂を用いたケーソン式岸壁の動的挙動に関する遠心模型実験/横浜国立大学 [学] 大草 陽太郎・高橋 秀紀・森川 嘉之
- III-247 岸壁基礎の薬液浸透注入による改良に関する遠心荷重模型振動台実験/広島大学 [学] 千田 尚史・土田 孝・西田 芳浩
- III-248 動的遠心力荷重模型実験による地下水を有した斜面の地震時の振動特性の検討/日本工営 [正] 太田 敬一・竹家 宏治

■地盤の動的挙動(2) / 13:00~14:30 / 規矩 大義(関東学院大学)

- III-249 鋼矢板式岸壁の振動台実験によるグラウンドアンカーの補強効果 / 五洋建設 [正] 吉田 誠・浅沼 丈夫・前田 涼一
- III-250 シート材料による埋設管浮き上がり対策に関する施工条件の検討 / 新潟大学 [正] 坂保 吉則・神立 秀明・渡邊 正洋
- III-251 大型せん断土槽を用いたマンホールの浮き上がり実験と有効応力解析 / 間組 [正] 足立 有史・浦野 和彦・三原 正哉
- III-252 表層注入固化対策によるタンクの液状化時の挙動解析 / 清水建設 [正] 福武 毅芳・古川 治・中槍 新
- III-253 ポスト液状化解析による注入固化対策後のタンクの残留変形検討 / 清水建設 [正] 古川 治・福武 毅芳・中槍 新
- III-254 富士川堤防におけるレベル2地震動時の変形解析検討 / 建設技術研究所 [正] 堀川 太郎・矢崎 順吉・鈴木 暁
- III-255 地盤卓越周期推定のための微動時刻歴の質的評価指標 / 愛媛大学 [学] 松村 裕樹・森 伸一郎

■地盤の動的挙動(3) / 14:45~16:15 / 高橋 章浩(東京工業大学)

- III-256 200年間の履歴を考慮した埋立地盤のモデル化と地震応答解析 / 名古屋大学 [正] 山田 英司・野田 利弘・中野 正樹
- III-257 3次元動的 / 静的水～土連成解析による砂質地盤に設置されたリング状改良壁の改良効果の検討 / 浅沼組 [正] 高稲 敏浩・野田 利弘・浅岡 顕
- III-258 高松塚古墳墳丘部の動的解析 / 地域地盤環境研究所 [正] 長屋 淳一・三村 衛・石崎 武志
- III-259 岩盤不連続面のせん断強度のせん断速度依存性の実験的解明 / 長崎大学 [正] 蔣 宇静・棚橋 由彦・杉本 知史
- III-260 不飽和地盤の繰返しせん断に伴う沈下量推定に関する基礎的検討 / 東電設計 [正] 北爪 貴史・小瀬 克己・佐藤 正行
- III-261 不飽和地盤の繰返しせん断に伴う体積圧縮特性に関する室内試験 / 東京電力 [F] 佐藤 博・末広 俊夫・谷 智之
- III-262 基盤が不整形な軟弱地盤の地震応答特性に関する解析的検討 / 東京電機大学 [正] 田中 智宏・安田 進・初田 義人

III-5 (832) / 9月3日(木)

■地盤の動的挙動(4) / 9:00~10:30 / 中澤 博志(港湾空港技術研究所)

- III-263 宅地耐震技術としての空気注入による液状化抑制効果大型土槽実験—加振実験— / 佐藤工業 [正] 永尾 浩一・末政 直見・明石 達生
- III-264 滑走路地盤の合理的な液状化対策範囲に関する模型振動実験 / 五洋建設 [正] 池野 勝哉・三藤 正明・菅野 高弘
- III-265 砂および砂質土と地中構造物の動的相互作用に関する模型実験 / 千葉工業大学 [学] 両角 智貴・小玉 乃理子・小宮 一仁
- III-266 静的圧入締固め工法の繰返し圧入による振動台実験 / 三信建設工業 [正] 原田 良信・善功 企・山崎 浩之
- III-267 液状化対策工法へのスギ間伐材の利用に関する検討 / 福井工業高等専門学校 [正] 吉田 雅穂・沼田 淳紀・本山 寛
- III-268 E-ディフェンスによる非液状化地盤中の杭基礎の震動実験(異なる固有周期を有する杭基礎構造物の挙動) / 防災科学技術研究所 [正] 田端 憲太郎・佐藤 正義
- III-269 E-ディフェンス大型円筒形土槽を用いた地盤—杭—構造物系実験に関する遠心振動実験による再現 / 防災科学技術研究所 [正] 佐藤 正義・田地 陽一・田端 憲太郎

■地盤の動的挙動(5) / 10:45~12:15 / 原田 健二(不動テトラ)

- III-270 地震動の違いによるSCP改良砂地盤・粘土地盤の地震中・地震後挙動の比較 / 不動テトラ [正] 竹内 秀克・野田 利弘・浅岡 顕
- III-271 埋立地盤直下の軟弱層が埋立地盤の地震中・地震後変形挙動に及ぼす影響 / 名古屋大学 [正] 中井 健太郎・野田 利弘・中野 正樹
- III-272 不飽和を考慮した堤防盛土の液状化解析 / 日建設計シビル [正] 加藤 亮輔・Ana Heitor・岡 二三生
- III-273 人工液状化実験の残留変形再現計算、及び薬液注入工法の改良効果に関する検討 / 東亜建設工業 [正] 斎藤 崇嗣・笹井 剛・中澤 博志
- III-274 基盤・地表面が傾斜した地盤と盛土の地震時連成挙動 / 名古屋大学 [正] 田代 むつみ・野田 利弘・浅岡 顕
- III-275 水平地盤上の盛土の地震時変形量に与える要因の解析 / 東京電機大学 [学] 松本 真吾・安田 進・藤岡 一頼
- III-276 新潟県中越地震で被災した傾斜地盤上盛土のすべり変位量の解析 / [学] 鶴田 隆文・安田 進・横田 聖哉

III-5 (832) / 9月4日(金)

■透水・浸透(1) / 9:00~10:30 / 谷中 仁志(JR東日本)

- III-277 接触状態を考慮した岩盤不連続面内の流動機構の実験的解明 / [学] 田島 成一郎・蔣 宇静・棚橋 由彦
- III-278 二酸化炭素の浅層帯水層への注入に関する基礎的研究 / 岡山大学 [学] 藤田 知大・小松 満・西垣 誠
- III-279 FDR法によるベントナイト系材料の浸潤挙動の測定方法に関する研究 / 岡山大学 [正] 小松 満・西垣 誠・千々松 正和
- III-280 間隙空気圧測定を考慮したテンシオメータの改良について / 立命館大学 [正] 酒匂 一成・小島 淳・檀上 徹
- III-281 3次元解析モデルを用いた地下水流動阻害対策工法の評価に関する検討 / 鉄道総合技術研究所 [正] 坂本 寛章・小島 謙一・後藤 幸司
- III-282 豪雨時における斜面の雨水浸透特性に関する解析的研究 / 京都大学 [学] 長野 航兵・小山 倫史・李 圭太
- III-283 土のキャピラリー・バリアを利用した斜面減災工の開発研究 / 新潟大学 [正] 松本 智・森井 俊広・竹下 祐二

■透水・浸透(2) / 10:45~12:15 / 杉井 俊夫(中部大学)

- III-284 実効雨量モデルによる水封式岩盤タンク周辺の水理地質状況分析 / 清水建設 [正] 本多 眞・城代 邦宏・塩見 晃也
- III-285 盤ぶくれ対策のための地下水位低下工法の揚水管理について / 大林組 [正] 須藤 賢・大貫 利文・飯野 健太郎
- III-286 堆積地盤の大深度間隙水圧の年変化について / 千葉工業大学 [学] 一藤 雪乃・小宮 一仁・渡邊 勉
- III-287 自然堆積粘土における水平方向の透水性の評価法 / 呉工業高等専門学校 [正] 森脇 武夫・佐藤 友彦
- III-288 高粘性流体の注入による割れ目の特性評価方法の室内試験による検討 / 電力中央研究所 [正] 長谷川 琢磨・田中 靖治・後藤 和幸
- III-289 高撥水性砂の油の吸着性の検討 / 東京都市大学 [学] 小林 森雄・末政 直見・永尾 浩一

■透水・浸透(3) / 13:00~14:30 / 高坂 信章(清水建設)

- III-290 河川堤防の浸透挙動把握における透水係数に関する一考察 / 建設技術研究所 [正] 岡嶋 義行・李 圭太・河東 礼
- III-291 剛支持樋門上部ゆるみによる浸潤面の影響 / 土木研究所 [正] 山本 正彦・荒金 聡・森 啓年
- III-292 河川堤防の浸透対策における細分区分の設定方法についての一考察 / パシフィックコンサルタンツ [正] 増山 博之・佐々木 博明・新村 卓也
- III-293 縦断方向の浸透流による堤防強化対策への影響 / 土木研究所 [正] 齋藤 由紀子・森 啓年・荒金 聡
- III-294 山間河川の堤防盛土におけるせん断強度特性に関する一考察 / 建設技術研究所 [正] 秋場 俊一・李 圭太・小林 猛嗣
- III-295 桜堤における河川堤防の浸透に対する安全性に着目した一考察 / 建設技術研究所 [正] 江川 祐輔・中上 宗之・李 圭太
- III-296 河川堤防を対象とした飽和—不飽和浸透流解析における初期飽和度に関する一考察 / 建設技術研究所 [正] 李 圭太・日宇 洋平・小林 猛嗣

■透水・浸透(4) / 14:45~16:15 / 進士 喜英(日本原燃)

- III-297 井戸理論との比較によるFEM解析モデルのメッシュ分割影響に関する検討 / 清水建設 [正] 白石 知成・佐藤 春香
- III-298 二酸化炭素の地中挙動解析における格子形状効果について / 大成建設 [正] 山本 肇
- III-299 盛土における水平排水パイプの地下水排除効果 / 土木研究所 [正] 徐 永強・澤松 俊寿・林 豪人
- III-300 拡張有限要素法による薄い地質構造のモデル化 / 清水建設 [正] 櫻井 英行・山田 俊子・長嶋 利夫
- III-301 浸透流解析を用いた不飽和地盤の透水性評価手法 / 土木研究所 [正] 下山 顕治・山口 嘉一
- III-302 原位置トレーサ試験機器の開発(3)—投入フラックスへの影響因子の検討— / 電力中央研究所 [正] 田中 靖治
- III-303 地盤の透水性が地下水環境影響評価および地下水流動保全対策工効果に与える影響 / 中央開発 [正] 田端 尚子・橋本 和佳・小島 謙一

III-6 (833) / 9月2日(水)

■補強土(1) / 10:45~12:15 / 河村 隆(信州大学)

- III-304 ジョグリッド形状が除荷・再載荷履歴に伴う引抜き特性に及ぼす影響 / 埼玉大学 [学] 竹内 康就・Giang Nguyen・桑野 二郎
- III-305 補強土壁工法における土層間の強度差が補強材の引抜き抵

- 抗に及ぼす影響/宇部三菱セメント研究所 [正] 米田 修・田坂 行雄・鈴木 素之
- III-306 振動台に用いる補強土壁模型の開発/山口大学 [学] 志村直紀・鈴木 素之・杉山 洋介
- III-307 金属製補強材を用いたブロック式補強土壁の構造特性/強化土エンジニアリング [正] 市川 智史・島田 俊介・米倉亮三
- III-308 GRS一体橋梁の設計法について(その1)/複合技術研究所 [正] 山田 康裕・矢崎 澄雄・龍岡 文夫
- III-309 GRS一体橋梁の設計法について(その2)/鉄道総合技術研究所 [正] 白仁田 和久・田村 幸彦・渋沢 重彦
- III-310 GRS一体橋梁(実物大試験)の計測について/複合技術研究所 [正] 田村 幸彦・飯島 正敏・三平 伸吾

■補強土(2)/13:00~14:30/井澤 淳(東京工業大学)

- III-311 遠心模型によるサンドイッチ補強盛土の排水・補強効果の実験的評価/長崎大学 [学] 玉野 智世・棚橋 由彦・蔭 宇静
- III-312 補強土壁工法の補強効果に関する遠心模型実験/高知工業高等専門学校 [正] 岡林 宏二郎・江口 勝太・中越 裕輔
- III-313 軟弱地盤上に構築したアンカー式補強土壁工法の変形挙動に関する遠心力荷重実験(その2)/寒地土木研究所 [正] 橋本 聖・西本 聡・林 宏親
- III-314 杭と補強土の動的相互作用に関する動的遠心模型実験/岐阜大学 [正] 原 隆史・辻 慎一郎・八嶋 厚
- III-315 地盤補強マット工法の適用性(地盤支持力について)/興和 [正] 高橋 浩之・石黒 圭一郎・柴田 東
- III-316 支圧抵抗力と摩擦抵抗力を併用した補強材の土中引抜き試験/矢作建設工業 [正] 竹岡 由積・渡邊 義規・小高 猛司
- III-317 補強道路盛土の水平抵抗力の向上効果に関する数値解析/大阪大学 [学] 寺西 弘一・山本 祥子・小田 和広

■補強土(3)/14:45~16:15/松島 健一(農業・食品産業技術総合研究機構)

- III-318 巻き込み拘束効果を考慮したジオテキスタイル両面補強盛土の実物大荷重実験その1/藤井基礎設計事務所 [正] 藤井 俊逸・松岡 元・間 昭徳
- III-319 巻き込み拘束効果を考慮したジオテキスタイル両面補強盛土の実物大荷重実験 その2/三菱樹脂 [正] 間 昭徳・松岡 元・藤井 俊逸
- III-320 大型土のうと棒状補強材を併用した盛土の復旧工法に関する模型振動試験/ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 後藤 幸司・小島 謙一
- III-321 ジオグリッドを併用した廃ガラスリサイクル粗粒材料の締固めに関する検討/ [学] 三上 大道・古関 潤一・佐藤 剛司
- III-322 ジオテキスタイル補強土の強度異方性を考慮した斜面安定解析と評価/法政大学 [学] 碓 裕子・草深 守人・橋本 保土の変形に基づく補強材引張り力の発達と強度発現メカニズム/農業・食品産業技術総合研究機構 [正] 松島 健一・毛利 栄征・堀 俊和
- III-324 液状化性盛土を締切補強した鋼矢板の曲げひずみ特性の分析/東京大学 [学] 金子 勝・古関 潤一
- III-325 回転式破碎混合工法を用いた短繊維混合補強土の締固めおよび強度特性について/日本国土開発 [正] 中島 典昭・齋藤 由紀子・高橋 勇

III-6 (833) /9月3日(木)

■不飽和土(1)/9:00~10:30/小松 満(岡山大学)

- III-326 実用的な不飽和土の三軸圧縮試験装置の開発/大本組 [正] 川崎 元・西垣 誠
- III-327 不飽和砂質土の排気一排水三軸試験とそのモデル化/京都大学 [学] 松本 真明・岡 二三生・木元 小百合
- III-328 新テンシオメータ法による水分特性曲線の測定/福井大学 [学] 寺崎 寛章・藤田 剛志・福原 輝幸
- III-329 μ X線CTを用いた不飽和砂の三軸試験における体積変化測定/京都大学 [学] 松島 祥樹・佐名川 太亮・肥後 陽介
- III-330 不飽和土における各種弾性係数の測定と相関について/神戸大学 [学] 川尻 峻三・境 芳樹・澁谷 啓
- III-331 不飽和粘性土の圧密・圧縮特性に関する実験的考察/鳥取大学 [正] 清水 正喜・加登 侑起
- III-332 蒸気圧法を用いたベントナイトの水分特性曲線の測定/足利工業大学 [正] 西村 友良・古関 潤一

■不飽和土(2)/10:45~12:15/西村 友良(足利工業大学)

- III-333 不飽和土の有効応力の物理的解釈/鹿児島大学 [F] 北村 良介・宮本 裕二・酒匂 一成
- III-334 不飽和状態における桜川砂の静的せん断特性/茨城大学

- [学] 西丸 あずさ・村上 哲・安原 一哉
- III-335 斜面形状による築堤時の発現応力の違い/神戸大学 [学] 田中 麻穂・河井 克之・金澤 伸一
- III-336 ジャンプ硬化則を導入した繰り返し塑性モデルの検証/農研機構 農村工学研究所 [正] 林田 洋一・向後 雄二・増川 晋
- III-337 Volume change of sandy soil during saturation process under isotropic stress state/The University of Tokyo [学] ベルトラン ガルビス アドリアナ ルシア・Kuwano Reiko
- III-338 Simulation of unsaturated layered soil column subjected to rainfall infiltration/京都大学 [学] Garcia Edwin・Garcia Edwin・Oka Fusao
- III-339 Field behavior of a silty sandy soil during successive rainfall events/The University of Tokyo [学] Bautista bacca carlos・uchimura taro・wang lin

III-6 (833) /9月4日(金)

■締固め/9:00~10:30/大島 昭彦(大阪市立大学)

- III-340 礫質土からなる成層地盤の密度と透水特性/芝浦工業大学 [学] 野口 真早仁・村仲 広大・岡本 敏郎
- III-341 大型振動ローラーによる上総層群山砂の転圧効果について/東亜建設工業 [正] 堺谷 常廣・野口 孝俊・榊原 務
- III-342 しらすの締固め曲線に関する一考察/鹿児島県企画課 [正] 宮本 裕二・北村 良介・宇都 洋一
- III-343 接触インピーダンスを応用した斜面の締固め管理方法/東洋計測リサーチ [正] 山下 健太郎・極塚 邦夫・境 友昭
- III-344 振動ローラー加速度応答を利用した締固め管理手法による地盤評価深さの検討/前田建設工業 [正] 藤山 哲雄・古屋 弘・高橋 浩
- III-345 機械脱水処理土土塊群の締固め特性/日建設計シビル [正] 片桐 雅明・梶原 康之・宮地 豊

■締固め・土圧/10:45~12:15/片桐 雅明(日建設計シビル)

- III-346 機械脱水処理土を用いた護岸腹付け盛土の試験施工の動態観測と事後解析/日建設計シビル [正] 大野 雅幸・梶原 康之・宮地 豊
- III-347 風力発電施設支持地盤を想定した締固め砂杭による液状化対策工の改良範囲について/九州工業大学 [学] 西本 尚平・里 直樹・廣岡 明彦
- III-348 高速道路における盛土の締固めの実態調査/高速道路総合技術研究所 [正] 中村 洋丈・藤岡 一頼・横田 聖哉
- III-349 静的締固め工法におけるゲルの改良効果に関する模型実験~相対密度が及ぼす影響~/東京都市大学 [学] 土屋 政人・末政 直見・島田 俊介
- III-350 繰返し荷重試験によるたわみ性管の挙動に関する地盤密度の影響/東京大学 [学] 高 東熙・桑野 玲子
- III-351 溝部に作用する土圧の評価/東京ガス [正] 南形 英孝・菊地 広樹

■施工機械・現場計測・その他/13:00~14:30/田地 陽一(清水建設)

- III-352 くい打機の自走挙動に関する実験的解析(その1)-遠心模型実験のモデル化と実験条件-/労働安全衛生総合研究所 [正] 玉手 聡・堀 智仁・前田 周吾
- III-353 くい打機の自走挙動に関する実験的解析(その2)-揺動の画像解析と接地圧力変動-/東京都市大学 [学] 前田 周吾・玉手 聡・堀 智仁
- III-354 軟弱粘性土地盤上に構築された鉄道盛土の長期沈下予測について(盛土一般部)/JR西日本 [正] 泉並 良二・西田 幹嗣・熊本 清
- III-355 軟弱粘性土地盤上に構築された鉄道盛土の長期沈下予測について(小橋台部)/JR西日本 [正] 西田 幹嗣・泉並 良二・熊本 清
- III-356 掘削トラブルが生じた花崗岩の構成鉱物に見られた押込み変形特性曲線の特徴/東京大学 [学] 荒木 裕行・長谷川 修一
- III-357 既設地下構造物直上における橋脚基礎の施工/間組 [正] 岩崎 広幸・深沢 猛・浜田 英彰
- III-358 気泡を用いたソイルセメント壁工法用掘削安定液の流動特性/早稲田大学 [学] 栗橋 優太・赤木 寛一・近藤 義正

■基礎工/14:45~16:15/沢田 和秀(岐阜大学)

- III-359 橋りょう支持地盤としての軟岩の調査とその評価について/JR東日本 [正] 滝沢 聡・文珠 伸介・島峰 徹夫
- III-360 鉄道橋脚基礎の列車通過時の動的変位計測/鉄道総合技術研究所 [正] 西岡 英俊・神田 政幸・橋村 義人
- III-361 地下水位上昇に伴う既設構造物の地震時沈下対応策/大成建設 [正] 西脇 一樹・安原 一哉・小峯 秀雄

- III-362 複合地盤杭基礎の改良範囲が杭の地震時挙動に及ぼす影響／北武コンサルタント [正] 笠井 尚樹・清水 均・渡辺 忠朋
- III-363 複合地盤杭基礎工法における基底層の地盤条件による影響／北武コンサルタント [正] 清水 均・佐々木 徹也・渡辺 忠朋
- III-364 固化改良と鋼矢板併用による複合型直接基礎の水平・鉛直抵抗特性／長岡技術科学大学 [正] 磯部 公一・深田 久・木村 亮

III-7 (834) / 9月2日(水)

■土留め・路床・路盤 / 9:00~10:30 / 川名 太 (港湾空港技術研究所)

- III-365 表層改良と鉄筋による山留壁の変形抑止工法 / 竹中土木 [正] 西村 蘭果・平井 卓・宮脇 章夫
- III-366 地盤と構造物の相互作用を考慮した土留め設計手法の妥当性検討 / 地域地盤環境研究所 [正] 譽田 孝宏・西岡 勉・新名 勉
- III-367 圧入型拡張アンカー工法の開発(その2)一引抜き試験一 / 岡三リビック [正] 小林 悟史・和田 宏幸・伊藤 秀行
- III-368 圧入型拡張アンカー工法の開発(その1)一工法概要と施工試験一 / 三信建設工業 [正] 森脇 光洋・小浪 岳治・伊藤 秀行
- III-369 吸水性摩擦低減剤塗布による鋼矢板引抜きに伴う近傍地盤の変状低減効果 / 日本触媒 [正] 岡本 功一・梅崎 健夫・服部 晃
- III-370 落球探査による盛土の施工管理 / セントラル技研 [正] 池尻 健・北本 幸義・吉田 輝
- III-371 短繊維混合高粘性グラウトの流動特性に関する検討 / 住友大阪セメント [正] 宮脇 賢司・吉原 正博・村本 勝己
- III-372 BM灰による粘性土の地盤改良効果 / エネルギア・エコ・マテリア [正] 内田 裕二・樋野 和俊・井町 和正

■トンネル(1) / 10:45~12:15 / 小宮 一仁 (千葉工業大学)

- III-373 地すべりとトンネルの安全隔離に関する解析的検討 / 鹿島建設 [正] 小泉 悠・藤澤 和範・伊達 健介
- III-374 既設水路トンネルに作用する外力推定手法の検討 / 佐藤工業 [正] 黒田 千歳・歌川 紀之・佐々木 健一
- III-375 押し出し地山での核形状の違いがトンネル挙動に及ぼす影響 / 大阪工業大学 [学] 林 久資・青木 一男・吉岡 尚也
- III-376 湿度条件による堆積岩トンネルの不安定化のプロセス / 電力中央研究所 [正] 澤田 昌孝・岡田 哲実・中田 英二
- III-377 トンネル上半脚部の地盤改良による沈下抑制効果 / 大阪工業大学 [学] 東 亮太・長谷川 昌弘・吉岡 尚也
- III-378 とも下がり現象発生時サイドパイルの地盤・トンネル沈下抑制効果について / 京都大学 [学] 崔 瑛・岸田 潔・木村 亮
- III-379 PCRダブルエレメント工法に伴う地盤変状に関する考察 / 大林組 [正] 辻 幸志・笹川 耕司・稲田 耕次

■トンネル(2) / 13:00~14:30 / 重田 佳幸 (ダイヤコンサルタント)

- III-380 ひずみ軟化モデルによる小土被りトンネル模型実験の挙動解析 / 大林組 [正] 中岡 健一・畑 浩二・高橋 真一
- III-381 不均質な弾塑性地山中のトンネルにおける地中内変位分布に関する検討 / 清水建設 [正] 熊坂 博夫
- III-382 トンネルおよび周辺地山の3次元数値モデル作成システムの開発 / 東北大学 [学] 阿部 功介・京谷 孝史・寺田 賢二郎
- III-383 トンネル掘削による地すべり斜面の変位挙動のメカニズムの考察 / 山口大学 [学] 今富 公太・清水 則一・平野 宏幸
- III-384 トンネルのFEM解析における領域設定の評価 / 首都大学東京 [学] 宮下 直幸・土門 剛・西村 和夫
- III-385 時間依存性を考慮した道路トンネルの変状予測と補強工効果の解析的評価 / 長崎大学 [学] 東 幸宏・蔭 宇静・棚橋 由彦
- III-386 ショートステップ工法による立坑掘削時の覆工および周辺岩盤の挙動について / 大成建設 [正] 坂井 一雄・山崎 雅直・小池 真史
- III-387 個別要素法による東北新幹線牛轡トンネルの崩壊シミュレーション解析 / 関西大学 [学] 伊世 健太郎・楠見 晴重

■トンネル(3) / 14:45~16:15 / 小泉 直人 (佐藤工業)

- III-388 鏡ボルトの打設本数が浅い土被りのトンネル挙動に及ぼす影響 / 大阪工業大学 [学] 菅 浩亮・林 久資・長谷川 昌弘
- III-389 プレキャストトンネルの施工時に生じた損傷とその発生原因 / 日本大学 [正] 中村 晋
- III-390 アーバンリング工法を用いたシールドトンネルの避難出口 / 首都高速道路 [正] 蔵治 賢太郎
- III-391 炭素繊維プレートのトンネル補修材への適用に関する検討 / 鉄道総合技術研究所 [正] 岡野 法之・植村 義幸・中西 祐介

- III-392 幌延深地層研究所の水平坑道の内空変位計測結果に基づく支保工規模の評価 / 日本原子力研究開発機構 [正] 津坂 仁和
- III-393 大型覆工模型実験による繊維補強コンクリート覆工の耐荷特性の把握 / 鉄道総合技術研究所 [正] 植村 義幸・岡野 法之・小島 芳之
- III-394 PCRダブルエレメント工法における推進力に関する考察 / 大林組 [正] 和田 健次・大野 隆・堀ノ内 講一

III-7 (834) / 9月3日(木)

■トンネル(4) / 9:00~10:30 / 日下 敦 (土木研究所)

- III-395 トンネル覆工の弾性波伝播特性に関する数値解析的研究 / 東北大学 [学] 浅井 佑介・京谷 孝史・寺田 賢二郎
- III-396 トンネル周辺の水圧分布の変化を考慮した海底トンネルの健全度評価に関する研究 / 京都大学 [F] 田村 武・西藤 潤・丹生 和宏
- III-397 トンネルの変状評価へのひび割れ指数(TCI)の適用可能性について / ダイヤコンサルタント [正] 大場 諭・下田 哲史・佐伯 徹
- III-398 無線式トンネル三次元反射法弾性波探査システムの開発と検証 / 鹿島建設 [正] 横田 泰宏・山本 拓治・小泉 悠
- III-399 空中電磁法によるトンネル地山等級の補正方法 / 香川大学 [学] 濱田 康司・長谷川 修一・河戸 克志
- III-400 トンネルの維持管理に活用するワイヤレスセンサーネットワークシステムの開発 / ジェイアール総研情報システム [正] 蒲地 秀矢・津野 究・中西 祐介
- III-401 先進ボーリングコアを使用したメチレンブルー吸着法によるスメクタイトの簡易判定 / 香川大学 [正] 長谷川 修一・林 宏樹・三谷 浩二

■山岳トンネル(1) / 10:45~12:15 / 野城 一栄 (鉄道総合技術研究所)

- III-402 供用トンネルに発生したインバート隆起(最大95cm)とその復旧対策について一山形自動車道 釜山トンネル(上り線)一 / 東日本高速道路 [正] 佐久間 智・菅原 徳夫・多田 誠
- III-403 釜山トンネルに発生した変状と計測結果 / 応用地質 [正] 太田 裕之・鶴原 敬久・佐久間 智
- III-404 釜山トンネルに発生した急激な路面隆起に対する変状メカニズムの検討 / 応用地質 [正] 奥井 裕三・鶴原 敬久・佐久間 智
- III-405 破砕質泥岩における扁平大断面トンネルの施工実績 / 大林組 [正] 古家 義信・岩本 俊一
- III-406 二層吹付けコンクリートの耐荷力に関する一考察 / 土木研究所 [正] 日下 敦・砂金 伸治・真下 英人
- III-407 トンネル背面空洞と裏込注入の効果に関する実験 / 鉄道総合技術研究所 [正] 中西 祐介・野城 一栄・春日井 敦詞
- III-408 トンネルの湧水量予測のためのSWING法の開発およびその実トンネルへの適用 / 京都大学 [正] 小山 倫史・木村 哲・明石 健
- III-409 鋼アーチ支保工の耐荷力に関する一考察 / 土木研究所 [正] 砂金 伸治・日下 敦・真下 英人

III-7 (834) / 9月4日(金)

■山岳トンネル(2) / 9:00~10:30 / 萩原 智寿 (鹿島建設)

- III-410 特殊地山条件における山岳トンネルの構造および施工法に関する一考察 / 鴻池組 [正] 宮本 武司・今井 恵史・牛口 美信
- III-411 山岳トンネルの地山ゆるみ領域の解析結果について / 地層科学研究所 [正] 福田 毅・今井 恵史・牛口 美信
- III-412 特殊地山条件における山岳トンネルの地震時挙動解析 / パシフィックコンサルタンツ [正] 西村 学・今井 恵史・牛口 美信
- III-413 小土被り山岳トンネルに施した地盤改良の地震時における効果の検討(その1) / 鉄道・運輸機構 [正] 吉村 直人・高橋 源太郎・室谷 耕輔
- III-414 小土被り山岳トンネルに施した地盤改良の地震時における効果の検討(その2) / 中央復建コンサルタンツ [正] 橋 直毅・高橋 源太郎・吉村 直人
- III-415 長尺鏡ボルト補強による未固結地山トンネルにおける切羽周辺地山挙動の計測 / 鉄道・運輸機構 [正] 高橋 源太郎・三浦 聡史・阿部 敏夫
- III-416 長尺鏡ボルトによる地山補強効果の検討 / 京都大学 [学] 前田 龍一・朝倉 俊弘・西藤 潤

■シールドトンネル／10:45～12:15／津野 究(鉄道総合技術研究所)

- III-417 小田急電鉄連続立体交差及び複雑線化事業における泥水式シールド隔壁到達における一考察／大成建設 [正] 関根啓介・中込 芳雄・村松 泰
- III-418 超近接して施工する4シールドトンネルの併設の影響／首都高速道路 [正] 石田 高啓・斎藤 亮・八木 芳行
- III-419 ワイヤブラシの変形特性と摩擦特性に関する実験的研究／長岡技術科学大学 [学] 星野 智洋・高田 晋・杉本 光隆
- III-420 シールドテールにおけるグリスの流動抵抗の実験的検討とその適用／長岡技術科学大学 [学] 小野塚 直紘・杉本 光隆・高田 晋
- III-421 硬質地盤におけるシールド工事の施工過程を考慮した2次元有限要素法解析について／千葉工業大学 [学] 高橋 博樹・大石 敬司・藤木 育雄
- III-422 地下水位回復に伴う地盤隆起に関する研究—その1 遠心力模型実験—／日本工営 [正] スレン ソッキアン・杉山 仁實・伊藤 圭一
- III-423 地下水位回復に伴う地盤隆起に関する研究—その2 解析—／徳島大学 [学] 日下 拓也・スレン ソッキアン・杉山 仁實

■地下空洞と地下構造物(1)／13:00～14:30／杉本 光隆(長岡技術科学大学)

- III-424 斜掘り溝型で設置される埋設管の活荷重載荷時の設計法／長野工業高等専門学校 [正] 吉村 洋・島津 多賀夫・西田 博文
- III-425 斜掘り溝型で設置される埋設管の活荷重載荷時の土圧・変形挙動／大成基礎設計 [正] 島津 多賀夫・西田 博文・東田 淳
- III-426 管路解析モデルによる余掘りが推進力・推進管作用土圧に与える影響評価／長岡技術科学大学 [学] 品田 悟・Auttakit Asanprakit・伊藤 隼人
- III-427 磁歪法を用いたグラウンドアンカーの軸力計測と地下空洞安定性評価に関する研究／ニュージェック [正] 森 聡・芥川 真一・南 裕輔
- III-428 強化プラスチック複合管への管基礎材C40の適用性に関する検討／積水化学工業 [正] 東 俊司・野中 俊秀・大塚 聡
- III-429 メンブレン方式の新LNG低温岩盤貯槽の成立性に対する室内モデル実験／清水建設 [正] 米山 一幸・中谷 篤史・高崎 英邦
- III-430 天然ガス高圧貯蔵技術開発に関する実証試験における緩衝材効果の考察／清水建設 [正] 奥野 哲夫・若林 成樹・加藤 秀治

■地下空洞と地下構造物(2)／14:45～16:15／杉本 知史(長崎大学)

- III-431 下水道幹線カルバートの現行耐震設計法(断面方向)に関する考察／大阪市立大学 [正] 東田 淳・向市 清司・吉村 洋
- III-432 下水道幹線カルバートの動的遠心実験に対する現行耐震設計法による予測／大阪市立大学 [学] 向市 清司・大杉 朗隆・中西 啓輔
- III-433 製管工法で更生された老朽下水道管の集中線荷重載荷試験／大阪市立大学 [学] 狭間 智一・大杉 朗隆・中西 啓輔
- III-434 製管工法で更生された老朽下水道管の地震時安全性に関する動的遠心実験／中央復建コンサルタンツ [正] 井上 裕司・大杉 朗隆・中西 啓輔
- III-435 AE震源の規模に着目した空洞掘削のみ域の評価／大林組 [正] 畑 浩二・宮崎 裕光・小笠原 光雅
- III-436 AE発生頻度に着目した空洞掘削のみ評価／大林組 [正] 宮崎 裕光・畑 浩二・小笠原 光雅
- III-437 線路下横断工法におけるエレメント広幅化による施工性への影響／JR東日本 [正] 齊木 美由紀・川崎 徹・清水 満

III-8 (835) / 9月2日(水)

■流動化処理土／9:00～10:30／大嶺 聖(九州大学)

- III-438 流動化処理土による大口径パイプラインの埋戻しについて／中研コンサルタント [正] 清水 和也・毛利 栄征
- III-439 異なる拘束圧下での三軸圧縮試験における流動化処理土の局所変形挙動／東京大学 [正] 堤 千花・古閑 潤一・佐藤 剛司
- III-440 Cyclic shear tests on a colloidal silica treated sand／京都大学 [学] Nguyen Quoc Huy・Higo Y・Kimoto S
- III-441 再利用を考えた流動化処理土の力学特性及び溶出特性／福岡大学 [学] 大住 隼斗・佐藤 研一・藤川 拓朗
- III-442 ソイルモルタルの強度予測における40℃促進養生の効果／鹿島建設 [正] 川野 健一・吉田 輝
- III-443 CASE STUDY OF A SIMPLIFIED APPROACH TO STRUCTURAL MITIGATION OF LATERAL SPREAD

BELOW A MULTI-STORY BUILDING / Mt. Hood Community College [正] マコーマック トーマス・Thrall Rick

■地盤改良(1)／10:45～12:15／林 泰弘(九州産業大学)

- III-444 セメント系固化材を用いた改良体の長期安定性に関する研究—施工状況及び室内配合試験結果報告—／セメント協会 [正] 中村 弘典・高橋 章市・清田 正人
- III-445 事前混合処理土の耐久性について／日本国土開発 [正] 杉本 雅人・二宮 康治・芳澤 秀明
- III-446 セメント添加率の異なる改良砂の強度および変形係数に及ぼすCa溶脱の影響／群馬大学 [学] 山田 泰彰・小野 正博・半井 健一郎
- III-447 安定処理土の凍結融解による強度損失／足利工業大学 [正] 藤島 博英・土澤 利雄・本橋 稔
- III-448 セメント系固化材を使用した改良土の温度を上昇させる効果／加藤建設 [正] 松下 恭司
- III-449 圧密・養生による固化処理土の強度増加／防衛大学校 [正] 宮田 喜壽・平川 大貴・日野 貞義
- III-450 養生温度を考慮した粒状固化処理土の配合設計と施工品質管理事例／アイコ [正] 鈴木 安土・中村 吉男・小笠原 陽

■地盤改良(2)／13:00～14:30／矢島 寿一(明星大学)

- III-451 固化処理底泥土と突固めた土からなる複合土の一面せん断試験／フジタ [正] 北島 明・福島 伸二・谷 茂
- III-452 固化系地盤改良の品質管理に関する一考察／NOM [正] 大河内 保彦・三木 博史
- III-453 セメント改良土の弾性係数・変形係数／竹中土木 [正] 小西 一生・斎藤 聡
- III-454 Strength and Deformation Characteristics of Granular Cement Treated Soil from the Consolidated Drained Triaxial Tests／横浜国立大学 [学] ファン フィードン・早野 公敏・大草 陽太郎
- III-455 石材加工石粉のため池底泥セメント系固化補助材としての適応性／香川大学 [学] 須崎 純平・山中 稔・長谷川 修一
- III-456 大断面開削トンネル埋戻し土のセメント改良による液状化対策／大林組 [正] 前田 知就・大貫 利文・佐藤 直也
- III-457 セメント改良土における透水係数の経時変化と粒度組成の影響／東洋建設 [正] 山崎 智弘・近藤 久雄・山本 祐二
- III-458 水酸化カルシウム水溶液のpHの変化量による固化処理土の簡易強度予測法の検討／宇部三菱セメント研究所 [正] 清田 正人・西田 礼二郎・坂本 知彦

■地盤改良(3)／14:45～16:15／新坂 孝志(三信建設工業)

- III-459 再生石膏中性固化材の地盤改良材としての適用性評価／長崎大学 [学] 吉田 友則・棚橋 由彦・蔭 宇静
- III-460 半水石膏による高含水比発生土の地盤改良効果の検討／福岡大学 [学] 伊藤 恵輔・佐藤 研一・押方 利郎
- III-461 半水石膏を混入したセメント安定処理土の強度特性／明星大学 [正] 矢島 寿一・矢島 寿一・村岡 卓也
- III-462 港湾液漂土の粒状固化における石膏系固化材の適用性について／アイコ [正] 今山 真治・中村 吉男・奥村 哲夫
- III-463 助材を用いたため池底泥の固化処理法と材料力学特性／福岡大学 [学] 星野 恭平・佐藤 研一・藤川 拓朗
- III-464 バイオマスを用いた火山灰質粘性土改良のための配合試験／九州産業大学 [学] 東 康平・林 泰弘・松尾 雄治
- III-465 紙片混合固化処理されたため池底泥のせん断特性について／明石工業高等専門学校 [正] 鍋島 康之・友久 誠司
- III-466 振動台模型実験による廃タイヤリサイクル材の地盤改良効果の評価／秋田県立大学 [正] Hemanta Hazarika・五十嵐 信貴・山上 拓郎

III-8 (835) / 9月3日(木)

■地盤改良(4)／9:00～10:30／石蔵 良平(山口大学)

- III-467 周辺影響を抑えた深層混合処理地盤改良工法の適用性に関する検証解析／大成建設 [正] 松井 秀岳・堤 祥一・川崎 廣貴
- III-468 周辺地盤影響抑止工法の3次元FEM解析による検討／竹中土木 [正] 津國 正一・堤 祥一・川崎 廣貴
- III-469 周辺地盤への影響を抑制できる地盤改良工法の遠心模型実験／土木研究所 [正] 堤 祥一・小橋 秀俊・澤松 俊
- III-470 超深度深層混合処理土施工時における周辺への影響防止対策／大林組 [正] 佐々木 徹・豊嶋 宏幸・楠田 晃
- III-471 高強度地盤改良に関する現地施工試験／竹中土木 [正] 森 桂一・近 信明・松川 宏志
- III-472 粒状添加材を混合した軟弱土の掘削特性に関する実験的研

- 究/明石工業高等専門学校 [正] 友久 誠司・鍋島 康之・内藤 永秀
- III-473 粘土地盤を対象とした十字型改良体の鉛直支持力特性に関する室内模型載荷実験/間組 [正] 井村 英樹・山田 淳夫・足立 有史
- III-474 粘土地盤を対象とした十字型改良体の鉛直支持力特性に関する三次元FEM解析/間組 [正] 浦野 和彦・山田 淳夫・足立 有史
- 地盤改良(5)/10:45~12:15/永留 健(東亜建設工業)**
- III-475 既存構造物基礎下の水平トレンチャーによる液状化対策工法の開発—(その1)水平トレンチャーの開発と工法概要—/加藤建設 [正] 野田 昌道・伊藤 浩邦・佐藤 武志
- III-476 既存構造物基礎下の水平トレンチャーによる液状化対策工法の開発—(その2)施工実験による機械性能及び施工方法の評価—/加藤建設 [正] 伊藤 浩邦・佐藤 武志・野田 昌道
- III-477 既存構造物基礎下の水平トレンチャーによる液状化対策工法の開発—(その3)施工実験におけるコアサンプルと非破壊検査による改良地盤の評価—/清水建設 [正] 天利 実・田地 陽一・社本 康広
- III-478 既設タンクの水平トレンチャーによる液状化対策工法—(その1)既設タンクの液状化対策適用事例—/清水建設 [正] 宮尾 亨・坂本 太志・社本 康広
- III-479 既設タンクの水平トレンチャーによる液状化対策工法—(その2)セメント系改良地盤の強度評価—/清水建設 [正] 田地 陽一・天利 実・社本 康広
- III-480 表層固化処理地盤の地震時挙動に関する振動台模型実験 / [学] 小林 正和・善功 企・陳 光斉
- III-481 地盤反力の分布を考慮した浅層改良地盤の曲げ応力計算と模型実験による検証/山口大学 [正] 石藏 良平・松田 博・安福 規之
- III-482 軟弱地盤上に設置する多ユニットアーチカルバートの沈下抑制に関する実験的研究/京都大学 [学] 立田 安礼・岸田 潔・木村 亮

III-8 (835) /9月4日(金)

- 地盤改良(6)/9:00~10:30/林 健太郎(五洋建設)**
- III-483 大型薬液注入実験におけるシリカ濃度と一軸強度の分布について/早稲田大学 [学] 井出 雄介・赤木 寛一・岡野 法之
- III-484 薬液注入改良土の透水係数と一軸圧縮強さに関する考察/日本推進建設 [正] 紙谷 恵介・日置 和昭
- III-485 特殊シリカ液による改良仙台港砂の変形・強度特性/東亜建設工業 [正] 大野 康年・稲木 信之
- III-486 特殊シリカ液が砂の初期せん断弾性係数に及ぼす影響/東京都市大学 [学] 安部 利亮・末政 直見・島田 俊介
- III-487 溶液型薬液改良砂の非排水せん断挙動およびせん断後における体積圧縮特性/港湾空港技術研究所 [正] 中澤 博志・菅野 高弘・池野 勝哉
- III-488 貯水位変動が水ガラス系固結砂の強度に与える影響/農研機構農村工学研究所 [正] 田頭 秀和・増川 晋・浅野 勇
- III-489 コンペイセンショングラウチングにおける割裂膜進展の影響について/千葉工業大学 [学] 大橋 祐・小宮 一仁・齋藤 一裕

- 地盤改良(7)/10:45~12:15/笠間 清伸(九州大学)**
- III-490 羽田再拡張事業D滑走路建設における軽量混合処理工の設

- 計と計画/東亜建設工業 [正] 大和屋 隆司・御手洗 義夫・小林 雅幸
- III-491 羽田再拡張事業D滑走路建設における軽量混合処理工の配合検討/東亜建設工業 [正] 居場 博之・御手洗 義夫・永留 健
- III-492 打設後54ヶ月経過した気泡混合処理土フィールド実験地盤の密度・強度特性/東亜建設工業 [正] 永留 健・土田 孝・菊池 喜昭
- III-493 まさ土を用いた気泡混合軽量土の適用について/日本大学 [正] 古河 幸雄・深澤 誠・神谷 孝宏
- III-494 異なる養生条件での気泡混合処理土のサクシオン計測/熊本大学 [学] 橋本 大路・永留 健・大谷 順
- III-495 HGS気泡混合土の暫定配合について(その2)/五洋建設 [正] 大久保 泰宏・加藤 俊二・新舎 博
- III-496 製鋼スラグサンドコンパクションパイル改良地盤の沈下変形動態観測結果報告/鐵鋼スラグ協会 [正] 篠崎 晴彦・土田 孝・中国地方整備局
- III-497 既設護岸に対する砂圧入式静的締固め工法の適用事例(試験施工報告その1)/不動テトラ [正] 今井 優輝・東 祥二・福島 信吾

■地盤改良(8)/13:00~14:30/峯岸 邦夫(日本大学)

- III-498 生石灰による造粒固化処理を施した建設汚泥改良土の強度特性について/太平産業 [正] 中村 宏彰・小林 陸・戸田 探里
- III-499 2007年新潟県中越沖地震の被災事例から探る地盤改良工法の有効性/新潟大学 [正] 森井 俊広・佐藤 慎
- III-500 Unconfined Compression Strength of Lime-stabilized Soil used for Backfill Material of Buried Flexible Model Pipe with Wet-Dry Condition Simulation / The university of Tokyo [学] チョコルダ バグス・Kuwano Reiko
- III-501 石灰炭を用いた遮水材料の硬化メカニズムに関する検討/京都大学 [学] 栗原 太志・中嶋 周作・佐藤 道生
- III-502 粒状固化工法における河川浚渫改良土の品質管理事例について/アイコ [正] 平田 貴博・中村 吉男・永松 郁夫
- III-503 低混入率短繊維混合補強土の力学特性(一軸圧縮強さ)/テルナイト [正] 伊藤 哲也・齋藤 由紀子・道端 秀治
- III-504 低混入率短繊維混合処理土の力学特性(曲げ強度)/西松建設 [正] 平野 孝行・高橋 勇・土橋 聖賢

■地盤改良(9)/14:45~16:15/平野 孝行(西松建設)

- III-505 新海面処分場における軟弱地盤の減容化(その3)—改良後の土質特性—/真空圧密ドレーン工法研究会 [正] 熊谷 隆宏・和田 光邦・新舎 博
- III-506 真空圧密工法における間隙水圧と地盤挙動に関する検討/ダイヤコンサルタント [正] 高坂 敏明・五十嵐 勝・山田 満秀
- III-507 表層乾燥層が表層処理深地盤の沈下挙動に及ぼす影響/山口大学 [学] 金 郁基・Ham, Te-Gew・Cho Sam-Deok
- III-508 改良型バキュームディープウェル工法による粘性土地盤改良の試験施工 / [正] 宮崎 啓一・萩原 敏行・高橋 茂吉
- III-509 人工材ドレーンを用いた液状化対策工法の性能設計対応実験 その1/東亜建設工業 [正] 浅田 英幸・山崎 浩之・小野 大和
- III-510 人工材ドレーンを用いた液状化対策工法の性能設計対応実験 その2/五洋建設 [正] 林 健太郎・山崎 浩之・小野 大和
- III-511 人工材ドレーンを用いた液状化対策工法の性能設計対応実験 その3/五洋建設 [正] 小野 大和・山崎 浩之・林 健太郎

第IV部門

土木計画、地域都市計画、国土計画、交通計画、交通工学、鉄道工学、景観・デザイン、土木史、測量など

IV-1 (811) /9月2日(水)

- 交通ネットワーク評価/10:45~12:15/円山 琢也(熊本大学)**
- IV-001 阪神高速道路の時間交通量の分布形に関する分析/金沢大学 [学] 稲田 裕介・中山 晶一朗・高山 純一
- IV-002 時間信頼性指標としての旅行時間の%タイム値の算出とその交通量配分モデルへの適用/金沢大学 [学] 今村 悠太・中山 晶一朗・高山 純一
- IV-003 データオリエンティッドなイベント時渋滞予測モデル分析/阪神高速道路 [正] 北澤 俊彦・萩原 武司・小澤 友記子
- IV-004 パスロケーションデータを用いたバスの運行信頼性評価に関する研究/復建エンジニアリング [正] 佐々木 徹也・小根山 裕之・大口 敬
- IV-005 パスプローブデータを用いた所要時間分布影響要因分析/京都大学 [正] 宇野 伸宏・森脇 啓介・塩見 康博

- IV-006 交通流シミュレーションを用いた都市高速道路における課金による交通制御に関する考察/阪神高速道路 [正] 吉村 敏志・大藤 武彦・宇野 伸宏
- IV-007 焼きなまし法及び罰金法を用いた交通量配分とパラメータ推定の同時計算法の提案/金沢大学 [学] 穴口 智也・中山 晶一朗・高山 純一

■交通サービス評価/13:00~14:30/有村 幹治(日本大学)

- IV-008 QOM指標による合志市地域公共交通サービスの評価/熊本大学 [学] 津田 圭介・溝上 章志
- IV-009 都道府県別にみた都市間公共交通サービスの地域格差分析/日本大学 [学] 荒谷 太郎・轟 朝幸・入澤 夏奈子
- IV-010 郊外型住宅団地の交通利便性に関する調査研究/広島工業大学 [学] 渡部 昂・大東 延幸・田中 晶生
- IV-011 郊外型斜面住宅地に対する交通利便性改善に関する研究/

- 中電技術コンサルタント [正] 田中 晶生・大東 延幸・渡部 昂
 IV-012 ヤンゴン市の都市バス交通サービスの改善方策に関する研究／東京大学 [学] 稲木 聡啓・加藤 浩徳
 IV-013 コミュニティバスの事後評価について—文京区B-ぐるの事例—／岩手県立大学 [F] 元田 良孝・宇佐美 誠史・吉田 敦彦
 IV-014 豊田市下山地区における基幹バスに対する利用者評価／豊田工業高等専門学校 [学] 船戸 彩加・野田 宏治・萩野 弘
 IV-015 高速道路上バス停の機能向上可能性に関する研究／横浜国立大学 [学] 伊藤 太郎・中村 文彦・岡村 敏之

■駐車場、駅前広場／14:45～16:15／吉村 充功(日本文理大学)

- IV-016 駐車場法制定背景にある都心の駐車問題と駐車対策検討経緯／日本大学 [正] 大沢 昌玄・岸井 隆幸
 IV-017 道路交通法改正による違法駐車取締り効果に関する研究／立命館大学 [F] 塚口 博司・水谷 泰裕・堀めぐみ
 IV-018 駐車場および歩道融雪システムの認知度および必要性に関するアンケート調査／近畿地方整備局 [正] 田中 敏弘・川崎 和来・小寺 武志
 IV-019 都心地区での路上駐車によるアイドリング燃料消費について／北海学園大学 [正] 堂柿 栄輔
 IV-020 他社間乗換経路の類型化に関する基礎的研究／日本大学 [正] 江守 央・伊澤 岬・横山 哲
 IV-021 ネットワーク技術を用いた容易かつ簡易的な公共交通乗り換えシステムの構築／岩手県立大学 [学] 武蔵 一真・元田 良孝・宇佐美 誠史
 IV-022 公共交通空間における沿線地域情報の提供が都市に与える効果に関する研究／横浜国立大学 [学] 金子 祐太郎・中村 文彦・岡村 敏之
 IV-023 ニーズ多様化時代における駅前広場空間の整備方策に関する研究／北見工業大学 [正] 高橋 清・根本 敏則・味水 佑毅

IV-1 (811) / 9月3日(木)

■歩行者、自転車交通／9:00～10:30／金 利昭(茨城大学)

- IV-024 中高生における自転車利用の意識実態／福井工業大学 [学] 吉村 朋矩・和田 章仁
 IV-025 自転車通行環境整備モデル地区での実施報告(社会実験実施と設計上の工夫)／日建設計シビル [正] 大森 高樹・佐々木 正義
 IV-026 全市的な自転車走行空間ネットワーク計画の検討報告／日建設計シビル [正] 澤田 基弘・大森 高樹・上田 嘉通
 IV-027 コミュニティバイク運用実験(北海道モビリティカフエ)の効用と課題／ドーコン [正] 三田村 大松・澤 充隆・石川 里子
 IV-028 首都圏近郊都市の自転車駐車場／五十畑研究室 [学] 岡崎 雄介・剣持 藍子・五十畑 弘
 IV-029 放置自転車対策としてのコミュニティサイクルシステムの評価に関する研究／横浜国立大学 [学] 森 和也・中村 文彦・岡村 敏之
 IV-030 エントロピーを用いた歩行者交通流の状態記述方法／京都大学 [学] 森田 勝也・吉井 稔雄・北村 隆一
 IV-031 ペDESTリアンデッキに関する史的考察—交通結節点としての機能の側面から—／日本大学 [学] 岡野 幸一・渋川 裕昭・五十畑 弘

■鉄道計画／10:45～12:15／岡村 敏之(横浜国立大学)

- IV-032 交差する相互直通運転における基礎的なダイヤ設定と遅れ時間の関係に関する研究／日本大学 [学] 鈴木 元太・福田 敦・石坂 哲宏
 IV-033 東京圏都市鉄道の混雑率100%の実現可能性に関する検討／オリエンタルコンサルタンツ [正] 増田 淳・岩倉 成志・山下 良久
 IV-034 高質な鉄道車両デザインの旅客需要への影響に関する研究—小田急ロマンスカーを対象に—／芝浦工業大学 [学] 佐藤 宏紀・岩倉 成志・増淵 迪恵
 IV-035 東急世田谷線における新型車両導入効果に関する研究／首都大学東京 [学] 永野 峻祐・小根山 裕之・大口 敬
 IV-036 路面電車軌道を含む街路空間再配分における街路利用者間意識の相違に関する研究／名古屋大学 [学] 岩川 慎悟・三寺 潤・川本 義海
 IV-037 東京メトロ有楽町線豊洲駅改良計画における旅客流動解析／東京地下鉄 [正] 沼田 敦・辻 雅行・石井 孝明

IV-1 (811) / 9月4日(金)

■交通事故／10:45～12:15／萩田 賢司(警察庁)

- IV-038 交通事故多発区間の評価手法に関する一考察／寒地土木研究所 [正] 高田 哲哉・平澤 匡介・葛西 聡
 IV-039 吹雪視程障害時における視程と車両の視認距離に関する調査／寒地土木研究所 [正] 武知 洋太・伊東 靖彦・松澤 勝
 IV-040 傾斜のある中央分離帯に設置する両面型ガードレールの機能向上に関する考察／ネクスコ・メンテナンス東北 [正] 阿部 公一・大槻 法雄
 IV-041 ランプストリップスの機能を応用した注意喚起手法の開発／寒地土木研究所 [正] 武本 東・平澤 匡介・葛西 聡
 IV-042 シークエンスデザインを用いた速度抑制対策の効果とその実験的検証／阪神高速道路 [正] 岩里 泰幸・足立 幸郎・山田 幸一郎
 IV-043 ETCレーンの速度抑制強化対策の効果について／東日本高速道路 [正] 三石 晃
 IV-044 千葉県市川市南大野地区における交通安全対策としてのバルブアウトの効果分析／日本大学 [学] 佐藤 恵・小早川 悟・高田 邦道
 IV-045 野生動物の交通事故防止を目的とする自動車騒音伝搬制御／北海道大学 [正] 長谷部 正基・北嶋 健志

■道路工学・交通流／13:00～14:30／鈴木 弘司(名古屋工業大学)

- IV-046 幹線街路における走行性能が等しくなる交通環境について／秋田大学 [正] 浜岡 秀勝・星野 学
 IV-047 直進専用車線交通容量の実証要因分析／首都大学東京 [学] 山口 智子・鹿田 成則・大口 敬
 IV-048 追従挙動シミュレーションによる希望旅行時間と実質旅行時間の算出／名城大学 [学] 吉田 樹・若林 拓史・中山 英之
 IV-049 Analyzing of Driving Behavior in the Vehicle Following Task／北見工業大学 [正] 阿里木江 依明・川村 彰・柴坂 俊雄
 IV-050 車両走行部と非走行部における路面温度の日変化について／福井大学 [正] 藤本 明宏・齊田 光・福原 輝幸
 IV-051 トンネル内の自然風の把握および予測に関する検討／土木研究所 [正] 石村 利明・森本 智・角湯 克典
 IV-052 画像処理による道路区画線の視認性評価に関する研究／北海道工業大学 [学] 木下 雅央・浅田 拓海・石田 真二
 IV-053 地域特性を考慮した道路付属施設の改善に関する考察／パシフィックコンサルタンツ [正] 村上 潤一郎・戸谷 康二郎・大石 健二

IV-2 (812) / 9月2日(水)

■景観調査・分析／10:45～12:15／星野 裕司(熊本大学)

- IV-054 見えの連続性による都市公共空間の解析／ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 舛野 拓也・田中 一成・吉川 眞
 IV-055 フラクタル解析と情報エントロピーを用いた景観評価／法政大学 [学] 加藤 哲・宮下 清栄・牧野 立平
 IV-056 外濠周辺地域の景観ガイドライン形成に向けての基礎的研究／法政大学 [学] 儀同 聡・宮下 清栄
 IV-057 空間情報技術を活用した山容景観の変遷と対比／兵庫県 [正] 石橋 一真・吉川 眞・田中 一成
 IV-058 嵐山・嵯峨野の名利における竹林景観の分析／ [正] 仙波 拓也・吉川 眞・田中 一成
 IV-059 住宅街のみどりの環境価値に基づく緑化ネットワークの可能性／法政大学 [学] 東中 昌也・宮下 清栄

■景観デザイン／13:00～14:30／二井 昭佳(国士館大学)

- IV-060 エンジニアリング・デザインの実施例：天野山カントリークラブ9ホール増設設計・監修／ノナ計画設計事務所 [正] 谷平 考・福田 至・井川 正生
 IV-061 駅前空間の再整備事業に伴う景観設計について—河辺駅北口整備事業を事例として—／日本工営 [正] 石原 晃一・山手 弘之・本橋 功
 IV-062 現道拡幅事業における景観形成について—大村市一般国道34号シンボル化プロジェクト—／国土交通省 [正] 牧野 浩志・雪丸 剛・星野 裕司
 IV-063 首都高における溶岩を活用した新たな道路緑化／首都高速道路 [正] 長谷川 栄一
 IV-064 新規開発コンクリートの用途展開に関する研究／東京理科大学 [学] 萩須 正資・辻 正哲・秋葉 大輔
 IV-065 空間情報技術を活用した変遷景観の把握／国際航業 [正] 塩田 定俊・吉川 眞・田中 一成
 IV-066 道頓堀界隈における過去と現在／復建調査設計 [正] 福田 明文・橋爪 節也・吉川 眞・田中 一成

- 景観評価/14:45~16:15/阿部 貴弘(国土技術政策総合研究所)
- IV-067 無電柱化整備による道路景観の効果測定に関する研究/北海道工業大学 [学] 近藤 亮介・石田 真二・奈良 照一
 - IV-068 「シーニックバイウェイ北海道」指定ルートのシーケンス景観の定量的評価に関する研究/北海道工業大学 [学] 浅田 拓海・亀山 修一・石田 真二
 - IV-069 パブリックトランスポートেশヨンデザインの概念的要素の基礎研究/芝浦工業大学 [学] 秋山 岳・増渕 迪恵・岩倉 成志
 - IV-070 参詣道における文化的景観の解析/いであ [正] 伊藤 裕司・田中 一成・吉川 真
 - IV-071 視覚的形態に関する比較研究/福井工業大学 [正] 内村 雄二
 - IV-072 視覚情報の新たな評価方法に関する研究/諏訪東京理科大学 [学] 堀井 充

IV-2 (812) /9月3日(木)

- 土木史(1)/9:00~10:30/出村 嘉史(京都大学)
- IV-073 土木学会選奨土木遺産の教育素材としての活用方法の検討/北海道開発技術センター [正] 原口 征人・今 尚之
 - IV-074 世界遺産暫定候補「軍艦島」の波高分析と上陸見学安全性の検討/長崎大学(名誉教授) [正] 後藤 恵之輔
 - IV-075 東京の幹線環状街路における路線網の変遷—位置変更を中心として—/八潮市 [正] 那須 広孝・大沢 昌玄・岸井 隆幸
 - IV-076 大宰府を起点とする古代官道探査と「新たな公」への活動/西日本建設技術ネット [正] 小西 徹
 - IV-077 廃止されたふるさと銀河線(旧池北線)におけるデックガーダー橋の特徴/北見工業大学 [正] 宮森 保紀・小林 学・山崎 智之
 - IV-078 近世に開削された用水路「耕便門」の史的評価とその活用に関する一考察/足利工業大学 [学] 加藤 祐伴・福島 二郎
 - IV-079 5億4300万年前、古生代のカンブリア紀に太陽光の増大を受けて地球生命の本能的欲求力によって動物界に眼が誕生した。捕食者は眼によって獲物を獲、被食者は眼で逃亡する。そしてカンブリア紀生命大爆発が起きた。/井上達明建築事務所 [正] 井上 達明

- 土木史(2)/10:45~12:15/五十畑 弘(日本大学)
- IV-080 大型振動台を用いた伝統的石垣の振動実験(その1)—石垣の応答特性と変状について—/ハザマ [正] 笠 博義・山本 浩之・西形 達明
 - IV-081 大型振動台を用いた伝統的石垣の振動実験(その2)—動的状態における石材間の摩擦特性の検討—/ハザマ [正] 山本 浩之・西形 達明・八尾 真太郎
 - IV-082 大型振動台を用いた伝統的石垣の振動実験(その3)—石垣の面的挙動について—/ハザマ [正] 西村 毅・笠 博義・黒台 昌弘
 - IV-083 「石垣修復支援システム」を用いた石垣の大規模修復工事(その1)/清水建設 [正] 山内 裕之・吉田 順・巽 耕一
 - IV-084 「石垣修復支援システム」を用いた石垣の大規模修復工事(その2)/計測リサーチコンサルタント [正] 西村 正三・木本 啓介・巽 耕一
 - IV-085 遠心模型実験による石垣の地震時安定性に関する検討/清水建設 [正] 吉田 順・山内 裕之・巽 耕一
 - IV-086 高松城天守台解体時の石垣背面地盤変状調査/大阪産業大学 [正] 金岡 正信・西田 一彦・大嶋 和則
 - IV-087 高松城天主台石垣内部盛土の土質基本物性と締め特性について/香川大学 [学] 石川 照久・山中 稔・長谷川 修一

IV-2 (812) /9月4日(金)

- 災害分析/9:00~10:30/吉村 晶子(防災科学技術研究所)
- IV-088 岩手・宮城内陸地震に伴う大規模地すべりに関する誘因影響広域逆推定について/東京理科大学 [学] 田口 靖朋・小島 尚人・熊谷 仁志
 - IV-089 斜面崩壊危険箇所評価支援を目的とした主題図の三次元表示条件検討支援策/東京理科大学 [正] 小島 尚人・今泉 宏保・田口 靖朋
 - IV-090 広域斜面崩壊に関わる素因と逆推定誘因の因果関係分析/東京理科大学 [学] 西村 刀・小島 尚人・田口 靖朋
 - IV-091 管理路線全体に展開する液状化被害の簡易予測/オリエンタルコンサルタンツ [正] 梅林 福太郎・大竹 省吾・小木 曾 敏夫
 - IV-092 降雨災害データベースに基づく災害要因の分析/金沢工業大学 [学] 廣瀬 歩・木村 定雄・野村 貢

- IV-093 水害リスクカーブの変遷に関する研究/熊本大学 [学] 廣瀬 健康・藤見 俊夫・松田 泰治
- IV-094 情報共有プラットフォームの導入を前提とした場合の災害対応に従事する組織と情報処理方法のあるべき姿に関する一考察/ひょうご震災記念21世紀研究機構 [正] 近藤 伸也・目黒 公郎・蛭間 芳樹

- 避難・救急/10:45~12:15/市古 太郎(首都大学東京)
- IV-095 災害直後における被災者の移動行動シミュレーションに関する基礎研究/東京都市大学 [学] 菊池 弘太・梶谷 義雄・吉田 郁政
 - IV-096 高松市二番丁地区における地震時の避難経路危険度マップの作成と利用/香川大学 [学] 加藤 真吾・長谷川 修一・野々村 敦子
 - IV-097 南海地震を想定した高台方向の緊急一次避難場所の選択行動分析—四万十市—/高知工業高等専門学校 [正] 竹内 光生・大田 盟・政岡 知実
 - IV-098 GISと衛星データによる首都震災時の人命危険度と再開発優先地域の抽出/松江工業高等専門学校 [正] 金子 大二郎・江原 圭吾
 - IV-099 災害医療における応急活動に関する空間スケールごとの検討/防災科学技術研究所 [正] 吉村 晶子
 - IV-100 移動困難者を対象とした大規模避難計画策定支援システム/金沢大学 [学] 藤田 雅久・高山 純一・中山 晶一郎
 - IV-101 全国の政令市・中核市を対象とした救急搬送実態とその課題/金沢大学 [F] 高山 純一・中山 晶一郎・鈴木 敬仁

- 防災意識・教育/13:00~14:30/高橋 和雄(長崎大学)
- IV-102 荒川放水路および江戸川流域の中高層住宅の居住する住民の水災害の対する意識調査/日本大学 [正] 後藤 浩・前野 賀彦・竹澤 三雄
 - IV-103 荒川洪水ハザードマップの住民認識度と耐水害性との関係に関する研究—葛飾区堀切2丁目地域住民アンケート調査の報告—/首都大学東京 [学] 木村 美瑛子・市古 太郎・中林 一樹
 - IV-104 斜面住宅地居住者を対象とした防災教育に関する研究/呉工業高等専門学校 [学] 奥田 靖貴・山岡 俊一・小堀 慈久
 - IV-105 地域防災力向上を目指した住民ワークショップの効果に関する研究—篠山市・美山町の重伝建地区を対象として—/立命館大学 [学] 石井 隆之・大窪 健之
 - IV-106 津波常襲地域における文化遺産の防災拠点化および自主防災活動の充実に向けた提案—高知県須崎市西礼町を対象として—/立命館大学 [学] 岡崎 風時・大窪 健之
 - IV-107 中米の技術協力におけるCDの取組と課題—JICA中米広域防災能力向上プロジェクトから—/国際協力機構 [正] 堀米 昇士朗
 - IV-108 防災教材のユーザビリティテスト—電子紙芝居を用いたワークショップを例として—/名古屋工業大学 [学] 福島 隼人・秀島 栄三
 - IV-109 没入型VR装置を用いた室内の地震時の家具挙動シミュレーションと防災意識/中央大学 [学] 森川 徹・佐藤 尚次

- 防災・復興計画/14:45~16:15/秀島 栄三(名古屋工業大学)
- IV-110 福岡県西方沖地震で被災した玄界島住民の帰島後の復興評価としまづりに関する調査/長崎大学 [学] 山下 龍志・高橋 和雄・中村 聖三
 - IV-111 九州の中山間地域における土砂災害被災地の復興と課題に関する調査/長崎大学 [学] 秋吉 大輔・高橋 和雄・中村 聖三
 - IV-112 事業継続計画のための社員参集時間マップの作成—道路の通行止め区間の影響評価—/東電設計 [正] 西村 浩一・福島 誠一郎
 - IV-113 気象情報を基にして水害危険度の簡易予測を目指したチェックシートの作成/パシフィックコンサルタンツ [正] 森下 祐・桑原 正人・浅見 ユリ子
 - IV-114 アクセシビリティと連結信頼性を考慮した道路網評価指標の構築/京都大学 [正] 塩見 康博・近藤 竜平・宇野 伸宏
 - IV-115 簡易被害分析による啓開数量の定量化予測手法を用いた道路啓開計画/オリエンタルコンサルタンツ [正] 香川 宗宣・堤 安希佳・小木 曾 敏夫
 - IV-116 福江大火による被災市街地の土地区画整理事業による復興に関する調査/長崎大学 [学] 垣山 一機・高橋 和雄・中村 聖三

IV-3 (813) / 9月2日(水)

■観光 / 10:45~12:15 / 古谷 知之(慶應義塾大学)

- IV-117 年代間の差異を考慮した有名観光地区整備構想に関する実証的研究—京都市嵐山地区を対象とした年代別余暇意識構造分析を基礎として—/立命館大学 [学] 柚本 真由美・春名 攻・萩原 嵩
- IV-118 自治体における観光計画策定の実態と課題/筑波大学 [学] 佐藤 友理子・柴田 真由美・岡本 直久
- IV-119 社会ネットワーク分析によるシーニックバイウェイ活動団体の連携構造に関する研究/東京大学 [学] 丸上 雄哉・高野 伸栄
- IV-120 飛騨高山における公共交通機関利用観光客の意識実態/福井工業大学 [学] 吉田 貴利・和田 章仁・片柳 澄明
- IV-121 シニア世代における自動車利用観光客の実態/いであ [正] 片柳 澄明・和田 章仁
- IV-122 知床自然遺産地域の駐車場待ち渋滞における駐車モデル構築に関する基礎的研究/ドーコン [正] 金田 武・及川 宏之・渡辺 弥生
- IV-123 地区特性を考慮したまちナビ展開への既存位置特定基盤の活用に関する研究/大阪市立大学 [学] 關野 英俊・内田 敬

■環境 / 13:00~14:30 / 川本 義海(福井大学)

- IV-124 水辺・緑地が都市の微気象に及ぼす影響/潮来市役所 [正] 柏崎 晋弥・小柳 武和・桑原 祐史
- IV-125 東京湾沿岸域(千葉県側)における水と緑のネットワーク形成に関する研究/日本大学 [学] 神谷 枝里・遠藤 雅実・岡本 幸久
- IV-126 2値応答によるアンケート調査分析に対するアンサンブル学習法の開発/山梨大学 [正] 下川 敏雄・大山 勲・風間 ふたば
- IV-127 環境都市と家・庭図式/福井市役所 [正] 五十嵐 任・武井 幸久
- IV-128 道路整備などによる環境改善効果における一考察/金沢工業大学 [学] 瀬戸 雅士・中村 一平
- IV-129 自動車排出ガス測定局におけるNO2改善状況と沿道住民の環境改善意識の比較研究/日本大学 [学] 小室 俊和・藤井 敬宏
- IV-130 環境対策導入が交通手段分担とCO₂排出量に及ぼす影響の分析/立命館大学 [正] 小川 圭一・谷口 佑希

■人口減少・少子高齢社会 / 14:45~16:15 / 大沢 昌玄(日本大学)

- IV-131 イングランドにおける人口減少からの帰帰事例/東京都市大学 [学] 小知和 勇希・中村 隆司
- IV-132 中山間地域における自律的集落群の成立可能性に関する研究/名古屋大学 [学] 川合 紀寿・宮田 将門・加藤 博和
- IV-133 人口減少時代における都市近郊の土地利用管理手法に関する研究/インフォマティクス [正] 小川 隆史・村橋 正武・大窪 健之
- IV-134 神奈川県における町丁目別にみた人口と都市施設の関係性について/芝浦工業大学 [学] 白川 翔太・遠藤 玲
- IV-135 共生社会の実現と地域整備/東京都市大学 [学] 三井 良太・中村 隆司
- IV-136 公共交通不便地域における高齢者の外出実態と意識に関する研究—鹿児島市の中心市街地活性化を視野に—/東京大学 [学] 村野 峻介・原田 昇・大森 宣暁
- IV-137 高齢者の人口と自動車利用に関する一考察/国土技術政策総合研究所 [正] 大橋 幸子・門間 俊幸

IV-3 (813) / 9月3日(木)

■都市・地域計画 / 9:00~10:30 / 松中 亮治(京大)

- IV-138 地方都市における用途地域と土地利用変化に関する考察—ひたちなか市を事例として—/茨城大学 [学] 橋本 和雄・小柳 武和・桑原 祐史
- IV-139 東北地方における地方鉄道沿線の土地利用計画と輸送人員の関連性/芝浦工業大学 [学] 萩野 有理・岩倉 成志
- IV-140 位置情報を活用した駅周辺の都市構造解析/大阪工業大学 [学] 深堂 暢之・田中 一成・吉川 真
- IV-141 将来推定人口を対象とした市街地集積度分析手法の適用性/摂南大学 [学] 森 翔吾・熊谷 樹一郎
- IV-142 モビリティ指標の構築及び比較分析による将来都市構造の検討に関する研究/北見工業大学 [学] 志鎌 隆・高橋 清・田山 彰
- IV-143 住民意識にみる広域合併都市のイメージについて/福島工業高等専門学校 [正] 齊藤 充弘・根本 智明

- IV-144 環境意識が交通及び居住地選択に与える影響/名城大学 [学] 唐木 沙織・村松 直樹・鈴木 温
- IV-145 住民の定住意識に影響を与える地区環境の要因に関する一考察/豊田中央研究所 [正] 小塚 みすず

■都市整備・都市開発 / 10:45~12:15 / 森杉 雅史(名城大学)

- IV-146 駅周辺の用途地域指定状況に関する基礎研究/千葉市 [正] 鈴木 良幸・大沢 昌玄・岸井 隆幸
- IV-147 東京港区における企業立地とその要因に関する考察/芝浦工業大学 [学] 喜代田 丈・岩倉 成志
- IV-148 敷地レベルの土地利用転換パターンに関する研究/横浜市 [正] 土方 悠子・大沢 昌玄・岸井 隆幸
- IV-149 大規模施設の跡地利用の地域整備に関する研究/日本大学 [学] 中村 慧・中村 洗太・五十畑 弘
- IV-150 地方都市合併後の新都市機能整備に関する実証的・システム論的研究/立命館大学 [学] 藤田 享平・春名 攻
- IV-151 感性工学手法を用いた高松市の地域QOL分析と現状分析/香川大学 [正] 井面 仁志・白木 渡・松本 和晃
- IV-152 テレレグジスタンス基礎技術の研究(その3)—テレレグジスタンス技術とその将来—/大成建設 [正] 今井 博
- IV-153 エンジニアリング・デザイン設計施工事例:パルタウン城西の杜/清水建設 [正] 小川 総一郎・中牟田 直昭・谷平 考

IV-3 (813) / 9月4日(金)

■物流 / 10:45~12:15 / 石黒 一彦(神戸大学)

- IV-154 国際貨物流動モデルによるアセアン物流インフラ主要プロジェクトの評価シミュレーション/国土技術政策総合研究所 [正] 柴崎 隆一・渡部 富博
- IV-155 地域間貨物輸送特性の経年変化に関する実証分析/広島大学 [正] 塚井 誠人・国重 弘道・桑野 将司
- IV-156 輸送保安対策の進展が物流機能に及ぼす影響に関する一考察/パシフィックコンサルタンツ [正] 小野寺 仁・荒木 大志・黒川 一志
- IV-157 駐車監視員制度導入がポケットローディング利用へ与えた影響分析/日本大学 [正] 小早川 悟・高田 邦道
- IV-158 宅配便利用者を対象とするカーボンオフセット実施可能性の検討/日本大学 [正] 石坂 哲宏・福田 敦・海保 絢子
- IV-159 大深度地下トンネルを活用した首都圏新輸送システムの可能性調査/鹿島建設 [正] 海老 剛行・浅野 均・佐藤 栄徳
- IV-160 港湾埋立地における産業投資に関する一考察/五洋建設 [正] 井上 元
- IV-161 高質なインフラ整備に関する研究—ウォーターフロント計画を例に—/東京都市大学 [学] 池田 貴大

■社会・経済分析評価 / 13:00~14:30 / 塚井 誠人(広島大学)

- IV-163 道路ネットワーク整備が四国地方のアクセシビリティ向上に及ぼす効果分析/国土技術政策総合研究所 [正] 門間 俊幸・平井 健二・小池 淳司
- IV-164 都市の集積・分散特性の交通整備履歴依存性に関する研究/ [学] 深見 淳・池田 清宏
- IV-165 阪神高速道路における大規模補修工事計画の最適化検討/阪神高速道路 [正] 川上 順子・甲元 克明・保田 敬一
- IV-166 積雪期の交通容量の低下に伴う便益計算に関する研究/北海道工業大学 [学] 門口 祐樹・石田 真二・内田 賢悦
- IV-167 世帯の家計に着目した自動車保有動向の変化に関する考察/国土技術政策総合研究所 [正] 小塚 清
- IV-168 コスト・リスク・アセスメントによる最終コストの予測/パシフィックコンサルタンツ [正] 横田 尚哉
- IV-169 CVMを用いたバリアフリー化の価値評価/東京都市大学 [学] 林 倫子・皆川 勝

■測量・リモートセンシング / 14:45~16:15 / 中川 雅史(芝浦工業大学)

- IV-170 GPS/水準法とジオイドモデルによるジオイド傾斜の比較研究/日本大学 [学] 沖田 孝介・佐田 達典
- IV-171 デジタル写真を用いた史跡「石城山神籠石」の平面図作成に関する一考察/復建調査設計 [正] 来山 尚義・近久 博志・河原 剛
- IV-172 平成20年岩手・宮城内陸地震におけるLPを活用した河道閉塞(天然ダム)緊急対応について/東北地方整備局 [正] 小浪 尊宏・小竹 利明・大平 知秀
- IV-173 ALOS/PRISM データから作成したDSMのフィルタリング手法に関する一考察/日本大学 [正] 朝香 智仁・山本 義幸・藤井 壽生
- IV-174 複合補正処理のALOS AVNIR2による沿岸域水質のリモートセンシング/日本大学 [正] 岩下 圭之・工藤 勝輝・西川 肇

- IV-175 国土数値情報によるSOMベース衛星画像分類処理(その2) / RESTEC [正] 杉村 俊郎
- IV-176 高分解能衛星観測による都市域の非人工的土地被覆の抽出方法の検討 / 日本大学 [学] 坊野 祐紀・羽柴 秀樹
- IV-177 地球観測衛星データを適用した植生分布に関する広域分析の精度向上の試み / 摂南大学 [学] 水嶋 翔吾・熊谷 樹一郎

IV-4 (814) / 9月2日(水)

■のり面・盛土 / 10:45~12:15 / 松元 和伸(飛鳥建設)

- IV-178 急傾斜地切土のり面に施工された石積壁の変状と対策 / JR東日本 [正] 松尾 伸二・宮田 義典・山根 寛
- IV-179 自然のり面剥落型落石への岩接着による対策について / JR東日本 [正] 勝沼 浩之・森田 好夫・中村 健太郎
- IV-180 補強盛土を用いた落石対策 / JR東日本 [正] 荻原 郁男・安藤 聡
- IV-181 地山風化層が切土のり面工に作用させる土圧の実験的評価 / 鉄道総合技術研究所 [正] 太田 直之・杉山 友康・興水 聡
- IV-182 斜面防護設備の効果について / JR東海 [正] 大山 智・因田 智博
- IV-183 飯田線本長篠構内におけるのり面のモニタリングについて / JR東海 [正] 杉原 佳明・舟橋 秀磨・山本 誠
- IV-184 中央本線飯田橋・市ヶ谷間の盛土路盤変状について / JR東日本 [正] 鬼頭 和也・広岡 勉・佐藤 康弘
- IV-185 中央本線飯田橋・市ヶ谷間の盛土路盤変状対策と営業線へのリスク管理について / JR東日本 [正] 伊藤 祐二・関田 竜典・根本 晴透

■橋梁災害 / 13:00~14:30 / 羽矢 洋(JR東日本コンサルタンツ)

- IV-186 JR大糸線高瀬川橋りょうの変状原因と対策 / JR東日本 [正] 田中 淳一・秋山 あかね
- IV-187 金谷川橋りょう橋脚変状に関する一考察 / JR東日本 [正] 木下 潤一郎・高山 充直
- IV-188 紀勢本線古川橋りょう河川災害と応急工事 / JR東海 [正] 宮下 優也・大畑 和弘・合渡 典正
- IV-189 太田切川橋りょう橋脚洗掘被害について / JR東海 [正] 南田 佳奈枝・岩井 三津雄・真嶋 誠
- IV-190 増水時における鉄道橋脚の微動による固有振動数の特定方法に関する検討 / 鉄道総合技術研究所 [正] 佐溝 昌彦・渡邊 諭・興水 聡
- IV-191 火災を受けたりべットの材料特性 / JR西日本 [正] 中山 太士・木村 元哉・大都 亮
- IV-192 火災を受けた鉄桁橋りょうの健全度判定について / JR東日本 [正] 石津 健治・白柏 秀章・諸橋 剛

■鉄道防災 / 14:45~16:15 / 白川 秀則(JR北海道)

- IV-193 緊急地震速報の活用による地震防災システムの機能強化について / JR東海 [正] 他谷 周一・中嶋 繁・片岡 建人
- IV-194 鋼桁下での火災対応と運転再開マニュアルの策定 / JR東日本 [正] 海沼 誠司・山村 啓一・重松 彰人
- IV-195 1kmメッシュ解析雨量を利用した鉄道運転規制の検討 / JR西日本 [正] 森 泰樹・泉並 良二・深田 隆弘
- IV-196 過去の災害データに基づく落石リスクの試算 / 鉄道総合技術研究所 [正] 高馬 太一・布川 修・杉山 友康
- IV-197 予讃線関川・多喜浜間における土石流災害とその発生限界雨量に関する一考察 / 鉄道総合技術研究所 [正] 渡邊 諭・布川 修・杉山 友康
- IV-198 予讃線関川・多喜浜間土石流災害に伴う運転規制の見直しに関する一考察 / JR四国 [正] 森安 祐貴・光中 博彦・渡邊 諭

IV-4 (814) / 9月3日(木)

■パブリックインボルブメント・住民参加(1) / 9:00~10:30 / 寺部 慎太郎(東京理科大学)

- IV-199 空港整備プロセスにおけるPIの導入(福岡空港の総合的な調査) / 運輸政策研究機構 [正] 新倉 淳史・北出 徹也・竹居 雅彦
- IV-200 社会資本整備における「新たな公」としての民間非営利団体との連携 / 国土交通省 [正] 森山 誠二
- IV-201 自律型対話プログラムに基づく市民への計画技術プレゼンテーションとその理解度 / 芝浦工業大学 [学] 武井 紀子・関根 孝太・大塚 裕子
- IV-202 社会資本整備における紛争解決型合意形成に関する実態と意識調査—第三者: メディエーターの導入— / 国土技術政策総合研究所 [正] 松本 美紀・笹田 俊治・服部 司

- IV-203 公共事業のアカウントビリティ向上方策に関する一考察 / 建設技術研究所 [正] 桂 謙吾・中原 圭太・多田 隈由紀
- IV-204 公的情報の共有化に向けた情報の在り方とその精製 / 大阪市立大学 [学] 松本 浩和・三宅 勇輝・内田 敬
- IV-205 国土経営における技術監査の必要性について / 富士テック [F] 山本 武夫
- IV-206 トキの野生復帰に向けた天王川自然再生事業における合意形成プロセスの構築と実践 / 東京工業大学 [学] 高田 知紀・豊田 光世・桑子 敏雄

■パブリックインボルブメント・住民参加(2) / 10:45~12:15 / 松田 和香(四国地方整備局)

- IV-207 コミュニティ活動と地区形成の関係に関する研究—滋賀県高島市大溝地区を対象として / 京都大学 [学] 田中 倫希・川崎 雅史・片岡 由香
- IV-208 夜間の住宅地街路に対する住民の防犯意識分析 / 秋田大学 [正] 日野 智・佐藤 里美・木村 一裕
- IV-209 デザインワークショップによる地下横断歩道の利便性の検討 / 新日本技研 [正] 五井 寛治・高橋 秀典・大津 輝男
- IV-210 武蔵村山市市内循環バス(MMシャトル)の路線設定におけるPDCAサイクルの活用に関する研究 / オリエンタルコンサルタンツ [正] 山岸 弘明・藤井 敬宏
- IV-211 対話型アンケート調査法を用いた道路利用者のニーズ把握に関する研究 / 北見工業大学 [学] 野田 弘行・高橋 清・木下 将
- IV-212 景観計画策定における住民参加のあり方に関する考察—鹿兒島県出水市を例に— / パシフィックコンサルタンツ [正] 伊東 博史・御代川 亨
- IV-213 世界自然遺産知床における地域協働による道路維持管理のあり方に関する一考察 / ドーコン [正] 及川 宏之・金田 武・渡辺 弥生

IV-4 (814) / 9月4日(金)

■高架橋施工・補修 / 10:45~12:15 / 渡邊 明之(JR東日本)

- IV-214 東海道新幹線東京駅中部高架橋の大規模改築工事(アンダーピニング工法) / JR東海 [正] 寺下 匠・小柳 平太郎・加藤 均
- IV-215 東海道新幹線東京駅中部高架橋改築工事に伴う新旧鉄筋のエンクローズ溶接接合について / ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 佐藤 僚生・日下部 昭彦・吉川 太郎
- IV-216 新幹線高架橋の調整桁沓座修繕工事の施工について / JR東日本 [正] 白澤 隆浩・北嶋 徹・関 慎幸
- IV-217 新しい桁座修繕工法の考案ならびに施工 / JR東海 [正] 江口 慎二・久保 明彦・西尾 壮平
- IV-218 バックルプレート桁改良に伴う桁支承の構造について / 東鉄工業 [正] 西野 興人・関 玲子・鳥山 英教
- IV-219 壁貫通ボルト周辺部への確実な樹脂充填方法に関する基礎検討 / JR東日本研究開発センター [正] 池野 誠司・小林 薫
- IV-220 防音壁補強鋼板の樹脂注入方法確認試験についての報告 / サンコーテクノ [正] 藤井 保也・今井 清史・池野 誠司

■鋼橋・維持管理 / 13:00~14:30 / 池田 学(鉄道総合技術研究所)

- IV-221 塗膜剥離剤の鋼鉄道橋への適用に関する考察 / JR東日本 [正] 佐藤 大輔・齊藤 岳季・瓜谷 詔夫
- IV-222 海岸付近に架設された無塗装橋梁の補修結果の検証と今後の維持管理について / JR西日本 [正] 坂田 鷹起・西田 寿生・近藤 拓也
- IV-223 腹板にブラケットを有する受桁に発生した亀裂の原因と対策事例について / JR東海 [正] 佐藤 浩二・金谷 大樹・藤川 義人
- IV-224 斜角を有する鋼鉄道橋の端横桁ニープレースに発生した疲労亀裂の対策工について / JR東日本 [正] 山村 啓一・松田 俊一・海沼 誠司
- IV-225 東海道新幹線下路トラス橋の腕材取付溶接部の亀裂変状に対する対策について / JR東海 [正] 高木 俊介・中西 巧
- IV-226 東海道新幹線下路トラス橋腕材取付部亀裂の発生機構に関する現地測定 / JR東海 [正] 鈴木 佑・杉崎 英司・畑中 達彦
- IV-227 桁転倒防止ストラット設置に伴う変状と対策 / JR西日本 [正] 豊田 隼也・二宮 正樹・丹羽 雄一郎
- IV-228 下路トラスの縦桁取替工事について / JR西日本 [正] 一條 健吾・内田 一人・中山 太士

■鉄道トンネル / 14:45~16:15 / 岡野 法之(鉄道総合技術研究所)

- IV-229 鉄道トンネルにおける耐震対策 / JR東日本 [正] 小野 桂寿・森山 智明・石川 健一

- IV-230 新幹線トンネル耐震対策工事の考え方および施工機械編成の概要/東鉄工業 [正] 岡村 直利・土屋 尚登・中村 宏
IV-231 タフメッシュ工法によるトンネル覆工コンクリート剥落対策/JR東日本 [正] 赤上 良博・加古 昌之
IV-232 コンポジットセグメント部二次覆工における支保工固定金具の施工について/東鉄工業 [正] 館野 宣夫・橋内 真太郎・平野 光孝
IV-233 鉄道トンネル内気温データによる氷柱不発生日の予測に関する試行/JR北海道 [正] 小川 直仁・鈴木 大樹・岩花 剛
IV-234 軽量パネル型トンネル緩衝工の性能に関する実験的考察/JR東日本 [正] 佐伯 和浩・渡邊 明之

IV-5 (815) /9月2日(水)

■軌道管理/10:45~12:15/森高 寛功(JR九州)

- IV-235 レール継目部における横圧変動評価のための通り変位波形の検討/鉄道総合技術研究所 [正] 南木 聡明・古川 敦
IV-236 離散ウェーブレット解析による軌道検測装置を用いた復元波形に関する一考察/JR貨物 [正] 村松 穂高・上浦 正樹
IV-237 高速走行時の緩和曲線における車内加速度・ローリング角速度の変化/神戸市立工業高等専門学校 [F] 橋本 涉一
IV-238 新幹線におけるビブリ振動対策の一考察/JR東日本 [正] 青木 宣頼・稲荷 久弥・岩佐 裕一
IV-239 乗り心地向上のための管理手法に関する考察/JR東日本 [正] 堀 雄一郎・岩田 誠
IV-240 列車動揺検査データの活用に関する考察/JR東日本 [正] 山地 毅彦・小熊 達男
IV-241 直結4形スラブ軌道区間における効果的な長波長通り整備手法の確立/JR西日本 [正] 長谷川 仁志・鷹崎 徹・井手 剛
IV-242 高低検測差を活用した軌道状態把握手法の検証/JR西日本 [正] 下野 勇希・桶谷 栄一・山口 義信

■状態監視・検測装置/13:00~14:30/原田 彰久(JR東日本)

- IV-243 在来線多目的試験車(MUE-Train)による軌道モニタリング装置の走行試験/JR東日本 [正] 片岡 慶太・小関 昌信・矢澤 英治
IV-244 確認車を用いたバラスト軌道の新しい管理手法/JR東日本 [正] 井上 貴康・松田 達明・武田 健
IV-245 ポータブル軌道検測器の開発/JR東海 [正] 永沼 泰州・奥村 隆之
IV-246 画像処理技術を活用した仕上がり検測用軌道検測装置の開発/JR東日本 [正] 小西 俊之・庄司 行宏・河野 和久
IV-247 長波長軌道変位測定器の開発/日本線路技術 [正] 鳥津 健・佐々 博明・阿部 秀明
IV-248 車体装架型慣性正軌道検測装置による営業線試験検測/鉄道総合技術研究所 [正] 矢澤 英治・南木 聡明・片岡 慶太
IV-249 新型自動動揺測定装置(新レイダース)の開発/JR東海 [正] 今泉 匡人・高見沢 実
IV-250 慣性サンサを用いた列車動揺測定装置の開発/東京地下鉄 [正] 工藤 浩之・山下 清貴・大澤 純一郎

■軌道管理支援システム・保安/14:45~16:15/橋本 涉一(神戸市立工業高等専門学校)

- IV-251 MTT最適投入計画支援システムを活用した計画・施工について/JR西日本 [正] 高原 裕一・城崎 孝博・木下 隆介
IV-252 MTT計画作成支援システムの機能開発/JR西日本 [正] 城崎 孝博・桶谷 栄一・山口 義信
IV-253 レール削正車運用計画作成支援システムの検討/九州旅客鉄道 [正] 福山 幹康・桶谷 栄一・田中 博文
IV-254 クライアント・サーバシステムを用いた保線部門における業務管理システムの構築/JR西日本 [正] 大濱 吉礼・今村 智・加島 敏博
IV-255 踏切障害事故防止のための踏切保安装置整備に係る一考察/JR東日本 [正] 伊藤 祥展・原田 彰久
IV-256 車載型列車接近警報装置の実用化について/JR西日本 [正] 宗安 豊・徳岡 英志
IV-257 新たな列車在線情報取得装置の開発について/JR西日本 [正] 加島 敏博・宗安 豊

IV-5 (815) /9月3日(木)

■軌道整備/9:00~10:30/久楽 博(JR九州)

- IV-258 ローカル線における効果的な軌道整備/JR東日本 [正] 濱尾 謙治
IV-259 下級線区における繰り返し噴泥箇所に関する一考察 その2/JR東日本 [正] 中田 勇介

- IV-260 田沢湖線・保守困難箇所の軌道整備に関する一考察/JR東日本 [正] 梅内 一行・沼倉 明夫
IV-261 橋りょう(曲線)における通り整形/JR東海 [正] 伊藤 大輔・杉岡 祐亮
IV-262 分岐器後端の継目落ち対策について/JR東日本 [正] 小代 文彦
IV-263 道床部分修繕に関する一考察/JR西日本 [正] 小川 直基・妹尾 尚宜
IV-264 自動沈下補正まくらぎによる浮まくらぎ抑制対策/鉄道総合技術研究所 [正] 中村 貴久・村本 勝己
IV-265 実物大試作を用いた自動沈下補正まくらぎの実証試験/鉄道総合技術研究所 [正] 櫻井 祐・村本 勝己・中村 貴久

■軌道工事・施工/10:45~12:15/村本 勝己(鉄道総合技術研究所)

- IV-266 新幹線新大阪駅構内シーサスクロッシングの分割挿入計画/JR東海 [正] 小松 新吾・桑原 一生・野村 英一
IV-267 五日市線平井踏切幅に伴う分岐器敷設位置変更及び線形変更工事/JR東日本 [正] 斎藤 典孝・宮倉 純一
IV-268 中央線三鷹・立川間連続立体交差に伴う分岐器部の線路こう上方法について/JR東日本 [正] 秋谷 岳人・佐藤 清一・太田 健
IV-269 本四備讃線の軌道修繕に関する検討/JR四国 [正] 永易 雅志・西本 正人
IV-270 IJレール交換における施工の効率化/[正] 宍戸 尚貴・小野寺 孝行
IV-271 バックホウによるPCマクラギ交換作業の標準化/仙建工業 [正] 小野寺 孝行
IV-272 踏切改良工事施工における課題と取り組み/仙建工業 [正] 湯田 俊哉・村山 賢一・小野寺 孝行

IV-5 (815) /9月4日(金)

■保線機械・施工/9:00~10:30/大澤 純一郎(東京地下鉄)

- IV-273 道床更換箇所のマルチつき固め作業の一考察/日本機械保線 [正] 中山 裕和・増子 宏之
IV-274 MTT作業前における溶接箇所対策の効果の検証/JR東日本 [正] 佐藤 惇一
IV-275 新型09-16マルチを用いたCMSを活用した施工方法について/仙建工業 [正] 三浦 啓幸・小野寺 孝行
IV-276 高精度・高保持力を考慮した新しいマルチ軌道整備手法の確立/JR東海 [正] 矢田 太郎・石川 紀夫・河合 満大
IV-277 オンレール式スラブ穿孔機械の開発/JR東日本 [正] 稲荷 久弥・小西 俊之・手代木 卓也
IV-278 鉄道用除雪装置付保守用車の除雪翼の強度設計に関する一考察/JR東日本 [正] 佐々 博明・原田 彰久
IV-279 新型バラストスライパーの開発について/JR西日本 [正] 沖 真秀・田淵 剛・上西 綾香

■分岐器/10:45~12:15/小野寺 孝行(仙建工業)

- IV-280 分岐器ポイント床板の構造強化策/JR東日本 [正] 若月 雅人・堀 雄一郎・和泉 和宏
IV-281 SW-MTTによる分岐器つき固め施工品質向上に向けた取り組み/JR東日本 [正] 藤岡 太造・堀 雄一郎・後藤 嘉永
IV-282 井桁式まくらぎによる高低狂い抑制の一考察/JR東海 [正] 水谷 浩明・深沢 晃
IV-283 耐摩耗トングレールの開発/鉄道総合技術研究所 [正] 大場 久良・吉田 眞・及川 裕也
IV-284 圧接クロッシングのウイングレール頭頂部損傷に関する一考察/鉄道総合技術研究所 [正] 及川 祐也・金 鷹・寺下 善弘
IV-285 分岐器の防振効果測定報告/東京地下鉄 [正] 大澤 純一郎・中田 隆一・山下 清貴
IV-286 高速対応分岐器の修繕方法の検討/JR東日本 [正] 栗原 巧
IV-287 車両所構内の分岐器軌道整備における新しい計画移動量算出手法の構築/JR東海 [正] 鈴木 和之・山内 公介・黒田 正寿

■省力化軌道/13:00~14:30/及川 祐也(鉄道総合技術研究所)

- IV-288 TC型省力化軌道における保守管理手法について/JR東日本 [正] 萩尾 泰弘・足達 紘太
IV-289 TC型省力化軌道の補修に関する一考察/JR東日本 [正] 河野 由美子・菊地 秀哉
IV-290 TC型省力化軌道修繕における一考察/JR東日本 [正] 小宮 有貴
IV-291 TC型省力化軌道における排水設備敷設について/JR東日本 [正] 関口 晃弘・田之脇 逸朗・赤沼 潤一

- IV-292 T/C型省力化軌道における地盤振動低減に関する考察／
[正] 垂井 晃一・菊地 秀哉
- IV-293 弾性マクラギ直結軌道の補修方法の検討／JR東日本
[正] 坂本 洋介・枝野 保則・古泉 照康
- IV-294 連結軌道の効率的な施工方法と軌道狂いに関する一考察／
JR西日本 [正] 深田 和宏・瀬川 律文

■スラブ軌道／14:45～16:15／菊地 秀哉 (JR東日本)

- IV-295 非破壊検査による軌道スラブの健全度診断(その1)／ジェ
イアール総研エンジニアリング [正] 長谷川 淳史・高橋
貴藏・白江 雄介
- IV-296 非破壊検査による軌道スラブの健全度診断(その2)／ジェ
イアール総研エンジニアリング [F] 西村 昭彦・高橋 貴
藏・白江 雄介
- IV-297 スラブ軌道CAモルタル用補修材料の耐久性確認試験／日
本線路技術 [正] 戸矢 真琴・佐々 博明・稲荷 久弥
- IV-298 スラブあおり解消についての一考察／仙建工業 [正] 小鹿
信也・小野寺 孝行
- IV-299 スラブ調整の一考察 [正] 佐々木 健介・小野寺 孝行
- IV-300 東北新幹線、八戸―新青森間における施工品質向上へ向けた
取組み／仙建工業 [正] 大沼 隆広・小野寺 孝行

IV-6 (816) / 9月2日(水)

■軌道材料(1)／10:45～12:15／楠田 将之 (JR西日本)

- IV-301 新しい軌道パッド構造の開発／日本線路技術 [正] 荒木 鉄
平・佐々 博明
- IV-302 新幹線用鋼板スパイク式軌道パッドの開発／JR東日本 [正]
築瀬 和清・池谷 和之・栗田 雅弘
- IV-303 効果的なレール面整正について／JR東日本 [正] 酒井 大
一
- IV-304 接着絶縁レールの改良／鉄道総合技術研究所 [正] 中澤
毅基・山根 寛史・若月 修
- IV-305 新幹線における軌道材料の劣化状態調査 [正] 石橋 力
弥・佐々 博明・荒木 鉄平
- IV-306 防振パッドの経年変化に関する調査報告／東京地下鉄
[正] 鈴木 孝幸・山下 清貴・菊池 敏幸
- IV-307 接着絶縁継目板ボルトの緊締トルク低減時における継目板
拘束力の検証／JR西日本 [正] 山村 誠司・金岡 裕之・山
根 寛史
- IV-308 接着絶縁レールの継目板ボルト折損対策について／鉄道総
合技術研究所 [正] 山根 寛史・篠原 利昭・片岡 宏夫

■軌道材料(2)／13:00～14:30／川崎 祐征 (JR東海)

- IV-309 新幹線脱線対策用レール転倒防止装置の開発／鉄道総合技
術研究所 [正] 野本 耕一・手代木 卓也・山根 寛史
- IV-310 レール損傷時用応急継目板の開発／JR東日本 [正] 手代
木 卓也・奥村 悠樹
- IV-311 HHレールにおける半自動エンクローズアーク溶接の試験
施工／レールテック [正] 米林 孝次郎・上山 且芳・下野
佑志
- IV-312 PCまくらぎに設けるアンカー強度の検討／JR西日本 [正]
楠田 将之・山口 義信・山根 寛史
- IV-313 下級線PCまくらぎ用安全レール取付金具の開発その2／
[正] 石井 秀明・高橋 晋・新井 榮一
- IV-314 短絡防止伸縮継目の開発／JR東海 [正] 杉森 充・島田 秀典
- IV-315 発生バラストのせん断特性に関する研究／東洋大学 [学] 小
池 雄生・須長 誠・石井 秀明

■軌道力学／14:45～16:15／金岡 裕之 (JR西日本)

- IV-316 鉄道用バラスト材の繰返し変形解析に用いる下負荷面モデ
ルの改良の試み／新潟大学 [学] 福津 佑太・紅露 一寛・
阿部 和久
- IV-317 バラスト道床と路盤のばね係数算定式の導出／鉄道総合技
術研究所 [正] 楠谷 栄一・古川 敦
- IV-318 Cycle-jump型構成モデルを用いた鉄道用バラスト材の繰
り返し変形解析／新潟大学 [学] 山田 啓太・紅露 一寛・
阿部 和久
- IV-319 レール長手方向にはりを増設した軌道の動的解析／JR東海
[正] 川崎 祐征
- IV-320 締結過程を考慮した線ばね形レール締結装置の非線形弾塑性
解析／鉄道総合技術研究所 [正] 西宮 裕騎・野本 耕一・
若月 修

IV-6 (816) / 9月3日(木)

■レール管理(1)／9:00～10:30／輪田 朝亮 (JR東日本)

- IV-321 レール凹凸による車輪の接触点変化の影響／JR東海 [正]
前田 昌克・中川 正樹
- IV-322 新幹線一般区間への50kgNレール頭部形状の適用に関する
一考察／JR東海 [正] 三輪 昌弘
- IV-323 レール削正車による削正標準の提案／JR西日本 [正] 田淵
剛・松本 有加
- IV-324 在来線におけるレール削正パターンの評価試験／JR東日本
[正] 小林 潤・奥村 悠樹・佐々木 哲也
- IV-325 レール頭頂面の画像収録システム(VLIDSシステム)の開
発／日本線路技術 [正] 小山 寿一・島津 健・佐々 博明
- IV-326 超音波レール探傷車の横裂自動判定の検討／JR西日本
[正] 上西 大樹・堀 克則・橋本 一也
- IV-327 レール探傷車の傷検知精度の更なる向上／JR東海 [正] 勝
浦 克仁

■レール管理(2)／10:45～12:15／三輪 昌弘 (JR東海)

- IV-328 急曲線トンネル内の外軌波状摩耗の現地調査結果／JR東
日本 [正] 輪田 朝亮・田中 博文
- IV-329 外軌波状摩耗の発生原因に関する一考察／鉄道総合技術研
究所 [正] 松田 博之・田中 博文・輪田 朝亮
- IV-330 外軌波状摩耗が発生しているトンネル内急曲線の衝撃加振
試験／鉄道総合技術研究所 [正] 田中 博文・南木 聡明・
輪田 朝亮
- IV-331 レール腹部水平裂の発生要因とそのき裂進展に関する検討／
鉄道総合技術研究所 [正] 細田 充・片岡 宏夫・弟子丸 将
将
- IV-332 地下鉄におけるレール損傷と発生要因分析の事例について
／東京都交通局 [正] 加藤 幸彦・藤井 敬宏・古田 勝
摩
- IV-333 摩耗防止レール敷設区間における輪重・横圧の測定／大阪
市交通局 [正] 石崎 雅史・山岡 悟・陸 康思
- IV-334 腐食環境下におけるレール防食工法の検討／JR西日本
[正] 堀 克則・長尾 正治

IV-6 (816) / 9月4日(金)

■ロングレール・遊間(1)／9:00～10:30／紅露 一寛 (新潟大学)

- IV-335 急勾配区間におけるロングレールの敷設に関する一考察／
東京地下鉄 [正] 武藤 義彦・鈴木 勇・齋藤 政男
- IV-336 無遊間継目による下級線区におけるロングレール化／JR
東日本 [正] 三村 大輔
- IV-337 在来線におけるロングレール管理について／JR東日本
[正] 奥村 悠樹・穴見 徹広
- IV-338 U型擁壁の移動を考慮した関西空港線のロングレール管理
／JR西日本 [正] 松丸 和貴・田淵 剛
- IV-339 Sレール試験敷設に伴うロングレールふく進推移の検証／
JR北海道 [正] 鈴木 幸徳・向井 明
- IV-340 レールボンチ打設用補助器の開発／ユニオン建設 [正] 瀧
澤 直登・佐々木 大・菊池 慶太
- IV-341 GPSによるロングレールふく進計測の開発／日本線路技
術 [正] 小松 久志・佐々 博明・川俣 貴史

■ロングレール・遊間(2)／10:45～12:15／穴見 徹広 (JR東日本)

- IV-342 レール温度座屈の分岐形態に関する研究／新潟大学 [学] 田
中 洋介・阿部 和久・西宮 裕騎
- IV-343 各種道床形状における道床横抵抗力の一考察／JR西日本
[正] 小林 圭太・海老田 佳孝
- IV-344 バラスト軌道の道床横抵抗力に関するFEM解析／鉄道総
合技術研究所 [正] 白江 雄介・関根 悦夫・中村 貴久
- IV-345 軸力を受けるレールの波動伝播特性／新潟大学 [学] 清水
紗希・阿部 和久・相川 明
- IV-346 温度上昇時のレールの挙動を踏まえたロングレール仮置き
方法に関する検討／JR西日本 [正] 武山 和生・森山 陽介・
高橋 亮一
- IV-347 在来線における遊間管理手法に関する一考察／JR東日本
[正] 嘉嶋 崇志・奥村 悠樹

■基礎・路盤／13:00～14:30／杉山 友康 (鉄道総合技術研究所)

- IV-348 東海道新幹線東京駅中部高架橋改築工事における近接施工
(深礎杭)の影響について／JR東海 [正] 伊藤 健・日下部
昭彦・吉川 太郎
- IV-349 路盤上の直接基礎を用いた工事術工法の開発／JR東日本
[正] 小泉 秀之・森山 智明・西村 公孝
- IV-350 保守用車を使用した間詰注入による路盤陥没対策工事の施
工／JR東日本 [正] 坂上 信一・塚田 堅士・山口 高嶺

- IV-351 可搬型線路下空洞探査装置の開発/JR東日本 [正] 波場 志郎・斉藤 岳季
 IV-352 新しい線路下横断水路補修工法の開発/JR西日本 [正] 田中 智也・山口 善彰・大日向 正明
 IV-353 表面保護材を施した流動化処理土の暴露試験/JR東海 [正] 中村 ひとみ・安原 真人・稲熊 弘
 IV-354 環境を配慮した防草シートによる除草対策/JR東日本 [正] 塚田 堅士・吉田 正夫・榎本 裕優

■構造物検査・騒音振動/14:45~16:15/中村 ひとみ(ジェイアール東海コンサルタンツ)

- IV-355 河床高さ測定器の開発/JR東日本 [正] 田中 博幸・木内 広幸
 IV-356 鉄道土木構造物における赤外線カメラの適用事例について

- /JR [正] 伊藤 大輔・阿部 雄太・本望 義昌
 IV-357 シュミットテストハンマーによる張コンクリートの強度調査/JR東海総合技術研究所 [正] 奥水 聡・太田 直之・高柳 剛
 IV-358 衝撃振動試験の改良に関する一考察/JR東海 [正] 畑中 達彦・門田 祐一郎・神田 仁
 IV-359 高機能地上コイルの耐衝撃試験/鉄道総合技術研究所 [正] 高橋 紀之・鈴木 正夫
 IV-360 東海道新幹線沿線の地盤振動詳細測定結果/JR東海 [正] 森川 昌司・齋藤 修・関 雅樹
 IV-361 軌道近傍騒音低減対策の高所空間における騒音低減効果に関する解析的検討/JR東日本 [正] 白神 亮・石川 聡史・柳沼 謙一
 IV-362 高所空間における在来線騒音予測に関する一考察/JR東日本 [正] 石川 聡史・柳沼 謙一

第V部門 土木材料、舗装工学、コンクリート工学、コンクリート構造など

V-1 (AB01) /9月2日(水)

■舗装一般/10:45~12:15/神谷 恵三(高速道路総合技術研究所)

- V-001 楕円型共振器を用いたアスファルト混合物のマイクロ波加熱に関する検討/NIPPOコーポレーション [正] 岩間 将彦・尾本 志展・川口 秀樹
 V-002 繰返し載荷実験に基づくアスファルト混合物の粘弾性解析/中央大学 [学] 渡邊 将紀・前川 亮太・姫野 賢治
 V-003 アスファルト舗装上へ漏洩した油分の影響に関する検討/東京都土木技術支援・人材育成センター [正] 峰岸 順一・高橋 光彦・佐藤 元希
 V-004 小型FWDを用いた歩道舗装の硬さ評価に関する研究/東京農業大学 [正] 竹内 康・佐藤 研一・青木 政樹
 V-005 振動ローラの加速度応答を利用した舗装工事の剛性評価/大林道路 [正] 小関 裕二・高倉 拓・古屋 弘
 V-006 積雪寒冷地の路面凍結対策に関する一考察/寒地土木研究所 [正] 吉井 昭博・田高 淳・安倍 隆二
 V-007 凍結路面のすべり摩擦係数と路面露出率との関係/北海学園大学 [学] 田中 俊輔・武市 靖・増山 幸衛
 V-008 W.T.試験及び動的載荷試験による凍結抑制舗装面の圧雪変成過程に関する検討/北海学園大学 [学] 猪股 賢大・田中 俊輔・武市 靖

■構造設計・構造評価(舗装)/13:00~14:30/吉田 信之(神戸大学)

- V-009 実測した車輪の接地圧分布に基づく舗装の応答解析/鹿島道路 [正] 冨澤 健・東 滋夫・里見 忠篤
 V-010 航空機に作用する揚力が滑走路の設計舗装厚に及ぼす影響/東洋大学 [学] 中島 宗嗣・福手 勤
 V-011 高速道路の駐車場における舗装の構造設計について/高速道路総合技術研究所 [正] 神谷 恵三・風戸 崇之
 V-012 積雪寒冷地における融解期および厳冬期の舗装体挙動に関する一考察/寒地土木研究所 [正] 安倍 隆二・田高 淳・久保 裕一
 V-013 荷役機械の低速走行時におけるアスファルト舗装踏切の粘弾性解析/鉄道総合技術研究所 [正] 伊藤 孝記・桃谷 尚嗣・関根 悦生
 V-014 載荷波形の違いがアスファルト混合物の疲労特性に与える影響/東亜道路工業 [F] 阿部 長門・水上 純一
 V-015 FWDによる既設アスファルト舗装の構造評価方法の検討/福田道路 [正] 渡辺 直利・藤井 政人・田口 仁
 V-016 FWD動的逆解析に基づく舗装材料のポアソン比の推定/NIPPOコーポレーション [正] 西山 大三・松井 邦人・尾本 志展

■リサイクル(舗装)/14:45~16:15/高橋 光彦(大成ロテック)

- V-017 積雪寒冷地におけるアスファルト材料の繰返し利用に関する一考察/寒地土木研究所 [正] 田高 淳・上野 千草・安倍 隆二
 V-018 改質アスファルトの経年劣化傾向と再生利用に関する考察/長岡技術科学大学 [学] 陶山 直人・中村 健・藤井 政人
 V-019 加圧熱水を用いた舗装発生材の分別再材料化に関する実験的検討/日本大学 [学] 丸田 隆大・秋葉 正一・加納 陽輔
 V-020 廃タイヤゴム粉を使用したアスファルト混合物のCO₂削減効果について/福田道路 [正] 藤井 政人・渡辺 直利・田口 仁
 V-021 溶融スラグ入りポーラスアスファルト混合物の検討/大有建設 [正] 大河内 宝・堀口 悟
 V-022 現場の締固め方法の違いが廃プラスチック解重合添加木質系舗装材の物性に及ぼす影響/福井県雪対策・建設技術研

- 究所 [正] 久保 光・三田村 文寛・小形 信男
 V-023 セメントコンクリート再生骨材の六価クロム溶出判定の簡易方法の検討/土木研究所 [正] 新田 弘之・森濱 和正・西崎 到
 V-024 廃ブロック再生骨材を使用したインターロッキングブロックの物性評価/太平洋セメント [正] 鳥居南 康一・田中 秀和・國府 勝郎

V-1 (AB01) /9月3日(木)

■舗装材料(1)/9:00~10:30/丸山 記美雄(寒地土木研究所)

- V-025 補強繊維を添加したアスファルト混合物の性状/日本大学 [正] 秋葉 正一・間 昭徳・丸田 隆大
 V-026 開粒度アスファルト混合物の層厚が透水性能に与える影響/大林道路 [正] 森石 一志・西山 哲・矢野 隆夫
 V-027 自然色舗装の骨材飛散抵抗性の評価手法に関する一検討/ニチレキ [正] 丸山 陽・内海 正徳・黄木 秀実
 V-028 水分添加により強度発現する常温施工型アスファルト混合物に関する一検討/前田道路 [正] 畠山 慶吾・真壁 匡史
 V-029 アスファルト混合物に使用する細骨材資源としてのダム堆砂について/世紀東急工業 [正] 鈴木 徹・藤村 顕司・佐野 正典
 V-030 間接引張試験における載荷板の形状に関する実験的基礎研究(その2)-レジリエントモデュラス試験への適用-/鹿島道路 [正] 遠藤 哲雄・山口 将・岡部 俊幸
 V-031 間接引張試験によるアスコンのひび割れ抵抗性の評価に関する研究/東亜道路工業 [正] 平戸 利明・小南 朗・高橋 修
 V-032 気象劣化に基づいたアスファルトおよびアスファルト混合物の性状評価と室内再現試験/東亜道路工業 [正] 永原 篤・村山 雅人

■環境保全(舗装)/10:45~12:15/坂本 康文(鹿島道路)

- V-034 自動車排出ガスと路上雨水の成分についての一考察/日本大学 [学] 高橋 栄・岩井 茂雄
 V-035 3次元超音波風速計を用いた顕熱モデルの検討/ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 福田 裕子・岡部 俊幸・松井 邦人
 V-036 暖気を利用した融雪舗装の融雪量シミュレーションに関する検討/前田道路 [正] 芹田 美佳・市岡 孝夫・本間 政弘
 V-037 道路交通振動の発生している路面プロファイルと輪荷重に関する一考察/中央大学 [正] 山脇 宏成・因泥 健一・姫野 賢治
 V-038 表層が2種類の保水層で構成された保水性舗装/矢作建設工業 [正] 桐山 和也・井上 司・市野 敏明
 V-039 浄水場発生土を用いた保水性舗装の実証試験/戸田建設 [正] 高木 努・丸山 隆之
 V-040 多孔質弾性舗装の供用性について/[正] 長谷川 淳也・荒尾 慶文

V-1 (AB01) /9月4日(金)

■路床・路盤/9:00~10:30/早野 公敏(横浜国立大学)

- V-041 小型FWDと平板載荷の剛性評価に関する一考察/北海学園大学 [学] 桑野 基史・上浦 正樹・董 勤喜
 V-042 室内コーン貫入試験による路床土の材料評価について/日本大学 [学] 知念 優子・秋葉 正一
 V-043 長期繰返し三軸圧縮試験における応力比が未硬化HMS路盤材の塑性変形特性に及ぼす影響について/神戸大学 [学] 宮根 正充・吉田 信之

- V-044 再生骨材からの溶出物質の抑制に関する研究／土木研究所
[正] 森濱 和正・渡辺 博志・片平 博
- V-045 透水性舗装の変形特性に関する模型実験／京都大学 [正] 中
島 伸一郎・小橋 秀俊
- V-046 保水性舗装路盤中の水分移動特性に関する基礎的研究／
[学] 遠藤 智嗣・大山 理・草深 守人
- V-047 保水性舗装路盤中の水分移動特性に関する基礎的試験とそ
の考察／[学] 大山 理・遠藤 智嗣・草深 守人
- V-048 短繊維混合高粘性グラウトを用いた既設線省力化軌道補修
の実物大模型試験／鉄道総合技術研究所 [正] 村本 勝己・
中村 貴久

■路面評価(舗装)／10:45～12:15／井原 務(NIPPOコーポレーション)

- V-049 路面の縦横断プロファイルが走行快適性および操縦安定性
に及ぼす影響について／中央大学 [正] 郭 慶煥・姫野 賢治
ドライビングシミュレータを用いた路面の乗り心地評価に
要する被験者数の算定／北見工業大学 [学] 富山 和也・
川村 彰・石田 樹
- V-051 道路交通振動の発生要因となる衝撃的な荷重と路面性状の
関係／中央大学 [学] 因泥 健一・山脇 宏成・姫野 賢治
- V-052 路面プロファイルとIRIの経年変化に関する一検討／鹿島
道路 [正] 金井 利浩・富澤 健・遠藤 哲雄
- V-053 Vehicle Intelligent Monitoring Systemの海外展開へ向
けたキャリブレーション手法の確立／東京大学 [正] 朝川
皓之・藤野 陽三・長山 智剛
- V-054 連続測定した路面テクスチャとタイヤ近接音に関する一考
察／日本道路 [正] 遠藤 桂・徳光 克也・工藤 朗
- V-055 舗装硬さの違いが人体に及ぼす影響について／木更津工業
高等専門学校 [学] 刀根 航平・鬼塚 信弘・金井 太一
- V-056 車いすの乗り心地に基づく歩道の性能指標に関する一考察
—平坦性と路面段差—／山梨大学 [正] 岡村 美好

■アスファルト系舗装／13:00～14:30／市岡 孝夫(前田道路)

- V-057 Superpave配合設計法をわが国の空港舗装に適用するた
めの基礎的研究／長岡技術科学大学 [正] 高橋 修・瀬谷 克・
前川 亮太
- V-058 実路走行試験調査によるHMS路盤系アスファルト舗装の
動的挙動と理論的構造設計法について／神戸大学 [学] 古
谷 卓也・吉田 信之
- V-059 試験温度の違いがアスファルト混合物の疲労寿命に及ぼ
す影響／中央大学 [学] 佐伯 佳純・向後 憲一・姫野 賢治
- V-060 疲労ダメージ以外の要因がスティフネスの変化に及ぼす影
響／中央大学 [学] 和地 敬・向後 憲一・姫野 賢治
- V-061 高機能舗装[北海道型]の取組みから高機能舗装Ⅱ型へ/
ネクスコ・エンジニアリング北海道 [正] 坂上 弘至・齋藤
辰哉・川島 正人
- V-062 アスファルト混合物に用いる細骨材の粒子特性に関する一
考察／神戸大学 [学] 足立 健・吉田 信之
- V-063 再生密粒度アスファルト混合物(再生骨材100%)の安定度
について／中部大学 [正] 杉井 俊夫・東出 博之・横地 郁夫
- V-064 廃EPS添加による再生加熱アスファルト混合物の耐流動性評
価／東北工業大学 [正] 竹内 健二・村井 貞規・柴田 良治

■維持・修繕(舗装)／14:45～16:15／草刈 憲嗣(世紀東急工業)

- V-065 積雪寒冷地における予防的修繕を考慮した舗装修繕計画策
定支援システムの開発／寒地土木研究所 [正] 丸山 記美
雄・田高 淳・金子 雅之
- V-066 路面プロファイル測定車を用いた国際ラフネス指数の評価
と傾向／フジエンジニアリング [正] 岡田 裕行・兼澤 秀
和・広井 智
- V-067 路面プロファイル測定システムの開発／フジエンジニアリ
ング [正] 舘岐 康博・広井 智・樺山 好幸
- V-068 ハイビジョンカメラを用いた舗装ひび割れ検出システムの
開発と現状／フジエンジニアリング [正] 仲田 慶正・広
井 智・樺山 好幸
- V-069 アスファルト混合物のひずみ特性と線形弾性FEMの整合
性に関する基礎的研究／阪神高速道路 [正] 佐藤 彰紀・
久利 良夫・閑上 直浩
- V-070 鋼床版に対するアスファルト舗装の影響に関する研究／阪
神高速道路管理技術センター [正] 久利 良夫・佐藤 彰紀・
丹波 寛夫
- V-071 コンクリート床版の表面状態が接着性に及ぼす影響に関
する一検討／ニチレキ [正] 田中 伸介・長谷 俊彦・松井 隆行
- V-072 アスファルト混合物の水路補修材への適用性検討—追跡調
査による長期水浸安定性の検証—／北海道電力 [正] 水口
洋・高橋 行彦・熊谷 親

V-2 (AB02) / 9月2日(水)

■塩害(1) / 10:45～12:15 / 堀口 賢一(大成建設)

- V-073 331委員会の共通試験を活用したマクロセル腐食が生じた
梁の構造性能評価／金沢工業大学 [正] 宮里 心一・星野
章仁
- V-074 塩害環境下にあるRC橋脚の耐震安全性を考慮した鉄筋腐
食の限界状態設定に関する研究／東京工業大学 [正] 松崎
裕・秋山 充良・鈴木 基行
- V-075 鉄筋腐食RCはり供試体の曲げ耐荷特性の検討／土木研究
所 [正] 青山 尚・中村 英佑・村越 潤
- V-076 腐食ひび割れの観察結果を活用した既存鉄筋コンクリート
桁の耐久信頼性評価に関する基礎的研究／東北大学
[学] 中嶋 啓太・秋山 充良・鈴木 基行
- V-077 RC構造物の維持管理における簡便的な健全性評価法の提
案／東電設計 [正] 加藤 拓也・瀬下 雄一・成田 健
- V-078 鉄道コンクリート橋梁における電気防食工法の耐久性評価
について／JR東日本 [正] 狩野 周・伊藤 大輔・堀川 高好
- V-079 防錆剤混入モルタルの防錆剤拡散性状の評価／中日本ハイ
ウェイ・エンジニアリング名古屋 [正] 平野 誠志・小林
大助・青山 實伸
- V-080 亜硝酸リチウムと亜鉛を併用したRCの塩害に対する補修
工法の開発／金沢工業大学 [学] 石川 貴之・宮里 心一・
青山 實伸

■塩害(2) / 13:00～14:30 / 宮里 心一(金沢工業大学)

- V-081 橋橋上部工下部の空間的な位置の違いがコンクリート中へ
の塩分浸透性状に及ぼす影響／東亜建設工業 [正] 網野
貴彦・大即 信明・斎藤 豪
- V-082 コンクリートと鋼鉄板の境界面における塩化物イオン浸透
性について／丸栄コンクリート工業 [正] 阪口 裕紀・福手
勤・福田 道也
- V-083 塩水浸漬環境下におけるコンクリートの表面塩化物イオン
濃度に関する一考察／[正] 武田 均・丸屋 剛
- V-084 高炉セメントコンクリートの塩化物イオン拡散係数に関
する考察／九州大学 [学] 高 鳴笛・濱田 秀則・佐川 康貴
- V-085 高炉スラグ微粉末を使用したコンクリート中の鋼材の腐食
発生限界塩化物イオン濃度／大成建設 [正] 堀口 賢一・
丸屋 剛
- V-086 各種曝露コンクリートの画像解析による空隙構造評価と塩
化物イオン拡散係数との関連性／長岡技術科学大学
[学] 神田 麻衣子・高橋 晴香・細川 佳史
- V-087 硬化コンクリート中の塩化物イオン濃度の迅速測定法の適
用／中研コンサルタント [正] 後藤 年芳・野島 昭二
- V-088 骨材量が電気抵抗率から推計される塩化物イオン拡散係
数に及ぼす影響／東北大学 [学] 齊藤 佑貴・榎原 彩野・皆
川 浩

■塩害(3) / 14:45～16:15 / 皆川 浩(東北大学)

- V-089 空隙径分布に基づいたフライアッシュ混合モルタルのCl-
拡散係数に関する実験的検討／電力中央研究所 [正] 西田
孝弘・山本 武志・蔵重 勲
- V-090 干満帯に暴露した打継目を有するコンクリートのCl-の拡散
係数／新日鉄エンジニアリング [正] 浮島 文香・大即 信
明・斎藤 豪
- V-091 損傷と初期欠陥を有する鉄筋コンクリートはり部材の環
境・荷重作用負荷実験(その1)環境作用負荷12ヶ月目にお
ける材料劣化と耐荷力の評価／電力中央研究所 [正] 松尾
豊史・松村 卓郎
- V-092 干満帯環境下における塩害によるひび割れ発生後の鉄筋腐食
速度の検討／電力中央研究所 [正] 松村 卓郎・宮川 義範・
玉田 潤一郎
- V-093 コンクリート構造物の腐食ひび割れモードと腐食減量に関
する数値解析的研究／香川大学 [学] 金谷 誠也・松島 学・
横田 優
- V-094 塩害を受けたPC橋から採取した腐食PC鋼材の力学特性に
関する検討／土木研究所 [正] 竹内 祐樹・中村 英佑・村
越 潤
- V-095 断面修復後の防食効果モニタリングのための腐食速度解析
手法の開発／金沢工業大学 [学] 竹内 傑・宮里 心一・横
関 康祐
- V-096 凍結防止剤散布路線における橋梁下部工の塩害影響範囲に関
する調査結果の考察／バンフィックコンサルタンツ [正] 富
健一・藤沢 匡尚・武田 英夫

V-2 (ABO2) / 9月3日(木)

■アルカリ骨材反応(1) / 9:00~10:30 / 久保 善司(金沢大学)

- V-097 ASR劣化したPCはり供試体より採取したコアの物理的性状 / 阪神高速道路 [正] 新名 勉・佐藤 彰紀・金海 鈺
- V-098 骨材からのアルカリ溶出性状とASRによる膨張挙動の関係 / 九州大学 [学] 池田 隆徳・濱田 秀則・佐川 康貴
- V-099 プレストレストコンクリート橋で生じたASRの劣化診断 / 太平洋セメント [正] 林 建佑・山田 一夫・河野 克哉
- V-100 コンクリート用骨材のアルカリシリカ反応性に関する研究 / 鉄道総合技術研究所 [正] 水野 清・上田 洋・荒幡 利一
- V-101 水ガラススケレットを用いたASRのメカニズムに関する検討 / 愛知工業大学 [正] 岩月 栄治・森野 奎二
- V-102 高反応性骨材を用いたモルタルのベシマム現象とフライアッシュによるASR抑制効果 / 九州大学 [学] 井上 祐一郎・濱田 秀則・佐川 康貴
- V-103 骨材のアルカリシリカ反応性分析及びその抑制効果確認に関する一考察 / JR東日本 [正] 古賀 誠・小林 将志・小林 和行
- V-104 ASRに対して無害でない砕石粉の膨張特性とその抑制に関する研究 / 京都大学 [学] 宮田 佳和・河野 広隆・服部 篤史

■アルカリ骨材反応(2) / 10:45~12:15 / 岩月 栄治(愛知工業大学)

- V-105 アルカリシリカ反応を生じたコンクリートの諸物性 / 大成建設 [正] 宮原 茂禎・丸屋 剛・竈本 武弘
- V-106 凍結防止剤散布環境下で発生する新しいタイプのASRの発生条件 / 金沢大学 [正] 山戸 博晃・劉 泰丞・尾花 祥隆
- V-107 ASR抑制を目的としたフライアッシュコンクリートの硬化特性試験 / JR東日本 [正] 小林 将志・古賀 誠・小林 和行
- V-108 アルカリ骨材反応に関する基礎的実験 / 法政大学 [学] 今野 浩孝・満木 泰郎・中村 行伸
- V-109 アルカリ骨材反応により損傷したPC上部工細骨材のアルカリシリカ反応性 / 首都高速道路技術センター [正] 吉沢 勝・岡崎 健一
- V-110 プロピオン酸カルシウムによるASR補修方法に関する基礎的研究 / 日本航空インターナショナル [正] 井上 大希・江良 和徳・加藤 弘義
- V-111 シラン系表面保護工によるコンクリート供試体の水分低減効果 / 阪神高速道路 [正] 松本 茂・佐々木 一則・新名 勉
- V-112 リチウム内部圧入後のアルカリシリカゲルにおけるリチウムイオンの分布について / 極東興和 [正] 江良 和徳・岡田 繁之・山本 貴士

V-2 (ABO2) / 9月4日(金)

■アルカリ骨材反応(3) / 9:00~10:30 / 松本 茂(阪神高速道路)

- V-113 酸溶解による硬化コンクリート中のアルカリ総量測定手法の検討 / 鉄道総合技術研究所 [正] 鶴田 孝司・上原 元樹・水野 清
- V-114 ESCAとXAFSによるASR劣化したコンクリートの分析 / 立命館大学 [学] 太田 航介・Carlos Aquino・水田 真紀
- V-115 ASRによるコンクリート劣化と鉄筋損傷に関する数値解析的研究 / 四電技術コンサルタント [正] 三浦 良輔・松島 学・吉田 秀典
- V-116 ASRによる劣化を受けた分土工の数値解析的研究 / 香川大学 [学] 柴北 哲也・松島 学・吉田 秀典
- V-117 大型供試体を用いたASR亀裂進展評価 / 九州工業大学 [学] 稲垣 裕之・幸左 賢二・草野 昌夫
- V-118 ASR供試体を用いた劣化現象の相関性評価 / 九州工業大学 [学] 増田 隆宏・幸左 賢二・草野 昌夫
- V-119 光ファイバ計測によるASR劣化したフーチングの補強対策効果のモニタリング / NTTインフラネット [正] 青木 俊朗・津田 誠・鳥居 和之
- V-120 ASRが生じたRCはり部材の耐荷性能とCFRP接着による補強効果の検討 / 神戸大学 [学] 瀧 靖文・森川 英典・岩田 卓

■アルカリ骨材反応(4) / 10:45~12:15 / 黒田 保(鳥取大学)

- V-121 ASR膨張によりせん断補強筋の破断が生じたRCはり部材の耐荷性能に関する研究 / 大阪工業大学 [学] 稲増 克行・高橋 勇希・三方 康弘
- V-122 ASRによる膨張と付着がRC梁の耐荷性能に及ぼす影響に関する実験的研究 / 立命館大学 [学] 藤井 洋介・葛目 和宏・水田 真紀

- V-123 ASRが生じたコンクリート部材の劣化状態およびせん断耐荷性能に関する研究 / 神戸大学 [学] 松田 豊樹・森川 英典・岩田 卓
- V-124 ASR膨張ひび割れを想定したひび割れがコンクリートと鉄筋との付着特性に与える影響 / 京都大学 [学] 石川 貴士・宮川 豊章・山本 貴士
- V-125 ASR劣化床版の力学的性能に関する基礎的研究 / 住友大阪セメント [正] 宮野 暢紘・久保 善司・佐古 崇
- V-126 アルカリシリカ反応を生じた構造物の外観変状と鉄筋ひずみ / 高速道路総合技術研究所 [正] 野島 昭二・竈本 武弘・宮原 茂禎
- V-127 ASR膨張が横拘束下にあるコンクリートの一軸圧縮特性に与える影響 / 京都大学 [正] 三井 知子・山本 貴士・宮川 豊章

■セメント系舗装(1) / 13:00~14:30 / 中原 大磯(日本道路)

- V-128 コンクリート舗装の目地およびひび割れ部における動的挙動 / 石川工業高等専門学校 [正] 西澤 辰男・小梁川 雅・竹内 康
- V-129 コンクリート舗装の目地部およびひび割れ部における静的挙動に関する検討 / 東京農業大学 [F] 小梁川 雅・竹内 康・吉本 徹
- V-130 空港誘導路緩衝版の調査・解析について / ジオスター [正] 奥山 厚志・角田 新一郎・池田 正
- V-131 コンクリート舗装版の温度差とその発生頻度に関する一検討 / 前田道路 [正] 谷口 博・久保 和幸
- V-132 普通コンクリート舗装の鉄網に関する一検討 / セメント協会 [正] 吉本 徹
- V-133 コンクリート舗装における輪荷重とタイヤ接地半径の関係に関する検討 / 国土交通省 [正] 井上 直・久保 和幸
- V-134 暑中時のコンクリート舗装における施工性改善に関する一検討 / 大成ロテック [正] 越川 喜孝・五島 泰宏・中塚 将志

■セメント系舗装(2) / 14:45~16:15 / 東本 崇(大林道路)

- V-135 試験施工したプレキャストポラスコンクリート舗装版の機能性と騒音低減効果 / 寒地土木研究所 [正] 草間 祥吾・吉田 行・田口 史雄
- V-136 コンクリート付着オーバーレイ工法の凍結融解抵抗性に関する研究 / 鹿島道路 [正] 神下 竜三・鎌田 修・児玉 孝喜
- V-137 高強度繊維補強コンクリートホワイトトッピングにおける路床部のわだち掘れ解析 / 石川工業高等専門学校 [学] 高藤 良弘・西澤 辰男
- V-138 橋梁部の高機能舗装(伸縮目地1m区間)に適用するセメントミルクについて / 秩父コンクリート工業 [正] 清水 進・尾崎 浩司・稲葉 行則
- V-139 超速硬セメントを用いた鋼床版上SFRC舗装の寒中施工対策(その1) / 鹿島道路 [正] 伊藤 清志・鈴木 隆広・鈴木 康範
- V-140 超速硬セメントを用いた鋼床版上SFRC舗装の寒中施工対策(その2) / 温度解析 / 鹿島道路 [正] 一瀬 八洋・児玉 孝喜・鈴木 隆広
- V-141 車道におけるインターロッキングブロック舗装の評価—長期供用性の調査— / 太平洋セメント [正] 都築 真之・田中 秀和・中島 武人
- V-142 車道におけるインターロッキングブロック舗装の評価—ライフサイクルコストの試算— / 太平洋セメント [正] 唐沢 明彦・鳥居 南 康ウイチ・江角 典広

V-3 (A101) / 9月2日(水)

■構造物調査・診断 / 9:00~10:30 / 竹田 宣典(大林組)

- V-143 水路トンネル覆工の変状挙動モニタリングシステムの開発について / 東京電力 [正] 佐々木 建一・久保田 克寿・瀬下 雄一
- V-144 床版上面の層状ひび割れ検出手法に関する検討 / 首都高速道路技術センター [正] 大住 圭太・林 成浩・岡崎 健一
- V-145 3径間鉄道RCラーメン高架橋の衝撃係数に関する研究 / 鉄道総合技術研究所 [正] 渡辺 勉・曾我部 正道・原田 和洋
- V-146 開床式鉄道橋の振動特性に関する考察 / 鉄道総合技術研究所 [正] 松本 光矢・曾我部 正道・渡辺 勉
- V-147 クラックスケール内蔵光波測量器を用いたひび割れ計測システムの改良 / 関西工事測量 [正] 交久瀬 磨衣子・建山 和由
- V-148 画像解析技術を用いたトンネル覆工コンクリートのひび割れ調査 / 大成建設 [F] 丸屋 剛・堀口 賢一・小山 哲

■維持管理(1)/10:45~12:15/竈本 武弘(高速道路総合技術研究所)

- V-149 光ファイバセンシングによるケーブル材の静的分布モニタリング手法の開発/茨城大学 [学] 橋本 明宏・呉 智深・岩下 健太郎
- V-150 コンクリート梁部材の載荷試験によるRFIDひずみセンサの評価/太平洋セメント [正] 佐藤 達三・江里口 玲・小川 彰一
- V-151 PC橋梁横締め鋼材の荷重分配機能に関する解析的検討/JR東海 [正] 竹上 浩史・稲熊 唯史・土屋 智史
- V-152 炭素繊維緊張材によるPC桁プレストレス補強効果の検討/ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 稲熊 唯史・竹上 浩史・春日井 敦詞
- V-153 目視点検結果に基づいた腐食RCはり部材のFEM解析/山梨大学 [正] 高橋 良輔・菅野 浩樹・赤司 有三
- V-154 剥離倍率を用いた維持管理手法に関する検討/京都大学 [学] 元濱 浩人・高谷 哲・山本 貴士
- V-155 鉄筋腐食による構造物の構造安定性能の変化の簡易予測手法の検討/金沢工業大学 [学] 木谷 理志・山本 一也・木村 定雄
- V-156 穴を開けた金属板設置による爆裂防止効果の確認/東京都市大学 [学] 千葉 俊二・栗原 哲彦

■維持管理(2)/13:00~14:30/高橋 良輔(山梨大学)

- V-157 RCトンネルの変状と鉄筋腐食に関する一考察/東京地下鉄 [正] 新才 浩之・河畑 充弘・中善寺 忠夫
- V-158 経年の長いトンネル覆工コンクリートの表層劣化に関する検討/鉄道総合技術研究所 [正] 上田 洋・松田 芳範
- V-159 コンクリート構造物のすり減り量の実測値と予測値の比較/電源開発 [正] 酒井 隆行・佐藤 道生
- V-160 鉄筋コンクリート構造物のコンクリート表面の透気性の現状/名古屋高速道路公社 [正] 沖森 克文・長屋 考司・国枝 稔
- V-161 SEM、EPMAを用いた劣化調査による構造物改修工費の縮減/太平洋コンサルタント [正] 小川 洋二・百合野 博司・高本 明
- V-162 EPMAによるコンクリート中の塩化物量の定量化に関する検討/太平洋コンサルタント [正] 大竹 淳一郎・森濱 和正・小川 洋二
- V-163 凍結防止剤が散布されるコンクリート橋の洗浄効果検証/高速道路総合技術研究所 [正] 竈本 武弘・野島 昭二・藤田 康雄
- V-164 高圧水洗浄によるコンクリート中への塩分侵入抑制効果に関する実験的検討/長岡技術科学大学 [学] 青木 慶彦・上浦 健司・下村 匠

■維持管理(3)/14:45~16:15/久田 真(東北大学)

- V-165 共振特性に着目したRC部材の剛性分布の推定/東北大学 [学] 大竹 雄介・内藤 英樹・鈴木 基行
- V-166 塩化物イオンを比較的多く含むRC高架橋スラブのひび割れ原因に関する一考察/パシフィックコンサルタンツ [正] 松橋 宏治・谷村 幸裕・曾我部 正道
- V-167 PC単純T桁橋の端部横荷損傷調査/首都高速道路技術センター [正] 高橋 聡司・鈴木 寛久・吉沢 勝
- V-168 目視調査に基づく塩害劣化RC橋の簡易健全性評価法の比較検証/神戸大学 [学] 上山 暁一・森川 英典・内海 卓也
- V-169 3次元データを用いたダム情報管理の効率化について/八千代エンジニアリング [正] 吉田 武司・沼田 太郎・山口 修平
- V-170 塗装塗替における素地調整および塗装仕様に関する検討/阪神高速道路 [正] 丹波 寛夫・関上 直浩・山田 卓司
- V-171 火災を受けた塗膜の健全性に関する考察/JR西日本 [正] 吉田 雅彦・中山 太士・大都 亮
- V-172 直近で列車風圧を受ける粘着型塗膜防水シートの耐久性暴露試験/JR東日本 [正] 松田 芳範・菊地 正文・若菜 和之

V-3 (A101) /9月3日(木)

■非破壊検査法(1)/9:00~10:30/大島 義信(京都大学)

- V-173 NDT-FEMによる鉄筋が腐食したRCはり部材の曲げ耐力評価手法/大阪大学 [学] 峯澤 博行・鎌田 敏郎・内田 慎哉
- V-174 弾性波入力方法および部材断面の寸法の違いが衝撃弾性波法により得られる周波数分布に与える影響/ [学] 前 裕史・鎌田 敏郎・内田 慎哉
- V-175 衝撃弾性波法に基づく道路橋RC床版の水平ひび割れ評価手法の基礎的研究/大阪大学 [学] 中山 和也・鎌田 敏郎・内田 慎哉
- V-176 PCグラウト充填評価への電磁パルス法の適用/大阪大学

- [学] 角田 蛍・鎌田 敏郎・内田 慎哉
- V-177 コンクリートの非破壊評価技術の「よくある質問Q&A作成」による信頼性向上の試み/日本技術開発 [正] 則竹 義辰・稲熊 唯史・秋山 哲治
- V-178 コンクリートの非破壊検査に対するニーズ把握のための依頼者へのアンケート調査/徳島大学 [正] 渡辺 健・石崎 嘉明・重石 光弘
- V-179 コンクリートの非破壊評価方法の教育プログラムの検討中間報告/大阪大学 [正] 内田 慎哉・渡辺 健・吉沢 勝

■非破壊検査法(2)/10:45~12:15/戸田 勝哉(IHI)

- V-180 コンクリート材料の曲げ破壊過程のAE法による考察/熊本大学 [正] 大野 健太郎・赤坂 康太・大津 政康
- V-181 AE法による乾湿繰返し実験の鉄筋コンクリート腐食機構のモニタリング/熊本大学 [学] 川崎 佑磨・大津 政康・友田 祐一
- V-182 テラヘルツ波によるモルタル内部の塩化物イオン濃度検出について/ドービー建設工業 [正] 市川 聖芳・川瀬 晃道・澁谷 孝幸
- V-183 衝撃弾性波法を用いたコンクリート構造物の欠陥探査システムの検証/ [学] 相良 雄三
- V-184 塩化物イオン濃度と自然電位による鉄筋腐食状態の評価に関する研究/名古屋工業大学 [学] 伊藤 拓也・鷺見 高典・梅原 秀哲
- V-185 電磁波を用いた鉄筋コンクリートの塩分推定/法政大学 [学] 田中 峻・松土 雄紀・満木 泰郎
- V-186 分極抵抗による鉄筋腐食量の推定手法に関する一考察/大阪大学 [学] 山本 健太・鎌田 敏郎・内田 慎哉

V-3 (A101) /9月4日(金)

■非破壊検査法(3)/9:00~10:30/塩谷 智基(京都大学)

- V-187 衝撃弾性波法によるPCグラウト充填長の推定/アプライドリサーチ [正] 境 友昭・極 檀 邦夫・山下 健太郎
- V-188 赤外線法による表層内部欠陥抽出の適用に関する研究/中日本高速道路 [正] 桑原 伸夫
- V-189 衝撃弾性波法によるひび割れ補修結果の評価方法の検討/リック 技術研究所 [正] 岩野 聡史・森濱 和正
- V-190 マイクロ波を利用したRC構造物中の鉄筋探査方法に関する研究/東京理科大学 [学] 根岸 稔・辻 正哲・並木 宏徳
- V-191 インパクトシミュレーターを用いたコンクリート柱劣化に関する基礎的検討/日本電信電話 [正] 菊池 真人・成松 勇樹・牛島 雅文
- V-192 周波数分布のパターン認識の併用による道路橋RC床版の水平ひび割れ評価手法の高度化/大阪大学 [学] 宗像 晃太郎・鎌田 敏郎・内田 慎哉
- V-193 実構造物および室内供試体を対象に非破壊評価したコンクリートの反発度と表層透気性の関係/電力中央研究所 [正] 蔵重 勲・松田 芳範・岸 利治

■非破壊検査法(4)/10:45~12:15/勝本 太(芝浦工業大学)

- V-194 Sizing Deep Surface Cracks in Concrete by Using Attenuation of Rayleigh Waves/飛鳥建設 [正] 蔡 華堅・桃木 昌平・塩谷 智基
- V-195 弾性波減衰特性を用いたコンクリート内部損傷可視化技術の開発/飛鳥建設 [正] 桃木 昌平・蔡 華堅・塩谷 智基
- V-196 ASRによる影響を受けた床版部材の劣化調査/竹中工務店 [正] 佐古 崇・久保 善司・横山 広
- V-197 鉄筋拘束がコンクリートのASR膨張及び劣化性状に与える影響/五洋建設 [正] 前田 聡一郎・久保 善司・森 寛晃
- V-198 コンクリート非破壊評価技術の信頼性に関する一考察/京都大学 [正] 塩谷 智基・大島 義信・斎藤 秀樹
- V-199 弾性波を利用した非破壊試験法における規格・標準の役割に関する一考察/太平洋コンサルタント [正] 内田 昌勝・森 和也・藤原 規雄
- V-200 テストハンマーなどの非破壊試験法における規格・標準の役割に関する一考察/京都大学 [正] 大島 義信・北川 真也・中村 士郎

■非破壊検査法(5)/13:00~14:30/鎌田 敏郎(大阪大学)

- V-201 衝撃弾性波法のPCグラウト充填度評価への適用一有限要素法による検討一/有明高専 [正] 岩本 達也・森 和也・鳥越 一平
- V-202 衝撃弾性波法のPCグラウト充填度評価への適用一実験による検討一/熊本大学 [正] 森 和也・岩本 達也・鳥越 一平
- V-203 超音波トモグラフィによるRC部材のASR劣化調査に関する基礎的研究/パシフィックコンサルタンツ [正] 芳賀 亮・山本 貴士・服部 篤史

- V-204 SIBIE法による貫通ひび割れの貫通の同定／松江工業高等専門学校 [学] 黒川 昂樹・渡海 雅信・大津 政康
 V-205 鉄筋がコンクリートの弾性波速度に及ぼす影響／立命館大学 [学] 中出 浩司・尼崎 省二
 V-206 鉄筋が4プローブ法による電気抵抗率の測定値に及ぼす影響／東北大学 [正] 皆川 浩・齊藤 佑貴・榎原 彩野
 V-207 巨視的超音波法による空洞充填竣工検査技術の検討／NTTアクセスサービスシステム研究所 [正] 笹沢 信也・入江 浩志・吉田 安克

■非破壊検査法(6)／14:45～16:15／歌川 紀之(佐藤工業)

- V-208 PC道路橋のプレストレス評価手法に関する実験的研究／富士ビー・エス [正] 春田 健作・玉越 隆史・高橋 晃浩
 V-209 パッシブサーモグラフィ法による欠陥診断に及ぼす含水率の影響／中央工学校 [正] 金光 寿一・柳内 陸人
 V-210 画像解析による骨材の粒度分布の推定に関する基礎研究／金沢大学 [学] ダン ザンホアン・五十嵐 心一
 V-211 赤外線カメラの高感度化による検査精度向上に関する研究／コンステック [正] 佐藤 大輔・込山 貴仁・阪上 隆英
 V-212 表面被覆補修コンクリート構造物の超音波伝播速度測定による凍害再劣化調査／寒地土木研究所 [正] 内藤 勲・田口 史雄
 V-213 共鳴振動試験を用いた鋼とコンクリート境界部の健全度評価／東北大学 [学] 伊東 知哉・内藤 英樹・鈴木 基行
 V-214 共鳴振動試験によるコンクリートのひび割れ深さの推定／東北大学 [学] 林 弘・内藤 英樹・鈴木 基行

V-4 (A201)／9月2日(水)

■耐久性一般(1)／9:00～10:30／石田 剛朗(広島大学)

- V-215 外部環境がコンクリート構造物内部の含水状態に与える影響／鉄道総合技術研究所 [正] 玉井 謙・上田 洋
 V-216 水セメント比、空気量および排出側境界条件の異なるコンクリートの水浸透挙動／群馬大学 [学] 齋藤 裕樹・半井 健一郎
 V-217 配合と養生がコンクリート表層の透気性に及ぼす影響程度に関する一考察／芝浦工業大学 [学] 松崎 晋一郎・吉田 亮・岸 利治
 V-218 若材齢時の炭酸化が高炉スラグ微粉末を用いたセメント硬化体の酸素拡散係数に及ぼす影響／群馬大学 [学] 横塚 清規・半井 健一郎・李 春鶴
 V-219 養生および気候条件が圧縮強度と透気性に及ぼす影響に関する実験的検討／芝浦工業大学 [学] 水上 翔太・西村 次男・加藤 佳孝
 V-220 構造体かぶりコンクリートの品質に及ぼす施工条件の影響／東急建設 [正] 早川 健司・加藤 佳孝

■耐久性一般(2)／10:45～12:15／蔵重 勲(電力中央研究所)

- V-221 硫酸の浸透現象を考慮したセメント硬化体の硫酸劣化に関する劣化予測式の構築／東北大学 [学] 宮本 慎太郎・伊藤 真利子・皆川 浩
 V-222 硫酸によるセメント硬化体の化学的侵食の温度依存性に関する基礎的検討／東北大学 [学] 榎本 悠・宮本 慎太郎・皆川 浩
 V-223 硫酸侵食に起因するセメント硬化体の劣化および鉄筋腐食に関する研究／ドーコン [正] 伊藤 真利子・宮本 慎太郎・皆川 浩
 V-224 高炉スラグ細骨材を用いたモルタルの耐硫酸性に関する研究／岡山大学 [正] 藤井 隆史・細谷 多慶・松永 久宏
 V-225 温泉環境下におけるシラスコンクリートの劣化及び鉄筋腐食に関する実験的検討／鹿児島大学 [学] 多々良 勇貴・武若 耕司・山口 明伸
 V-226 若材齢にクリープを促進させたPC梁のプレストレス減少抑制と構造性能評価／埼玉大学 [学] 加藤 恭介・浅本 晋吾・牧 剛史

■耐久性一般(3)／13:00～14:30／加藤 絵万(港湾空港技術研究所)

- V-227 海洋環境に21年間暴露した水中不分離性コンクリート被覆防食の耐久性と防食効果／吉川海事興業 [正] 増田 和広・審良 善和・岩波 光保
 V-228 各種シラン系表面含浸材の塩分浸透性の評価／大成建設 [正] 岡本 礼子・宮原 茂禎・白井 達哉
 V-229 超微粒子けい酸塩系表面改質材の保全予防効果におよぼす諸要因の把握／長岡技術科学大学 [学] 本馬 幸治・下村 匠・宇野 洋志城
 V-230 透水型砕工法を用いたコンクリートの耐久性に関する研究／東洋建設 [正] 竹中 寛・末岡 英二・安田 白雪

- V-231 コンクリート表層における塩化物イオンの拡散に関する実験的研究／東京理科大学 [学] 日浦 望・辻 正哲・三田 勝也
 V-232 EPMA法による塩化物イオン量の定量とSEMによる表層部の観察／太平洋セメント [正] 原 健悟・小川 彰一・小川 洋二
 V-233 自己充てん型高強度高耐久コンクリートの長期海洋曝露試験結果／前田建設工業 [正] 佐藤 文則・紙田 晋・牛島 栄

■耐久性一般(4)／14:45～16:15／伊代田 岳史(芝浦工業大学)

- V-234 乾湿繰返し環境下におけるひび割れからの中性化進行に関する実験的検討／東京大学 [正] 西村 次男・小林 良輔・倉重 勲
 V-235 凍結融解試験方法の違いがコンクリートの劣化に及ぼす影響に関する一考察／住友大阪セメント [正] 宮岡 雅裕・中村 士郎・小田部 裕一
 V-236 大型環境試験装置を用いたRC部材のスケーリング劣化評価に関する検討／日本大学 [正] 子田 康弘・岩城 一郎・中村 晋
 V-237 モルタル浸漬試験におけるタウマサイトの生成条件／太平洋セメント [正] 野崎 隆人・河野 克哉・山田 一夫
 V-238 高炉スラグ細骨材を使用した耐久性向上コンクリートの性質(その1:フレッシュコンクリートの性質)／竹本油脂 [正] 齊藤 和秀・木之下 光男・伊原 俊樹
 V-239 高炉スラグ細骨材を使用した耐久性向上コンクリートの性質(その2:硬化コンクリートの性質)／竹本油脂 [正] 木之下 光男・齊藤 和秀・吉澤 千秋
 V-240 ポゾラン高含有セメントの材齢10年時における化学特性(その2)／住友大阪セメント [正] 山下 純成・松井 淳・五十畑 達夫
 V-241 ポゾラン高含有セメントの材齢10年時における物理特性(その2)／電力中央研究所 [正] 松井 淳・山下 純成・五十畑 達夫

V-4 (A201)／9月3日(木)

■鋼材腐食(1)／9:00～10:30／山路 徹(関西国際空港)

- V-242 塩化物イオンを含むコンクリートの中性化によって生じるマクロセル腐食について／鉄道総合技術研究所 [正] 飯島 亨・工藤 輝大・玉井 謙
 V-243 混合セメントを用いたモルタル中の鋼材腐食に対する塩化物イオンの限界濃度／太平洋セメント [正] 河野 克哉・梁 承奎・市川 牧彦
 V-244 腐食した鉄筋コンクリート部材の付着割裂性状に関する引抜試験／鉄道総合技術研究所 [正] 大屋戸 理明・中山 裕司・八十島 章
 V-245 腐食した鉄筋コンクリート部材の付着割裂性状に関する腐食損傷調査／筑波大学 [学] 中山 裕司・大屋戸 理明・八十島 章
 V-246 鉄筋腐食に伴うコンクリート部材のひび割れ進展に関する解析的研究／国土開発センター [正] 三浦 幸太・富田 充宏・青山 實伸
 V-247 剥離ひび割れ発生腐食量に与える鉄筋径およびかぶりの影響に関する研究／京都大学 [学] 宇野 祐司・高谷 哲・山本 貴士
 V-248 フライアッシュを混和したモルタル中の細孔溶液組成と鉄筋発錆限界に関する検討／徳島大学 [学] 進藤 義勝・上田 隆雄・田中 辰弥

■鋼材腐食(2)／10:45～12:15／審良 善和(港湾空港技術研究所)

- V-249 鋼材腐食がRCはり部材の曲げ耐荷特性に及ぼす影響／大阪工業大学 [学] 島津 祥徳・川口 千大・三方 康弘
 V-250 拘束下における鋼材の腐食生成物の膨張率の測定と腐食ひび割れの進展解析／大成建設 [正] 鈴木 三馨・福浦 尚之・丸屋 剛
 V-251 腐食による鉄筋の断面減少が付着性状へ及ぼす影響／筑波大学 [学] 保坂 剛・大屋戸 理明・金久保 利之
 V-252 含浸コンクリートの腐食モニタリングに関する基礎的検討／金沢大学 [正] 久保 善司・張 正菊・横田 直倫
 V-253 EFFECTIVE LENGTH OF STEEL ELEMENT FOR TIME-DEPENDENT MACRO-CELL CORROSION／東京大学 [学] プ ビエット ファン・Nanayakkara Ominda・加藤 佳孝
 V-254 鋼材腐食が生じたRCはり部材の曲げ耐荷特性に関する実験的研究／大阪工業大学 [学] 上原 良介・川口 千大・三方 康弘

V-4 (A201) / 9月4日(金)

■防食 / 9:00~10:30 / 武若 耕司(鹿児島大学)

- V-255 塩害劣化したRC部材に対する犠牲陽極材を用いた電気防食工法の腐食抑制効果について / 京都大学 [正] 神尾 守人・渡辺 佳彦・山本 貴士
- V-256 鋼ケーソン電着防食の防食性能 / 本州四国連絡高速道路 [正] 坂本 佳也・大川 宗男・宮口 典博
- V-257 マクロセルを用いた電気化学的脱塩工法の防食効果の検討 / 九州工業大学 [正] 日比野 誠・合田 寛基・本田 和也
- V-258 山陽新幹線RC高架橋に適用した電気防食工法の施工5年目追跡調査 / JR西日本 [正] 渡辺 佳彦・小岩井 智充・大江 崇元
- V-259 鋼箱桁橋の桁内除湿による防食効果に関する調査 / 高速道路総合技術研究所 [正] 酒井 修平・杉崎 幸樹・西本 悟
- V-260 鉄筋コンクリート中における鋼材腐食抑制に関する基礎的研究 / 埼玉大学 [学] 杉原 亮・敷地 俊洋・川名 桂子
- V-261 まくらぎ下防食における塗膜劣化メカニズムの推定 / JR西日本 [正] 正司 誠・中山 太士・ダイト リョウ
- V-262 犠牲陽極材の防食性能に関する基礎的研究 / 四国総合研究所 [正] 横田 優・松場 新吾・中川 裕之

■複合劣化・劣化予測 / 10:45~12:15 / 山本 貴士(京都大学)

- V-263 登別温泉水によるモルタルの劣化機構の化学・力学的特性評価 / 北海道大学 [学] 三浦 泰人・佐藤 靖彦
- V-264 河川橋脚上部に見られた変状と対策 / JR東海 [正] 山口 竜大・三浦 丈司・久保 淳一郎
- V-265 低熱高炉セメントB種を使用したコンクリートに塩害と炭酸化が複合作用した場合の耐久性に関する実験的検討 / 鹿児島大学 [学] 江口 康平・武若 耕司・山口 明伸
- V-266 硝酸銀溶液噴霧法による鉄筋の腐食発生時期予測の可能性 / 木更津工業高等専門学校 [学] 西 博貴・青木 優介・嶋野 慶次
- V-267 統計的手法を用いたEPMA法による塩害劣化予測手法の確立 / 立命館大学 [学] 池田 唯順・水田 真紀・小川 彰一
- V-268 コンクリート表面改質材の比較試験 / 大林組 [正] 谷田部 勝博・新村 亮・桜井 邦昭
- V-269 外部塩害を受ける鉄筋コンクリート構造物の劣化予測手法の開発 / 香川大学 [学] 中元 浩富・松島 学・横田 優
- V-270 鉄筋コンクリートモデルを用いた塩分浸透性の評価に関する一考察 / 鹿児島大学 [正] 山口 明伸・安田 寛生・武若 耕司

■凍結融解 / 13:00~14:30 / 高橋 幸一(八洋コンサルタント)

- V-271 OMRSを用いた撥水性AEコンクリートの凍結融解抵抗性に関する実験的研究 / 東北学院大学 [学] 上野 啓・大塚 浩司・武田 三弘
- V-272 短繊維混入吹付コンクリートへの中空微小球体混入による凍結融解に対する耐久性改善に関する研究 / 寒地土木研究所 [正] 田口 史雄・栗橋 裕介・岸 徳光
- V-273 ポリプロピレン繊維を用いた繊維補強コンクリートの凍結融解試験 / 東北大学 [学] 齊木 佑介・内藤 英樹・鈴木 基行
- V-274 骨材品質とコンクリートの耐凍害性との関連に関する研究 / 土木研究所 [正] 片平 博・渡辺 博志
- V-275 骨材の耐凍害性評価指標に関する検討 / 土木研究所 [正] 伊佐見 和夫・片平 博・渡辺 博志
- V-276 X線造影撮影法によるコンクリート強度の推定と凍結融解抵抗性の評価に関する実験的研究 / 東北学院大学 [学] 杉本 多聞・武田 三弘・大塚 浩司
- V-277 RILEM CDFとASTM C 672の供試体形状がスケーリングに及ぼす影響 / 金沢工業大学 [学] 高橋 幹雄・宮里 心一

■ライフサイクル / 14:45~16:15 / 古賀 裕久(土木研究所)

- V-278 塩害を受けるRC構造物のLCCを用いた補修計画に関する研究 / 香川大学 [学] 山本 佑人・松島 学・横田 優
- V-279 塩害による劣化進展の空間分布を考慮した既存鉄筋コンクリート構造物の耐久信頼性評価に関する基礎的研究 / 東北大学 [学] 小森谷 隆・秋山 充良・鈴木 基行
- V-280 高速道路のコンクリート構造物を対象とした点検業務の環境負荷 / 広島大学 [学] 青木 雄祐・河合 研至・岩谷 祐太
- V-281 構造物の劣化予測の違いが年度コスト平準化に与える影響に関する研究 / 京都大学 [学] 西村 昌朗・服部 篤史・河野 広隆
- V-282 摩擦接合型機械式定着鉄筋の環境性能に関する研究 / 間組 [正] 松家 武樹・福留 和人・斉藤 栄一
- V-283 各種道路舗装の補修に伴う環境負荷評価 / 広島大学 [学] 岩谷 祐太・河合 研至・青木 雄祐

V-5 (A202) / 9月2日(水)

■混和材(1) / 10:45~12:15 / 岩城 圭介(グレースケミカルズ)

- V-284 フライアッシュの違いがプレフォーム型AE剤の使用量に及ぼす影響 / 宮城大学 [正] 北辻 政文・青山 宏昭・斎藤 和秀
- V-285 スラッジ水及び上澄水を用いたフライアッシュコンクリートの特性 / 高知工業高等専門学校 [学] 久米 里沙・横井 克則・原田 隆敏
- V-286 セオライト混入によるセメント水和反応への影響及び、セオライト構造、機能の変化 / 愛媛大学 [学] 福井 健・松枝 直人・逸見 彰男
- V-287 シリカフュームを用いたコンクリートの塩害抵抗性に関する基礎的検討 / 新潟大学 [正] 佐伯 竜彦・嶋 毅・吉澤 啓典
- V-288 珪質頁岩微粉末を使用したモルタルの圧縮強度発現性とASR抑制効果 / 太平洋セメント [正] 黒澤 真一・河野 克哉・山田 一夫
- V-289 ポルトランドセメント-高炉スラグ系の水和反応と結合水量 / 日鐵セメント [正] 佐川 孝広・名和 豊春
- V-290 石炭灰原粉を利用した充填材の圧送実験 / 銭高組 [正] 原田 尚幸・斎藤 優・成田 健

■混和材(2) / 13:00~14:30 / 山田 一夫(太平洋セメント)

- V-291 材齢6ヶ月におけるフライアッシュコンクリートの耐久性評価 その1 実験概要および塩分浸透性 / 東北電力 [正] 成田 健・和田 宙司・岸良 竜
- V-292 材齢6ヶ月におけるフライアッシュコンクリートの耐久性評価 その2 中性化特性および耐硫酸塩性 / 太平洋コンサルタント [正] 岸良 竜・成田 健・和田 宙司
- V-293 フライアッシュと高炉スラグ微粉末を混合使用したモルタルの性能 / 金沢工業大学 [学] 渡辺 将之・宮里 心一
- V-294 石炭灰原粉を利用した充填材の配合設計手法の提案 / 住友大阪セメント [正] 吉原 正博・成田 健・和田 宙司
- V-295 フライアッシュ混合砂を使用したコンクリートの実規模実験 / 間組 [正] 福留 和人・小門 勝彦・守口 安保
- V-296 蒸気養生したプレフォームフライアッシュセメントコンクリートに関する研究 / 日本大学 [学] 鏡 健太・梅村 靖弘・入江 正明
- V-297 脱リンスラグ微粉末による高炉セメントの乾燥収縮低減効果 / 日本大学 [学] 壁屋 俊輔・梅村 靖弘・小泉 公志郎

■混和材(3) / 14:45~16:15 / 齊藤 直(エネルギー・エコ・マテリア)

- V-298 マス養生温度履歴下における高炉セメントコンクリートの自己収縮ひずみと硬化物性 / 大成建設 [正] 白井 達哉・宮原 茂禎・丸屋 剛
- V-299 耐久性向上対策として高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの工場製品への適用性 / 寒地土木研究所 [正] 吉田 行・田口 史雄・名和 豊春
- V-300 粉体系高流動フライアッシュモルタルの空隙構造特性とガス透気係数に関する一考察 / 大成建設 [正] 木ノ村 幸士
- V-301 フライアッシュを用いたコンクリートの塩化物イオン浸透抑制性能について / 四国電力 [正] 井口 敬一郎・武知 隆男・石井 光裕
- V-302 微粉砕セメントによる初期圧縮強度の改善効果 / 日本大学 [学] 野口 堯世・入江 正明・梅村 靖弘
- V-303 A STUDY ON THE SODIUM AND IODINE DIFFUSIVITY OF HARDENED HIGH VOLUME POZZOLANIC CEMENT PASTES / [学] アンドラード オスバルド・三原 守弘・鳥居 和之

V-5 (A202) / 9月3日(木)

■骨材 / 9:00~10:30 / 阿波 稔(八戸工業大学)

- V-304 海洋環境に長期間暴露された高性能軽量コンクリートの塩分浸透性および材料分離の影響の評価 / 長岡技術科学大学 [学] 西 剛広・岩崎 英治・川端 雄一郎
- V-305 骨材の混入によるセメントペースト相の空間構造の変化の定量評価 / 金沢大学 [学] 柴山 舞・五十嵐 心一・内藤 大輔
- V-306 カキ貝殻のコンクリート細骨材としての適性 / 土木研究所 [正] 脇坂 安彦・明嵐 細司
- V-307 砕砂を用いたモルタルの力学特性と乾燥収縮特性に関する一検討 / 大阪産業大学 [学] 田中 軌匡・高見 新一・熊野 知司
- V-308 骨材微粒分の拘束水比と水中での堆積厚さおよび比表面積の関係 / タクトホーム [正] 高橋 俊介・上野 敦・宇治 公隆
- V-309 石灰石骨材を用いたコンクリート部材のプレストレス減少

- に関する検討／太平洋セメント [正] 高木 亮一・肥後 康秀・福澤 公夫
 V-310 石灰石骨材を用いたRC・PCはりの曲げ性状／太平洋セメント [正] 肥後 康秀・木村 亨・福澤 公夫
 V-311 下水汚泥溶融スラグ粗骨材を用いたコンクリートの力学的特性／立命館大学 [学] 三浦 弘明・井上 真澄・宮崎 正雄

■フレッシュコンクリート・高流動コンクリート／10:45～12:15／小川 洋二(太平洋コンサルタント)

- V-312 単位セメント量が少ないコンクリートのワーカビリティに関する留意点／大林組 [正] 近松 竜一・桜井 邦昭
 V-313 間隙充てん材の流動性および材料分離抵抗性の評価手法／首都大学東京 [学] 石山 陽介・宇治 公隆・上野 敦
 V-314 鉄筋間を通過するフレッシュコンクリートの基礎挙動と応力伝達メカニズム／東京大学 [学] 大胡 賢一・長井 宏平・酒井 雄也
 V-315 自己充填コンクリートにおけるレオロジーの粗骨材分離評価への適用 [学] 福岡 紀枝・島 弘
 V-316 単位セメント量が少ないコンクリートのプラスチックティターの簡易評価に関する検討／宇都宮三菱セメント研究所 [正] 中里 剛・桜井 邦昭・近松 竜一
 V-317 コンクリートの打重ねにともなう砂すじの発生機構に関する実験的検討／東京理科大学 [学] 中島 裕幸・辻 正哲・三田 勝也
 V-318 スラップフロー試験に用いる鋼製平板の摩擦に関する研究／日本大学 [正] 伊藤 義也・越川 茂雄・鈴木 一雄
 V-319 鋼繊維補強・収縮補償型高流動コンクリートのトンネル二次覆工コンクリートへの適用／大成建設 [正] 坂本 淳・伊藤 文雄・新藤 竹文

V-5 (A202) / 9月4日(金)

■短繊維補強コンクリート(材料)／9:00～10:30／大島 正記(BASFボゾリス)

- V-320 都市高速における高強度繊維補強コンクリートのポンプ施工／IHI [正] 塩永 亮介・上田 和哉・小川 幸久
 V-321 吹付け用繊維補強ポリマーセメントモルタルの補強効果による基礎的研究／鹿児島大学 [学] 湯地 輝・山口 明伸
 V-322 超高強度繊維補強コンクリートを用いたアンボンドPCはりの曲げ性能／安部日鋼工業 [正] 石原 洋二・丸山 武彦
 V-323 超高強度繊維補強コンクリート薄肉部材の曲げ性能に関する実験的検討／ジオスター [正] 横尾 彰彦・奥山 厚志・松尾 久幸
 V-324 膨張材が高強度繊維補強コンクリートの力学特性に及ぼす影響／IHI [正] 今村 紅音・塩永 亮介・山口 隆一
 V-325 超高強度ひずみ硬化型セメント系複合材料に用いるポリエチレン繊維の引張クリープ特性／名古屋大学 [学] 森本 拓也・小澤 国大・国枝 稔
 V-326 超高強度ひずみ硬化型モルタルの疲労耐久性／名古屋大学 [学] 江口 輝行・国枝 稔・中村 光
 V-327 超高強度ひずみ硬化型モルタルの塩化物イオン侵入抵抗性の評価／名古屋大学 [学] 志水 康祐・国枝 稔・中村 光

■特殊コンクリート／10:45～12:15／福留 和人(間組)

- V-328 超高強度グラウトの製造に関する実験／関東学院大学 [学] 高橋 正亨・出雲 淳一
 V-329 低水比領域におけるシリカフェーム混和セメントペーストの水和反応特性／太平洋セメント [正] 三谷 裕二・番地 成朋・谷村 充
 V-330 高温履歴を受けた低水結合材比シリカフェーム混和セメントの強度および空隙特性／太平洋セメント [正] 番地 成朋・三谷 裕二・谷村 充
 V-331 含水骨材を用いたポリマーモルタルの強度改善について／福島工業高等専門学校 [学] 吉田 敦彦・緑川 猛彦・福澤 康
 V-332 複合材料を用いた環境負荷低減コンクリートの基本性状に関する研究(その1フレッシュ性状)／宇都宮大学 [学] 大森 祐助・藤原 浩巳・齋藤 賢
 V-333 複合材料を用いた環境負荷低減コンクリートの基本性状に関する研究(その2硬化性状)／宇都宮大学 [学] 小倉 恵里香・藤原 浩巳・齋藤 賢
 V-334 複合材料を用いた環境負荷低減コンクリートの基本性状に関する研究(その3 耐久性)／日本シーカ [正] 齋藤 賢・藤原 浩巳・小倉 恵里香

■新材料・新工法／13:00～14:30／谷口 秀明(三井住友建設)

- V-335 新開発の湿潤・保温養生マットによるコンクリートの保温養生効果について／戸田建設 [正] 野々目 洋・真中 明浩・藤井 弘三

- V-336 パラフィンの粒子径を改善した養生剤の基礎物性／太平洋マテリアル [正] 郭 度連・呉 承寧・花田 達雄
 V-337 水処理施設の壁部におけるひび割れ対策／太平洋マテリアル [正] 花田 達雄・難波江 伸芳・土師 康一
 V-338 ジオシンセティックス(透気・遮水シート)の透気性能に関する基礎的実験／太陽工業 [正] 梶尾 孝之・石田 正利・山本 正人
 V-339 高機能セラミック素材の補修材料への活用について／補修技術設計 [正] 津田 康平・小出 博・永井 光夫
 V-340 迅速復旧工法開発のためのTST-FISHの基礎物性に関する検討／東急建設 [正] 小島 文寛・鈴木 将充・伊藤 正憲
 V-341 マグネシウム土壌硬化材にまさ土、竹チップを混合した固化体の強度／九州共立大学 [正] 高山 俊一・成富 勝・国澤 洋平

■製造・施工／14:45～16:15／宇野 洋志城(佐藤工業)

- V-342 湿潤養生期間の異なる普通コンクリートのニオイ強度差による養生効果の評価／秋田大学 [正] 城門 義嗣・布施 陽介・齋藤 憲寿
 V-343 はく落防止を目的とした函渠への短繊維補強コンクリートの適用／前田建設工業 [正] 笹倉 伸晃・山下 賢司・鬼丸 和彦
 V-344 道路トンネルにおける中流動コンクリートの試験施工／鉄建建設 [正] 西脇 敬一・川又 篤・唐沢 智之
 V-345 異種セメントを用いたコンクリートを打ち重ねた場合のコンクリートの特性／ハザマ [正] 村上 祐治・嶋藤 清隆・宮原 孝平
 V-346 ラス型枠を用いたコンクリートの強度特性について／名城大学 [学] 牧田 祐輝・廣田 翔平・飯坂 武男
 V-347 各種鉛直打継処理方法の性能評価実験／大林組 [正] 新村 亮・谷田部 勝博・桜井 邦昭

V-6 (A203) / 9月2日(水)

■副産物利用・再生材料(1)／10:45～12:15／佐川 康貴(九州大学)

- V-348 廃棄資源のみからなるコンクリートの耐薬品性と耐凍害性に関する検討／阿南工業高等専門学校 [正] 堀井 克章
 V-349 生コンスラッジ乾燥微粉末の六価クロム低減型固化材としての有効利用／三和石産 [正] 大川 憲・川名 正嗣・笠井 哲郎
 V-350 非セメント系固化剤を用いた亜熱帯海洋生物の生息基盤に関する研究／琉球大学 [正] 宇座 俊吉・松原 仁・伊良波 繁雄
 V-351 石灰炭固化物(HPビーズ)の保水性を活用した路面温度上昇抑制効果／エネルギー・エコ・マテリア [正] 宮国 幸介・入江 功四郎・樋野 和俊
 V-352 溶融スラグ細骨材を用いた硬化コンクリートの凍結融解抵抗性に関する研究／豊田工業高等専門学校 [正] 河野 伊知郎・中嶋 清実・鈴木 雅也
 V-353 焼却灰溶融スラグと建設汚泥固化物を細骨材に用いたコンクリートの特性／高知高等専門学校 [学] 片岡 裕和・宮崎 健治・横井 克則
 V-354 試験施工した再生粗骨材コンクリート縁石の追跡調査／寒地土木研究所 [正] 下谷 裕司・吉田 行・田口 史雄
 V-355 セメント硬化体中の鉛の吸着及び拡散特性に及ぼす温度の影響／広島大学 [学] 佐藤 俊光・河合 研至・宮本 祐輔

■副産物利用・再生材料(2)／13:00～14:30／松家 武樹(間組)

- V-356 外国産粉殻灰を混入したコンクリートの乾燥収縮に関する実験／パシフィックコンサルタンツ [正] 樋口 祐治・上原 匠・梶原 教裕
 V-357 石粉および石灰炭を有効利用した高強度コンクリートに関する基礎的研究／日本興業 [正] 田村 陽典・長谷川 修一・山中 稔
 V-358 スラグ骨材を用いた高密度コンクリートの研究(その6)／りんかい日産建設 [正] 五味 信治・南川 公
 V-359 高炉B種コンクリートに対する廃瓦粗骨材による内部養生効果が及ぼす影響について／広島大学 [学] 重松 明・温品 達也・木村 守
 V-360 コンクリート材料としての廃瓦の利用に関する研究／福島工業高等専門学校 [正] 緑川 猛彦・根本 裕司・大野 英城
 V-361 フライアッシュ混入コンクリートのひび割れ抵抗性に関する研究／広島大学 [学] 温品 達也・清水 祥平・中川 信矢
 V-362 ダム堆砂を用いたコンクリートの性状に関する基礎研究／近畿大学 [学] 柏木 洗一・片岡 宏治・井上 聡

■副産物利用・再生材料(3) / 14:45~16:15 / 楠 貞則(西日本技術開発)

- V-363 製紙スラッジ灰造粒砂を用いたプレキャスト型枠の開発について / 予州興業 [正] 松尾 暁・木下 尚樹・川口 隆
- V-364 銅スラッグ骨材およびスラッジ水を使用したコンクリートに関する研究 / 舞鶴工業高等専門学校 [正] 三岩 敬孝・横井 克則・天羽 和夫
- V-365 フライアッシュを混和材として使用した生コンを起源とするスラッジの有効利用に関する基礎的研究 / 徳島大学 [学] 牛尾 仁・橋本 親典・大賀 教男
- V-366 Green concrete material design philosophy for use in port structures / 東京大学 [学] ヘンリー マイケル・加藤 佳孝
- V-367 廃陶器粉末を用いたコンクリート壁体の意匠性に関する研究 / 立命館大学 [正] 井上 真澄・湯浅 千聖・岡本 享久
- V-368 石炭灰を活用したトンネル吹付けコンクリートの導入検討 / 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 [正] 万年 正彦・川井田 実・奥山 孝一郎
- V-369 ジオポリマー法による環境負荷低減PCまくらぎの作製 / 鉄道総合技術研究所 [正] 上原 元樹・東原 実・横川 勝則

V-6 (A203) / 9月3日(木)

■リサイクル / 9:00~10:30 / 片平 博(土木研究所)

- V-370 フライアッシュコンクリートの混和剤の違いによるフレッシュ性状の調査 / エネルギア・エコ・マテリア [正] 福本 直・笹谷 美佐夫・齊藤 直
- V-371 最適含水比に近い低水粉体比の石炭灰硬化体の性状に及ぼす混練時間の影響 / 間組 [正] 坂本 守・武若 耕司・山口 明伸
- V-372 FAによる全量L級再生骨材コンクリートの強度および耐久性の改善効果 / 徳島大学 [正] 橋本 親典・山本 恭平・江口 正晃
- V-373 ホタテ貝殻を利用したコンクリートの配合について / 日本国土開発 [正] 山内 匡・清宮 理・高橋 久雄
- V-374 沖縄産土質材料を用いた空洞充填材の特性 / 飛鳥建設 [正] 柳井 真則・杉浦 乾郎・坂本 昭夫
- V-375 パルスパワー放電による骨材種の異なるコンクリートからの再生骨材回収技術 / 熊本大学 [学] 飯笹 真也・高木 基志・重石 光弘
- V-376 コンクリート内パルスパワー放電法によるRC床版部材再生処理 / 熊本大学 [学] 前田 誠司・井上 翔太・重石 光弘

■再生コンクリート / 10:45~12:15 / 川端 雄一郎(港湾空港技術研究所)

- V-377 杭頭処理により発生した再生骨材を用いたコンクリートの特性 / 徳島大学 [学] 小栗 晶子・宮崎 健治・横井 克則
- V-378 低品質再生骨材を用いた鉄筋コンクリート部材の凍結融解後の曲げ特性 / 住友大阪セメント [正] 齋藤 尚・大内 一・角掛 久雄
- V-379 再生骨材副産微粉の細骨材置換利用に関する実用化研究その1 本研究の位置付け及び微粉利用技術の現状 / [正] 鈴木 健介・三本木 満・徳永 貴仁
- V-380 再生骨材副産微粉の細骨材置換利用に関する実用化研究その2 微粉混合コンクリートの諸特性評価室内実験 / 太平洋コンサルタント [正] 小川 秀夫・三本木 満・徳永 貴仁
- V-381 再生骨材副産微粉の細骨材置換利用に関する実用化研究その3 微粉利用コンクリートの実機適用性評価実験 / 太平洋コンサルタント [正] 渋谷 和俊・鈴木 健介・滝田 功昌
- V-382 Environmental performance indicators for green concrete containing high volume of recycled materials / 東京大学 [学] パルド ヘルマン・平田 渉・Henry Michael
- V-383 新しい方法で作った再生骨材を用いたコンクリートの特性 / 名古屋大学 [学] 河尻 留奈・福澤 公夫・木村 亨

V-6 (A203) / 9月4日(金)

■エコ・緑化コンクリート / 9:00~10:30 / 徳重 英信(秋田大学)

- V-384 エコセメントを用い温度履歴を受けた高流動コンクリートの強度発現特性 / 首都大学東京 [学] 丸山 晃平・宇治 公隆・上野 敦
- V-385 ホタテ貝殻を粗骨材として用いたポーラスコンクリートの特性について / 室蘭工業大学 [学] 橋本 篤志・菅田 紀之
- V-386 ユーグレナを用いた光合成コンクリートの開発に関する基礎的研究 / 群馬大学 [学] 内川 典賢・半井 健一郎・大垣 賀津雄
- V-387 空隙率及び水セメント比がPOCの応力ひずみ関係に与え

- る影響 / 農研機構農村工学研究所 [正] 浅野 勇・増川 晋・田頭 秀和
- V-388 牡蠣殻ポーラスコンクリートの保水性および緑化性能 / 呉工業高等専門学校 [正] 堀口 至・竹村 和夫・島津 邦彦
- V-389 ポーラスコンクリートによる琵琶湖岸へのヨシの植栽 / 明石工業高等専門学校 [正] 武田 字浦・岡本 享久
- V-390 超高強度コンクリート用セメントを用いたポーラスコンクリートの基礎的性能 / [正] 早川 隆之・梶尾 聡・牧 隆輝

■耐火性 / 10:45~12:15 / 津野 和宏(首都高速道路)

- V-391 ポリプロピレン短繊維の形状と混入率を変化させた鋼繊維補強高流動コンクリートの耐火性 / 大林組 [正] 川西 貴士・近松 竜一・屋代 勉
- V-392 加熱条件がコンクリートの爆裂性に及ぼす影響 / 大成建設 [正] 西田 与志雄・丸屋 剛・堀口 賢一
- V-393 耐火板背面の中空層を考慮した熱伝達解析 / 早稲田大学 [学] 中井 章裕・清宮 理・三宅 雅之
- V-394 PC箱桁橋の加熱試験 / フジエンジニアリング [正] 今川 雄亮・大城 壮司・大山 理
- V-395 吹付けモルタル耐火被覆材のはく落防止性能の評価に関する検討 / 太平洋マテリアル [正] 谷辺 徹・菊地 弘悦・清宮 理
- V-396 吹付けモルタル耐火被覆材の動風圧試験によるはく落防止性能の評価 / 太平洋マテリアル [正] 菊地 弘悦・谷辺 徹・清宮 理
- V-397 車両火災による合成構造の損傷に関する実験 / 早稲田大学 [学] 古川 佑介・清宮 理・中井 章裕
- V-398 加熱によるコンクリートの劣化を考慮した曲げ強度算定法の検討 / 東京都市大学 [学] 高地 透・栗原 哲彦

■補修・補強(材料) / 13:00~14:30 / 田中 博一(清水建設)

- V-399 ケイ酸塩系表面含浸材によるコンクリート品質向上効果に関する実験的評価 / 寒地土木研究所 [正] 遠藤 裕丈・田口 史雄・吉田 行
- V-400 ケイ酸塩系表面含浸材によるコンクリート表層の品質改善が透気係数に与える影響について / 鹿児島大学 [学] 植原 弘貴・武若 耕司・白澤 直
- V-401 コンクリート用各種表面含浸材の性能比較に関する実験的研究 / 東洋大学 [学] 井上 雄太・福手 勤・澤田 巧
- V-402 1液常温硬化型エポキシ樹脂系プライマーを用いたコンクリート表層部の強度改善 / 京都大学 [正] 木村 光宏・山本 貴士・堀井 久一
- V-403 寒冷地域の海洋環境下に暴露した表面含浸材の鉄筋腐食抑制効果の初期性状 / 金沢大学 [学] 横田 直倫・久保 善司・遠藤 裕丈
- V-404 各種繊維材料を用いたTST-FISHの補修効果の実験的検討 / 芝浦工業大学 [学] 鈴木 将充・笠倉 亮太・伊藤 正憲
- V-405 圧縮応力状態におけるコンクリートの内部性状の変化に関する基礎実験 / 東北学院大学 [学] 堤 佳亮・武田 三弘・大塚 浩司
- V-406 リチウム含有HPFRCC陽極層を用いた電気化学的手法に関する検討 / 徳島大学 [学] 亀田 貴文・上田 隆雄・前田 崇雄

V-7 (A401) / 9月2日(水)

■温度応力(1) / 10:45~12:15 / 溝瀆 利明(法政大学)

- V-407 温度応力に対するボックスカルパートのひび割れ誘発目地の効果 / 北海道大学 [学] 塩野 岳・杉山 佳・大沼 博志
- V-408 材料の設計用値がマスコンクリートの温度応力解析結果に及ぼす影響 / 太平洋コンサルタント [正] 倉内 英敏・谷村 充・兵頭 彦次
- V-409 膨張材の内部拘束による温度ひび割れ抑制効果に関する考察 / 東洋建設 [正] 末岡 英二・網野 貴彦・壹岐 直之
- V-410 実大壁モデルによる膨張材の温度ひび割れ抑制効果に関する考察 / 五洋建設 [正] 酒井 貴洋・竹内 純・清宮 理
- V-411 セメントの種類がコンクリートダムの拘束応力に及ぼす影響 / 熊谷組 [正] 佐藤 英明・宮澤 伸吾・谷田 貝 敦
- V-412 マスコンクリートにおける低熱セメントと膨張材の効果に関する解析的検討 / 早稲田大学 [学] 大藪 恭佑・清宮 理・壹岐 直之
- V-413 壁状構造物の温度応力低減工法に関する室内実験 / 日本コンクリート技術 [正] 佃 有射・篠田 佳男・宮澤 伸吾
- V-414 壁状構造物の温度応力低減工法に関する実証実験 / 日本コンクリート技術 [正] 篠田 佳男・北沢 資謙・河野 広隆

■温度応力(2) / 13:00~14:30 / 杉橋 直行(清水建設)

- V-415 若材齢時の体積変化に伴う収縮挙動 / 法政大学 [学] 網島隆将・井上 量介・満木 泰郎
- V-416 簡易温度応力評価法に関する基礎的検討 / 法政大学 [学] 小俣 貴洋・満木 泰郎・溝淵 利明
- V-417 分散ひび割れモデルを用いた初期応力解析に関する一考察 / 名城大学 [学] 大橋 裕成・石川 靖明
- V-418 高炉セメントを用いたマス養生下でのコンクリートの力学的特性 / 法政大学 [学] 室野井 敏之・溝淵 利明・満木 泰郎
- V-419 Evaluation of thermal cracking sensitivity of blended Portland cement concrete / 東京大学 [学] ドンクワンフン・林志海・岸 利治
- V-420 各種高炉セメントB種を用いた壁状構造物の温度応力計測とその評価 / 大林組 [正] 石田 知子・大貫 利文・佐藤 信吾
- V-421 コンクリートの熱膨張係数に与える使用材料の影響に関する検討 / デイ・シイ [正] 久家 立・大澤 友宏・久保田 賢
- V-422 岩盤貯槽プラグ構造物に対するマスコンクリートの温度管理手法—波方LPG貯槽工事— / 大成建設 [正] 下野 正人・前島 俊雄・山本 浩志

■ひび割れ / 14:45~16:15 / 横関 康祐(鹿島建設)

- V-423 高速度カメラを用いたコンクリートのひび割れ進展評価 / 東京工業大学 [学] 梁田 真広・渡辺 健・二羽 淳一郎
- V-424 アコースティック・エミッション法による破壊特性の評価 / 京都大学 [正] 高谷 哲・山本 貴士・宮川 豊章
- V-425 直接引張試験法を用いたコンクリートの引張特性に関する一考察 / 法政大学 [学] 井上 量介・網島 隆将・満木 泰郎
- V-426 耐アルカリ性ガラス繊維シートを用いたRC梁の曲げひび割れ特性 / 太平洋マテリアル [正] 竹下 永造・郭 度連
- V-427 膨張材によるRC梁の膨張収縮挙動と解析手法の適用 / 奥村組 [正] 東 邦和・中村 敏晴・増井 仁
- V-428 壁高欄における膨張コンクリートのひび割れ抑制効果 / 東横エルメス [正] 峯尾 智也・塩永 亮介・小川 幸久
- V-429 鉄筋コンクリート部材のひび割れ幅に及ぼす乾燥収縮の影響に関する一考察 / 長岡技術科学大学 [学] 関 友則・櫻井 哲哉・下村 匠
- V-430 鋼管・コンクリート複合構造橋脚における温度応力解析について / 鉄建建設 [正] 安保 知紀・伊藤 学・山口 賢一

V-7 (A401) / 9月3日(木)

■クリープ・収縮(1) / 9:00~10:30 / 鶴田 浩章(関西大学)

- V-431 セメント硬化体中の水分移動および水分逸散に関する研究 / 茨城大学 [学] 佐藤 伸行・沼尾 達弥・舟川 勲
- V-432 デジタル画像相関法を用いたモルタル部および粗骨材部の収縮ひずみ測定 / 木更津工業高等専門学校 [学] 蓮見 亮・青木 優介・嶋野 慶次
- V-433 コンクリートの収縮ひずみの測定方法に関する研究 / 名古屋工業大学 [学] 矢野 智也・小幡 雄一郎・梅原 秀哲
- V-434 各種養生方法がコンクリートの圧縮強度及び収縮性状に及ぼす影響 / 鉄建建設 [正] 川又 篤・西脇 敬一・唐沢 智之
- V-435 物性の異なる粗骨材を用いたコンクリートの乾燥収縮特性 / 太平洋セメント [正] 坂頭 彦次・谷村 充・藤田 仁
- V-436 収縮低減型AE減水剤を用いた低収縮コンクリートの開発 / オリエンタル白石 [正] 俵 道和・呉 承寧
- V-437 収縮低減剤を添加した超高強度繊維補強コンクリートの収縮特性 / 太平洋セメント [正] 佐藤 正己・田中 敏嗣・杉山 真悟
- V-438 SBRを添加したコンクリートの乾燥収縮ひび割れに関する一実験 / 摂南大学 [学] 中川 佳祐・熊野 知司・井上 善彦

■クリープ・収縮(2) / 10:45~12:15 / 細田 暁(横浜国立大学)

- V-439 収縮抑制レディーミクストコンクリートの性能評価 / 太平洋セメント [正] 藤田 仁・兵頭 彦次・谷村 充
- V-440 フライアッシュ混入高強度コンクリートの収縮特性に及ぼす養生温度の影響 / 室蘭工業大学 [学] 井田 翔・菅田 紀之
- V-441 フライアッシュとシリカフェウムを併用した低収縮高強度コンクリートについて / 室蘭工業大学 [学] 三好 友也・菅田 紀之
- V-442 超高強度コンクリートの自己収縮制御における膨張材の適用性 / 太平洋セメント [正] 谷村 充・藤田 仁・三谷 裕二
- V-443 乾燥収縮と持続荷重を受けるコンクリート円筒供試体の引張挙動の実験と解析 / 長岡技術科学大学 [学] 松岡 泰弘・齋藤 明幸・下村 匠
- V-444 薄板形状供試体を用いたコンクリートの収縮特性測定試験の試行 / 飛鳥建設 [正] 寺澤 正人・平間 昭信・岡田 晃典
- V-445 水分拡散に伴うコンクリート構造物の乾燥収縮ひび割れの

解析的検討 / 北海道大学 [学] 梅田 祐史・野田 淳人・大沼 博志

V-7 (A401) / 9月4日(金)

■物性(1) / 9:00~10:30 / 岸 利治(東京大学)

- V-446 疑似若材齢モルタルにおける超音波伝播速度に対する細骨材の影響 / 函館工業高等専門学校 [学] 大西 逸樹・澤村 秀治・永島 裕二
- V-447 再生粗骨材を用いた超硬練りコンクリートの締固め性に関する検討 / 首都大学東京 [学] 原田 駿平・上野 敦・宇治 公隆
- V-448 高温養生によるセメントペーストの電気伝導特性の変化と粗大毛細管空隙空間構造の対応 / 金沢大学 [学] 内藤 大輔・五十嵐 心一・柴山 舞
- V-449 脱型材齢が膨張コンクリートのヤング係数および仕事量に及ぼす影響 / 名城大学 [学] 林 隆太・石川 靖晃
- V-450 モルタルの引張強度の確率分布に関する実験的研究 / 北海道工業大学 [学] 石川 悠太・今野 克幸
- V-451 コンクリートの表面気泡の発生機構に関する実験的研究 / 東京理科大学 [学] 三田 勝也・辻 正哲・中島 裕幸
- V-452 コンクリート表面に生じる色むらの発生機構に関する実験的検討 / 東京理科大学 [学] 児玉 総一郎・辻 正哲・三田 勝也

■物性(2) / 10:45~12:15 / 西内 達雄(電力中央研究所)

- V-453 Al₂O₃含有量が異なるセメントの強度改善に及ぼす高炉スラグ微粉末と石灰石微粉末の影響 / 太平洋セメント [正] 久我 龍一郎・野崎 隆人・河野 克哉
- V-454 セメント硬化体の微細構造に及ぼす高性能AE減水剤の影響 / 日本大学 [学] 大久保 達・梅村 靖弘・小泉 公志郎
- V-455 水和反応にともなう残存未水和セメント粒子の点過程統計量の変化 / 金沢大学 [学] 小池 祐輝・五十嵐 心一
- V-456 ポゾラン材料を混和したセメント硬化体の空隙構造モデル / フジタ [正] 藤倉 裕介・大下 英吉
- V-457 モルタルの物性値および水和反応に及ぼす養生の影響に関する研究 / 東北大学 [学] 喜多 雄士・山本 誠・皆川 浩
- V-458 高温のセメントを用いたコンクリートのスランプロスの抑制法に関する検討 / 萩興産 [正] 杉山 拓也・弓削 慎一・吉岡 国和

■評価・試験方法 / 13:00~14:30 / 橋本 親典(徳島大学)

- V-459 反射電子像の画像解析法によるRC床版上面脆弱部の水セメント比の評価 / 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 [正] 渡辺 暁央・青山 實伸・Dang Giang Hoang
- V-460 X線CT法による骨材の粒度分布の評価方法 / ハザマ [学] 天明 敏行・伊藤 剛・尾原 祐三
- V-461 アコースティック・エミッションを用いたUFCのひび割れ発生強度の測定に関する検討 / 太平洋セメント [正] 杉山 真悟・石田 征男・田中 敏嗣
- V-462 アンボンドキャッピングを適用した圧縮強度試験における載荷面の圧力分布 / 全国生コンクリート工業組合連合会 [正] 辻本 一志・黒井 登起雄・鈴木 一雄
- V-463 締固めエネルギーによる内部振動機の締固め能力の評価 / 大成建設 [正] 梁 俊・丸屋 剛・坂本 淳
- V-464 ポリエチレン製シーす材料の評価方法検討 / 日本建設機械化協会 [正] 渡邊 晋也・緒方 辰男・長谷 俊彦
- V-465 ポリエチレン製シーす接続部の性能評価法に関する提案 / 高速道路総合技術研究所 [正] 長谷 俊彦・安川 義行・忽那 幸浩

■品質管理・検査 / 14:45~16:15 / 伊藤 正憲(東急建設)

- V-466 単位水量や水セメント比がコンクリートの乾燥収縮ひずみに及ぼす影響 / 大林組 [正] 桜井 邦昭・近松 竜一・中里 剛
- V-467 脱型時期およびその後の曝露環境が異なるコンクリートの反発度と表層透気性の関係 / セレス [正] 下村 和也・蔵重 勲・関口 陽
- V-468 脱型時期およびその後の曝露環境が異なるコンクリートの強度特性と反発度の関係 / セレス [正] 関口 陽・蔵重 勲・下村 和也
- V-469 実構造物から採取したコアにおけるピッカース硬さの深度方向分布と中性化深さの関係 / セレス [正] 仲 亮介・蔵重 勲・関口 陽
- V-470 異なる中性子線測定装置によるRIカウントと鋼板型枠中の被検体種類および空隙厚さの関係 / 竹中工務店 [正] 瀬古 繁喜・三井 健郎・池内 俊之
- V-471 中性子線測定装置によるRIカウントと鋼板型枠中の被検

V-472 体の種類および厚さの関係/竹中土木 [正] 角 拓郎・池内 俊之・神地 正紀
中性子線測定装置によるRIカウントと鋼板型枠中の被検体種類および空隙厚さの関係/竹中工務店 [正] 三井 健郎・瀬古 繁喜・池内 俊之

V-8 (A402) /9月2日(水)

■耐震 /10:45~12:15 /土屋 智史(コムスエンジニアリング)

V-473 炭素繊維で被覆した高強度RC杭の正負交番載荷実験/東北大学 [学] 青木 直・秋山 充良・鈴木 基行
V-474 塑性ヒンジ部に重ね継手を設けた円形柱の実験的検討/JR東日本 [正] 伊吹 真一・水澤 秀樹・大庭 光商
V-475 柱表面に摩擦減衰機能を有した高架橋の耐震性能/大林組 [正] 田中 浩一・江尻 謙嗣・澤田 純男
V-476 地震波特性が桁一橋台間衝突に及ぼす影響検討/九州工業大学 [学] 坂本 裕史・幸左 賢二・清水 英樹
V-477 ラーメン高架橋柱の地震時挙動におよぼす中間帯鉄筋の影響/鉄道総合技術研究所 [正] 田所 敏弥・豊岡 亮洋・岡本 大
V-478 鉄道ラーメン高架橋を対象としたEFM法による地震損失評価/東急建設 [正] 前田 欣昌・野口 聡・吉川 弘道
V-479 プレストレストコンクリート橋脚の大規模地震時挙動に関する解析的検討/ドーコン [正] 千葉 知子・工藤 浩史・小林 竜太
V-480 RC橋脚を対象とした地震リスク解析/東京都市大学 [学] 高沢 尚子・吉川 弘道・静間 俊郎

■耐震補強(1) /13:00~14:30 /田中 泰司(長岡技術科学大学)

V-481 セン断スパン比の小さいRC柱の耐震補強効果に関する実験的検討/鉄道総合技術研究所 [正] 松枝 修平・岡本 大・田所 敏弥
V-482 中空断面橋脚の耐震性能について/JR東日本 [正] 鈴木 賢次郎
V-483 鉄筋を斜めに配置したRC橋脚の鉄筋配置方向による耐震補強効果に関する実験的検討/JR東日本 [正] 幸田 和明・築嶋 大輔・石川 健一
V-484 鋼棒挿入による無筋コンクリート橋脚打継部の耐震補強/鉄道総合技術研究所 [正] 徳永 光宏・谷村 幸裕・西村 昭彦
V-485 アーチ型鋼材で補強したRC梁部材の変形性能に及ぼすせん断補強筋量の影響検討/東急建設 [正] 黒岩 俊之・前田 欣昌・谷村 幸裕
V-486 CFB耐震補強工法の鉄道高架橋への適用について/大成建設 [正] 森 康弘・中瀬 理至・竹山 純徳

■耐震補強(2) /14:45~16:15 /三木 朋広(神戸大学)

V-487 アラミドロープによる鉄筋コンクリート橋脚の補強工法に関する実験/高速道路総合技術研究所 [正] 塩畑 英後・三田村 浩・渡辺 忠朋
V-488 後施工プレート定着型せん断補強鉄筋を使用した部材の性能確認試験—大径鉄筋の適用—/大成建設 [正] 三桶 達夫・岡本 晋・堀口 賢一
V-489 後施工プレート定着型せん断補強鉄筋を使用した部材の性能確認試験—高強度鉄筋の適用—/大成建設 [正] 岡本 晋・三桶 達夫・堀口 賢一
V-490 段落しを有する実橋脚の損傷位置に関する考察/九州工業大学 [学] 黒田 雅裕・幸左 賢二・二井 伸一
V-491 湾曲状ダンパーによる高架橋耐震補強方法に関する研究(その1)~耐震補強設計と静的・動的な非線形解析~/鉄道総合技術研究所 [正] 中田 裕喜・大木 皓平・大内 一
V-492 湾曲状ダンパーによる高架橋耐震補強方法に関する研究(その2)~正負交番載荷試験~/大阪市立大学 [学] 大木 皓平・中田 裕喜・大内 一

V-8 (A402) /9月3日(木)

■附着・定着・継手(1) /9:00~10:30 /横田 弘(北海道大学)

V-493 コンクリート中の鉄筋の附着特性に及ぼす各種要因の影響/間組 [正] 佐藤 淳一・松家 武樹・堺 孝司
V-494 塑性ヒンジ部に重ね継手を設けたRC矩形柱の交番載荷試験/JR東日本 [正] 羅 サンサン・井口 重信・小林 将志
V-495 鉄筋の機械式定着の側面剥離破壊に関する研究/ [学] 大森 慎也・内田 裕市
V-496 機械式定着具の形状が定着性能に及ぼす影響/ [正] 小倉 大季・吉武 謙二・小川 晃
V-497 附着特性がRC部材の繰返し挙動に及ぼす影響の解析的検

討/名古屋大学 [学] 松岡 由高・中村 光・国枝 稔
V-498 補強部材の設置によるRC梁の剛性向上効果について/JR東日本 [正] 藤江 幸人・井口 重信・岡澤 亮太

■附着・定着・継手(2) /10:45~12:15 /小林 薫(JR東日本)

V-499 定着具を楕円形状としたTヘッド鉄筋のじん性補強性能評価実験/清水建設 [正] 小川 晃・吉武 謙二・小倉 大季
V-500 RCラーメン高架橋の柱梁接合部における柱軸方向鉄筋の定着性能に関する実験的検討/東急建設 [正] 服部 尚道・吉住 陽行・谷村 幸裕
V-501 中空SRC橋脚に曲げひび割れが生じた時のせん断補強筋の定着性能/フジタ [正] 平野 勝識・松岡 智・新田 裕之
V-502 ハイブリッドFRP部材の継手に関する研究/埼玉大学 [学] 石濱 達也・睦好 宏史・浅本 晋吾
V-503 鋼繊維補強超硬コンクリートの附着特性実験/高速道路総合技術研究所 [正] 和田 圭仙・長谷 俊彦・谷倉 泉
V-504 コンクリート杭にアンカーボルト定着した送電用鋼管単柱鉄塔基礎に関する実験的検討/東電設計 [正] 北島 俊宏・齋藤 修一・紙本 斉士

V-8 (A402) /9月4日(金)

■せん断・ねじり(1) /9:00~10:30 /牧 剛史(埼玉大学)

V-505 逆対称曲げを受けるT形断面ディープビームのせん断補強効果に関する研究/JR東日本 [正] 木野 淳一・倉岡 希樹・大庭 光商
V-506 逆対称曲げモーメントを受けるT形RC梁のせん断実験/JR東日本 [正] 倉岡 希樹・木野 淳一・渡部 太一郎
V-507 セン断補強鉄筋のない円形断面RCはりのせん断耐力に関する実験的研究/東京工業大学 [学] 米花 萌・渡辺 健・大石 峻也
V-508 曲げ・せん断損傷を有する鉄筋コンクリート部材のねじり残存耐力と剛性の低下/国士舘大学 [正] 久家 秀龍・川口 直能
V-509 高密度配筋RC柱の梁接合部に関する実験的研究/JR東日本 [正] 青木 千里・山口 慎・渡部 太一郎
V-510 1275N/mm²の高強度せん断補強鉄筋を用いたRC部材の載荷実験(その1)実験概要および実験結果/ジェイアール総研エンジニアリング [正] 木村 札夫・西村 昭彦・佐久間 仁
V-511 1275N/mm²の高強度せん断補強鉄筋を用いたRC部材の載荷実験(その2)試験体切断による内部の破壊状況/JFEテクノワイヤ [正] 菅 照夫・佐久間 仁・西村 昭彦
V-512 1275N/mm²の高強度せん断補強鉄筋を用いたRC部材の載荷実験(その3)せん断耐力評価式の検討/高周波熱錬 [正] 溝口 茂・村田 義行・西村 昭彦

■せん断・ねじり(2) /10:45~12:15 /吉武 謙二(清水建設)

V-513 石灰石骨材を用いたRC・PCはりのせん断性状/茨城大学 [正] 木村 亨・福澤 公夫・福田 友晴
V-514 高強度コンクリートを用いたRC梁におけるせん断破壊性状と耐力/埼玉大学 [学] 渡邊 光・睦好 宏史・浅本 晋吾
V-515 廃瓦粗骨材を用いた超高強度RCはりの斜めひび割れ発生強度の評価について/広島大学 [学] 三谷 昂大・河金 甲・丹後 浩一
V-516 セン断圧縮破壊形態を有する逆T形RC梁のせん断耐力に関する実験的研究/鉄道総合技術研究所 [正] 轟 俊太郎・岡本 大・佐藤 勉
V-517 コンクリート再生骨材を用いたRCはり部材のせん断耐荷特性/大阪工業大学 [学] 井林 大輔・川口 千大・三方 康弘
V-518 低品質再生骨材を用いたRC部材模型のせん断耐力に関する基礎的研究/大阪市立大学 [学] 池川 拓也・齋藤 尚・角掛 久雄
V-519 鋼繊維補強軽量2種コンクリートRCはりのせん断耐力評価/九州大学 [学] 崔 智宣・日野 伸一・山口 浩平
V-520 ひび割れに着目した繊維補強コンクリート梁のせん断性状に関する研究/埼玉大学 [学] 鈴木 太郎・松永 たかこ・渋谷 智弘

■せん断・ねじり(3) /13:00~14:30 /鳥 弘(高知工科大学)

V-521 セン断面に斜交配筋された鉄筋の正負交番載荷実験/大阪市立大学 [学] 高橋 孝輔・鬼頭 宏明・大内 一
V-522 軸力とねじり作用を受けるRC3室断面の非線形FEM解析/長崎大学 [正] 上阪 康雄・伊川 嘉昭・福永 靖雄
V-523 炭素繊維シートによるRC柱部材のねじり補強に関する研究/九州大学 [正] 山崎 智彦・大塚 久哲・篁 隆司
V-524 FEM非線形解析に基づく風車基礎接合部の力学的挙動の

- 解明/コムスエンジニアリング [正] 土屋 智史・本庄 勇治・石原 孟
- V-525 ひび割れに基づくRC柱部材のせん断損傷指標に関する研究/埼玉大学 [学] 鳥生 昌宏・関根 貴成・牧 剛史
- V-526 初期ひび割れの有無がRCはりの変形およびせん断耐力に及ぼす影響/群馬大学 [学] 江原 正樹・森戸 重光・半井 健一郎
- V-527 ねじり変形が生じる3室桁断面を有するRC部材の力学特性に関する研究/九州大学 [学] 箆島 隆司・陶 媛媛・大塚 久哲

■せん断・ねじり(4)/14:45~16:15/齊藤 成彦(山梨大学)

- V-528 鉄筋の付着を制御したRC部材のせん断性状に関する研究/埼玉大学 [学] 金原 智康・牧 剛史・駒場 駿介
- V-529 せん断スパン比の小さいRC部材を対象とした軸力によるせん断耐力への影響に関する実験的検討/JR東日本 [正] 関 玲子・松本 浩一・井口 重信
- V-530 付着割裂破壊に着目したRCはりの斜め引張破壊有限要素解析/清水建設 [正] 長谷川 俊昭
- V-531 コンクリート系部材のねじり破壊メカニズムに関する実験的研究/九州大学 [学] 秦 逸平・大塚 久哲・箆島 隆司
- V-532 柱が中央に配置されたフーチングのせん断耐力に関する実験的検討/JR東日本 [正] 井口 重信・滝沢 聡・羅 サンサン
- V-533 鋼繊維補強軽量2種コンクリートRC版の押抜きせん断耐力の評価/九州大学 [学] 園田 崇智・日野 伸一・山口 浩平
- V-534 孔あき鋼板ジベルを用いた鋼繊維補強軽量2種コンクリート合成桁の曲げ挙動/九州大学 [学] 梶原 秀夫・山口 浩平・日野 伸一
- V-535 4本の杭に支持された床板へのアンカーボルト定着に関する解析的検討/東電設計 [正] 齋藤 修一・北島 俊宏・紙本 齊士

V-9 (A403) /9月2日(水)

■構造設計/9:00~10:30/佐藤 靖彦(北海道大学)

- V-536 橋脚段落し部の破壊性状に関する一考察/JR東日本 [正] 小林 寿子・小林 薫
- V-537 鷺舞橋の設計と施工/パシフィックコンサルタンツ [正] 伊東 靖・東 洋平・今井 平佳
- V-538 PC箱げた橋の部材強度に関する基礎的検討/土木研究所 [正] 古賀 裕久・青山 尚・竹内 祐樹
- V-539 乾燥収縮がRCラーメン高架橋の地震応答特性に及ぼす影響の一考察/JR東日本 [正] 小林 薫・鈴木 雄大
- V-540 背割り式ラーメン高架橋のモデル化に関する一考察/JR東日本 [正] 成嶋 健一・伊吹 真一・大庭 光商
- V-541 斜角桁における有効幅の算出に関する一考察/JR東日本 [正] 水澤 秀樹・伊吹 真一・大庭 光商
- V-542 Behavior of diagonal compression failure with different stirrup ratio in high-strength concrete beams/東京工業大学 [学] タンティピドック バッタラボン・渡辺 健・二羽 淳一郎

■連続繊維補強コンクリート(構造)(1)/10:45~12:15/二井谷 教治(オリエンタル白石)

- V-543 CFRPストランドシートの剥離耐力向上に関する実験的研究/北海学園大学 [正] 高橋 義裕・佐藤 靖彦・小林 朗
- V-544 炭素繊維シート補強RCはりの曲げ性状に及ぼす主鉄筋の付着の影響/北海道大学 [学] 橋田 直樹・佐藤 靖彦・小林 朗
- V-545 載荷履歴を有するRC梁に対するAFRPシート曲げ補強効果に関する実験的研究/室蘭工業大学 [正] 栗橋 祐介・岸 徳光・三上 浩
- V-546 載荷履歴を有するRC梁のAFRPシート緊張接着曲げ補強後の静載荷実験/室蘭工業大学 [学] 青坂 真也・栗橋 祐介・三上 浩
- V-547 断面図心にPC鋼より線を配置したPC梁のAFRPシート緊張接着による曲げ補強効果/鹿島建設 [正] 館 雅春・栗橋 祐介・三上 浩
- V-548 Static loading test of the flexural reinforced PC beams with pre-tensioned AFRP sheet/問組 [正] 澤田 純之・AbdelAziz M. Aly・岸 徳光
- V-549 AFRPシート下面接着したせん断破壊型RC梁の静載荷実験/三井住友建設 [F] 三上 浩・栗橋 祐介・岸 徳光
- V-550 太径の連続繊維ロープの引張試験方法と寸法効果/関東学院大学 [学] 川上 清隆・関島 謙哉・出雲 淳一

■連続繊維補強コンクリート(構造)(2)/13:00~14:30/立石 晶洋(日鉄コンポジット)

- V-551 2層接触配置されたCFRPグリッドの付着強度に関する実験的研究/アイテック [正] 渡邊 弘史・日野 伸一・山口 浩平
- V-552 PCM吹付け工法による2層接触配置されたCFRPグリッドを用いたRCはりの曲げ補強効果/さとうベネック [正] 中村 智・日野 伸一・山口 浩平
- V-553 炭素繊維グリッドの重ね継手の力学的特性について/福山大学 [正] 宮内 克之・秋田 政人・下枝 博之
- V-554 CFRP製せん断補強筋を用いたRCはりのせん断耐力評価/九州大学 [学] 田北 翔・山口 浩平・日野 伸一
- V-555 疲労荷重下において接着樹脂厚の変化が炭素繊維シートの付着挙動に及ぼす影響/北海道大学 [学] 田村 浩哉・上田 多門・古内 仁
- V-556 積雪寒冷地における既設RC床版の延命手法について/寒地土木研究所 [正] 三田村 浩・吉田 英二・赤代 恵司
- V-557 損傷を受けたRC梁のAFRPシート曲げ補強効果に関する数値解析的検討/苫小牧市役所 [正] 西鳥羽 佑一・岸 徳光・三上 浩

■連続繊維補強コンクリート(構造)(3)/14:45~16:15/中井 裕司(前田工織)

- V-558 実橋梁を模擬したRC部材におけるシート接着補強の評価/パシフィックコンサルタンツ [正] 野中 秀一・森川 英典・彭 丰
- V-559 破壊履歴がアラミド繊維補強RCはりに与える影響に関する実験研究/日本大学 [学] 田村 章典・木田 哲量・澤野 利章
- V-560 応力履歴したCFS補強RC床版の疲労特性および破壊メカニズム/日本大学 [学] 工藤 晶久・阿部 忠・木田 哲量
- V-561 ストランドシートで曲げ補強したRCはりの耐荷性状に関する実験的検討/日鉄コンポジット [正] 小林 朗・高橋 義裕・佐藤 靖彦
- V-562 高弾性CFRPロッド埋設補強工法の疲労耐久性と曲げ補強効果/三菱樹脂 [正] 久部 修弘・大友 鉄平・武田 三弘
- V-563 CFRP格子筋を用いたRC床版上面増厚補強法における疲労特性および補強効果/日本大学 [正] 高野 真希子・阿部 忠・木田 哲量
- V-564 A Study on the Maximum Flexural Strength of RC Beams with Steel Rebars and CFRP Bars by Using FEM Analysis/日本大学 [正] 徐 銘謙・木田 哲量・阿部 忠

V-9 (A403) /9月3日(木)

■曲げ/9:00~10:30/渡辺 健(東京工業大学)

- V-565 鉄筋コンクリート柱の交番水平繰り返し載荷による軸方向圧縮破壊/高知工科大学 [学] 工藤 謙信・島 弘
- V-566 梁・柱間の曲げモーメント伝達を考慮した耐震補強工の設計・施工について/JR東日本 [正] 藤原 寅士良・武田 貴允・小西 将仁
- V-567 配筋仕様の異なるRC柱の変形性能に関する研究/清水建設 [正] 吉武 謙二・小倉 大季・小川 晃
- V-568 薄肉鉄筋コンクリート部材の耐荷挙動に関する研究/山口県 [正] 山邊 亮・宇治 公隆・國府 勝郎
- V-569 RC梁の曲げ破壊靱性向上のための力学的モデルの提案/東京理科大学 [学] 田口 哲平・辻 正哲・岡本 大
- V-570 CFRPの曲げ成形部強度に関する研究/ジェイアール西日本コンサルタンツ [正] 鳥巢 陽平・山口 浩平・田北 翔
- V-571 砂岩骨材を用いたコンクリートの力学的特性とRC部材の構造性能評価/神戸大学 [学] 竹内 翔・森川 英典・野中 秀一

■「破壊力学」及び「疲労衝撃」/10:45~12:15/松林 卓(前田建設工業)

- V-572 FRACTURE PROPERTIES OF HIGH STRENGTH CONCRETE REINFORCED WITH VARIOUS FIBERS/東京工業大学 [学] MAKMUR Achmad Syaiful・渡辺 健・二羽 淳一郎
- V-573 STUDY ON SHEAR CARRIED BY STEEL FIBER IN RSF BEAMS BASED ON FRACTURE MECHANICS [学] Jongvivatsakul Pitcha・渡辺 健・二羽 淳一郎
- V-574 PVA短繊維混入コンクリートを部分使用したRC版の重錘落下衝撃実験/寒地土木研究所 [正] 安達 優・田口 史雄・栗橋 祐介
- V-575 UFCパネル接着によるRC部材のせん断補強効果/神戸大学 [学] 友村 圭祐・森川 英典・笠松 大輔
- V-576 放電衝撃によるコンクリート部材の破碎実験とシミュレーション解析/大成建設 [正] 小尾 博俊・伊東 章・佐々木 加津也

- V-577 ガス爆発による鉄筋コンクリート造構造物応答のモデル化／東京ガス [正] 染谷 雄史・大野 友則・緒方 雄二
- V-578 鉄道用バラストを用いたプレバッキングコンクリートの曲げ疲労特性／鉄道総合技術研究所 [正] 高橋 貴蔵・桃谷 尚嗣・伊藤 孝記
- V-579 無補強RC梁の疲労寿命に及ぼす潤滑油の影響／大阪市立大学 [正] 角掛 久雄・川満 逸雄・大内 一

V-9 (A403) / 9月4日(金)

■数値解析 / 9:00~10:30 / 椿 龍哉 (横浜国立大学)

- V-580 ひび割れ面の力学挙動に着目したポアソン効果の表現／名古屋大学 [正] 上田 尚史・中村 光・国枝 稔
- V-581 ひずみ軟化型材料の弾塑性構成則に関する一考察／大阪市立大学 [学] 倉本 亘・中岡 健一・鬼頭 宏明
- V-582 非線形有限要素法によるRC梁部材のシミュレーション解析(その1)／ドーコン [正] 関下 裕太・小林 竜太・宮本 真一
- V-583 非線形有限要素法によるRC梁部材のシミュレーション解析(その2)／北武コンサルタント [正] 宮本 真一・小林 竜太・関下 裕太
- V-584 PC多径間連続ラーメン橋の柱頭部に関する検討／鉄道・運輸機構 [正] 進藤 良則・清水 健志・徳永 潔計
- V-585 高精度粗骨材ポリゴンモデル作成システムの開発／琉球大学 [学] 宮里 真也・山城 建樹・松原 仁
- V-586 四辺支持 RC版の押抜きせん断耐力評価に関する数値解析的検討／室蘭工業大学 [学] 菊池 康則・岸 徳光・三上 浩

■補修・補強(構造) / 10:45~12:15 / 服部 篤史 (京都大学)

- V-587 約80年間供用されたRCT桁橋の切り出し桁の損傷状況および残存耐力評価／セントラルコンサルタント [正] 伊藤 寛治・渡辺 浩・日野 伸一
- V-588 高靱性セメントボードによるRCはりの曲げ補強効果の一検討／大林組 [正] 早川 智浩・野村 敏雄・加藤 敏明
- V-589 吹付け靱性モルタルおよびFRPグリッド筋による下面増厚補強はりの耐力／北海道大学 [学] 菊地 裕介・上田 多門・古内 仁
- V-590 FRP-鋼線ハイブリッドシート及び緊張接着による曲げ補強効果に関する実験的研究／名城大学 [正] 岩下 健太郎・呉 智深・橋本 拓也
- V-591 貫通式アンカー先端定着部の施工法に関する基礎的検討／サンコーテクノ [正] 飯沼 雅光・小林 薫・鈴木 雄大
- V-592 貫通式アンカー定着部に使用する円筒形モルタルの強度に関する基礎的検討／JR東日本 [正] 鈴木 雄大・小林 薫

■短繊維補強コンクリート(構造) / 13:00~14:30 / 伊藤 始 (富山県立大学)

- V-593 ECCの曲げ性状における寸法効果／筑波大学 [学] 平野 雄大・浅野 浩平・金久保 利之
- V-594 軸方向鉄筋を有するDFRCCの曲げ性状に及ぼす繰返し載荷の影響に関する解析的検討／筑波大学 [学] 鬼塚 由佳・金久保 利之
- V-595 高耐荷UFC床版の開発と実験／大成建設 [正] 武者 浩透・福浦 ナオユキ・白谷 宏司
- V-596 鋼繊維補強RCはりのせん断補強効果に関する実験的および解析的研究／長崎大学 [学] 西田 博詞・Timothy NYOMBOI・松田 浩
- V-597 鋼繊維材料を用いたRC橋脚の耐震補強実験評価／九州工業大学 [学] 井上 敦雄・幸左 賢二・合田 寛基
- V-598 EXPERIMENTAL AND NUMERICAL STUDY ON SHEAR DEFORMATION BEHAVIOUR IN STEEL FIBRE AND STIRRUPS BEAMS / Nagasaki Univesrty [学] ニヨンボイ ティティ・西田 博詞・松田 浩
- V-599 超高強度繊維補強コンクリート製管楽器の音響性能評価／立命館大学 [学] 加藤 勇人・岡本 享久・児島 孝之

■プレストレストコンクリート・プレキャストコンクリート / 14:45~16:15 / 平 喜彦 (三井住友建設)

- V-600 高強度繊維補強モルタルを使用したPC鋼材定着部性能確認実験／ピーエス三菱 [正] 兩宮 美子・伊藤 祐一・西垣 義彦
- V-601 低プレストレスを導入した橋脚モデルの静的挙動解析に関する研究／中部大学 [学] 伊藤 裕大・岡本 恒和・平澤 征夫
- V-602 エポキシ樹脂被覆PC鋼より線仕様プレテンションPC桁製作時の温度管理に関する研究／琉球大学 [正] 富山 潤・伊良波 繁雄・親泊 太一
- V-603 配合条件の異なる低鉄筋比CPC部材がなす仕事量の再評価／東京大学 [学] 森田 卓・辻 幸和・半井 健一郎
- V-604 中国上海市におけるLNGタンクの漏液時液密性の検討／大林組 [正] 阿久津 富弘・広谷 亮・永井 秀樹
- V-605 PC箱桁橋の張出し施工中央閉合部の設計／大林組 [正] 古賀 裕史・和崎 宏一・秋山 大輔
- V-606 たわみ性防護柵用プレキャスト基礎ブロック実大静的載荷実験／ホクコン [正] 愛甲 秀行・芹川 剛・前川 幸次
- V-607 繰返し荷重下におけるハーフプレキャストPRC柱部材の耐荷・変形性能に関する実験的研究／エイト日本技術開発 [正] 南野 伸彦・家氏 克也・三方 康弘

第VI部門

建設事業計画、設計技術、積算・契約・労務・調達、施工技術、環境影響対応技術、維持・補修・保全技術、建設マネジメントなど

VI-1 (1011) / 9月2日(水)

■シールドトンネル(1) / 10:45~12:15 / 久多羅木 吉治 (東亜建設工業)

- VI-001 鉄道トンネルにおけるシールド直接切削発進・到達工法に関する調査／ [正] 小野 雄一郎・井浦 智実・瀧山 清美
- VI-002 高被圧水が作用する建設中の駅舎へのシールド到達方法／大林組 [正] 上野 敏光・丸山 忠明・原田 大
- VI-003 シールド機の斜め到達時の凍結防護工／大林組 [正] 福永 晋一・山本 裕三・南村 高昭
- VI-004 立坑接続部免震弾性部材の研究／西松建設 [正] 小林 正典・金子 範彦・芥川 充志
- VI-005 Mixシールドによる複合地盤掘削の施工事例／大林組 [正] 田中 善広・野村 朝雄・三野 秀作
- VI-006 φ1,000mmを超える巨石の点在する砂礫層における泥土圧シールドの施工／戸田建設 [正] 後藤 芳隆・館川 裕次
- VI-007 東急東横線渋谷～代官山駅間地下化工事(シールド工事)／東京急行電鉄 [正] 鈴木 隆文・山崎 仁

■シールドトンネル(2) / 13:00~14:30 / 中川 雅由 (鹿島建設)

- VI-008 台湾高雄地下鉄工事におけるシールドトンネル施工時の影響検討(その1)(オレンジラインCO2工区LUO09)／前田建設工業 [正] 山内 崇寛・酒井 照夫・林 幹朗
- VI-009 台湾高雄地下鉄工事におけるシールドトンネル施工時の影響検討(その2)(オレンジラインCO2工区LUO09トンネル)／前田建設工業 [正] 林 幹朗・酒井 照夫・山内 崇寛
- VI-010 テールシールドの拘束力に関する要素実験について／東京地下鉄 [正] 藤沼 愛・荻野 竹敏・宇波 邦宣
- VI-011 シールドテール内形状保持装置(TKS)の効果—東京地下鉄

副都心線—佐藤工業 [正] 守山 亨・藤木 育雄・大塚 努

- VI-012 セグメント真円度計測装置の開発と計測結果／大林組 [正] 守屋 洋一・寺田 雄一郎・岩村 忠之
- VI-013 チャンバー内土砂流動管理技術を用いた鉄道営業線直下におけるシールド施工／大林組 [正] 日野 義嗣・寺田 雄一郎・岩村 忠之
- VI-014 砂層地盤におけるチャンバー内可視化技術の適用と結果／大林組 [正] 横井 康人・竹村 淳一・広尾 俊幸

■シールドトンネル(3) / 14:45~16:15 / 焼田 真司 (鉄道総合技術研究所)

- VI-015 非開削による新しいシールドトンネル切開き技術の開発—アーチ鋼材連結部の構造的な性能確認—／大林組 [正] 伊藤 克也・吉田 陽一・田坂 幹雄
- VI-016 鋼製セグメントと場所打ちRC覆工の接続部に関する基礎的実験／西松建設 [正] 大江 郁夫・大友 稜・磯 陽夫
- VI-017 シールドトンネルの分合流部を用いた鉄道管線直下におけるシールド施工／大林組 [正] 日野 義嗣・寺田 雄一郎・岩村 忠之
- VI-018 シールドトンネルの分合流部におけるセグメントと躯体の接合方法に関する実験的研究—その1: 接合部構造の開発—／大成建設 [正] 福浦 尚之・福田 隆正・森田 泰司
- VI-019 シールドトンネルの分合流部におけるセグメントと躯体の接合方法に関する実験的研究—その2: 実験結果—／大成建設 [正] 村田 裕志・服部 佳文・高倉 克彦
- VI-020 セグメント切削シールド工法の開発(その6: リング間せん断試験)／前田建設工業 [正] 野本 康介・八坂 光洋・関口 浩之
- VI-021 セグメント切削シールド工法の開発(その7: 大口径切削セグメント単体曲げ試験(2))／前田建設工業 [正] 森 芳樹・宮澤 昌弘・白川 元彦

- VI-021 新素材セグメントを使用したトンネル分岐事例／大林組
[正] 木村 勉・米崎 育和
VI-022 『MSD工法』の最小径地中接合工事について／戸田建設
[正] 中村 太三・大隈 隆継・室田 知洋

VI-1 (1011) / 9月3日(木)

■シールドトンネル(4) / 9:00~10:30 / 栗木 実(日本工営)

- VI-023 コンクリート一体型鋼製セグメントの開発(その1)―構造
実験―／大成建設 [正] 川島 広志・服部 佳文・三桶 達夫
VI-024 コンクリート一体型鋼製セグメントの開発(その2)―要素
加熱試験―／大成建設 [正] 近藤 智人・服部 佳文・馬場
重彰
VI-025 フルサンドイッチ型合成セグメントの構造特性および製造
方法／鹿島建設 [正] 中川 雅由・副島 直史・三宅 正人
VI-026 フルサンドイッチ型合成セグメントの耐火性能確認実験／
鹿島建設 [正] 盛田 行彦・齋藤 亮・斎藤 正嗣
VI-027 高炉スラグ微粉末を用いた鋼繊維補強高流動コンクリート
セグメントの耐火性／大林組 [正] 屋代 勉・木村 勉・川
西 貴士
VI-028 CRライニング工法の開発(その1:ライニングシートの品
質性能)／グレースケミカルズ [正] 岩城 圭介・西田 与
志雄・岡村 光政
VI-029 CRライニング工法の開発(その2:RCセグメントへの実証
施工)／戸田建設 [正] 三好 裕輝・金子 範彦・加藤 周三
VI-030 CRライニング工法の開発(その3:合成セグメントの製作)／
湘南合成樹脂製作所 [正] 三浦 勝和・野本 康介・小林 修

■シールドトンネル(5) / 10:45~12:15 / 千代 啓三(熊谷組)

- VI-031 鋼繊維補強高流動コンクリートセグメントの鉄道トンネルへ
の適用／大林組 [正] 吉田 公宏・寺田 雄一郎・岩村 忠之
VI-032 合理的なリング継手、プッシュグリップ3の研究・開発(そ
の1)／大林組 [正] 上田 潤・福本 勝司・小林 一博
VI-033 合理的なリング継手、プッシュグリップ3の研究・開発(そ
の2)／石川島建材工業 [正] 橋本 博英・福本 勝司・上田 潤
VI-034 小型コーンコネクタ―継手の開発／クボタ [正] 土屋 雅
義・森 孝臣・小林 一博
VI-035 薄肉鋼管を用いたセグメント把持金物の引抜き試験／大林
組 [正] 西森 昭博・吉田 公宏・國藤 崇
VI-036 シールド情報統合管理システムの開発(その1:システム全
体構成と概要)／奥村組 [正] 安竹 馨・宮田 岩往・高根
正明
VI-037 シールド情報統合管理システムの開発(その2:セグメント
情報管理)／奥村組 [正] 木下 茂樹・川嶋 英介・安竹 馨

VI-1 (1011) / 9月4日(金)

■橋梁(1) / 9:00~10:30 / 荒川 正彦(名村造船所)

- VI-038 猛禽類保全に配慮した白岩沢橋りょうの設計・施工／JR
東日本 [正] 東 隆介
VI-039 鉄道RCラーメン高架橋におけるスラブを本体利用した桁
式構造への構造変更／JR東日本 [正] 杉崎 向秀・渡邊 健
司・清水 満
VI-040 ホロスラブ橋における発泡スチロール製円筒型枠施工方
法の検討／戸田建設 [正] 出口 雅志
VI-041 日本最大スパンを有する斜版橋の主桁の施工／JR東日本
[正] 大郷 貴之・東 隆介・宇津木 一弘
VI-042 突起付きPCウェルと鋼製橋脚の接合部に関する実験的研
究／片山ストラテック [正] 奥村 学・大久保 宣人・津川
優司
VI-043 鉄道線路上空へのこ線橋架設工事の施工管理について(一
時的に単純桁となる連続桁形式のこ線橋架設工事)／JR東
日本 [正] 青木 勇・佐々木 満春・山崎 正治
VI-044 既設鉄道高架橋の詳細な手法を用いた耐震性能評価につい
て／ジェイアール九州コンサルタンツ [正] 村上 昌彦・
村田 信之・鬼塚 良介

■橋梁(2)・地下構造物(1) / 10:45~12:15 / 山根 誠一(日本工営)

- VI-045 鋼製セグメント沈設式仮締切工法の開発と実施への適用
策／東洋建設 [正] 岸本 和重・吉田 将・大杉 一郎
VI-046 橋脚耐震補強工事における鋼製セグメント沈設式仮締切工
法の適用／東洋建設 [正] 浜辺 修一・大杉 一郎・佐々木 潤
VI-047 輪切り鋼板を用いたかみ合わせ鋼板巻立工法による駅舎内
耐震補強の検討／JR西日本 [正] 尾谷 和彦・大隈 俊嗣・
内田 秀樹
VI-048 地盤切削を用いた非開削工法の施工／JR東日本 [正] 福
島 啓之・森山 智明・坂上 信一

- VI-049 仮巻き支保工の設計法に関する提案／大林組 [正] 森田
寿・井上 昭生・藤井 剛
VI-050 シールドトンネル分岐構造の施工事例／大林組 [正] 村上
真也・山田 成剛・富田 順一
VI-051 高低差の大きい縦断曲線推進工事の施工／大林組 [正] 山
元 寛哲・立松 秀和・伊藤 角義
VI-052 4連アーチカルバートにおける埋戻し計画／大林組 [正]
佐々木 一成・田口 敬介・水野 希典

■地下構造物(2) / 13:00~14:30 / 井上 雅寛(長大)

- VI-053 PCR工法による分岐器仮受工事の施工実績／鹿島建設 [正]
森 暢典・寺田 雄一郎・岩村 忠之
VI-054 長距離パイプルーフによるアンダーパス工事の設計と施工
／鹿島建設 [正] 橋本 麻未・島田 哲博・玉木 秀幸
VI-055 東京メトロ赤坂見附駅の新設出入口構築に伴うアンダーピ
ニング工／東京地下鉄 [正] 大石 敬司・首藤 彰芳・岩月
章浩
VI-056 明り巻きトンネルの地震時挙動／大林組 [正] 阿山 泰久・
岸本 光弘・藤井 剛
VI-057 小規模地下構造物での掘削における簡易な凍結工法の開発
／精研 [正] 伊豆田 久雄・小西 康彦・庄野 貴英
VI-058 非開削工法による掘削開放力に関する検討／長岡工業高等
専門学校 [学] 中澤 智博・大澤 拓洋・岩波 基
VI-059 低空頭・狭隘地型掘削機による大深度地下連続壁の施工/
間組 [正] 井上 隆広・齋藤 亮・石田 高啓
VI-060 円形立坑仮設連壁における設計の現状と課題／長岡工業高
等専門学校 [学] 阿部 広明・岩波 基

■海外工事・各種基礎 / 14:45~16:15 / 井口 真一(ジェイアール西
日本コンサルタンツ)

- VI-061 ゴールデンホーン橋の耐震補強／IHI [正] 北山 暢彦・杉
村 誠・河井 誠
VI-062 オルタキョイ高架橋の耐震補強設計／ピーシー橋梁 [正] 山
下 亮・中村 定明・杉村 誠
VI-063 メジデキョイ高架橋の耐震補強設計／IHI [正] 河原 謙二
郎・山下 亮・朝倉 功次
VI-064 第1ボスボラス橋のハンガープレート交換工法／IHI [正] 杉
村 誠・社浦 潤一・角田 慶一
VI-065 中国上海市におけるLNGタンクのコンクリート施工／大林
組 [正] 久保田 修一・広谷 亮・永井 秀樹
VI-066 地中連続壁基礎の適用性に関する検討／大林組 [正] 田坂
幹雄・若林 雅樹・田中 耕一
VI-067 グラウト注入型回転貫入杭の施工性検証試験／ケー・エフ・
シー [正] 奥野 稔・加藤 健人・ハザリカ ヘマンタ
VI-068 杭先端改良型回転貫入杭の載荷試験／ケー・エフ・シー [正]
渡邊 直人・井上 武・ハザリカ ヘマンタ

VI-2 (1012) / 9月2日(水)

■施工技術(1) / 10:45~12:15 / 石井 浩司(ピー・エス三菱)

- VI-069 岸壁上部工におけるコンクリートの分割施工と膨張材による
温度ひび割れ抑制効果について／東洋建設 [正] 水谷
征治・尾上 博文・本庄 隆宣
VI-070 傾斜コンクリート面のアバタ抑制剤(材)の性能評価試験/
飛鳥建設 [正] 北 倫彦・岡田 晃典・平間 昭信
VI-071 ND-WALL工法による温度ひび割れ抑制の効果／徳倉建
設 [正] 宮口 博孝・三ツ井 達也・篠田 佳男
VI-072 ひび割れ抑制の施工方法に関する検討(その1)／熊谷組
[正] 鬢谷 亮太・福田 誠・岩波 基
VI-073 ひび割れ抑制の施工方法に関する検討(その2)／熊谷組
[正] 吉田 健治・福田 誠・佐藤 綾桂
VI-074 ひび割れ抑制の施工方法に関する検討(その3)／長岡工業高
等専門学校 [正] 岩波 基・福田 誠・中出 剛
VI-075 鉄筋コンクリート構造物の発破解体に関する基礎的研究/
防衛大学校 [学] イアムラオー ピーラサック・藤掛 一典・
大野 友則

■施工技術(2) / 13:00~14:30 / 吉田 公宏(大林組)

- VI-076 水溶性高分子系添加材の開発／ [正] 長岡 廉浩・大久保
英也
VI-077 大断面分割シールド工法における曲線用鋼設の開発／大成
建設 [正] 新宅 建夫・足立 英明・森田 泰司
VI-078 大断面分割シールド工法の施工実績(その1)／大成建設
[正] 武田 伸児・三木 洋人・安本 宣興
VI-079 大断面分割シールド工法の施工実績(その2)／大成建設
[正] 足立 英明・森田 泰司
VI-080 MMST内部構築工の設計施工(その1)(構造計画) / 首都

- VI-081 高速道路 [正] 吉川 直志・神木 剛・太田 匡司
MMST内部構築工の設計施工(その2)〔構造概要〕／大成建設 [正] 太田 匡司・吉川 直志・神木 剛
- VI-082 MMST内部構築工の設計施工(その3)〔耐火計画〕／大成建設 [正] 佐藤 充弘・吉川 直志・神木 剛

■施工技術(3)／14:45～16:15／新井 泰(鉄道総合技術研究所)

- VI-083 都市計画道路新設における鉄道交差部での軟弱地盤への対策／JR東日本 [正] 武村 譲・鈴木 雄大・清水 満
- VI-084 老朽化の著しい下水道ボックスカルバートの仮受工事／大成建設 [正] 小川 慶樹・小谷 誠次・西橋 秀一
- VI-085 長距離パイプルーフ鋼管中詰工へ適用した特殊エアモルタル工法／鹿島建設 [正] 北原 秀樹・島田 哲博・玉木 秀幸
- VI-086 角型鋼管横締め工法による線路下横断構造物の構築について／JR西日本 [正] 新谷 正樹・宮本 正文
- VI-087 土丹層における素掘り工法での鋼製シールドセグメント撤去／大成建設 [正] 茅野 秀徳・吉田 真悟・亀元 邦英
- VI-088 大型プレキャストセグメントを用いた鉄道開削トンネルの構造計画について／パシフィックコンサルタンツ [正] 高橋 健・北浦 実・瀧山 清美
- VI-089 鉄樋工法の施工報告／大林組 [正] 井上 浩二・上野 敏明・竿尾 博司
- VI-090 選奨土木遺産である銀座線鉄構橋構造駅の床版開口に対する補強及び設計法に関する一考察／ [正] 宇波 邦宣・辻 雅行・城戸 幸二

VI-2 (1012)／9月3日(木)

■施工技術(4)／9:00～10:30／藤沼 愛(東京地下鉄)

- VI-091 新東名高速道路中ノ台高架橋における断面分割施工の開発／大成建設 [正] 笠倉 和義・弓家 猛・岩立 次郎
- VI-092 道路交差に伴う鉄道高架橋の受替工法の検討／JR東日本 [正] 渡邊 健司・清水 満・原 岳志
- VI-093 太平寺こ道橋新設におけるHEP&JES工法の急速施工の実施について／JR東日本 [正] 高橋 正晴・玄順 貴史
- VI-094 工事期間中の旅客流動に配慮した駅構内におけるバリアフリー化工事について／JR東日本 [正] 中澤 晃一・阿部 弘志・中野 泰伸
- VI-095 短期間施工を行った駅構内におけるバリアフリー化工事について／JR東日本 [正] 葛西 亮平・福村 友宏・柴田 幸廣
- VI-096 鉄道連続立体交差事業における新しい直下式地下化工法の開発(その1)／鉄建建設 [正] 中井 寛・齋藤 雅春・千々岩 三夫
- VI-097 鉄道連続立体交差事業における新しい直下式地下化工法の開発(その2)／鉄建建設 [正] 長尾 達児・齋藤 雅春・千々岩 三夫

■施工技術(5)／10:45～12:15／辻 奈津子(大林組)

- VI-098 姫路高架橋但線切替に伴う軌道構造の検討／JR西日本 [正] 松本 健司
- VI-099 中央本線の既設河川橋りょうのてっ去及び盛土・路盤の急速施工について／鉄道総合技術研究所 [正] 村井 稔生・長谷川 博紀・長尾 隆
- VI-100 東北本線平泉・前沢間川橋りょう改築の設計施工計画と実績について／JR東日本 [正] 中島 大輔・菅原 正美
- VI-101 EPSを活用した河川改修に伴う横取り架設時間の短縮／JR東日本 [正] 成田 紘也・川辺 直樹
- VI-102 九州新幹線松原線路橋 鋼製門型橋脚の横梁回転施工／JR九州 [正] 加藤 勇気
- VI-103 線路上における桁接合を要する鋼桁架設の施工事例／JR九州 [正] 上村 寿志
- VI-104 特殊条件下におけるスカイパイリング工法の開発(その1)／鹿島建設 [正] 坂梨 利男・吉田 一・佐々木 和徳
- VI-105 特殊条件下におけるスカイパイリング工法の開発(その2)／JR東日本 [正] 佐々木 和徳・林 篤・吉田 宏一

VI-2 (1012)／9月4日(金)

■施工技術(6)／9:00～10:30／安藤 陽(清水建設)

- VI-106 山陽新幹線博多駅付近高架橋増設における新旧一体化施工／JR西日本 [正] 下田 誠剛・佐久間 清文・桐野 三郎
- VI-107 桁高の高い本体利用工事における高流動コンクリート打込み計画と配合について／JR東日本 [正] 安川 圭太・林聡・及川 博文
- VI-108 高架橋閉鎖空間スラブに施工する高流動コンクリートの充てん性に関するモデル実験／清水建設 [正] 佐久間 清文・下田 誠剛・古堀 謙次

- VI-109 営業線分岐器軌道の工事術による一括移動実績(回転・横取)〔京急蒲田駅付近連続立体交差事業〕第4工区工事報告／鹿島建設 [正] 板野 次雅・吉住 陽行・松井 修治
- VI-110 線路下横断工事における超多点注入工法の施工／JR東日本 [正] 内藤 圭祐・桑原 清・有光 武
- VI-111 駅ホーム部に新設する基礎杭への線路上空からの急速場所打ち杭工法の適用／大林組 [正] 木下 和哉・辻 奈津子・中山 弥須夫
- VI-112 新大阪配線変更に伴う新旧合成桁の接続について／ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 尾崎 将也・野村 英一・大橋 徹也
- VI-113 姫路高架橋但線取付部における切替当夜の既設高架橋撤去と新設高架の横取り架設／JR西日本 [正] 水野 恵介・藤原 慶信

■施工技術(7)／10:45～12:15／猪瀬 幸太郎(IHI)

- VI-114 鉄道工事術の高精度な架設計画について／JR東日本 [正] 武田 貴允・安川 圭太・梶谷 哲也
- VI-115 橋梁架設工事における施工時荷重に対する補強方法の研究／労働安全衛生総合研究所 [正] 高梨 成次・大幡 勝利・玉沢 朋彦
- VI-116 落橋防止装置鋼製ブラケットの拡大孔がアンカーボルトの耐力におよぼす影響について／駒井鉄工 [正] 三輪 浩二・高瀬 和男
- VI-117 圧入鋼管杭による橋梁架け替え施工技術～インプラント橋梁の提案～／技研製作所 [正] 武内 隆政・古市 秀雄・林 貴光
- VI-118 ピンテール破断跡仕上げ機の仕上げ効果確認実験／横河ブリッジホールディングス [正] 坪内 佐織・春日井 俊博
- VI-119 分割プレキャスト円管接合法の開発／戸田建設 [正] 小林 修・浅野 均・佐藤 郁

■施工技術(8)／13:00～14:30／岩波 基(長岡工業高等専門学校)

- VI-120 転石地盤における振動制御発破／戸田建設 [正] 太田 孝司・安部 順二
- VI-121 標準的な転圧機械を用いた盛土厚層化における粗粒土の特性について／寒地土木研究所 [正] 安達 隆征・西本 聡・佐藤 厚子
- VI-122 大量急速施工による空盛土の施工検討／関東地方整備局 [正] 野口 孝俊・鈴木 紀慶
- VI-123 製鉄所構内における無筋コンクリート舗装の適用性検討／新日本製鉄 [正] 川上 晋作・佐藤 茂雄
- VI-124 2層同時施工が可能なアスファルトフィニッシュ新型機の開発／大成ロテック [正] 関口 峰・平野 晃・藤枝 隆行
- VI-125 フィルダム 取水放流設備工事における導水管運搬方法の検討／大林組 [正] 笹倉 祐二・北村 広志・上高 克弘
- VI-126 ボスポラス海峡沈埋トンネルにおける大水深機械化施工／大成建設 [正] 伊藤 一教・中塚 健司・小山 文男
- VI-127 二重スラブ式のニューマチックケーソンにおける大深度立坑の無人化施工実績／戸田建設 [正] 小林 英智・堀内 哲夫・岩崎 浩生

■空港・港湾・海洋構造物／14:45～16:15／柳 辰雄(千代田コンサルタンツ)

- VI-128 仙台空港の誘導路における液状化対策について／日本空港コンサルタンツ [正] 久野 了史・大友 正悦・齊藤 聡洋
- VI-129 車両荷重を受ける空港内地下通路の三次元有限要素法解析／早稲田大学 [学] 綱川 悠・清宮 理・中道 正人
- VI-130 大水深捨石投入におけるバージ誘導システムの精度について／東洋建設 [正] 長山 英樹・小竹 望・阪下 勝啓
- VI-131 大水深捨石投入により発生する濁度の計測とその影響について／高松工業高等専門学校 [正] 小竹 望・長山 英樹・阪下 勝啓
- VI-132 島根原子力発電所3号機取水口の製作と据付について／大林組 [正] 中村 泰・大村 剛・安永 孝夫
- VI-133 供用中岸壁における薬液注入固化工法による岸壁背面土砂の吸い出し対策例／東亜建設 [正] 稲木 信之
- VI-134 ボスポラス海峡沈埋トンネル工事における函体製作／大成建設 [正] 山口 高弘・小山 文男・土屋 正彦
- VI-135 ボスポラス海峡沈埋トンネル工事における函体沈設／大成建設 [正] 高久 雅喜・小山 文男・土屋 正彦

VI-3 (1013)／9月2日(水)

■GPS／10:45～12:15／黒台 昌弘(間組)

- VI-136 1周波GPSを用いた変位モニタリングにおける観測時間帯と精度についての基礎的研究／東京理科大学 [正] 佐伯 昌之・井上 忠治・澤田 菜伊

- VI-137 地盤変位計測に用いるGPS無線センサ・システムの寒冷地での適用性について／大成建設 [正] 澤田 茉伊・志波 由紀夫・佐伯 昌之
- VI-138 長大斜面におけるGPS変位計測に対する大気遅延補正法の適用事例／山口大学 [学] 平林 憲・于 萌萌・清水 則一
- VI-139 GPSを用いたフィルダム外部変形計測における高低差の影響と補正方法について／国際航業 [正] 佐藤 渉・岩崎 智治・曾田 英揮
- VI-140 移動計測におけるRTK-GPSの初期化時間に関する実験／日本大学 [学] 高田 恭宏・佐田 達典・会田 亮介
- VI-141 RTK-GPSにおける初期化時の精度変化に関する実験／日本大学 [学] 林 佑樹・佐田 達典・池谷 優磨
- VI-142 GPSとGLONASSを用いたRTK初期化時間と衛星数及びDOPとの関係に関する研究／日本大学 [正] 佐田 達典・池田 隆博
- VI-143 GPSとGLONASSを併用したRTK測位の精度に関する研究／日本大学 [学] 池田 隆博・佐田 達典

■測量・計測(1)／13:00～14:30／三浦 浩(鹿島建設)

- VI-144 磁気探査による地中支障物調査の計画と実施について／戸田建設 [正] 山本 純一・内藤 寛之・末永 光秀
- VI-145 土中音波による位置探査システムの開発／大成建設 [正] 宮崎 裕道・近藤 高弘・蜂屋 弘之
- VI-146 土中音波による位置探査フィールド実験／大成建設 [正] 松本 三千緒・山上 順民・蜂屋 弘之
- VI-147 土中音波による位置探査実証実験／大成建設 [正] 須田 健・赤坂 茂・山上 順民
- VI-148 電磁誘導法による地下埋設物の高精度な連続探査技術の開発と適用事例／NTTインフラネット [正] 福田 和弘・福井 豊一
- VI-149 水中音響レンズによる捨石マウンドでの不陸状況海上確認試験について／関東地方整備局 [正] 鈴木 紀慶・野口 孝俊・松本 さゆり

■測量・計測(2)／14:45～16:15／今井 博(大成建設)

- VI-150 長大構造物の健全性監視のためのFBG-BOTDR計測システムの開発／飛鳥建設 [正] 熊谷 幸樹・田村 琢之・上明戸 昇
- VI-151 画像計測・処理技術によるリアルタイム3次元計測システムの開発／飛鳥建設 [正] 松田 浩朗・松元 和伸・阿保 寿郎
- VI-152 トンネル一次支保工応力計測におけるFBG光ファイバセンサの有効性検証／飛鳥建設 [正] 田村 琢之・熊谷 幸樹・筒井 隆規
- VI-153 路面形状計測によるモバイルマッピングシステムの精度検証実験／ [正] 村山 盛行・佐田 達典・岡田 雅人
- VI-154 3次元レーザースキャナーの測定精度に関する基礎的検討／日本大学 [学] 福森 秀晃・佐田 達典・大久保 秀晃
- VI-155 照明による陰影を利用した変状抽出手法の開発／三井住友建設 [正] 塩崎 正人・小久保 晶匡・佐田 達典

VI-3 (1013) / 9月3日(木)

■自動化システム／情報化施工／9:00～10:30／高田 知典(リプロ)

- VI-156 D-GPSを用いた草刈機の稼働状態把握システムの開発検討／日本建設機械化協会 [正] 榎園 正義・飯盛 洋・神庭 浩二
- VI-157 落石検査箇所経路誘導システムの開発／JR東日本 [正] 江面 剛・八田 健吾・中村 正太郎
- VI-158 ダムコンクリートの情報化施工管理システムの開発／熊谷組 [正] 山田 一宏・佐藤 英明・阿部 雅晴
- VI-159 RFIDを利用した骨材運搬管理システムの実用化とその評価／大成建設 [正] 黒羽 陽一郎・黒木 博・本村 伸彦
- VI-160 斜面計測監視ICTシステム「ハモニス」の明かり掘削工事への適用例／ハザマ [正] 宇津木 慎司・大沼 和弘・山本 浩之
- VI-161 周辺地盤の埋立により不同沈下を受ける地中構造物の現地計測／関西国際空港 [正] 上田 達也・江村 剛・宇戸 寿一
- VI-162 バイプロハンマ工法による鋼管杭打設時の振動影響予測解析／エイト日本技術開発 [正] 岩田 克司・尾儀 一郎・和田 誠

■技術開発／10:45～12:15／田中 耕一(鹿島建設)

- VI-163 強度確認機能付きアンカーの開発／JR東日本 [正] 丹澤 裕太郎・清水 保・加藤 育夫
- VI-164 凍結技術を用いた水中部の仮設ドライアップ工法の開発／東亜建設工業 [正] 宮沢 明良・松能 功・川合 信也
- VI-165 トンネル緩衝工に用いる膜材料の凍結融解に関する研究／JR東日本 [正] 渡邊 明之・佐伯 和浩・谷口 美佐
- VI-166 木材セルロースファイバーコンクリートの施工性と品質／北見工業大学 [正] 桜井 宏・岡田 包義・三上 敬司

- VI-167 大口径場所打ち杭の山留材同時設置工法に関する裏込め材の基礎試験／JR東日本 [正] 中出 千博・渡邊 明之・佐伯 和浩
- VI-168 大口径場所打ち杭の山留材同時設置工法に関する裏込め材の充填試験／JR東日本 [正] 谷口 美佐・渡邊 明之・佐伯 和浩
- VI-169 開閉構造物背面に後注入した界面注入体の止水性能について／大林組 [正] 小西 一寛・小澤 郁夫・吉田 了三
- VI-170 合成短繊維混入によるコンクリート構造物剥落防止効果確認の基礎的実験／戸田建設 [正] 川畑 佑樹・田中 徹

VI-3 (1013) / 9月4日(金)

■地盤改良／9:00～10:30／緒方 明彦(熊谷組)

- VI-171 基礎砕石を有する既設構造物直下への浸透固化処理工法の適用性について／五洋建設 [正] 車田 佳範・小野 大和
- VI-172 既設タンク直下の注入固化工法による液状化対策／大成建設 [正] 佐藤 将路・三好 俊司
- VI-173 面的な広がりを持つ大規模造成工事における帯状水平ドレーンの布設方法について／複合技術研究所 [正] 岡本 正広・橋詰 文伯
- VI-174 若齢岩砕土土地盤への吸水型振動棒締固め工法の適用(その1) 岩砕埋土材料の室内土質試験結果／前田建設工業 [正] 前田 和亨・森 幸仁・増田 崇治
- VI-175 大口径静的締固め工法の開発に関する基礎的研究(その1) 前田建設工業 [正] 清水 英樹・安田 進・井上 貴文
- VI-176 若齢岩砕土土地盤への吸水型振動棒締固め工法の適用(その2) 実施工における地盤改良効果について／前田建設工業 [正] 石黒 健・森 幸仁・前田 和亨

■安全管理・建設環境(1)／10:45～12:15／柄 登志彦(大成建設)

- VI-177 中小建設業におけるリスクマネジメント推進アクションプログラムの具体的方策推進／労働安全衛生総合研究所 [正] 高木 元也・中村 隆宏
- VI-178 緊急地震速報の一活用方法の提案と現場導入事例／飛鳥建設 [正] 高瀬 裕也・松本 泰孝・前田 智広
- VI-179 メッシュシートによる足場からの墜落危険性の低減方法に関する基礎的研究／労働安全衛生総合研究所 [正] 大幡 勝利・高梨 成次・日野 泰道
- VI-180 汎用建設機械を用いた土の強度に関する実務的簡易推定手法の開発を目指した基礎的研究／竹下建設工業 [正] 後田 一実・棚橋 由彦・蔭 宇静
- VI-181 建設工事におけるバッテリー劣化に関する一考察／平村建設 [正] 平村 徹郎・佐藤 昌志
- VI-182 大山ダムにおけるホタルビオトープづくり／熊谷組 [正] 門倉 伸行・岡本 弾・丸山 眞弘
- VI-183 マイクロバブルを用いた高度濁水処理装置の開発一低SS処理水の浮上分離実験一／佐藤工業 [正] 歌川 紀之・楠岡 弘康・木俣 陽一

■建設環境(2)／13:00～14:30／石川 洋二(大林組)

- VI-184 管理型掘削土(ズリ)の性状と今後の課題／北電総合設計 [正] 齋藤 綾佑・山西 毅・北川 義人
- VI-185 3次元GISとGPSを組み合わせた建設ICTによる「汚染土壌掘削管理システム」／ハザマ [正] 黒台 昌弘・館岡 潤仁・石原 吉雄
- VI-186 焼却施設解体工事における管理区域内の負圧管理について／戸田建設 [正] 西山 桂司・柳楽 毅
- VI-187 縦型スラリー連続脱水システムの適用／奥村組 [正] 吉田 和陸・石橋 則秀・城井 光雄
- VI-188 小田急電鉄連続立体交差及び複雑線化事業におけるシールド泥水処理プラントにおける騒音振動対策／小田急電鉄 [正] 村松 泰・兜 俊彦・伊藤 健治
- VI-189 東京メトロ副都心線建設工事における環境負荷低減の実現(その1)／東京地下鉄 [正] 一寸木 朋也・辻 雅行・鈴木 章悦
- VI-190 東京メトロ副都心線建設工事における環境負荷低減の実現(その2)／東京地下鉄 [正] 荻野 竹敏・辻 雅行・長野 敏彦
- VI-191 羽田再拡張事業D滑走路における建設発生土の受入評価／五洋建設 [正] 野口 哲史・河村 健輔・堺谷 常廣

■品質管理／14:45～16:15／新藤 竹文(大成建設)

- VI-192 GPSを利用した施工管理システムによる高流動コンクリートの施工管理／大成建設 [正] 町田 晋・沼宮内 宏明・梁 俊
- VI-193 コンクリート埋設型湿度センサを用いた養生材料の湿潤養生効果の評価／飛鳥建設 [正] 榎島 修・寺澤 正人・平岡 昭信

- VI-194 湿潤保温養生マットの養生効果に関する実験的検討／清水建設 [正] 伊藤 健一・和崎 宏一・秋山 大輔
- VI-195 鋼管ジベルを用いた鋼・コンクリート合成床版の充填性確認試験 [正] 石本 圭一・中村 隆志・橋 肇
- VI-196 シース管注入における超低粘性グラウトの施工について／戸田建設 [正] 宮村 孝司・森田 英司・木下 真二
- VI-197 先防水工法のコンクリート接着水密性および異種防水工接合部の引張・水密性試験／大林組 [正] 富井 孝喜・大貫 利文・佐藤 信吾
- VI-198 調整池に利用した2連アーチカルバートの施工報告／戸田建設 [正] 榎波 敏昭・桜井 大介・篠原 浩明
- VI-199 トンネル維持管理のためのトレーサビリティシステムの開発に関する基礎的研究／JR北海道 [正] 堂守 真豪・須田 清隆・岸 徳光

VI-4 (1014) / 9月2日(水)

■開削トンネル/10:45~12:15/石田 耕生(サンメイツ)

- VI-200 開削地下構造物の急速構築技術(さくさくSLIT工法の開発)／戸田建設 [正] 請川 誠・浅野 均・下坂 賢二
- VI-201 地下鉄営業線直上における開削トンネル工事に関する報告／阪神高速道路 [正] 宮田 亮・水谷 年希・中桐 秀雄
- VI-202 旧護岸捨石層を横断する開削トンネルの施工／大林組 [正] 吉田 享道・仁木 秀典・東 智博
- VI-203 台湾高雄地下鉄工事にける駅部半逆巻き工法の適応(その1)(オレンジラインCO2区O8駅一施工について)／前田建設 [F] 酒井 照夫・中島 良光・山内 崇寛
- VI-204 台湾高雄地下鉄における駅部半逆巻き工法の適用(その2)自己充填コンクリートの品質管理および施工管理について／前田建設工業 [正] 中島 良光・酒井 照夫・林 幹朗
- VI-205 副都心線新宿3丁目駅の温度応力解析結果に関する評価について／長岡工業高等専門学校 [学] 平井 祐貴・岩波 基
- VI-206 埋め戻し土の温度応力解析結果への影響に関する検討／長岡工業高等専門学校 [学] 富山 恵介・平井 祐貴・岩波 基

■土留め/13:00~14:30/久保 正顕(清水建設)

- VI-207 直接発進到達に用いるH形SZパイルの切削試験／芦森工業 [正] 糸久 智・吉澤 弘之・新井 崇裕
- VI-208 SC合成地中連続壁の挙動に対する一考察／大林組 [正] 光 森 章・杉山 和久・山本 裕三
- VI-209 狭隘型・低空頭・大深度・大口徑SMW機の開発と施工実績／鹿島建設 [正] 澁谷 厚介・寺田 雄一郎・岩村 忠之
- VI-210 ソイルセメントの凝結遅延性に関する考察／五洋建設 [正] 澤田 巧・小笠原 哲也
- VI-211 新幹線目黒川橋梁の耐震補強及び護岸改修における仮設設備の地中支障物対策について／JR東海 [正] 良川 一斗・石樽 豊康・石井 拡一
- VI-212 親杭式掘削土留め工の施工法に関する一考察／JR東日本 [正] 大塚 隆人・高崎 秀明・鈴木 健一
- VI-213 開削工事における緑切り鋼板壁の変状抑止効果／大林組 [正] 嶋田 洋一・大貫 利文・佐藤 信吾
- VI-214 ソイルセメント鋼製地中連続壁による地下構造物の施工／太平工業 [正] 大越 英昭・辻 匡明・森 等

■ダム/14:45~16:15/長谷川 悦央(清水建設)

- VI-215 骨材用原石の新しい岩判定手法と選別掘削／大林組 [正] 佐藤 修・玉田 信二・桑原 徹
- VI-216 CSG工法用混合装置(2重回転式連続ミキサ)の開発／清水建設 [正] 渡辺 晋平・加瀬 俊久・大前 明末
- VI-217 CSG新型混合装置「大容量連続ミキサ」の開発／大林組 [正] 徳永 篤・藤原 宗一・寺林 好明
- VI-218 螺旋アーム式二軸強制練りミキサ(ジクロス)によるダムコンクリートの練混ぜ実験／大成建設 [正] 大西 仁志・増田 享志・河相 充
- VI-219 フライアッシュ置換率がダムコンクリートの強度・発熱特性に及ぼす影響／飛鳥建設 [正] 平間 昭信・松元 和伸・松田 浩朗
- VI-220 志津見ダムにおける通年施工ダムコンクリートの温度規制対策事例／大林組 [正] 土橋 武夫・中根 亘
- VI-221 カーテングラウチングにおける2ステージ一括注入適用上の課題／土木研究所 [正] 塚越 雅之・山口 嘉一

VI-4 (1014) / 9月3日(木)

■PFI・公共政策/9:00~10:30/金山 洋一(鉄道・運輸機構)

- VI-222 破綻事例に見る日本型PFIの課題に関する一考察／芝浦工業大学 [正] 池田 将明

- VI-223 都市高速道路の整備費への民間資金導入可能性の検討／横浜市役所 [正] 中前 茂之・金子 真嗣・橋本 幹雄
- VI-224 大規模交通インフラの調達における民活の限界：ユーロトンネル社の破綻原因／グラデュウス・マルチリングサービス [正] 山本 千雅子・石井 伸一・佐藤 馨一
- VI-225 土壌汚染により流動化できない土地について新しいマネジメント手法の一考察／国際環境ソリューションズ [正] 下池 季樹・三村 卓
- VI-226 国土交通省直轄事業における設計・施工一括及び詳細設計付工事発注方式におけるリスク分担のあり方に関する考察／国土技術研究センター [正] 茂呂 吉司・笹田 俊治・宮武 一郎
- VI-227 建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用ガイドラインの策定／国土技術政策総合研究所 [正] 服部 司・笹田 俊治・毛利 淳二
- VI-228 今後の地域交通網整備を推進する考え方について一道州制下 Cooperate cityの自立社会にむけて一／鹿島建設 [正] 赤沼 聖吾・芝山 正登・加納 実
- VI-229 間接効果に着目した都市高速道路の事業効果の検討／横浜市役所 [正] 橋本 幹雄・高坂 登志子・中前 茂之

■建設マネジメント/10:45~12:15/本間 淳史(東日本高速道路)

- VI-230 PIへのVE実施プロセスの活用／建設技術研究所 [正] 佐藤 志倫
- VI-231 CM業務における情報共有システムの構築と適用事例／日本建設機械化協会 [正] 椎葉 祐士・山口 晃・榎原 正彦
- VI-232 浄水施設整備へのアセットマネジメントの適用／大阪市水道局 [正] 北野 陽一郎・山崎 弘太郎・宮崎 博明
- VI-233 災害時における建設関連企業の地域貢献と総合評価方式への反映に関する一考察／国土技術政策総合研究所 [正] 笹田 俊治・毛利 淳二・塚原 隆夫
- VI-234 設計VEの効果的な運用に向けた提案／建設技術研究所 [正] 平本 将雄
- VI-235 橋梁建設事業におけるCMへの取組み／施工技術総合研究所 [正] 設楽 和久・山口 晃・榎原 正彦
- VI-236 斜面崩壊リスク評価モデルと温暖化政策支援モデルの融合化による気候変動影響評価／福島大学 [正] 川越 清樹・風間 聡・高橋 潔

VI-4 (1014) / 9月4日(金)

■プロジェクトマネジメント/9:00~10:30/竹末 直樹(三菱総合研究所)

- VI-237 胆沢ダムCM業務におけるインセンティブ付与のシステムについて／建設技術研究所 [正] 横山 真至・佐々木 英則・太田 親
- VI-238 コンストラクションマネジメント(CM)システムデザインの提言／足利工業大学 [F] 小林 康昭
- VI-239 公共事業の事業執行監理へのプロジェクトマネジメントの適用について(その1)一導入効果の報告と適用する事業についての提案一／先端建設技術センター [正] 湯浅 康尊・笹田 俊治・宮武 一郎
- VI-240 公共事業の事業執行監理へのプロジェクトマネジメントの適用について(その2)一導入準備のための手法についての提案一／先端建設技術センター [正] 安藤 方克・笹田 俊治・宮武 一郎
- VI-241 公共事業の事業執行監理へのプロジェクトマネジメントの適用について(その3)一運用のための手法についての提案一／先端建設技術センター [正] 丸山 貴久・笹田 俊治・宮武 一郎
- VI-242 大学院大学建設に関する土木工事のPM業務実施例(その2:インフラ整備)／ボヴォイス・レンドリース・ジャパン [正] 岡 千裕・鎌田 元信・日高 靖晃
- VI-243 国土交通省直轄事業における発注者支援型CM方式の効果・課題と今後のあり方に関する一考察／国土技術研究センター [正] 中村 啓史・笹田 俊治・宮武 一郎

■積算・見積、入札、契約/10:45~12:15/牧角 龍憲(九州共立大学)

- VI-244 ブロックモデルを用いた土工計画及び自動積算に関する研究／コンポート [正] 有賀 貴志・城古 雅典・矢吹 信喜
- VI-245 積算システムにおける設計成果の自動取込み化に関する課題と対策／オリエンタルコンサルタンツ [正] 広瀬 知晃・浅倉 晃
- VI-246 ユニットプライス型積算方式の試行／国土技術政策総合研究所 [正] 森 望・佐近 裕之・吉田 潔
- VI-247 国土交通省「公共事業コスト構造改革」の取り組み成果について／国土技術政策総合研究所 [正] 駒田 達広・佐近 裕之

- VI-248 海外の単価合意契約方式における費用内訳とリスク分担に関する一考察/日本建設情報総合センター [正] 鈴木 信行・鈴木 明人
- VI-249 建設コンサルタント業務等における総合評価落札方式の実施状況について/建設技術研究所 [正] 毛利 淳二・笹田 俊治・服部 司
- VI-250 公共工事における総合評価方式の導入実態調査について/国土技術政策総合研究所 [正] 塚原 隆夫・笹田 俊治・毛利 淳二
- VI-251 阪神高速道路株式会社における不調・不落札工事への対策とその効果/阪神高速道路 [正] 寺岡 正人・渡辺 尚夫

■組織・人材育成、コスト管理、設計概念/13:00~14:30/喜多 直之(大林組)

- VI-252 「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」の紹介/長崎大学 [正] 出水 亨・田崎 智・森田 千尋
- VI-253 幌延深地層研究計画における立坑サイクルタイムの分析/大成建設 [正] 北川 義人・関谷 美智・山崎 雅直
- VI-254 トンネル切羽前方探査の新技術導入に対する評価手法について/ハザマ [正] 大沼 和弘・伊藤 彰
- VI-255 鋼製配水池の耐震設計法に関する一考察/JFEエンジニアリング [正] 今井 俊雄・荻久保 智隆・小池 武
- VI-256 調整エンジンを基盤とした3次元設計の一提案/熊本大学 [学] 九鬼 裕之・小林 一郎・池本 大輔
- VI-257 地形の概略設計への立方体地盤モデルの適用/熊本大学 [学] 高尾 篤志・小林 一郎
- VI-258 土留め鋼矢板の鉛直載荷試験結果/新日本製鐵 [正] 伊勢 典典・平嶋 裕

■設計技術/14:45~16:15/中出 剛(熊谷組)

- VI-259 3次元配筋設計支援システムによる効率化の検討について(その1)―現状の課題と今後の方向性―/八千代エンジニアリング [正] 藤澤 泰雄・五十嵐 善一・山口 修平
- VI-260 3次元配筋設計支援システムによる効率化の検討について(その2)―システムの構築―/ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 小林 三昭・五十嵐 桂一
- VI-261 リブ付き波形鋼板ウェブPC箱桁橋における広幅員床版構造の張出施工部に関する検討(第二東名高速道路赤淵川橋上り線)/大成建設 [正] 中 隆司・渡辺 典男
- VI-262 MMSデータを利用した道路視距不良箇所検出に関する一提案/熊本大学 [学] 坂口 将人・小林 一郎・宮下 征士
- VI-263 硬質地盤における円形トンネルの設計法に関する一考察(その1)/パシフィックコンサルタンツ [正] 山本 秀樹・田作 祐輔・清水 幸範
- VI-264 硬質地盤における円形トンネルの設計法に関する一考察(その2)/パシフィックコンサルタンツ [正] 清水 幸範・岡嶋 正樹・田作 祐輔
- VI-265 営業線近接上空における橋上駅舎フィーレンデル桁の一括架設施工/大林組 [正] 山本 美穂・寺田 雄一郎・大野 靖和
- VI-266 橋上駅舎にフィーレンデル形式を適用した設計/パシフィックコンサルタンツ [正] 水上 博之・寺田 雄一郎・北出 啓一郎

VI-5 (1021) /9月2日(水)

■山岳トンネル(1)/10:45~12:15/平川 泰之(大林組)

- VI-267 トンネル覆工コンクリートへの収縮低減型混和剤の適用効果/竹中土木 [正] 吉田 邦勝・安藤 慎一郎・三井 健朗
- VI-268 中流動覆工コンクリートの性能に及ぼす配合の影響/東日本高速道路 [正] 水野 津与志・中村 泰誠
- VI-269 トンネル覆工コンクリートの高品質化に関する基礎的実験/戸田建設 [正] 田中 徹・川畑 佑樹
- VI-270 混和材を有効利用した高品質吹付けコンクリートの現場適用について/鉄建建設 [正] 畑生 浩司・北原 秀介・古川 裕
- VI-271 液体急結剤を用いた吹付けコンクリートの力学特性に関する検討/清水建設 [正] 中谷 篤史・熊坂 博夫・三原 泰司
- VI-272 ポリプロピレン短繊維補強吹付けコンクリート適用による溶接金網省略の検討/西松建設 [正] 高橋 秀樹・大谷 達彦・龜谷 英樹
- VI-273 山岳トンネル施工時における環境対策/大林組 [正] 永松 雄一・池田 輝彦・黒田 裕之
- VI-274 伸縮風管システム(排気方式)によるトンネル機械掘削時の粉じん低減技術/土木研究所 [正] 宇田川 義夫・小橋 秀俊・佐藤 政昭

■山岳トンネル(2)/13:00~14:30/森崎 泰隆(熊谷組)

- VI-275 超音波加湿器を用いた覆工コンクリート養生システムの開発・実用化/大林組 [正] 平川 泰之・松野 徹・白旗 秀紀
- VI-276 トンネル二次覆工コンクリート連続養生システムの効果に関する検証/飛鳥建設 [正] 高岡 伸光・太田 正文・平岡 昭信
- VI-277 養生パネルを用いたトンネル覆工コンクリート養生技術の開発/西松建設 [正] 椎名 貴快・吉永 浩二・水越 史郎
- VI-278 トンネル坑内の隔壁バルーンの養生効果確認試験/清水建設 [正] 厨川 弘樹・高橋 和之
- VI-279 若材齢コンクリートの圧縮強度推定方法に関する検討/佐藤工業 [正] 北川 真也・鍋谷 雅司・宇野 洋志城
- VI-280 貫入方式による圧縮強度推定方法に関する検討/佐藤工業 [正] 京免 継彦・小泉 直人・本馬 幸治
- VI-281 二次覆工コンクリートの脱型時強度判定方法に関する検討/佐藤工業 [正] 小泉 直人・桑原 嗣・宇野 洋志城

■山岳トンネル(3)/14:45~16:15/吉川 和行(フジタ)

- VI-282 膨張コンクリートと少量の合成短繊維を添加したコンクリートのひび割れ抵抗性に関する評価/大林組 [正] 橋爪 正博・青木 茂・郭 度連
- VI-283 少量の合成短繊維を添加したコンクリートの剥落防止性能と破壊エネルギーとの関係/大林組 [正] 小林 貴宏・橋爪 正博・青木 茂
- VI-284 はく落防止を目的とした繊維シートの山岳トンネル二次覆工コンクリートへの適用/西日本高速道路 [正] 上野 清・田中 康一郎・歌川 紀之
- VI-285 埋設型繊維シートにより補強したコンクリートの耐火性能/佐藤工業 [正] 宇野 洋志城・上野 清・堂園 淳一
- VI-286 埋設型繊維シートにより補強したコンクリートの押抜き耐力/佐藤工業 [正] 川崎 真史・上野 清・馬場 弘二
- VI-287 防水シート損傷部の発見・補修方法の開発/施工技術総合研究所 [正] 鈴木 健之・真中 明浩・高橋 俊明
- VI-288 鋼アーチ支保部材の最小曲げ半径について/山口大学 [学] 前田 志保・吉武 勇・西原 直哉

VI-5 (1021) /9月3日(木)

■山岳トンネル(4)/9:00~10:30/土門 剛(首都大学東京)

- VI-289 削孔速度解析システムによる花崗岩地山でのトンネル切羽前方探査/大林組 [正] 桑原 徹・畑 浩二・小野寺 仁
- VI-290 切羽前方探査を目的とした高精度弾性波探査の実施例/鉄建建設 [正] 舟橋 孝仁・蔵谷 進・浦本 孝志
- VI-291 前方探査結果に基づく支保パターン選定に関する一考察/鴻池組 [正] 吉岡 敏弘・岩島 弘和・宇田 隆彦
- VI-292 急崖地すべり地での垂直縫地ボルトの調査・設計・施工/戸田建設 [正] 原 敏昭・杉内 仁志・岩井 清彦
- VI-293 未固結地山に対する鏡ボルトの作用メカニズムと効果に関する検討/鉄道総合技術研究所 [正] 嶋本 敬介・高橋 源太郎・湯澤 謙一郎
- VI-294 トンネル補助工法AGFにおける注入圧に着目した注入管理について/戸田建設 [正] 竹田 英樹・大原 宏敬
- VI-295 水抜き効果と注入機能を有する新しいボルトシステムの開発/鉄道建設・運輸施設整備支援機構 [正] 井浦 智実・秋田 勝次・北原 秀介
- VI-296 GRPロックボルトの適用について/飛鳥建設 [正] 松元 和伸・案浦 久・塩満 剛治

■山岳トンネル(5)/10:45~12:15/青木 智幸(大成建設)

- VI-297 しらす地山でのトンネル掘削における周辺地山挙動に関する一考察/間組 [正] 多寶 徹・鈴木 雅行・河邊 信之
- VI-298 地下水面下の二次シラス層における矢板工法による小断面トンネルの施工/鴻池組 [正] 坂口 和雅・脇迫 秀信・古賀 圭二
- VI-299 上半先進工法で施工した坑口まさ地山のトンネル挙動特性/清水建設 [正] 高野 浩司・河原 正義・楠本 太
- VI-300 早期閉合で施工した坑口まさ地山のトンネル挙動特性/清水建設 [正] 藏重 幹夫・河原 正義・楠本 太
- VI-301 道路2車線トンネルにおける早期閉合効果に関する一考察/ハザマ [正] 古川 幸則・大俣 敏文・黒田 二郎
- VI-302 トンネルボタ山掘削における補助工法の選定/戸田建設 [正] 横山 洋司・野崎 克博・粟津 慎二
- VI-303 低土被り地すべり地帯におけるトンネル掘削/戸田建設 [正] 近藤 孝裕・高橋 和寛

VI-5 (1021) / 9月4日(金)

■山岳トンネル(6) / 9:00~10:30 / 山本 拓治(鹿島建設)

- VI-304 トンネル坑口部の偏土圧対策の設計・施工 / 三井住友建設
[正] 牧野 淳一・山口 茂・角丸 吉浩
- VI-305 崩壊斜面直下を貫くトンネル坑口部の施工—北陸新幹線
金山トンネル— / 三井住友建設 [正] 岡田 隆一・山本 武
史・直江 久永
- VI-306 地すべり地山におけるトンネル坑口部の施工 / 鴻池組 [正]
新庄 大作・池田 和彦・坂口 和雅
- VI-307 地山状況に応じた全断面早期閉合の仕様の選定 / 西松建設
[正] 鬼頭 夏樹・角湯 克典・柳川 磨彦
- VI-308 大規模蛇紋岩帯での早期閉合トンネルの挙動特性 / 清水建
設 [正] 浅野 彰夫・真弓 英大・楠本 太
- VI-309 大規模蛇紋岩帯での早期閉合トンネルの力学特性 / 清水建
設 [正] 楠本 太・秋田 修・岡山 徹
- VI-310 大規模蛇紋岩帯での道路トンネル避難坑の力学挙動特性 /
清水建設 [正] 影山 久司・井伊 孝義・楠本 太

■山岳トンネル(7) / 10:45~12:15 / 真下 義章(清水建設)

- VI-311 長距離TBM工法におけるトンネル覆工の施工 / 戸田建設
[正] 野又 政宏
- VI-312 既設NATMトンネルからの活線分岐施工 / 大林・地崎・
伊藤特定建設工事共同企業体 [正] 松野 徹・清田 裕也・
藤岡 康憲
- VI-313 老朽化した既設トンネルへの供用化でのトンネル接続につ
いて / ハザマ [正] 河邊 信之・小林 俊幸・坂本 博文
- VI-314 活線トンネルの断面拡幅工事における岩盤掘削 / フジタ
[正] 野間 達也・土屋 敏郎・濱田 寛正
- VI-315 複雑な大規模地下空洞におけるプレキャスト部材を用いた
覆工の急速施工 / 阪神高速道路 [正] 高磯 徹・足立 幸郎・
東出 明宏
- VI-316 塑性圧によるトンネルの変状と対策事例について(その1
調査および設計) / 鹿島建設 [正] 畝田 篤志・小林 弘元・
白濱 龍
- VI-317 塑性圧によるトンネルの変状と対策事例について(その2
対策) / 鹿島建設 [正] 山本 拓治・小林 弘元・白濱 龍

■山岳トンネル(8) / 13:00~14:30 / 粥川 幸司(地域地盤環境研究所)

- VI-318 重要鉄塔直下における掘削防護計画—北陸新幹線、高丘ト
ンネル(南)工区— / 鉄道・運輸機構 [正] 瓜生 良知・遠
藤 秀雄・松本 浩司
- VI-319 トンネル施工中に発生した崩落現象に対する対策工につ
いて / 大林組 [正] 柏原 宏輔・計良 清隆・森 俊介
- VI-320 河内トンネル貫通点の特殊施工 / 大林組 [正] 堀尾 大輔・
岡山 栄・秋吉 賢治
- VI-321 島根原子力発電所3号機取水路(海底トンネル)の施工につ
いて / 大林組 [正] 片岡 隆志・門脇 祐二・黒坂 敏正
- VI-322 既設道路に近接する不安定岩塊を有するトンネルの制御発
破 / ハザマ [F] 鈴木 雅行・古川 幸則・笠茂 健
- VI-323 トンネル発破工法におけるさし角誘導支援システムの開発
 / 西松建設 [正] 山下 雅之・石山 宏二・木村 哲
- VI-324 端面掘削方式による硬質岩盤掘削機の開発に関する研究 /
呉工業高等専門学校 [学] 花岡 尚・重松 尚久・河村 進一

■山岳トンネル(9) / 14:45~16:15 / 今村 博行(オリエンタルコンサルタンツ)

- VI-325 大土被り蛇紋岩地山における最善管理型二重支保の設計と
施工に関する一考察 / 鴻池組 [正] 山田 浩幸・佐々木 正
博・大村 修一
- VI-326 トンネル背面空洞がトンネル覆工に及ぼす影響について /
フジタ [正] 吉川 和行・秩父 顕美
- VI-327 在来工法により建設された寒冷地道路トンネルの覆工内温
度 / 北海道大学 [学] 松尾 優子・河村 巧・三上 隆
- VI-328 山岳トンネルにおける地表面沈下予測評価手法の実態調査
 / 奥村組 [正] 浅野 剛・山本 雅広・土門 剛
- VI-329 山岳トンネルにおける地表面沈下の計測に関する考察(そ
の1) / 東亜測器 [正] 辻村 幸治・木梨 秀雄・井浦 智実
- VI-330 山岳トンネルにおける地表面沈下の計測に関する考察(そ
の2) / 三井住友建設 [正] 高橋 浩・熊谷 幸樹・重田 佳幸
- VI-331 山岳トンネルにおける合理的な地表面沈下対策に関する一
考察 / 熊谷組 [正] 森崎 泰隆・森田 篤・山田 浩幸

VI-6 (1022) / 9月2日(水)

■検査技術・診断(1) / 13:00~14:30 / 目黒 公郎(東京大学)

- VI-332 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内
部欠陥探傷—(1)レーザ自動探傷装置の概要— / レーザ
技術総合研究所 [正] 島田 義則・コチャエフ オレグ・内
田 成明
- VI-333 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内
部探傷—(2)トンネル検査の現状及び実構造物における試験
報告— / レールテック [正] 山根 富徳・中居 伸介・御崎
哲一
- VI-334 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内
部欠陥探傷—(3)欠陥検出アルゴリズムの構築— / ジェイ
アール東日本コンサルタンツ [正] 羽矢 洋・篠田 昌弘・島
田 義則
- VI-335 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内
部欠陥探傷—(4)欠陥検出アルゴリズムの検証— / 鉄道総合
技術研究所 [正] 大村 寛和・篠田 昌弘・島田 義則
- VI-336 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内
部欠陥探傷—(5)新幹線橋梁コンクリート欠陥の探傷実験
— / JR西日本 [正] 坂本 保彦・御崎 哲一・コチャエフ オ
レグ
- VI-337 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内
部欠陥探傷—(6)トンネルにおける試験報告および本技術の
今後の展望— / JR西日本 [正] 御崎 哲一・坂本 保彦・島
田 義則
- VI-338 遠隔非接触振動計測による岩盤斜面評価手法に関する基礎
的検討 / 鉄道総合技術研究所 [正] 上半 文昭・村田 修・
斎藤 秀樹
- VI-339 レンガ造トンネルにおけるレーダ探査手法の一考察 / [正]
竹内 照造・大上 卓司

■検査技術・診断(2) / 14:45~16:15 / 松山 公年(日本工管)

- VI-340 熱赤外線計測法による鋼床版のUリブ滞水診断 / パスコ
[正] 内間 満明・黒須 秀明・前田 近邦
- VI-341 赤外線サーモグラフィ法における調査環境の検討 / 日本赤
外線劣化診断技術普及協会 [正] 和田 光弘・松浦 雅人
- VI-342 赤外線劣化診断への画像処理技術の応用(熱画像の2値化処
理) / 大和小田急建設 [正] 篠崎 哲也・小林 孝行・和田
光弘
- VI-343 管内画像解析システムによる錆の定量化技術とその活用 /
NTT [正] 山下 宏幸・瀬川 信博・山崎 泰司
- VI-344 画像解析を用いた路面伸縮装置の位置同定アルゴリズムの
構築 / 東京大学 [学] 井上 友・西川 貴文・藤野 陽三
- VI-345 副都心線におけるトンネル可視画像による維持管理図の作
成 / 東京地下鉄 [正] 河畑 充弘・成田 久・新川 洋行
- VI-346 鋼床版デッキ貫通亀裂発見を目的とする複合的検査手法の開
発 / 阪神高速技術 [正] 塚本 成昭・山上 哲示・林田 充弘

VI-6 (1022) / 9月3日(木)

■検査技術・診断(3) / 9:00~10:30 / 鍋谷 雅司(佐藤工業)

- VI-347 簡易斜面変位監視システムの開発(その1)—無線センサ端
末を内蔵した斜面変位監視杭— / リプロ [正] 岡田 謙吾・
高田 知典・森安 貞夫
- VI-348 簡易斜面変位監視システムの開発(その2)—双方向データ
配信サーバの概要— / 近計システム [正] 森安 貞夫・小
林 浩・岡田 謙吾
- VI-349 SVMとラフ集合を用いた下水道管渠の維持管理に関する
基礎的研究 / [正] 江守 良介
- VI-350 常時微動の長期継続観測を通じた構造物の振動特性変動の
検出 / 宮城大学 [正] 上島 照幸・佐藤 和敬・金澤 健司
- VI-351 既設鉄道高架橋の変形確認について / JR西日本 [正] 佐
藤 竜・下野 一行・柳崎 尚生
- VI-352 かくほく線信濃川橋梁の運転規制規準値設定に関する検討
 / ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 逸見 研二・羽
矢 洋・二瓶 久夫
- VI-353 在来線路盤陥没の調査・対策について / JR東日本 [正] 清
水 保・藤田 智也・下垣 正宏

■検査技術・診断(4) / 10:45~12:15 / 田中 樹由(オリエンタルコンサルタンツ)

- VI-354 くさび定着方式グラウンドアンカーのリフトオフ試験法につ
いて / 高速道路総合技術研究所 [正] 竹本 将・藤原 優・
横田 聖哉
- VI-355 グラウンドアンカーのリフトオフ試験における最適ナリフ

- トオフ値について／高速道路総合技術研究所 [正] 藤原 優・竹本 将・横田 聖哉
- VI-356 既設グラウンドアンカー緊張力と残存引張り力の関係について／相愛 [正] 常川 善弘・酒井 俊典・藤原 優
- VI-357 SAAMジャッキを用いたグラウンドアンカーにおける既設ロードセルの検定／三重大学 [正] 酒井 俊典・常川 善弘・藤原 優
- VI-358 インパクトエコー法によるPCケーブルグラウト充填度調査の報告／首都高技術 [正] 布施 光弘・岡崎 健一・平瀬 巨
- VI-359 機械インピーダンスによる埋設管土圧の推定／日東建設 [正] 久保 元樹・金田 重夫・福井 啓人
- VI-360 外力による袖管部断面扁平量からの曲管部応力評価法／キャプティ [正] 飯村 正一
- VI-361 基礎等地下構造物の損傷検知センサの開発／鉄道総合技術研究所 [正] 田中 祐二・大村 寛和・篠田 昌弘

VI-6 (1022) / 9月4日(金)

■検査技術・診断(5) / 9:00~10:30 / 近松 竜一(大林組)

- VI-362 非破壊試験による鉄筋のかぶり厚さ測定方法に関する実験的研究—かぶりが厚さが大きい場合の検討—/RECOエンジニアリング [正] 大沼 薫春・森 康雄・野中英
- VI-363 非破壊試験による鉄筋かぶり厚さ測定方法に関する実験的研究—含水状態(比誘電率)の影響—/熊谷組 [正] 野中英・森 康雄・大沼 薫春
- VI-364 コンクリートひび割れ同定のための分布型光ファイバセンサ実装方法の研究／鹿島建設 [正] 今井 道男・三浦 悟・牟禮 勝仁
- VI-365 中性化により損傷を受けたRC桁の劣化度診断／JR東日本 [正] 原田 悟・鈴木 誠治・井口 重信
- VI-366 コンクリート用含浸材の遮塩性に関する短期評価方法の提案／金沢工業大学 [学] 山口 晃史・宮里 心一・松田 哲夫
- VI-367 干渉型防音壁の材料劣化に関する一考察／JR西日本 [正] 難波 雅史・近藤 拓也・金子 幸弘
- VI-368 重金属汚染土壌の簡易分析法に関する検討／長岡工業高等専門学校 [学] 五十嵐 祐貴・富山 恵介・岩波 基
- VI-369 水中ロボットによる水路トンネル点検調査技術の改良と適用性／復建調査設計 [正] 今井田 敏宏・吉浪 康行・松石 成生

■検査技術・診断(6) / 10:45~12:15 / 安田 亨(パシフィックコンサルタンツ)

- VI-370 コンクリート構造物のリスクベースメンテナンス／電源開発 [正] 坂田 智己・野嶋 潤一郎
- VI-371 水路トンネルのリスクベースメンテナンス／開発設計コンサルタント [正] 野嶋 潤一郎・坂田 智己・佐藤 哲哉
- VI-372 専門家による既存RC橋の目視点検結果と評価のばらつき／ミツワ電器 [正] 江本 久雄・高橋 順・宮本 文穂
- VI-373 目視点検を対象とした既存RC橋の点検者教育システムの開発／山口大学 [正] 内村 俊二・江本 久雄・高橋 順
- VI-374 橋梁点検の効率化に向けた考察／オリエンタルコンサルタンツ [正] 内藤 俊平・岡田 洋平
- VI-375 橋梁点検の安全性確保に向けた一考察／オリエンタルコンサルタンツ [正] 黒川 直哉・浅井 義弘・田中 樹由
- VI-376 トンネル群の維持管理手法の検討／パシフィックコンサルタンツ [正] 駒村 一弥・今村 貴仁・三輪 昌義
- VI-377 バックルプレート桁(BP桁)の維持管理方法／JR東日本 [正] 塚澤 幸子・関 玲子

VI-7 (1023) / 9月2日(水)

■リニューアル(1) / 10:45~12:15 / 村田 信之(JR九州コンサルタンツ)

- VI-378 ニールセンアーチの全橋モデルによる部材腐食を想定した経年リスク解析／阪神高速道路 [正] 小林 寛・間嶋 信博・金治 英貞
- VI-379 門崎高架橋コンクリート橋脚における塩害の実状と対策／本州四国連絡高速道路 [正] 菊池 祥子・村田 知司
- VI-380 高架下を横断可の街路における車高制限装置の改良検討／首都高道路 [正] 松下 大輔・小西 由人
- VI-381 明石海峡大橋ケーブル防食システムの機能評価／本州四国連絡高速道路 [正] 河野 晴彦・小林 義弘
- VI-382 斜角の影響を受けるPC中空床版橋の損傷原因推定と対策／建設技術研究所 [正] 藤本 圭太郎・松永 昭吾・嶋田 紀昭
- VI-383 塩害を受けた橋脚の耐震補強に対する一考察／オリエンタルコンサルタンツ [正] 安立 寛・坂口 浩昭・広瀬 知晃
- VI-384 ワンサイドボルトを用いたボルト締めストップホール工法

- の実験的研究／鋼橋技術研究所 [正] 明石 直光・相田 亨・鈴木 博之
- VI-385 ゴム支承の表面亀裂に関する研究／川金コアテック [正] 鶴野 禎史・行本 直人

■リニューアル(2) / 13:00~14:30 / 岩上 憲一(オリエンタルコンサルタンツ)

- VI-386 塩害劣化したプレテンションPC桁の補修事例／清水建設 [正] 辻 正邦・虎谷 和幸・磯谷 明宜
- VI-387 かみ合わせ鋼板巻立工法による仮締切不要の河川内橋脚耐震補強技術—両国橋橋脚耐震補強工事—/清水建設 [F] 野口 恒久・久保 昌史・小澤 研一
- VI-388 首都高速道路信濃町トンネルにおける上部スラブひび割れ補強／首都高速道路 [正] 鈴木 寛久・原澤 忠治
- VI-389 床板下面増厚における高じん性セメント系複合材料の圧送性および充填性／大林組 [正] 石関 嘉一・平田 隆祥・佐伯 俊之
- VI-390 RCT桁橋への電気防食の適用／オリエンタル白石 [正] 小林 俊秋・又川 兼雄・田淵 聡郎
- VI-391 地覆の改良規模を抑えた車両用防護欄の取替え／パシフィックコンサルタンツ [正] 小沼 恵太郎・天本文敏・辻 保
- VI-392 薄型高靱性セメントボードを使った既設高欄改修工法／大林組 [正] 小松 雄一・佐藤 榮寿・福井 真男

■リニューアル(3) / 14:45~16:15 / 橋本 晃(千代田コンサルタント)

- VI-393 コンクリート構造物の部分断面修復における小型吹付け工法の開発／JR西日本 [正] 近藤 健一・坂本 保彦・丸山 直樹
- VI-394 電力洞道の補修工事におけるコンクリート除去工法の選定と施工／熊谷組 [正] 森 康雄・時岡 誠剛・森本 浩二
- VI-395 ポリマーセメントモルタルを用いた湿式吹付け断面修復材の5年間追跡調査結果／大林組 [正] 平田 隆祥・成田 久・瀬筒 新弥
- VI-396 性能規定に基づく地下鉄シールドトンネルの健全度評価手法の検討／金沢工業大学 [学] 横山 正浩・木村 定雄
- VI-397 稼動中の船積橋の耐波補強を伴う更新事例／大林組 [正] 佐村 維要・田北 一良・三城 健一
- VI-398 土留め構造部の損傷と対策事例／首都高速道路 [正] 長田 隆信・小西 由人
- VI-399 ケーブル収容管路再生技術の開発／日本電通 [正] 秋山 武士・山崎 泰司・是國 亨
- VI-400 亜鉛・アルミ擬合金溶射による電気防食工法の試験施工および追跡調査／電気化学工業 [正] 松久保 博敬・槇島 修・相澤 匡

VI-7 (1023) / 9月3日(木)

■リニューアル(4) / 9:00~10:30 / 愛敬 圭二(中央コンサルタンツ)

- VI-401 硫黄固化体を利用した下水防食被覆工法の開発／大林組 [正] 出町 哲也・福井 真男
- VI-402 塩害により劣化した橋梁桁端部の補修後の追跡調査結果について／飛鳥建設 [正] 川端 康夫・槇島 修・松久保 博敬
- VI-403 通信用埋設硬質ビニル管の劣化特性／NTT [正] 小松 宏至・松宮 直規・谷川 浩
- VI-404 高耐久性ふっ素樹脂塗料の開発／本州四国連絡高速道路 [正] 矢野 賢晃
- VI-405 タフメッシュシートへの押し抜き特性に関する検討／鉄建建設 [正] 柳 博文・松岡 茂・矢代 弘文
- VI-406 剥落防止用ネットの開発／鉄建建設 [正] 松岡 茂・原田 賢・藤木 和啓
- VI-407 耐海水性ステンレス鋼被覆防食が損傷した箇所における鋼材の腐食性状／港湾空港技術研究所 [正] 審良 善和・山路 徹・岩波 光保
- VI-408 パサルトファイバーを用いた短繊維補強セメント複合材料に関する基礎研究／熊本大学 [学] 石井 靖洋・Kencanawati Ni Nyoman・重石 光弘

■リニューアル(5) / 10:45~12:15 / 熊野 義敏(大成基礎設計)

- VI-409 寒冷地トンネルの覆工に対する劣化過程の予測について／岩田地崎建設 [正] 須藤 敦史・佐藤 京・西 弘明
- VI-410 寒冷地トンネルの覆工が保有すべき要求性能の追加アンケート調査について／岩田地崎建設 [正] 河村 巧・須藤 敦史・佐藤 京
- VI-411 寒冷地トンネルにおける覆工の劣化過程の定量化について／東京都市大学 [学] 中沢 雄太・須藤 敦史・佐藤 京
- VI-412 トンネルインバートせり上がりに対するロックボルト補強の施工／JR西日本 [正] 三城 一見・田中 幸生・弓岡 省吾

- VI-413 大規模な地震を想定したトンネル修繕工法と施工/JR東日本 [正] 井上 英一
- VI-414 シールドとう道天井部の空洞充填補強技術の導入/NTTインフラネット [正] 本多 文夫・椎名 久男・栗原 和美

VI-7 (1023) /9月4日(金)

■リニューアル(6)/9:00~10:30/坂口 和雄(総合技術コンサルタント)

- VI-415 道路維持管理における道路損傷情報の収集に関する研究/道路保全技術センター [正] 工藤 富士樹・稲垣 竜典・大倉 敏晃
- VI-416 阪神高速道路におけるアセットマネジメント-内部統制論とロジックモデル-/阪神高速道路 [正] 坂井 康人・小林 潔司
- VI-417 長大橋のリスク評価に基づく最適点検政策の検討/阪神高速道路 [正] 間嶋 信博・小林 寛・金治 英貞
- VI-418 2回目橋梁点検における今後の維持管理計画立案に関する一考察/エイト日本技術開発 [正] 佐藤 文晴・田中 弘司・岩本 浩史
- VI-419 橋梁の維持管理に対する留意事項の考察/オリエンタルコ

- ンサルタンツ [正] 坂口 浩昭・広瀬 知晃・安立 寛
- VI-420 生活道路舗装の合理的な点検・補修戦略の立案/パスコ [正] 青木 一也・小田 宏一・児玉 英二
- VI-421 地下鉄構造物のアセットマネジメントのための劣化予測に関する基礎研究/大阪市交通局 [正] 上新原 公治・鳥 拓造・堀 元治

■リニューアル(7)/10:45~12:15/高橋 秀樹(西松建設)

- VI-422 道路維持管理のための車両を用いた路面不整計測システムの開発/長崎大学 [正] 奥松 俊博・姉川 倫太郎・岡林 隆敏
- VI-423 電磁波レーダ計測結果のRMS振幅処理による覆工コンクリートの健全度評価/東京電力 [正] 小澤 啓明・岡本 修一・前川 聡
- VI-424 FBGセンサーを用いた静的荷重載荷時の損傷同定/構造計画研究所 [正] 三橋 祐太・楊 克俊・渡辺 一彦
- VI-425 曝露試験結果に基づく高耐候性鋼材の適用性評価/ウエスコ [正] 藤川 正己・松崎 靖彦・大屋 誠
- VI-426 区画線塗り替え判定ソフトウェアの開発/土木研究所 [正] 平澤 圭介・武本 東・葛西 聡
- VI-427 橋台の洗掘に対する一考察/オリエンタルコンサルタンツ [正] 浅井 義弘・黒川 直哉・田中 樹由

第Ⅶ部門

環境計画・管理、環境システム、用排水システム、廃棄物、環境保全など

VII-1 (A717) /9月2日(水)

■水質モニタリング・解析(1)/9:00~10:30/渡辺 亮一(福岡大学)

- VII-001 筑後大堰湛水域の藻類挙動に関する基礎的研究/佐賀大学 [学] 山口 秀樹・古賀 憲一・董 シン紅
- VII-002 アオコ事前検知システムの紹介/いであ [正] 西林 健一郎・香出 聡一郎・酒井 康彦
- VII-003 紀ノ川中流から下流域における環境変化が及ぼす水質と植物プランクトンへの影響/和歌山大学 [学] 河西 正樹・井伊 博行・谷口 正伸
- VII-004 下笠ダムのアオコ発生に関する研究/佐賀大学 [学] 奥本 雅紀・古賀 憲一
- VII-005 Microcystis spp.由来莢膜成分の凝集阻害誘因物質としての検討/東北大学 [学] 今江 泰貴・真砂 佳史・大村 達夫
- VII-006 河川感潮域における絶滅危惧植物タコノアシの生育と環境条件/清水建設 [正] 米村 惣太郎・井原 寛人

■水質モニタリング・解析(2)/10:45~12:15/中村 由行(港湾空港技術研究所)

- VII-007 諫早湾干拓調整池の水質予測に関する研究/佐賀大学 [学] 本多 晃一・古賀 憲一・荒木 宏之
- VII-008 三次元有限容積法を用いた有明海における溶存酸素濃度解析/佐賀大学 [学] 橋口 尚平・古賀 憲一・荒木 宏之
- VII-009 博多湾内浚渫窪地に発生する貧酸素水塊の拡がりに関する研究/福岡大学 [学] 貞方 健志・山崎 惟義・渡辺 亮一
- VII-010 博多湾東部海域狭窄部における密度成層破壊構造物の現場適応へ向けた数値シミュレーション/福岡大学 [学] 濃野 浄見・山崎 惟義・渡辺 亮一
- VII-011 進化系統を考慮したヒゲナガカワトビケラの遺伝的多様性の評価/東北大学 [学] 鈴木 祥一・渡辺 幸三・八重樫 咲子
- VII-012 オーストラリア、メルボルンにおける乾燥化と高濃度溶存イオン/和歌山大学 [学] 佐藤 中・井伊 博行・谷口 正伸
- VII-013 近畿地方の1級水系における底生無脊椎動物の群集構造指標と水質項目との関係分析/大阪大学 [学] 上坂 祐加・玉井 昌宏・中辻 啓二

■上下水道管理/13:00~14:30/森山 克美(九州共立大学)

- VII-014 膜ろ過及びXRF定性分析を用いた配水管老朽度診断手法の開発/東京都市大学 [学] 工藤 大地・長岡 裕
- VII-015 コンクリート腐食現象の挙動解析/日本大学 [正] 高橋 岩仁・大木 宜章・保坂 成司
- VII-016 全国水道事業体を対象とした電力使用量のモデル化に関する一考察/首都大学東京 [学] 武蔵 恵理子・稲貝 とよの・小泉 明
- VII-017 渇水時における給水制限状況と配水量との関係についての考察/立命館大学 [学] 清水 聡行・石川 裕介・神子 直之
- VII-018 LCA手法を用いた流域水資源モデルの開発及び排水処理マネジメントの統合的評価/東京大学 [正] 守利 悟朗・沖 大幹
- VII-019 実測調査に基づいた配水区域における残留塩素濃度に関する一考察/首都大学東京 [学] 本間 淳・小泉 明・稲貝 とよの

- VII-020 傾斜板沈降装置を有する凝集沈澱池の汚泥堆積に伴う濁度分布の特性/福井大学 [正] 渡邊 洋・大國 茂芳・角南 孝典

■水質浄化技術/14:45~16:15/長岡 裕(東京都市大学)

- VII-021 DO改善用管内曝気式気体溶解技術の性能に関する実験的検討/山口大学 [学] 大木 協・羽田野 架姿義・藤里 哲彦
- VII-022 DO改善用管内曝気式気体溶解装置の処理流量の定量評価/山口大学 [F] 羽田野 架姿義・大木 協・藤里 哲彦
- VII-023 帯状炭素繊維の水質浄化機能に関する付着効果について/ハザマ [正] 池田 穰・山口 修一・桑原 正博
- VII-024 炭素繊維による水質浄化システムに関する基礎研究/和歌山工業高等専門学校 [正] 久保井 利達
- VII-025 自然素材を利用した水質浄化水路の構築とため池の水環境改善への応用/和歌山高専 [正] 佐々木 清一・菱谷 智幸・宇田 毅
- VII-026 火山灰土を原料とした凝集剤による水質浄化事例/アステック [正] 尾崎 哲二・高田 史朗・家永 陽二郎
- VII-027 天然ゼオライト人工なごさの試験施工・実証実験(その2)/信州大学 [正] 梅崎 健夫・河村 隆・細野 武久

VII-1 (A717) /9月3日(木)

■水質浄化技術・遺伝子評価/9:00~10:30/村上 和仁(千葉工業大学)

- VII-028 LEDを用いた水質浄化法に関する基礎的研究/山口大学 [学] 赤松 洋介・朝位 孝二・河元 信幸
- VII-029 都市街路樹の枯葉由来成分による有毒藍藻類の増殖抑制効果の持続性の検討/日本大学 [学] 島田 浩司・喜多村 延政・吉田 征史
- VII-030 Peroxidase activity and hydrogen peroxide in phytoremediation of bisphenol A/早稲田大学 [学] REIS ANDRE・榊原 豊
- VII-031 廃棄物堆積層浸出水の浄化に関する実証実験とその考察/神戸大学 [正] 和田 有朗・松本 敏秀・藤井 麻梨子
- VII-032 河口・沿岸水からの腸球菌の単離・同定に関する基礎的検討/宮崎大学 [学] 古川 隼士・吉田 照豊・鈴木 祥広
- VII-033 機能遺伝子のmRNAを標的としたFISH法による硫酸還元菌群の機能と系統分類の同時検出/長岡技術科学大学 [学] 大塚 勇輝・荒木 信夫・久保田 健吾
- VII-034 海洋性ウイルスの泡沫への濃縮機能を利用した高感度検出法の開発/宮崎大学 [学] 鈴木 孝彦・鈴木 祥広・河野 智哉

■嫌気性処理/10:45~12:15/角野 晴彦(岐阜工業高等専門学校)

- VII-035 無加水高温メタン発酵による生ごみ処理の安定化・高速化の検討/長岡技術科学大学 [学] 賀澤 拓也・山口 隆司・明靖 明靖
- VII-036 高たんばく質含有有機性廃棄物の無加水メタン発酵実証試験におけるアンモニア阻害回避方法の処理性能/大成建設 [正] 天石 文・帆秋 利洋・藤原 靖
- VII-037 無加水メタン発酵システムのパイロットスケールでの処理性能/大成建設 [正] 帆秋 利洋・天石 文・藤原 靖

- Ⅶ-038 生ごみのメタン発酵処理における超高温可溶化の効果／大林組 [正] 山本 緑・千野 裕之・溝田 陽子
- Ⅶ-039 稲わらの糖化処理のためのアルカリ処理条件の検討／大林組 [正] 大島 義徳・千野 裕之
- Ⅶ-040 微生物機能を用いた植物油のバイオディーゼル燃料(BDF)化技術に関する研究 / [学] 島田 未来・戸井田 仁一・島俊郎
- Ⅶ-041 食品廃棄物(さつまいも残渣)を用いた食用きのこ栽培に関する研究／鹿児島工業高等専門学校 [学] 大田 智也・山内 正仁・山田 真義

Ⅶ-1 (A717) / 9月4日(金)

■嫌気性処理・膜処理 / 9:00~10:30 / 橋本 将史(広島大学)

- Ⅶ-042 縦型中空糸膜を用いた浸漬型膜分離活性汚泥法において液相流速と膜面せん断力の関係 / 東京都市大学 [学] 張 偉・李 泰日・長岡 裕
- Ⅶ-043 膜分離活性汚泥法におけるファウリング要因物質EPSの分解作用の検討 / 東京都市大学 [学] 橋本 将史・長岡 裕
- Ⅶ-044 浸漬型膜分離活性汚泥法における膜間差圧上昇モデルの開発・検討 / 東京都市大学 [学] 渡邊 寛隆・長岡 裕
- Ⅶ-045 低圧逆浸透膜による水中有機フッ素化合物の分離について / 大阪産業大学 [学] 陳 霞明・尾崎 博明・谷口 省吾
- Ⅶ-046 熱処理された養豚ふん尿の連続メタン発酵への影響に関する研究 / 宮崎大学 [正] 土手 裕・関戸 知雄・大坪 潤司
- Ⅶ-047 乳牛ふん尿の無希釈・無薬注生物処理の実証研究 / 東北大学 [学] 宇佐見 心・李玉友・守山 寛
- Ⅶ-048 甘藷焼酎蒸留粕廃水を対象とした可逆流嫌気性バッフルド反応槽によるアルカリ剤削減効果に関する研究 / 東北大学 [学] 射手園 章吾・高橋 優信・原田 秀樹

■廃水処理 / 10:45~12:15 / 榊原 豊(早稲田大学)

- Ⅶ-049 生物膜型リアクターによる下水からのリン回収 / 広島大学 [学] 小寺 博也・大橋 晶良・尾崎 則篤
- Ⅶ-050 嫌気性処理水に含まれる溶存メタンの回収と酸化処理 / 長岡技術科学大学 [学] 松浦 哲久・山口 隆司・大橋 晶良
- Ⅶ-051 一槽型微生物燃料電池の廃水処理への適用と処理特性の評価 / 長岡技術科学大学 [学] 窪田 恵一・山口 隆司・珠坪 一晃
- Ⅶ-052 硫黄担体を用いた脱窒リアクターにおける生物膜の特性 / 岐阜工業高等専門学校 [正] 角野 晴彦・大岩 勇太・珠坪 一晃
- Ⅶ-053 フェノール含有廃水を処理対象としたUASBリアクターのグラニューロ汚泥の性能評価 / 鹿児島工業高等専門学校 [学] 津曲 讓太・山内 正仁・山田 真義
- Ⅶ-054 微生物の自己凝集が難しい排水種向けの嫌気性処理AnDHSリアクターによるメタノール連続処理 / 岐阜工業高等専門学校 [学] 和田 桂児・角野 晴彦・原田 秀樹
- Ⅶ-055 嫌気性生物処理を主体としたバイオエタノール製造工程廃水の処理に関する研究 / 長岡技術科学大学 [学] 平岡 大雅・山口 隆司・珠坪 一晃
- Ⅶ-056 脱タンパク質天然ゴム製造工程廃液を対象とした資源回収型廃液処理システムの開発 / 長岡技術科学大学 [学] 佐藤 浩太・山口 隆司・珠坪 一晃

■栄養塩除去 / 13:00~14:30 / 川越 保徳(熊本大学)

- Ⅶ-057 高速嫌気(UASB)・好気法における窒素除去性能に関する研究 / 長岡技術科学大学 [学] 濱口 威真・山崎 慎一・山口 隆司
- Ⅶ-058 無曝気省エネ型廃水処理法におけるDHS処理に及ぼす循環比とHRTの影響 / 高知工業高等専門学校 [学] 吉岡 秀高・山崎 慎一・福留 豊
- Ⅶ-059 DHSリアクターによる省エネルギー型硝化プロセスの処理特性 / 東北大学 [学] 服部 賢・久保田 健吾・李玉友
- Ⅶ-060 DHS-USB方式による埋立地浸出水からの窒素除去システムの開発 / 東北大学 [学] 大浦 一恵・渡辺 悠介・原田 秀樹
- Ⅶ-061 ANAMMOXプロセスの窒素除去効果に及ぼすメタン発酵脱離液含有溶存成分の影響 / 大阪工業大学 [学] 麦本 佑一郎・笠原 伸介・石川 宗孝
- Ⅶ-062 海洋性アナモックス細菌の集積培養と微生物群集構造の解析 / 広島大学 [正] 金田 一智規・栗田 貴宣・鈴木 裕士
- Ⅶ-063 生物膜電極を用いた嫌気性アンモニア酸化処理に関する基礎的研究 / 早稲田大学 [学] 葛西 佑哉・榊原 豊
- Ⅶ-064 SPE膜電極を用いた水素利用脱窒処理に関する研究一反応槽形式の比較 / ヤマト 大和環境技術研究所 [正] 小森 正人・榊原 豊

■物理化学処理 / 14:45~16:15 / 鈴木 祥広(宮崎大学)

- Ⅶ-065 水素置換型ゼオライトによるリンの吸着 / 佐賀大学 [正] 原田 浩幸・井上 勝利・大浦 誠一郎
- Ⅶ-066 竹炭の硝酸性窒素吸着能を利用した水質浄化に関する検討 / 九州大学 [学] 市川 瞬平・久嶋 隆広・伴野 雅之
- Ⅶ-067 オゾン汚泥減量プロセスにおける窒素除去への影響 / 中央大学 [学] 出野 貴章・石渡 圭・松尾 吉高
- Ⅶ-068 オゾンによる養豚排水処理水の連続実験に関する一考察 / 宮崎大学 [学] 宮原 清・増田 純雄・山内 正仁
- Ⅶ-069 アンチモン除去吸着剤としての水酸化鉄の有効性に関する実験的検討 / 大同大学 [学] 齋藤 知一・堀内 将人
- Ⅶ-070 模擬排水中における医薬品類の電気分解処理での分解過程の検討 / 大阪産業大学 [学] 田中 嵩人・谷口 省吾・尾崎 博明
- Ⅶ-071 水撃圧を応用した藍藻破砕装置の水理特性 / 日本大学 [正] 濱田 龍寿・遠藤 茂勝

Ⅶ-2 (A716) / 9月2日(水)

■熱環境・エネルギー / 9:00~10:30 / 上野 賢仁(崇城大学)

- Ⅶ-072 地盤の熱環境利用に向けた土の基礎的熱特性試験と考察 / 法政大学 [学] 岩永 晃輔・草深 守人・橋本 保
- Ⅶ-073 無散水融雪における金属入りPE管の環境負荷軽減システムについて / 近畿技術コンサルタンツ [正] 富田 邦彦・藤本 明宏・奥山 哲弘
- Ⅶ-074 放熱管の伝熱性能評価法 / 福井大学 [学] 齊田 光・奥山 哲弘・藤本 明宏
- Ⅶ-075 大阪市における高反射率塗装前後の電気料金等を与える影響の実測調査について / 国土交通省 [正] 下田 潤一・曾根 真理・並河 良治
- Ⅶ-076 北九州市における屋上緑化事業前後の室内温度、電力消費量の実測調査結果 / 国土技術政策総合研究所 [正] 並河 良治・曾根 真理・下田 潤一
- Ⅶ-077 屋上緑化における多層通年植栽の適用性に関する研究 / 摂南大学 [学] 脇阪 拓彰・伊藤 譲・唐木 多喜秀

■ライフサイクルアセスメント(LCA)・環境計画 / 10:45~12:15 / 中山 裕文(九州大学)

- Ⅶ-078 鋼橋の解体における環境負荷調査 / 諏訪東京理科大学 [正] 奈良 松範・吉田 一進
- Ⅶ-079 社会資本のライフ・サイクルをとらえた環境評価技術の開発について / 国土技術政策総合研究所 [正] 岸田 弘之・曾根 真理・下田 潤一
- Ⅶ-080 Development of Inventory Data-base for Infrastructure LCA / 国土技術政策総合研究所 [正] 曾根 真理・下田 潤一・並河 良治
- Ⅶ-081 バイオマス起源DMEを含む分散型エネルギー供給システムの成立性に関する検討 / 清水建設 [正] 岡倉 光博・中川 加明一郎・奥村 忠彦
- Ⅶ-082 環境保全への支払意思額と住民運動ビジネス / 豊橋技術科学大学 [正] 平松 登志樹
- Ⅶ-083 ペット(犬)飼育のための都市環境整備に関する市町村意識調査分析—東海三県の各市町村を事例として— / 大同大学 [学] 赤塚 健人・嶋田 喜昭・舟渡 悦夫
- Ⅶ-084 Googleマップおよび携帯電話を用いた利用者ニーズの収集と公園管理への利用 / 茨城大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー [正] 石内 鉄平・佐藤 弘樹・米倉 達広

■温暖化対策 / 13:00~14:30 / 米田 稔(京都大学)

- Ⅶ-085 自然植生リサイクル材(ヨシズ)による日射遮蔽および熱収支に関する実験的研究 / 大阪工業大学 [学] 井尾 匡志・長谷川 昌弘・佐藤 真奈美
- Ⅶ-086 マレーシアにおけるPOME処理嫌気性ラグーンからのメタンガス発生量調査 / 東北大学 [正] 久保田 健吾・谷川 大輔・原田 秀樹
- Ⅶ-087 地球温暖化に起因する気候変動がもたらす複合地盤災害と適応策 / 茨城大学 [F] 安原 一哉・小峯 秀雄・村上 哲
- Ⅶ-088 メタンハイドレートの増進回収でのCO₂ハイドレートの生成熟の利用について / 電力中央研究所 [正] 池川 洋二郎
- Ⅶ-089 Macroscopic Analysis of Transport CO₂ Emission Characteristics in OECD Countries / 千代田コンサルタンツ [正] 長谷川 潤・大西 博文・曾根 真理
- Ⅶ-090 深部塩水層におけるCO₂の貯留可能量評価について / 大成建設 [正] 小川 豊和・志田原 巧・中西 繁隆
- Ⅶ-091 航空機のLTOサイクルにおけるCO₂排出削減施策の財務分析的評価 / 日本大学 [学] 池下 英典・福田 敦・西村 忠司
- Ⅶ-092 Estimating Marginal Abatement Costs by Sector By a Multi-

Sectoral CGE Model: The Preliminary Study for Introducing Sectoral Emission Reduction Target to Transport Sector/日本大学 [学] ティップチャイ アティット・福田 敦・森杉 壽芳

■環境意識・環境教育/14:45~16:15/曾根 真理(国土技術政策総合研究所)

- Ⅶ-093 グリーン購入における環境性能の確認手法について/国土技術政策総合研究所 [正] 市村 靖光・佐近 裕之
Ⅶ-094 保存緑地の管理と保全の取り組み/秋元技術コンサルタンツ [正] 阿部 和正・松山 正将・菊地 清文
Ⅶ-095 学校教育における河川体験学習の効果の定量的把握/国土技術政策総合研究所 [正] 伊藤 嘉奈子・原野 崇・富田 陽子
Ⅶ-096 緑のカーテン実施の阻害要因分析に関する研究/関西大学 [正] 尾崎 平・松百 佳子・石垣 泰輔
Ⅶ-097 樋井川流域住民の川への意識調査/福岡大学 [学] 松村 百恵・渡辺 亮一・山崎 惟義
Ⅶ-098 環境まちづくりのための環境情報システムと産官民協働システムの構築~ITと計量器付きごみ収集車を活用した西宮甲東エココミュニティ会議における事例を通して~/京都大学 [学] 浅田 麻記子・吉積 巴貴
Ⅶ-099 メディアリテラシーの違いによる情報の信頼性と中立性の判断/慶應義塾大学 [正] 水上 象吾・福井 弘道

Ⅶ-2 (A716) /9月3日(木)

■大気環境/9:00~10:30/芦川 義孝(パシフィックコンサルタンツ)

- Ⅶ-100 大阪平野における夏季夜間の気流構造の数値計算/大阪大学 [学] 富林 千尋・玉井 昌宏
Ⅶ-101 生活環境圏を対象としたCO₂濃度観測システムによる茨城県の変動分析/茨城大学 [学] 宮部 紀之・桑原 祐史・齋藤 修
Ⅶ-102 自動車排出ガスを効果的に低減する運転方法に関する考察/国土技術政策総合研究所 [正] 瀧本 真理・土肥 学・並河 良治
Ⅶ-103 長時間アイドリング、アイドリングストップ効果に関する考察/国土技術政策総合研究所 [正] 土肥 学・瀧本 真理・並河 良治
Ⅶ-104 ニューラルネットワークを用いたデジタルカメラでの粉じん濃度計測/山口大学 [学] 岸田 展明・榎本 陽史・進士 正人
Ⅶ-105 物理モデルと統計モデルの融合による風力発電出力予測の初期誤差低減に関する研究/東京大学 [学] 北 篤佳・石原 孟・山口 敦
Ⅶ-106 保水性塗装材料の特性と敷設による熱環境への影響/大阪大学 [正] 近藤 明・國松 俊郎・小宮山 研二

■騒音・振動/10:45~12:15/吉永 弘志(国土技術政策総合研究所)

- Ⅶ-107 複雑地形を考慮した屋外音響伝搬解析における地表面境界の検討/岡山大学 [学] 吉木 健吾・比江島 慎二
Ⅶ-108 磁性式拘束型制振材を用いた高架橋の騒音低減対策/サクラダ [正] 大柳 英之・渡部 鐘多朗・古川 哲治
Ⅶ-109 場所打ち杭の急速載荷試験による騒音振動測定結果/鉄道・運輸機構 [正] 山崎 貴之・杉原 浩明・上河内 清志
Ⅶ-110 建設工事に伴う騒音・振動・粉塵の環境影響評価手法に関する研究/奥村組 [正] 森田 修二・清水 智明・庄司 正弘
Ⅶ-111 唾液アミラーゼを用いた騒音軽減のストレス緩和効果の定量評価/東京都市大学 [学] 上金 祐・寺澤 絢子・皆川 勝土
Ⅶ-112 のう積層体の振動低減効果検討に関する一考察/パシフィックコンサルタンツ [正] 芦川 義孝・門田 浩一・松岡 元
Ⅶ-113 振動測定結果によるウォータージェット併用パイプロハンマの振動低減効果の検証/エイト日本技術開発 [正] 尾儀 一郎・岩田 克司・和田 誠

Ⅶ-2 (A716) /9月4日(金)

■リモートセンシング・地域環境計画/9:00~10:30/辻子 裕二(福井工業高等専門学校)

- Ⅶ-114 人工衛星画像を用いた濃尾平野の広域地盤環境変化の分析/大同大学 [学] 垣本 祐典・大東 憲二
Ⅶ-115 高分解能衛星リモートセンシングによる都市内植生分布の形状特性の評価/日本大学 [正] 羽柴 秀樹
Ⅶ-116 異なる季節の高分解能衛星データを用いた都市内の植生域抽出手法/日本大学 [学] 中川 大輔・羽柴 秀樹
Ⅶ-117 NDVI及び分光反射率の時系列解析による全球1kmメッシュ

作物分類図の作成/京都大学 [学] 北宅 洋・田中 賢治・小尻 利治

- Ⅶ-118 衛星画像を用いたマングローブ分布域の推定に関する基礎研究/茨城大学 [正] 桑原 祐史・藤原 博行・金 鎮英
Ⅶ-119 植生図を利用した河川特徴把握の試み/土木研究所 [正] 藤原 正季
Ⅶ-120 沿岸域防護のためのゾーン図作成時の陸域土地被覆の分析/茨城大学 [学] 江田 雄樹・桑原 祐史・横木 裕宗

■環境創造・ビオトープ/10:45~12:15/関根 雅彦(山口大学)

- Ⅶ-121 赤川自然再生事業における瀬・淵の再生に向けた基礎調査/応用地質 [正] 佐藤 高広・平出 亜・岡部 賢
Ⅶ-122 コアマモ場再生のための移植方法に関する現地検討実験/大成建設 [正] 高山 百合子・片倉 徳男
Ⅶ-123 マット工法による海草移植の取り組み/大成建設 [正] 片倉 徳男・勝井 秀博・高山 百合子
Ⅶ-124 希少沈水植物ツツイトモの埋土種子からの発芽条件の検討/大成建設 [正] 秋吉 美穂・吉田 光毅・百原 新
Ⅶ-125 重要な植物ハンゲショウの移植事例/パシフィックコンサルタンツ [正] 尾籠 健一・今永 哲朗・古田 秀則
Ⅶ-126 薬用植物「カンゾウ」の蒸散速度に及ぼす地盤環境と培養液濃度の影響/九州大学 [学] 古川 全太郎・安福 規之・大嶺 聖
Ⅶ-127 クリーニングクローブによるハウス土壌集積窒素の除去/ [学] 近藤 圭介・藤原 拓・大年 邦雄
Ⅶ-128 浮体構造物による環境改善効果に関する基礎的検討/早稲田大学 [学] 福田 洋佑・榊原 豊

■環境影響評価/13:00~14:30/西田 渉(長崎大学)

- Ⅶ-129 沖縄八重山諸島の漂着ゴミと有害化学物質~漂着球管類ゴミ~/防衛大学校 [正] 山口 晴幸
Ⅶ-130 干潟マングローブを伴う自然河口域の水域冷却機能に関する研究/九州大学 [学] 大槻 順朗・上野 あやな・四宮 明彦
Ⅶ-131 人為改変の有無による河口干潟の水環境の相違に関する研究~リュウキュウアユ保全にむけて~/九州大学 [学] 上野 あやな・大槻 順朗・河口 洋一
Ⅶ-132 GIS ANALYSIS OF MORPHOLOGICAL CHANGES ON THE COAST NEAR GENKA RIVER, OKINAWA/琉球大学 [学] コルター リリアン・nakaza eizo・watanabe yasushi
Ⅶ-133 開発事業におけるコウモリ類調査についての新たな試み/パシフィックコンサルタンツ [正] 麻田 昌克・土岐 君仁・真木 伸隆
Ⅶ-134 新しい鉄道林の取組と柿崎1号林の植樹式/JR東日本 [正] 四宮 卓夫・金子 建児・真柄 敬
Ⅶ-135 高速道路の環境対策史(大気汚染)/日特建設 [F] 中村 眞

■流域環境計画・管理/14:45~16:15/藤原 拓(高知大学)

- Ⅶ-136 難分解性有機物の卓越した湖沼における負荷削減対策の方向性に関する研究/日水コン [正] 永松 由有・川口 智也・碓 智
Ⅶ-137 静岡市清水区の花畑丘陵地での施肥による湧水・沢水水質への影響/和歌山大学 [学] 西尾 洋平・井伊 博行・谷口 正伸
Ⅶ-138 斐伊川流域における汚濁負荷流出特性/松江工業高等専門学校 [正] 荒尾 慎司・広瀬 望・森山 克美
Ⅶ-139 河川の平水時・出水時における窒素形態別流出特性に関する研究/東北大学 [正] 牧野 育代・矢作 裕司・大井 秀一
Ⅶ-140 琵琶湖・淀川流域内の硝酸態窒素輸送メカニズム解明に関する研究/三重大学/大阪成蹊短期大学 [正] 千田 眞喜子・葛葉 泰久・井手 健太
Ⅶ-141 水温変化に伴う湖沼底泥からの栄養塩溶出特性に関する基礎的調査/茨城大学 [学] 木賀田 賢太・小峯 秀雄・安原 一哉
Ⅶ-142 名古屋堀川におけるヘドロの堆積状況と溶存酸素量の調査/大同大学 [学] 平松 都利・大東 憲二
Ⅶ-143 マイクロバブル導入による調整池環境変動の観測/鹿島建設 [正] 林 文慶・小田切 光典・飯田 清治

Ⅶ-3 (A715) /9月2日(水)

■植生・緑化(1)/9:00~10:30/鈴木 素之(山口大学)

- Ⅶ-144 家畜糞尿を利用した法面植生工法の検討/構研エンジニアリング [正] 小林 一人・福田 一誠・岩倉 敦雄
Ⅶ-145 現地表土利用による在来植生の再生~無播種緑化の施工~/東京電力 [正] 小川 健太郎・横塚 享
Ⅶ-146 伝統技術に着目して古畳を再利用したのり面保護工の開発

- ／大成建設 [正] 関 文夫・沼倉 倫男・薄井 成夫
 VII-147 浄水汚泥の透水・保水性地盤材料への適用に関する研究／
 福岡大学 [学] 澄川 瑠美・渡辺 亮一・山崎 惟義
 VII-148 複数の廃棄物を再資源化したのり面緑化基盤材の特性／東
 洋大学 [学] 下田代 知憲・石田 哲朗
 VII-149 環境調和型凝集剤を含む脱水ケーキの植栽基盤材への利用
 検討／大成建設 [正] 川又 睦・大野 剛・藤原 靖

- 植生・緑化(2)／10:45～12:15／渡辺 亮一(福岡大学)
 VII-150 国道2号バイパス道路切土法面樹林化についての検討／山
 口大学 [学] 杉山 洋介・山本 哲朗・鈴木 素之
 VII-151 法面緑化工におけるヨモギ生育に関する研究／福岡工業高
 等専門学校 [学] 倉持 尚子・金子 研一・橋本 幸雄
 VII-152 樹木による緑化が降雨に対する盛土のり面の安定性に与える
 影響に関する一考察／間組 [正] 今井 久・中島 聡・池田 稜
 VII-153 処理剤と植生シートの併用による表土の流出および保水性
 に対する効果／福井工業高等専門学校 [正] 辻子 裕二・
 榊原 勇一・塔尾 徹
 VII-154 スペクトルメータを用いたのり面植生の色彩評価に関する
 研究／日本大学 [正] 大木 高公・大木 宜章・青木 忠尚
 VII-155 岩盤法面緑化における樹種別の植生生存と岩盤性状との関
 係／大成建設 [正] 大野 剛・藤原 靖・大川原 良次

- 廃棄物管理・処分／13:00～14:30／宮脇 健太郎(明星大学)
 VII-156 廃棄物分野におけるPPPの課題—ドイツ調査から見えるこ
 と／鹿島建設 [正] 間宮 尚・小野 隆弘・Gellenbeck Klaus
 VII-157 数量化理論第Ⅱ類を用いた中間処理施設のリサイクル要因の
 分析／首都大学東京 [学] 大久保 伸・荒井 康裕・小泉 明
 VII-158 産業廃棄物最終処分場における排水及び浸出水中の有機リ
 ン酸トリエステル／近畿大学 [学] 松田 賢・喜多村 浩平・
 田村 雅伸
 VII-159 過熱蒸気を用いたアスベスト含有建材の最適処理条件に関す
 る研究／大旺建設 [正] 百代 淳一・高浪 哲郎・石渡 寛之
 VII-160 過熱蒸気を用いてアスベスト含有建材を非石綿化できる境
 界温度に関する実験／西松建設 [F] 稲葉 力・石渡 寛之・
 百代 淳一
 VII-161 過熱蒸気を用いたアスベスト6種類の非石綿化実験／西松
 建設 [正] 石渡 寛之・稲葉 力・百代 淳一

- 廃棄物リサイクル／14:45～16:15／嶋津 治希(近畿大学)
 VII-162 近未来の土系循環資源の需要・供給システムに関する一
 考察／ [学] 日名子 慶・中山 裕文・島岡 隆行
 VII-163 酸洗浄石炭灰とペーパースラッジ加工混和材を用いた再生
 資源材の用途開発(その1)／相馬環境サービス [正] 熊谷
 祐一・菅野 栄・久慈 匡
 VII-164 粒度調整灰を混入したコンクリートの施工現場への適用に
 関する実験的検討／清水建設 [正] 西岡 真帆・神田 好美・
 若林 登
 VII-165 石油精製時に発生する硫黄副産物の利用方法に関する基礎
 研究／日本大学 [正] 保坂 成司・河合 康統・河合 礼茲
 VII-166 下水汚泥からの重金属等の溶出とリン回収に関する実験的
 検討／大同大学 [学] 安田 光宏
 VII-167 大都市に隣接した農業地域におけるリン自給の可能性／九
 州大学 [学] 酒井 雄介・久場 隆広・伴野 雅之
 VII-168 埋立地における廃棄物焼却残渣の二酸化炭素吸収量の推定
 ／九州大学 [学] 福井 晋平・高橋 史武・島岡 隆行

VII-3 (A715) / 9月3日(木)

- 埋立処分場管理／9:00～10:30／島岡 隆行(九州大学)
 VII-169 通気性浸透抑制シートを用いた覆土構造の雨水浸透制御に
 関する土槽実験／大林組 [正] 小竹 茂夫・柴田 健司・石
 田 道彦
 VII-170 アスファルトマスタックの界面透水性の実験的検討(その
 4)／日本道路 [正] 野々田 充・坂口 陸男・竹松 郁夫
 VII-171 土質遮水材とアスファルト混合物を組み合わせた多層遮水
 構造に関する研究5／大林組 [正] 柴田 健司・石田 道彦・
 堀 浩明
 VII-172 新土質系遮水材高品質粘土の実用化／NB研究会 [正] 成
 島 誠一・藤原 照幸
 VII-173 H-H継手を施した連結鋼管矢板の遮水性に対する乾湿繰返
 しの影響／京都大学 [正] 稲積 真哉・角田 敏光・木村 亮
 VII-174 海面埋立条件下での不燃破砕残渣からの汚濁成分溶出／明
 星大学 [正] 宮脇 健太郎・山本 大輔
 VII-175 The effect of salinity on the swelling of bentonite／埼玉大
 学 [学] サクワニッチ ウィワット・S.M.Shirazi・Jiro
 Kuwano

- 有害物質・環境汚染／10:45～12:15／尾崎 博明(大阪産業大学)
 VII-176 カンボジアにおける水系感染症のリスク評価／東北大学
 [学] 佐久間 太佑・風間 聡
 VII-177 下水汚泥中に含まれる医薬品類の分析に関する検討／京都
 大学 [学] 成宮 正倫・佐藤 和志・田中 宏明
 VII-178 水田土壌および底質におけるPCBsの残留特性と長期環境
 挙動／長野工業高等専門学校 [正] 酒井 美月・小林 淳・
 清家 伸康
 VII-179 Contamination of Perfluorinated Compounds (PFCs)
 from Thai Industrial Estates／京都大学 [正] 藤井 滋穂・
 Kunacheva Chinagarn・田中 周平
 VII-180 シクロデキストリンを用いたトリフェニルスズ化合物の急
 性毒性の抑制—線虫を用いたバイオアッセイ—／九州大学
 [学] 深江 信義・大石 京子・古賀 沙織
 VII-181 福岡県における重金属汚染土壌サイトの推定／九州テクノ
 リサーチ [正] 大川 清和・伊藤 洋・山本 勇
 VII-182 GROUNDWATER FLOW UNDER THE EFFECTS OF
 FAULT AND SHEET WALL AT THE LANDFILL SITE
 ／九州大学 [学] ダントゥン フィン・神野 健二・堤 敦

VII-3 (A715) / 9月4日(金)

- バイオレメディエーション／9:00～10:30／越川 博元(龍谷大学)
 VII-183 脱窒材料として用いる高級脂肪酸の微生物分解特性／大成
 建設 [正] 伊藤 雅子・高畑 陽・ミトラ ビジョンクマール
 VII-184 燃料油に汚染された土壌・地下水を対象としたバイオス
 パージング工法の適用事例／鹿島道路 [正] 中村 嘉元・
 阿部 裕
 VII-185 白色腐朽菌を用いた難分解性着色糖蜜廃液の脱色について
 ／大阪産業大学 [正] 高浪 龍平・陳 霞明・尾崎 博明
 VII-186 PCB分解菌Rhodococcus jostii RHA1におけるPCB分解遺
 伝子群転写抑制に関する物質の特定／東北学院大
 学 [学] 伊藤 拓・遠藤 銀朗・福田 雅夫
 VII-187 鉛含有土壌に植栽された植物の鉛動態調査／大成建設 [正]
 吉田 光毅・帆秋 利洋・藤原 靖
 VII-188 植物によるホウ素の吸収に関する基礎的研究／大林組
 [正] 千野 裕之・山本 緑・松原 隆志
 VII-189 Bioremediation of oil-contaminated beach using slow-release
 fertilizer in Indonesia／大成建設 [正] ミトラ ビジョンク
 マール・高畑 陽・山副 敦司
 VII-190 インドネシアにおける漂着油汚染とバイオレメディエ
 ーションによる浄化可能性／大成建設 [正] 高畑 陽・Mitra
 Bijon Kumer・山副 敦司

- 土壌・地下水汚染(1)／10:45～12:15／棚橋 秀行(大同工業大学)
 VII-191 高温・高圧水を用いた油含有土壌の浄化に関する実験的検
 討／日本大学 [学] 中山 知哉・秋葉 正一・加納 陽輔
 VII-192 間接熱脱着法を用いた土壌中有機フッ素化合物の処理に関
 する研究／大阪産業大学 [正] 谷口 省吾・南 淳志・尾崎
 博明
 VII-193 溶融分解法によるPCB汚染土壌の無害化処理実証試験と処
 理施設設定／ハザマ [正] 木川田 一弥・中内 博昭・島邊
 賢一郎
 VII-194 経年劣化した地下水浄化用鉄粉に対するリフレッシュ薬剤
 の室内選定試験／大成建設 [正] 太田 綾子・根岸 昌範・
 深澤 道子
 VII-195 重金属等汚染水の鉄粉の過処理技術の基礎的検討／大林
 組 [正] 三浦 俊彦・佐藤 久美子・久保 博
 VII-196 塩素酸対策としての水中アンモニア・鉄・マンガン・砒素
 の生物処理法／京都大学 [正] 藤川 陽子・杉本 裕亮・岩
 崎 元
 VII-197 ソイルセメント工事の排泥による土壌改良の効果確認試験
 ／大林組 [正] 杉本 英夫・伊藤 不二夫

- 土壌・地下水汚染(2)／13:00～14:30／根岸 昌範(大成建設)
 VII-198 特殊気散ノズルを用いたVOC浄化装置の実施事例(その2)
 ／真柄建設 [正] 菊川 雅司・堤 則男・森岡 錦也
 VII-199 ベンゼン等の汚染土壌の浄化工事事例／大阪ガス [正] 中
 谷 元彦・宮岡 修二
 VII-200 毛管上昇力を利用した油汚染地盤の非掘削浄化技術／大同
 大学 [学] 林 雅人・窪田 豪人・棚橋 秀行
 VII-201 毛管上昇ウェルポイント吸引浄化法とその浄化効率の向上
 ／大同大学 [学] 窪田 豪人・林 雅人・棚橋 秀行
 VII-202 微生物機能を用いたカルシウム系鉱物析出技術に関する基
 礎的検討／長野工業高等専門学校 [学] 立野 菜緒・島 俊郎
 VII-203 地盤の透水性と微生物の関係に関する実験的検討／東京大
 学 [学] 細尾 誠・島 俊郎・桑野 玲子

Ⅶ-204 土壤中でのエストロゲン消失にシロツメクサが及ぼす影響と消失経路に関する検証/京都大学 [正] 櫻井 伸治・藤川 陽子・川端 元気

■遺伝子工学/14:45~16:15/山口 隆司(長岡技術科学大学)

Ⅶ-205 細菌の抗生物質耐性化に対する溶存態DNAの影響/龍谷大学 [正] 越川 博元・大谷 藍子・滝 さやか

Ⅶ-206 有機性廃棄物のコンポスト製造過程に関与する硝化細菌群の多様性と遷移に関する研究/東北学院大学 [学] 荒木 伸也・山田 剛史・上田 裕一

Ⅶ-207 Gene FISHによる環境中未培養微生物の機能同定/東北大学 [学] 長谷川 拓也・川上 周司・久保田 健吾

Ⅶ-208 嫌気性ラグーンにおけるパームオイル圧搾廃液(POME)の分解挙動/東北大学 [学] 川内 真・久保田 健吾・谷川 大輔

Ⅶ-209 培養モデルと数理モデルによる遺伝子組換え細菌の挙動解析/千葉工業大学 [正] 村上 和仁

Ⅶ-210 酵素処理による下水試料中のウイルス濃縮技術の開発/東北大学 [学] 村田 有紗・真砂 佳史・三浦 尚之

共通セッション

CS-1 (842) /9月2日(水)

■計算力学/9:00~10:30/紅露 一寛(新潟大学)

CS8-001 要素細分割化法を適用したHPMによる材料非線形解析手法の開発/JIPテクノサイエンス [正] 見原 理一・竹内 則雄

CS8-002 拡張有限要素法を用いた浸透流解析システム/清水建設 [正] 山田 俊子・櫻井 英行・長嶋 利夫

CS8-003 音響散乱問題における形状最適化手法へのトポロジー導関数の適用/ [学] 藤生 孝典・阿部 和久・紅露 一寛

CS8-004 音の伝播解析におけるインピーダンス条件の適用について/日本大学 [F] 野村 卓史・佐藤 真太郎・長谷部 寛

CS8-005 超高強度セメントペースト微細構造のひび割れ挙動解析と圧縮強度評価/東北大学 [学] 笹川 崇・車谷 麻緒・寺田 賢二郎

CS8-006 無限長レールと走行車輪との定常連成応答解析/新潟大学 [学] 佐成屋 淳・阿部 和久・紅露 一寛

CS8-007 Hermite型要素を用いた特性有限要素法の合成関数の積分について/八戸工業高等専門学校 [正] 丸岡 晃・西澤 瞬・奥村 弘

CS8-008 線材ユニット置換による非抗圧膜構造の張力場理論と大変位解析/佐賀大学 [学] 濱田 広紀・井嶋 克志・帯屋 洋之

■計算力学/10:45~12:15/岡澤 重信(広島大学)

CS8-009 結晶塑性モデルを用いたDP鋼の成形限界特性評価/東北大学 [学] 倍貫 建士・寺田 賢二郎・京谷 孝史

CS8-010 拡散問題を対象とした時間域境界積分方程式法の計算効率の向上におけるwaveletのゼロモーメント次数の役割/新潟大学 [正] 紅露 一寛・五十嵐 和希・阿部 和久

CS8-011 数値地図による沿岸地域モデリングとSPH粒子法による流体解析/九州大学 [学] 林 高德・浅井 光輝・園田 佳巨

CS8-012 非構造格子に対応した立体視に基づく流れの対話的視視化システムの構築/中央大学 [学] 山崎 輔・高田 知学・櫻山 和男

CS8-013 VR空間における幾何音響理論に基づく道路交通騒音の可聴化/中央大学 [学] 田近 伸二・櫻山 和男・志村 正幸

CS8-014 個体間の相互作用を考慮した回遊魚の遡上行動モデルの構築/新潟大学 [学] 村松 久志・紅露 一寛・工藤 琢也

CS8-015 個別要素法を用いたボックスカルバートの埋戻し解析/京都大学 [正] 西藤 潤・長神 新之介・朝倉 俊弘

■火山工学/13:00~14:30/高橋 和雄(長崎大学)

CS9-001 溶岩流のプラグ層が冷却に与える影響に関する基礎的研究/住鉱コンサルタント [正] 山下 伸太郎・宮本 邦明

CS9-002 桜島における昭和噴火溶岩流の数値シミュレーションによる再現/砂防・地すべり技術センター [正] 安養寺 信夫・大坪 隆三・山下 伸太郎

CS9-003 しらす地盤に掘られた特殊地下壕の安定性評価について/鹿児島大学 [正] 城本 一義・日野 裕士・北村 良介

CS9-004 ヘラシダによるしらす斜面の保護について(その2)/鹿児島大学 [学] 重田 春樹・重田 春樹・北村 良介

CS9-005 高松市塩江町において発見された鬼界アカホヤ火山灰の工学的特性/香川大学 [正] 山中 稔・長谷川 修一・水田 朗

CS9-006 市民の防災意識と火山教育のあり方/環境地質 [正] 稲垣 秀輝・大野 博之

■土木工学発展に向けた資料の収集・保存・提供と利活用/14:45~16:15/北浦 勝(金沢大学)

CS7-001 通信土木設備点検補修情報のデータベース化手法の検討/NTTアクセスサービスシステム研究所 [正] 家保 具太・松宮 直規・水谷 隆夫

CS7-002 高レベル放射性廃棄物地層処分における記録保存計画を策定する際の判断材料の調査/原子力環境整備促進・資金管

理センター [正] 須山 泰宏・和田 隆太郎・杉山 武

CS7-003 土木アーカイブに関する調査~アメリカにおける図面管理の事例~/日本大学 [F] 五十畑 弘

CS7-004 歴史的土木建造物の図面デジタル化に関する調査~アーカイブ史料整備の一環として~/鉄道総合技術研究所 [正] 野末 道子・五十畑 弘・坂本 真至

CS7-005 福井豪雨映像アーカイブス/福井大学 [正] 福原 輝幸

CS7-006 土木技術史料としてのダム建設記録映画/名古屋科学館 [正] 馬淵 浩一・今 尚之

CS7-007 大学教育における「土木人物アーカイブス」(土木図書館ホームページ)の利活用~講義「国土形成史」の課題レポート分析を通じて~/日本大学 [正] 堀川 洋子

CS7-008 土木図書館におけるデジタルライブラリーへの取り組み(その4)~土木学会学術論文公開と著作権について~/土木学会 [正] 坂本 真至

CS-1 (842) /9月3日(木)

■国際セッション/9:00~10:30/納多 勝(大林組)

CS3-001 Report on activity with the young engineers for the young engineers having "the Dreams" (Global Competitive subcommittee within JSCE Committee on Civil Engineering Consultants)/日本工営 [正] 田中 弘・橋本 雅和・金井 晴彦

CS3-002 DESIGN REQUIREMENTS AND APPROVAL SYSTEM OF SINGAPORE MRT PROJECT/清水建設 [正] SUTH-IWARAPIRAK PEERAPONG

CS3-003 The Experience of Indo-China 3 ODA Project and Faced Dubai Construction Boom/大林組 [正] 神村 英明

CS3-004 Social Business Model toward Sustainable Low Carbon Society through Carbon Offset/日本大学 [正] 福田 敦・Hujixai Wutikuer・松尾 直樹

CS3-005 地方大学と連携した「土のう」による簡便インフラ整備手法の技術移転/京都大学 [正] 木村 亮・福林 良典

CS3-006 カンボジアにおける橋梁の設計荷重と実荷重の実態把握に関する研究/京都大学 [学] ヘン サルピソット・大島 義信・河野 広隆

■国際セッション/10:45~12:15/福田 敦(日本大学)

CS3-007 放射性廃棄物地層処分に向けたモン・テリ岩盤研究所(スイス)における国際共同研究の動向/大林組 [正] 丹生屋 純夫・加来 謙一

CS3-008 The International Collaborative Role of Underground Rock Laboratories for Radioactive Waste Disposal/大林組 [正] 納多 勝・安藤 賢一・丹生屋 純夫

CS3-009 Capacity Development on Disaster Management in Developing Countries/土木研究所 [正] 栗林 大輔・田中 茂信

CS3-010 Consultant Engineer in Nhon Trach Water Supply Project in Viet Nam/日本工営 [正] 山寺 彰・平松 幹太・山本 象平

CS3-011 PROPOSED A PRACTICAL TRAFFIC SAFETY ACTIVITY USING HIYARI MAP DEVELOPMENT IN COMMUNITY OF THAILAND/日本大学 [学] 岡村 誠・福田 敦・福田 トウエンチャイ

CS3-012 Technical Cooperation on Road Traffic Safety Sector in Vietnam-Introduction of Traffic Safety Culture Development-/アルメック [正] 関陽水・福田 トウエンチャイ

CS-2 (843) / 9月2日(水)

■土木教育一般 / 13:00~14:30 / 末武 義崇 (足利工業大学)

- CS1-001 学生による構造力学の理解に向けた教材づくり / 木更津工業高等専門学校 [正] 佐藤 恒明・高山 晃・高梨 藍生
- CS1-002 Web構造力学教育システムの構築 / [学] 谷頭 洋介・帯屋 洋之
- CS1-003 鉄筋模型作成による立体視能力の向上 / 法政大学 [学] 松土 雄紀・満木 泰郎・溝渕 利明
- CS1-004 インフラ施設の振動可聴化による教育教材の基礎研究 / [学] 宇高 雄大・吉田 郁政
- CS1-005 水理学教育実践の難しさ—アンケート調査から / 北海道大学 [正] 田中 岳
- CS1-006 川の蛇行模型を用いた河川環境教育ツールの開発について / 寒地土木研究所 [正] 加藤 康徳・村上 泰啓・桑原 誠
- CS1-007 工学系数学統一試験の取組み / 山口大学 [F] 羽田野 袈裟義

■土木教育一般 / 14:45~16:15 / 藤井 聡 (京都大学)

- CS1-008 「子供に外遊びを」現場発生品・余剰材を使用した遊び場づくり / 福田道路 [正] 北添 慎吾
- CS1-009 キッズプロジェクト検討小委員会のSPP支援事例 / 足利工業大学 [正] 末武 義崇
- CS1-010 小学校6年理科における土木教育に関する取り組み / 群馬高専 [正] 木村 清和・阿部 博・清水 秀夫
- CS1-011 小・中学校教育に資する河川情報の活用に向けて / パシフィックコンサルタンツ [正] 宮崎 貴紅子・松田 和人・加治木 博明
- CS1-012 土木学会北海道支部と生涯学習機関が連携した市民対象の土木に関する講座の実践について / 北海道教育大学 [正] 今尚之・原口 征人・伊藤 淳一
- CS1-013 男女共同参画推進のための数値目標の設定について / 山梨大学 [正] 岡村 美好・松本 香澄・山田 菊子

CS-2 (843) / 9月3日(木)

■土木教育一般 / 9:00~10:30 / 田中 努 (日本技術開発)

- CS1-014 土木を担う人材育成のための青森地域の産学官連携 / 八戸工業大学 [正] 長谷川 明・熊谷 浩二・金子 賢治
- CS1-015 産学連携による魚道施設をテーマにした教育実践 / 共和コンクリート工業 [正] 本田 隆秀・吉富 友恭
- CS1-016 環境土木設計演習プロジェクトの試行の実施 / 金沢工業大学 [正] 鷲見 浩一・木村 定雄・宮里 心一
- CS1-017 自律的対話能力向上のための大学教育の実践と授業マニュアルの作成 / 社会システム [正] 小竹 輝幸・関根 孝太・武井 紀子
- CS1-018 医療事故事例から学ぶ建設系大学生の技術者倫理—C型肝炎発症を事前に防ぐための内部通報制度について— / 鹿島建設 [正] 芝山 正登
- CS1-019 資格取得と安全教育の実践 / 長崎県立鹿町工業高等学校 [正] 毛利 公浩
- CS1-020 平成20年度継続教育実施委員会活動の概要報告 / 早稲田大学 [F] 依田 照彦・佐々木 寿朗

■複合構造物 / 10:45~12:15 / 大垣 賀津雄 (川崎重工業)

- CS2-001 二重合成複合ラーメンI桁橋における下コンクリート床版の施工法と試設計 / 西日本高速道路エンジニアリング関西 [正] 木部 謙吾・大山 理・大久保 宣人
- CS2-002 鋼・コンクリート二重合成I桁橋におけるねじり解析 / 大阪工業大学 [学] 山本 真気・大山 理・栗田 章光
- CS2-003 厚肉下フランジを用いた合成補剛I桁に対する座屈防止構造の有効性の検証 / JFEスチール [正] 岡田 淳・軈 一
- CS2-004 プレキャスト床版連続合成桁の負曲げ実験 / 住友金属工業 [正] 利根川 太郎・井ヶ瀬 良則・山浦 明洋
- CS2-005 合成桁のコンクリート床版施工に伴う連続げたの構造的課題 / トーニチコンサルタンツ [正] 久保 武明・保坂 鐵矢・藤原 良憲
- CS2-006 鉄道合成構造物におけるコンクリートの収縮挙動に関する測定 / 京都大学 [学] 大塚 浩介・谷口 望・西田 寿生
- CS2-007 初期不整を考慮した合成桁橋の火災に関するシミュレーション解析 / JIPテクノサイエンス [正] 竹原 和夫・今川 雄亮・大山 理

CS-2 (843) / 9月4日(金)

■複合構造物 / 9:00~10:30 / 大山 理 (大阪工業大学)

- CS2-008 鉄道用鋼橋と鋼・コンクリート複合橋の騒音レベルに関する実橋測定 / 京都大学 [正] 谷口 望・丹羽 雄一郎・西田 寿生
- CS2-009 鋼鉄道SRC床版下路トラス橋の騒音低減効果 / JR西日本 [正] 丹羽 雄一郎・谷口 望・半坂 征則
- CS2-010 連続中空合成床版橋の支承数削減に関する一検討 / JFEエンジニアリング [正] 小島 実・熊野 拓志・中村 聖三
- CS2-011 連続中空合成床版橋における支承位置と荷重載荷位置の関係に関する一検討 / 長崎大学 [学] 松本 久幸・中村 聖三・熊野 拓志
- CS2-012 鋼箱桁とRC柱の剛結部に用いるアンカービーム定着構造の正負交番漸増繰返し載荷試験 / 川田工業 [正] 水野 浩・藤原 良憲・林川 俊郎
- CS2-013 プレキャスト床版連続合成桁のスタッドに関する実験 / 横河工事 [正] 山浦 明洋・井ヶ瀬 良則・上條 崇
- CS2-014 プレキャスト床版連続合成桁の正曲げ実験および解析 / 住友金属工業 [正] 上條 崇・井ヶ瀬 良則・山浦 明洋

■複合構造物 / 10:45~12:15 / 渡辺 忠明 (北武コンサルタント)

- CS2-015 上下部一体剛結の結合部におけるスタッドのずれせん断力載荷試験 / 鉄道・運輸機構 [正] 横山 秀喜・南 邦明・杉浦 忠治
- CS2-016 孔あき鋼板ジベルを改良した新型ジベルの押抜き試験 / IHI [正] 山口 隆一・中村 善彦
- CS2-017 突起付きH形鋼の引抜き時に生じる割裂ひび割れの発生荷重 / 前田建設 [正] 伊藤 始・白根 勇二・熊野 拓志
- CS2-018 突起付きH形鋼のコンクリート定着部における荷重伝達メカニズムの推定に関する検討 / JFEエンジニアリング [正] 高須賀 丈広・熊野 拓志・伊藤 始
- CS2-019 せん断スパン比の小さいCFT梁部材のせん断耐力に関する解析的研究 / 大阪市立大学 [学] 山田 佳博・角掛 久雄・大内 一
- CS2-020 UPGRADING MECHANISM OF THIN-WALLED CIRCULAR STEEL BRIDGE PIERS WITH IN-FILLED CONCRETE UNDER CYCLIC LOAD / Nagoya Institute of Technology [正] ゴーシュ ポロセジト クマール・川西 直樹・後藤 芳顕
- CS2-021 鋼角ストッパーの耐力に埋込み長さが及ぼす影響について / 鉄道総合技術研究所 [正] 岡本 大・佐藤 勉・田所 敏弘

■複合構造物 / 13:00~14:30 / 古市 耕輔 (鹿島建設)

- CS2-022 鋼コンクリート界面の付着力評価のための試験方法の検討 / 東北大学 [学] 菊地 浩貴・秋元 秀之・齊木 功
- CS2-023 超硬ゴムラテックスマルタルと鋼板の付着せん断強度試験 / [正] 若林 伸介・大垣 賀津雄・佐伯 俊之
- CS2-024 鋼—FRP接着積層部の光ファイバセンシング / ドーコン [正] 吉田 安寿・山田 聖志・山田 聡
- CS2-025 各種CFRP材料による鋼板の引張補強効果に関する研究 / 日鉄コンポジット [正] 立石 晶洋・長井 正嗣・宮下 剛
- CS2-026 GFRPを貼付した疲労き裂の進展速度 / 明星大学 [正] 鈴木 博之
- CS2-027 繊維補強鋼製円筒殻の座屈性状 / 豊橋技術科学大学 [学] 柳田 将之・山田 聖志
- CS2-028 超臨界水反応装置用断熱コンクリートに関する研究 / 日本大学 [正] 村田 守・朝比奈 敏勝・星野 和義

■複合構造物 / 14:45~16:15 / 山田 聖志 (豊橋技術科学大学)

- CS2-029 床版橋形式GFRP歩道橋に用いた引き抜き成形材による組み合わせ部材の接合強度 / 首都大学東京 [学] 刈屋 彰吾・中村 一史・前田 研一
- CS2-030 床版橋形式GFRP歩道橋の擬似両端固定支持構造の改善策と補強 / 首都大学東京 [F] 前田 研一・高野 徹・藤田 盛吾
- CS2-031 リベット接合によるハイブリッドFRP桁連結部の実験的検討 / 首都大学東京 [学] 菊地 勇気・清水 晋平・中村 一史
- CS2-032 床版橋形式GFRP歩道橋のリベット接合による連結部の試設計とその安全性の検討 / 首都大学東京 [学] 藤田 盛吾・高野 徹・中村 一史
- CS2-033 ハイブリッドFRP桁橋の線路上空自由通路への適用検討 / 首都大学東京 [学] 渡辺 貴之・木内 雄太・中村 一史
- CS2-034 箱形断面CFRP梁の載荷実験と画像解析によるひずみ分布計測 / 北海道大学 [正] 松本 高志・峯村 貴江・真砂 純一
- CS2-035 ハイブリッドFRP構造物の環境側面に関する検討 / 清水建設 [正] 田中 博一・柳沼 謙一・松井 孝洋

CS-3 (844) / 9月2日(水)

- 流域管理と地域計画の連携 / 10:45~12:15 / 福岡 捷二(中央大学)
- CS11-001 生態系サービス評価にもとづく流域圏環境管理手法の構築 / 名古屋大学 [正] 尾花 まき子・辻本 哲郎・戸田 祐嗣
- CS11-002 流域環境カルテ構築の試み / 東京工業大学 [学] 小林 賢司・神田 学
- CS11-003 都市・農村協働型河川環境再生活動に関する基礎的考察—沖縄島北部地域を対象として— / 琉球大学 [正] 神谷 大介・森田 浩行・赤松 良久
- CS11-004 癒し効果を指標とした水辺でのリハビリテーション効果の評価について / 芝浦工業大学 [正] 菅 和利・長島 拓也・北川 善廣
- CS11-005 多摩川河川公園の環境要因と癒し効果の相関性について / CPC [正] 松本 佳之・菅 和利・長島 拓也
- CS11-006 信玄堤治水システムの再評価から学ぶ今後の流域管理と地域計画のあり方 その4: 富士川流域におけるケーススタディ / 大成建設 [正] 石野 和男・石田 有三・對木 揚

- 流域管理と地域計画の連携 / 13:00~14:30 / 市川 温(山梨大学)
- CS11-007 GISを用いた嘉瀬川流域の伝統的治水技術に関する研究 / 佐賀大学 [正] 大串 浩一郎・黒岩 政秋・野口 剛志
- CS11-008 藩政時代における佐賀平野デルタ地帯の保全と開発に関する研究 / 佐賀大学 [正] 岸原 信義・大串 浩一郎・岩山 博
- CS11-009 熊本城下町の形成に見る近世の水防災の取り組みと現代への応用 / 熊本大学 [正] 山田 文彦・松尾 和巳・柿本 竜治
- CS11-010 地域の社会関係資本が水害に対する自助・共助意識に及ぼす影響の定量分析 / 熊本大学 [正] 藤見 俊夫・柿本 竜治・山田 文彦
- CS11-011 熊本市壺川校区における地域水害リスクマネジメントシステムの適用 / 熊本大学 [学] 田中 直樹・山本 智和・山田 文彦
- CS11-012 災害リスクマネジメントにおける地域力に関する基礎的検討 / 熊本県庁 [正] 山本 幸・山本 智和・山田 文彦

- 流域管理と地域計画の連携 / 14:45~16:15 / 立川 康人(京都大学)
- CS11-013 大規模台風による名古屋市南区の高潮被害の評価 / 大同大学 [正] 鷲見 哲也・井上 智貴
- CS11-014 雨水流出抑制と土地利用管理に基づく治水対策の費用便益評価に関する研究 / [正] 西澤 諒亮・市川 温・立川 康人
- CS11-015 要援護者情報等を取り入れた洪水ハザードマップの改善 / 鹿児島工業高等専門学校 [正] 疋田 誠・萩木場 一水・澤田 誠司
- CS11-016 農地被害の洪水氾濫シミュレーションによる推定 / 京都大学 [正] 小林 健一郎・宝 馨
- CS11-017 都市流域における効果的な雨水排水計画の提案 / 中央大学 [学] 荒川 貴志・石塚 文晴・此島 健男子
- CS11-018 土地利用・人口の流域分布特性に関する類型分類と河川水質・経済指標の関連性 / 神戸大学 [学] 橋本 翼・宮本 仁志・石田 和也

CS-3 (844) / 9月3日(木)

- 地下空間の多角的利用 / 10:45~12:15 / 西田 幸夫(東京理科大学)
- CS10-001 大谷石採石地下空間における施設の環境負荷および寿命の検討 / 宇都宮大学 [正] 清水 隆文・高橋 京
- CS10-002 地下ダム対応型岩盤取水システムの取水性能の解析検討 / 清水建設 [F] 百田 博宣・西 琢郎
- CS10-003 地下空間を有効活用した治水対策施設の事例調査 / 京都大学 [正] 馬場 康之・実広 拓史・井田 隆久
- CS10-004 可搬式ドーム模型を用いた地下空間浸水時の安全避難に関する実験的検討 / 関西大学 [学] 中畑 佳城・中西 健太・石垣 泰輔
- CS10-005 地下空間の快適性に関する研究 / 日建設シビル [F] 三田 武・床尾 あかね
- CS10-006 地下空間デザインのための色と形のイメージプロフィールについて / 山口大学 [正] 今泉 暁音・増田 美佳・清水 則一
- CS10-007 山岳トンネルにおける要求性能に関する一考察 / 鉄建建設 [F] 笹尾 春夫・池尻 健
- CS10-008 地下構造物のアセットマネジメント / 首都高速道路 [正] 串戸 均・蔭 宇静・高橋 晃
- CS10-009 RC床板の鉄筋腐食による曲げ性能の変化の予測に関する実験 / 金沢工業大学 [学] 山本 一也・木谷 理志・木村 定雄

CS-3 (844) / 9月4日(金)

- 新設および大規模改修時における橋梁計画 / 10:45~12:15 / 畑山 義人(ドーコン)
- CS13-001 これからの橋梁計画の進むべき方向に関する一考察 / 国土技術政策総合研究所 [正] 西川 和廣
- CS13-002 今後の橋梁計画、特に鋼橋に求められるもの / 日本鋼構造協会 [F] 塩井 幸武
- CS13-003 先人達の技術をヒントに橋台を不要とした橋梁計画とその設計 / ドーコン [正] 片桐 章憲・井上 雅弘・戸松 義博
- CS13-004 矢部川大橋の計画と設計 / 国土交通省 [正] 鶴 敏信・臼田 幸生
- CS13-005 熊本天草幹線道路(国道266号大矢野BP)の新天門橋設計計画について / 熊本県 [正] 戸塚 誠司・緒方 進一・植田 光和
- CS13-006 九重“夢”大吊橋の事業計画 / 川田工業 [正] 本摩 敦・有吉 富生・杉田 俊介

- 新設および大規模改修時における橋梁計画 / 13:00~14:30 / 西川 和廣(国土技術政策総合研究所)
- CS13-007 (仮称)三森3号橋の計画 / 日本技術開発 [正] 柗木 洋子・磯松 教彦
- CS13-008 第二東名高速道路 郡界川橋の橋梁計画—事業者案とデザインビルド案の比較— / 三井住友建設 [正] 春日 昭夫・上東 泰
- CS13-009 渋滞対策事業における交差点立体化橋梁計画に関する一考察 / 中央復建コンサルタンツ [正] 丹羽 信弘・門田 克史・野寺 寿雄
- CS13-010 橋梁設計競技選定案の実現に向けた取組み—仙台市高速鉄道東西線広瀬川橋りょう詳細設計— / ドーコン [正] 寿楽 和也・畑山 義人・森 研一郎
- CS13-011 平和大橋歩道橋デザインコンペ選定案の報告 / 大日本コンサルタンツ [正] 黒島 直一・西村 渉・高楊 裕幸
- CS13-012 橋のデザインコンペの意義と課題 / 早稲田大学 [正] 佐々木 葉

- 新設および大規模改修時における橋梁計画 / 14:45~16:15 / 柗木 洋子(日本技術開発)
- CS13-013 歴史的鋼橋の大規模補修工事の事例研究 / 日本橋梁 [正] 小西 日出幸
- CS13-014 大阪市における高齢橋の架替検討手法 / 大阪市建設局 [正] 横田 哲也・小松 靖朋・永橋 俊二
- CS13-015 橋梁マネジメントの視点からの橋梁計画で考慮すべき事項について / パシフィックコンサルタンツ [正] 田原 和久・横山 正樹・鈴木 啓司
- CS13-016 東海道新幹線鉄筋コンクリート構造物に対する中性化対策 / JR東海 [正] 神田 仁・久保 淳一郎・成瀬 雅也
- CS13-017 億首川橋のRC中空床版橋リニューアル工事における橋梁計画 / オリエンタル白石 [正] 角本 周・田中 正裕・福永 靖雄
- CS13-018 国道10号大崎棧道橋(下り)の橋梁損傷及び対応策について / 九州地方整備局 [正] 畑中 勇人

CS-4 (845) / 9月2日(水)

- 放射性廃棄物の処分技術 / 9:00~10:30 / 戸井田 克(鹿島建設)
- CS5-001 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その1)—平成20年度の実施概要— / 日本原子力研究開発機構 [正] 藤田 朝雄・内藤 守正・油井 三和
- CS5-002 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その2)—グラウト材料の開発— / 日本原子力研究開発機構 [正] 山田 勉・内藤 守正・小林 保之
- CS5-003 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その3)—低アルカリ性セメント系グラウト材料の配合選定— / 大林組 [正] 三浦 律彦・山田 勉・小林 保之
- CS5-004 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その4)—低アルカリ性セメント系グラウト材料の亀裂浸透性に関する実験的研究 / 大林組 [正] 鈴木 健一郎・納多 勝・小林 保之
- CS5-005 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その5)—溶液型グラウト材料の適用性に関する試験— / 日本原子力研究開発機構 [正] 新貝 文昭・杉山 博一・延藤 達
- CS5-006 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その6)—超微粒子球状シリカグラウト材料に関する基礎物性試験— / 戸田建設 [正] 関口 高志・石田 秀朗・藤田 朝雄
- CS5-007 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その7)—地層処分場を対象としたグラウト設計・施工手順の検討— / 日本原子力研究開発機構 [正] 泉 敦・内藤 守正・山田 勉

- CS5-008 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その8)一高水圧環境下を対象としたグラウト注入装置の性能確認試験一/大成建設 [正] 井尻 裕二・進藤 彰久・巴 直人
- CS5-009 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その9)一グラウト浸透モデルの適用性に関する検討一/清水建設 [正] 延藤 遵・沖原 光信・小林 伸司

■放射性廃棄物の処分技術/10:45~12:15/廣永 道彦(電力中央研究所)

- CS5-010 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その10)原位置適用性試験計画/日本原子力研究開発機構 [正] 小林 保之・杉田 裕・泉 敦
- CS5-011 地層処分におけるグラウト技術の高度化開発(その11)一グラウト影響評価技術の開発一/日本原子力研究開発機構 [正] 笹本 広・油井 三和・内藤 守正
- CS5-012 粘土系グラウトの微粉砕化及び動的注入工法の適用による浸透性に関わる基礎的検討/鹿島建設 [正] 染谷 麻優子・脇田 伸吾・戸井田 克
- CS5-013 動的加振によるベントナイトグラウトの粘性低減効果の確認試験/清水建設 [正] 沖原 光信・延藤 遵・中島 均
- CS5-014 地下空洞型処分施設性能確認試験の成果概要について一平成20年度実施分を中心として一/原子力環境整備促進・資金管理センター [正] 寺田 賢二・秋山 吉弘・佐藤 敏文
- CS5-015 地下空洞型処分施設性能確認試験におけるベントナイト含水比調整について(1)一調整結果とその分析一/大成建設 [正] 窪田 茂・寺田 賢二・中島 貴弘
- CS5-016 地下空洞型処分施設性能確認試験におけるベントナイト含水比調整について(2)一高含水ベントナイトの再利用方法の検討および低減の方策一/大成建設 [正] 矢田 勤・寺田 賢二・中島 貴弘
- CS5-017 地下空洞型処分施設性能確認試験におけるベントナイト水分量測定方法の評価/ハザマ [正] 千々松 正和・小松 満・中島 貴弘

■放射性廃棄物の処分技術/13:00~14:30/枝松 良展(ニュージェック)

- CS5-018 地下空洞型処分施設性能確認試験における底部緩衝材施工確認試験(1)一施工試験結果について一/ハザマ [正] 吉越 一郎・千々松 正和・中島 貴弘
- CS5-019 地下空洞型処分施設性能確認試験における底部緩衝材施工確認試験(2)一初期性能試験結果について一/ハザマ [正] 中越 章雄・千々松 正和・中島 貴弘
- CS5-020 地下空洞型処分施設性能確認試験における底部緩衝材施工確認試験(3)一試験結果評価について一/原子力環境整備促進・資金管理センター [正] 中島 貴弘・寺田 賢二・千々松 正和
- CS5-021 地下空洞型処分施設性能確認試験におけるコンクリートピット等施工確認試験に関する検討一高流動コンクリートおよび高流動モルタルの施工性について一/鹿島建設 [正] 武地 真一・横関 康祐・金澤 亮一
- CS5-022 地下空洞型処分施設性能確認試験におけるコンクリートピット等施工確認試験に関する検討一高流動コンクリート打設時の側圧について一/鹿島建設 [正] 新保 弘・根木 政広・寺田 賢二
- CS5-023 地下空洞型処分施設性能確認試験における底部低拡散材施工確認試験に関する検討一挙動計測結果に基づく高流動モルタルの諸特性一/東電設計 [正] 新井 慶寿・鈴木 康正・佐藤 敏文
- CS5-024 地下空洞型処分施設性能確認試験におけるコンクリートピット等の施工確認試験に関する検討一コンクリート・モルタルのひび割れ予測評価に関する考察一/東電設計 [正] 鈴木 康正・石橋 勝彦・小山 俊博
- CS5-025 地下空洞型処分施設性能確認試験におけるセメント系材料の拡散抑制に関する検討/原子力環境整備促進・資金管理センター [正] 根木 政広・寺田 賢二・秋山 吉弘

■放射性廃棄物の処分技術/14:45~16:15/窪田 茂(大成建設)

- CS5-026 低熱ポルトランドセメントとフライアッシュ、膨張材を使用したコンクリートおよびモルタルの材齢2年までの諸特性(その1)/日本原燃 [正] 庭瀬 一仁・金子 岳夫・枝松 良展
- CS5-027 低熱ポルトランドセメントとフライアッシュ、膨張材を使用したコンクリートおよびモルタルの材齢2年までの諸特性(その2)/清水建設 [正] 杉橋 直行・庭瀬 一仁・金子 岳夫
- CS5-028 フライアッシュのCaO量およびブレン値の変動がモルタル初期特性に及ぼす影響/電力中央研究所 [正] 山本 武志・庭瀬 一仁・枝松 良展
- CS5-029 モルタルからのCa溶脱に及ぼす各種要因に関する解析的

- 検討/鹿島建設 [正] 取達 剛・横関 康祐・庭瀬 一仁
- CS5-030 セメント系材料及と接するベントナイト中の炭酸およびナトリウムイオンが溶脱に及ぼす影響/群馬大学 [学] 石井 宏和・半井 健一郎・渡辺 真樹
- CS5-031 余裕深度処分施設におけるセメント系人工バリア内の鋼材腐食速度について/ニュージェック [正] 枝松 良展・庭瀬 一仁・金子 岳夫
- CS5-032 鉄筋の腐食膨張を考慮した余裕深度処分施設の長期力学挙動解析/大林組 [正] 佐藤 伸・山本 修一・武内 邦文
- CS5-033 低アルカリ性セメント場所打ちコンクリートの基礎物性に関する検討/日本原子力研究開発機構 [正] 野口 聡・中山 雅・小林 保之
- CS5-034 余裕深度処分用コンクリートの実スケールモデル打設実験における物性評価/大林組 [正] 古賀 和正・三浦 律彦・森 拓雄

CS-4 (845) /9月3日(木)

■放射性廃棄物の処分技術/9:00~10:30/谷 智之(東京電力)

- CS5-035 締固め工法によるトンネル型処分施設の側部低透水層構築技術の開発/大林組 [学] 森 拓雄・武内 邦文・志村 友行
- CS5-036 粒状ベントナイト充填による狭隘部人工バリア施工の検討その3一施工・品質管理方法の検討一/大成建設 [正] 山本 卓也・矢田 勤・藤原 齊郁
- CS5-037 廃棄物収納容器内への砂質土充填性確認試験/日揮 [正] 高尾 肇・山内 豊明・中房 悟
- CS5-038 高レベル放射性廃棄物処分における人工バリアの施工品質管理技術に関する検討/鹿島建設 [正] 中島 誠門・小林 一三・戸井田 克
- CS5-039 緩衝材中の塩濃縮・析出現象評価に向けた数値実験システムの開発/ [正] 木村 誠・藤田 朝雄・九石 正美
- CS5-040 飽和・不飽和ベントナイトの圧密特性とそのモデル化/大林組 [正] 山本 修一・志村 友行・加藤 正司
- CS5-041 高相対湿度環境下における各種ベントナイトの含水比変化特性および体積膨潤変形特性/戸田建設 [正] 後藤 宣彦・小峯 秀雄・安原 一哉
- CS5-042 せん断帯を含む飽和圧縮ベントナイトの透水性の評価/名城大学 [学] 平手 寿夫・寺本 優子・小高 猛司
- CS5-043 一面せん断に伴い圧縮ベントナイトに発生するせん断帯について/名城大学 [学] 寺本 優子・平手 寿夫・小高 猛司
- CS5-044 固化作用のある混和材によるベントナイトの物理化学特性の変化に関する基礎的研究/ [学] 嶋倉 ちづる・半井 健一郎・鯉淵 清

■放射性廃棄物の処分技術/10:45~12:15/千々松 正和(間組)

- CS5-045 モンモリロナイト結晶層間距離の観点からの海水環境下におけるベントナイト系緩衝材の透水係数に関する一考察/茨城大学 [正] 小峯 秀雄・安原 一哉・村上 哲
- CS5-046 発熱及び注水条件下における高密度ベントナイト内水分移動機構の詳細解析/地圏環境テクノロジー [正] 森 康二・多田 和広・田原 康博
- CS5-047 供試体の作製方法による試料の不均一性に関する検討/日本原子力研究開発機構 [正] 棚井 憲治・棚井 憲治・菊池 広人
- CS5-048 ベントナイトの膨潤圧に及ぼす供試体飽和度の影響の考察/電力中央研究所 [F] 田中 幸久・中村 邦彦
- CS5-049 ベントナイトの初期含水比が飽和膨潤特性に及ぼす影響/原子力環境整備促進・資金管理センター [正] 林 秀郎・朝野 英一・高橋 真一
- CS5-050 ベントナイト原鉱石の膨潤特性および膨潤挙動メカニズムの考察/茨城大学 [学] 杉浦 航・小峯 秀雄・安原 一哉
- CS5-051 ベントナイトクニゲルGXの基本特性(その3)膨潤変形挙動に関する検討/日本原燃 [正] 伊藤 裕紀・庭瀬 一仁・金子 岳夫
- CS5-052 ベントナイトクニゲルGXの基本特性試験(その4)静的力学特性に関する検討/間組 [正] 山田 淳夫・千々松 正和・金子 岳夫
- CS5-053 ベントナイトクニゲルGXの基本特性(その5)動的力学特性に関する検討/ハザマ [正] 雨宮 清・足立 有史・伊藤 裕紀

CS-4 (845) /9月4日(金)

■放射性廃棄物の処分技術/9:00~10:30/金子 岳夫(東電設計)

- CS5-054 高レベル放射性廃棄物処分における無線電波伝搬技術地下坑道試験および電波伝搬シミュレーション技術の検討/原子力環境整備促進・資金管理センター [正] 中島 均・朝野 英一・高尾 肇

- CS5-055 地下空洞型処分施設性能確認試験のうち地中無線計測装置の設置/鹿島建設 [正] 高村 尚・佐藤 敏文・福田 勝美
- CS5-056 新しい定量的岩盤分類法の大深度立坑での適用性評価(その1-堆積岩)/前田建設工業 [正] 久慈 雅榮・浅井 秀明・松井 裕哉
- CS5-057 新しい定量的岩盤分類法の大深度立坑での適用性評価(その2-結晶質岩)/日本原子力研究開発機構 [正] 浅井 秀明・久慈 雅榮・松井 裕哉
- CS5-058 原位置加熱実験による堆積軟岩の熱特性(フェーズⅡ)/東急建設 [正] 池野谷 尚史・高倉 望・岡田 哲実
- CS5-059 電気泳動法を用いた岩石のアルカリ変質促進試験に関する基礎実験/戸田建設 [正] 富澤 奈緒美・関根 一郎・関口 高志
- CS5-060 泥岩を対象とした掘削体積比エネルギーと割れ目頻度に関する一考察/大成建設 [正] 羽田山 吉裕・山崎 雅直・福井 勝則
- CS5-061 離水サンゴ近傍における割れ目充填物のAMS年代測定/埼玉大学 [正] 長田 昌彦・松下 智昭・高橋 学
- CS5-062 地層処分の理解促進に資するナチュラルアナログ活用の要件の一考察/大林組 [正] 八塩 晶子・高橋 美昭・吉澤 勇二
- 放射性廃棄物の処分技術/10:45~12:15/田中 幸久(電力中央研究所)**
- CS5-063 掘削モニタリングによる湧水・逸水管理の最適化について/大林組 [正] 鶴山 雅夫・渡辺 和哉・安藤 賢一
- CS5-064 広域地下水流動評価を目的とした幌延深地層研究センターにおける試錐調査/大林組 [正] 安藤 賢一・関 陽児・山本 孝広
- CS5-065 調査・解析・評価業務におけるWeb管理システムの開発と試行/大林組 [正] 門田 直恵・上田 正・瀬戸 彩子
- CS5-066 TRU廃棄物処分システムにおけるガス移行長期挙動評価解析の高度化研究(その1)/地圏環境テクノロジー [正] 田原 康博・多田 和広・森 康二
- CS5-067 TRU廃棄物処分システムにおけるガス移行長期挙動評価解析の高度化研究(その2)/大林組 [正] 志村 友行・佐藤 伸・山本 修一
- CS5-068 人工バリアの安全裕度確認試験におけるカラム試験と予察解析について/原子力安全基盤機構 [正] 小野 誠・東原 知広
- CS5-069 トンネル型処分施設におけるガス発生・移行に伴う力学的な影響について/大林組 [正] 武内 邦文・山本 修一・庭瀬 一仁
- CS5-070 堆積軟岩中のガス移動現象の評価の試み(その2)/西松建設 [正] 石山 宏二・渡辺 邦夫・早稲田 周
- CS5-071 ボーリング孔における揚水地下水の地表採取試料と原位置封圧試料の分析データについて/清水建設 [正] 穂刈 利之
- 放射性廃棄物の処分技術/13:00~14:30/河西 基(電力中央研究所)**
- CS5-072 局所不連続ガラーキン法の3次元移流分散問題への拡張/大成建設 [正] 鈴木 俊一・本島 貴之・久保 紳
- CS5-073 不連続ガラーキン有限要素法の基礎的特性に関する一考察/北海道大学 [学] 齋藤 主樹・蟹江 俊仁・佐藤 太裕
- CS5-074 フラックスリミッターによる局所不連続ガラーキン法の高度化/大成建設 [正] 本島 貴之・鈴木 俊一・久保 紳
- CS5-075 割れ目を対象とした原位置トレーサー試験結果に対する1次元モデルの適用性に関する検討(2)/大成建設 [正] 苗村 由美・井尻 裕二・澤田 淳
- CS5-076 割れ目ネットワークモデルに対する豊込み積分の適用性の検証/鹿島建設 [正] 岩野 圭太・戸井田 克・川端 淳一
- CS5-077 トレーサー試験による亀裂内移流・分散とマトリクス拡散の評価手法に関する数値解析的検討/大成建設 [正] 熊本 創・下茂 道人・山本 肇
- CS5-078 天然の単一亀裂の形状計測データを用いた透水特性の評価について/日本原子力研究開発機構 [正] 澤田 淳・鐵 桂一・坂本 和彦
- CS5-079 ニューラルネットワークを用いた地下水圧の変動予測/埼玉大学 [学] 乳根 達矢・Mebruk MN・竹内 真司
- CS5-080 併置処分における相互影響回避に向けた解析的検討/鹿島建設 [正] 羽根 幸司・奥津 一夫・森川 誠司
- 放射性廃棄物の処分技術/14:45~16:15/武内 邦文(大林組)**
- CS5-081 概要調査計画立案マニュアル(ロードマップ)を用いた計画立案の試行(その1)-概要調査計画立案マニュアルと試行の方法-/原子力発電環境整備機構 [正] 赤村 重紀・三和 公・堀尾 淳
- CS5-082 概要調査計画立案マニュアル(ロードマップ)を用いた計画立案の試行(その2)-地質・地質構造の概念構築と調査の目標-/ダイヤコンサルタント [正] 堀尾 淳・赤村 重紀・松村 淳
- CS5-083 概要調査計画立案マニュアル(ロードマップ)を用いた計画立案の試行(その3)-地下水流動の概念構築と調査目標の設定-/大林組 [正] 田中 達也・赤村 重紀・橋本 秀爾
- CS5-084 概要調査計画立案マニュアル(ロードマップ)を用いた計画立案の試行(その4)-岩盤特性(力学・熱特性)の理解と調査目標の設定-/東電設計 [正] 白土 博司・小山 俊博・赤村 重紀
- CS5-085 概要調査計画立案マニュアル(ロードマップ)を用いた計画立案の試行(その5)-概要調査戦略と計画立案の試行-/原子力発電環境整備機構 [正] 三和 公・赤村 重紀・堀尾 淳
- CS5-086 概要調査に向けた地質環境の調査技術・評価手法の実証(その1)-目的および実施概要-/原子力発電環境整備機構 [正] 村元 茂則・木方 建造・近藤 浩文
- CS5-087 概要調査に向けた地質環境の調査技術・評価手法の実証(その2)-技術的な課題と実績概要-/電力中央研究所 [正] 近藤 浩文・木方 建造・五嶋 慶一郎
- CS5-088 概要調査に向けた地質環境の調査技術・評価手法の実証(その3)-孔壁の自立性が低い堆積岩における適切な泥水選定の試み-/大林組 [正] 下嶋 隆史・村元 茂則・近藤 浩文
- CS5-089 概要調査に向けた地質環境の調査技術・評価手法の実証(その4)-ボーリング掘削モニタリングシステムの運用とデータの活用-/大林組 [正] 長井 千明・村元 茂則・近藤 浩文
- CS5-090 概要調査に向けた地質環境の調査技術・評価手法の実証(その5)-Web掲示板を用いた情報伝達システムの開発と運用-/大林組 [正] 瀬戸 彩子・村元 茂則・近藤 浩文

ジオサイトの考え方から
事業化のポイントまでがわかる!

★詳しい情報は www.ohmsha.co.jp



ジオパーク

地質遺産の活用・
オンサイトツーリズムによる地域づくり

平野 勇 著
■A5判/194頁/定価2,625円(税込)

ジオパークの考え方と開設までの具体的な進め方をわかり易くまとめています。

日本の特徴的な地質をカラー写真と地質図で
わかりやすく解説!



写真と図で見る 日本の地質

特定非営利活動法人地質情報整備・活用機構
独立行政法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター 共編
■A5変判/162頁/定価2,940円(税込)

日本各地の具体的な地点・地質を取り上げ、
その特徴やメカニズムなどについてカラー
写真と地質図を多用しわかりやすく解説。

「土の解法」をポイントごとに解説!

図解 **土質力学** -解法のポイント-
今西清志・立石義孝・安川郁夫 共著
■A5判/248頁/定価3,360円(税込)



測量に必要な計算知識が身に付く!

Excelで学ぶ **測量**
内山一男・内山峯雄 共著
■B5変判/372頁/定価3,150円(税込)



改訂版で学ぶ水理学!

絵とき **水理学** (改訂2版)
粟津清蔵 監修/國澤正和・福山和夫・西田秀行 共著
■A5判/196頁/定価2,730円(税込)



土木を体系的に学べる!

ハンディブック **土木** (改訂2版)
粟津清蔵 監修
■A5判/672頁/定価4,200円(税込)



オーム社

〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1
TEL 03 (3233) 0641 FAX 03 (3293) 6224
定価(税込)は変更する場合があります。

技術者登録受付中(転職・Uターン)

技術士・RCCM

建設部門 上下水道部門 農業部門 機械部門

登録料無料・秘密厳守



技術人材研究所

(オーテックコンサルタント株式会社)

東京本社/〒125-0042 東京都葛飾区金町3-29-2
福岡本社/〒814-0163 福岡市早良区干隈3-29-13
厚生労働大臣認可 40-ユ-300263

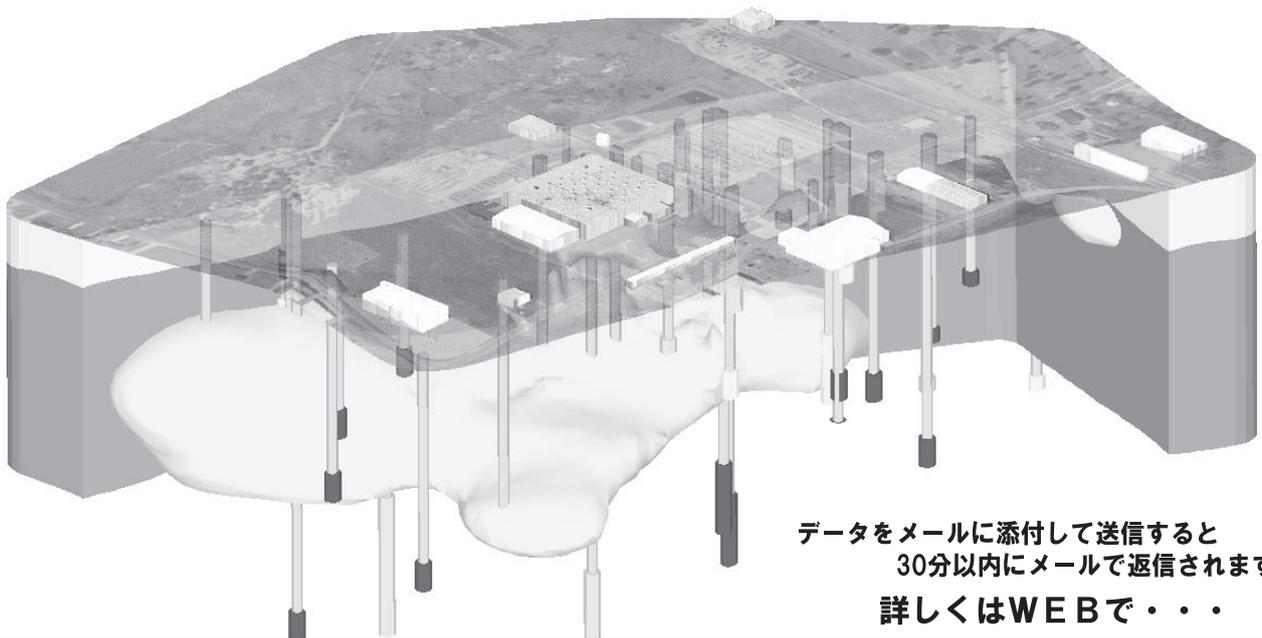


TEL ☎ 0120-86-5253
FAX ☎ 0120-86-6862

E-mail: life-1@otec-jinzai.com
<http://www.otec-jinzai.com>

求人
スカウト
同時受付中!

3次元可視化モデル 無料！ 自動作成配信サービス



データをメールに添付して送信すると
30分以内にメールで返信されます
詳しくはWEBで・・・

有限会社 太田ジオリサーチ

<http://www.ohta-geo.co.jp/> TEL.078-907-3120 (担当：林)

安全・安心の宅地選びは
www.あんしん宅地.jp

人と社会と地球の持続的発展に貢献するために



今、私たちは地球規模の諸問題に直面しています。

地球温暖化を始めとする環境問題。

大規模地震、異常気象等に伴う災害問題。

化石燃料の枯渇化等のエネルギー問題。

・
・
・

私たちは「地球と人の調和を考える」をミッションとして
安全・安心・快適な社会の実現に貢献してまいります。



 株式会社 ダイアコンサルタント

調査から維持管理までのトータルサポートで社会のニーズにお応えします。 <http://www.diaconsult.jp>

□本 社

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 1-7-4 東急岩本町ビル

Tel : 03-5835-1711 Fax : 03-5835-1712

橋づくりのパイオニア

橋梁・水門・鉄管

日立造船の橋づくりは明治33年に北陸・七尾鉄道に鉄道橋を架設して以来、日本国内はもちろんアジアの各地域に各種の橋梁を架設、また、水門・鉄管も、大正13年に旧宇治川電力（現関西電力）大峰発電所に堰堤制水ラジアルゲートを納入して以来、各地に各種の水圧鉄管、水門を納入、“橋梁・水門・鉄管の日立造船”としての実績を築いています。さらに、最新技術の開発にたゆまぬ前進を続ける日立造船にご期待下さい。



広島県／空港大橋（仮称）
【上路アーチ橋橋】



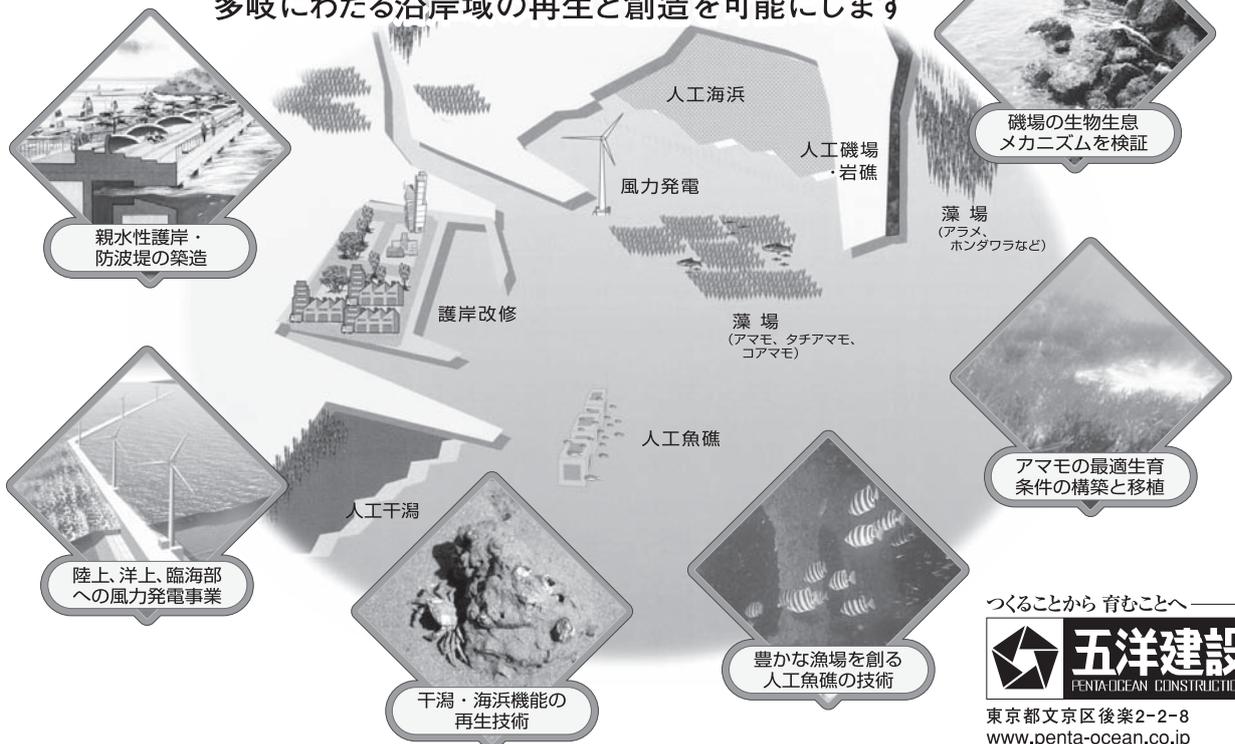
香港政庁／ストーンカッター橋
【複合斜張橋】

Hitz 日立造船株式会社
Hitachi Zosen

本 社 大阪市住之江区南港北1丁目7-89
〒559-8559 TEL 06-6569-0064
東京支社 東京都品川区南大井6丁目26-3
〒140-0013 TEL 03-6404-0161

沿岸域の環境創造

五洋建設が培ってきた海洋土木技術は、
多岐にわたる沿岸域の再生と創造を可能にします





熊谷組



佐藤工業



鉄建



飛島建設



ハザマ



前田建設

「元気な日本」に期待を込めて

いよいよ、東京スカイツリー®の
地上工事が始まりました。

高さ600m超。世界一のタワーが
大空に向かって、ぐんぐん伸びていきます。
2011年には、大樹のようにそびえるその勇姿を、
東京中から眺められるようになるでしょう。

完成の頃、どんな社会が待っているのでしょうか。
未来の「元気な日本」に期待を込めて、
東京スカイツリー®は
私たち、大林組がつくっています。

東京スカイツリー®
1/100施工検討模型

「タワーのつくり方」をWebで公開しています。
東京スカイツリー建設プロジェクト
<http://www.skytree-obayashi.com>





私たちのフィールドに限界はありません。
つくり続けたい、明日を。グランドデザイナー・カジマ。

in 鹿島
KAJIMA CORPORATION

www.kajima.co.jp



とくくの国まで
行ける橋

月までのぼるエレベーター

空に浮かぶビル
いつかきつりあうビル

クジラとおよげるプール

Wanna live in a star-house.

しみつきちつくりたい。

世界いち長いすべり台

タイムマシンのトンネル

大きな木の中に
すみたい。

宇宙にホテルはかいの
みな

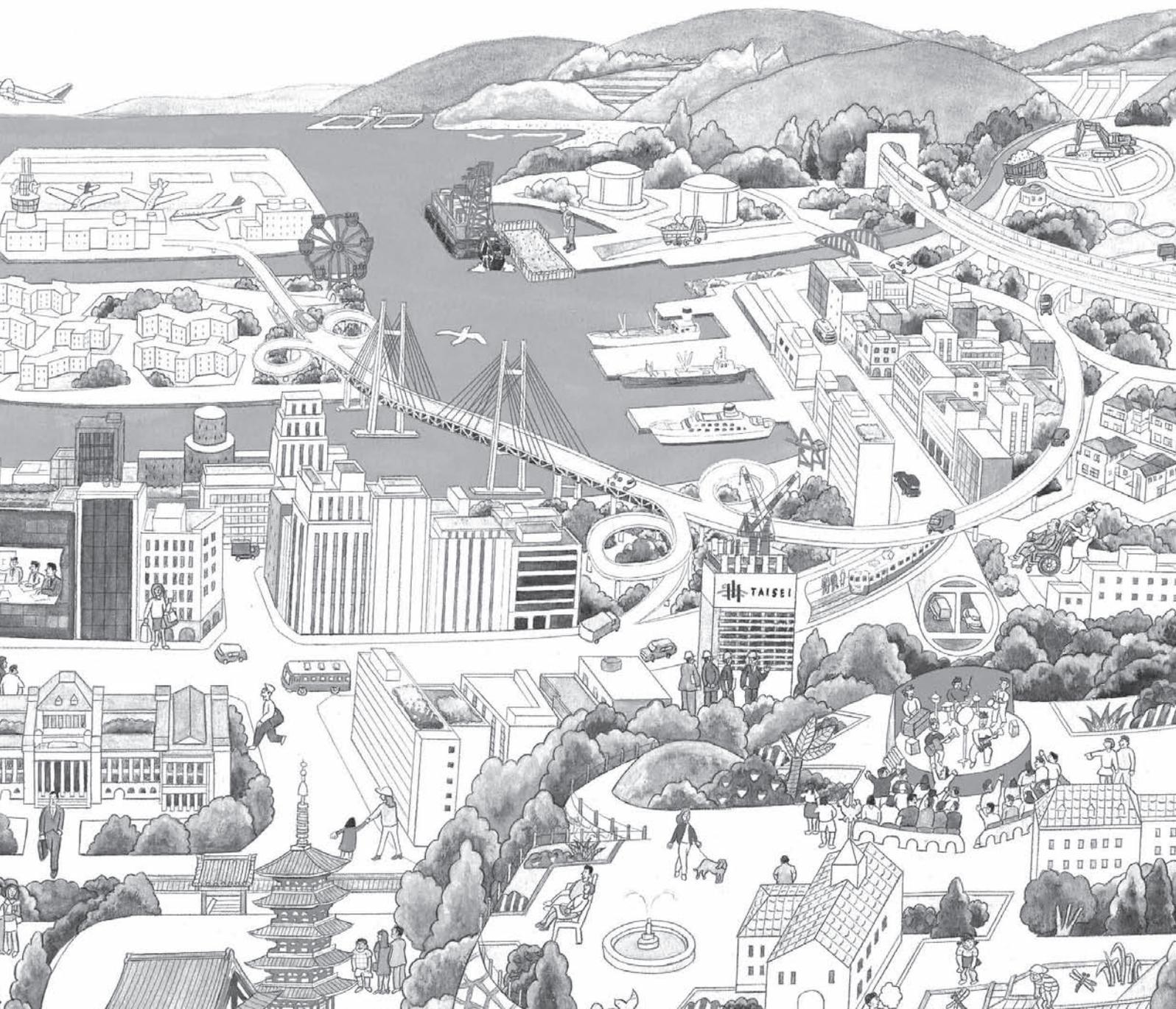
海のそばで
あそびたいのん

空に浮かぶビルや、
 タイムマシンのトンネルをつくりたい。
 いつの時代も変わることはない、
 子どもたちが空想する夢の世界。
 「こんなものがあつたらいいな」
 「いつかきつとつくりたい」
 私たちの夢や希望は、
 クレヨンやハサミを使って
 カタチにしたあの頃から、
 少しも変わることがありません。
 ユニークな発想を大切にしながら、
 人々の情熱や街の歴史を感じ取り、
 未来につながる建造物をつくっています。
 子どもたちに、さらにその次の世代の
 子どもたちに伝えていくために。
 それが、私たち清水建設の「しごと」です。

子どもたちに
 誇れる
 しごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

地図に残る仕事。



人がいきいきとする環境を創造する

暮らしをもっと便利に、安全に。

この思いこそが、技術力を磨きつづけてきた源泉です。
道路や橋、トンネル、ダム、鉄道など生活を支える基盤づくりから、
土や水の浄化など地球環境に貢献する事業まで…。

大成建設の「土木」。

私たちのチャレンジはつづきます。



大成建設

<http://www.taisei.co.jp/>

サステナブル建築は
地球がのぞむスタンダード。



SUSTAINABLE
WORKS®
サステナブル・ワークス

建築を通じて持続可能な社会へ。

例えば、ヒートアイランド対策、省エネルギー、
CO₂の排出量抑制……。

建築に課せられたテーマは、たくさんあります。

私たちは、皆さまのパートナーとして

サステナブルな社会を、一緒に築き上げたいと願っています。

www.takenaka.co.jp

想いをかたちに

 **竹中工務店**

お問い合わせは ————— 広報部へ
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(6810)5140
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)5605

土木学会標準示方書(ひび割れ照査)対応

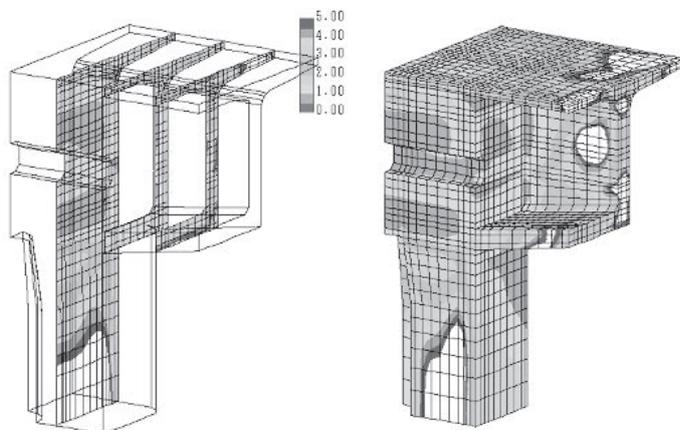
ASTEAMACS

Ver.5

マスコンクリートの 3次元温度応力解析専用プログラム

特徴

コンクリート構造物の施工時における水和発熱の変化、材料データの温度依存性および時間依存性、打設による要素の追加・境界条件の変化を考慮した非定常熱伝導解析と非線形温度応力解析までを一貫してシミュレーションするシステムです。

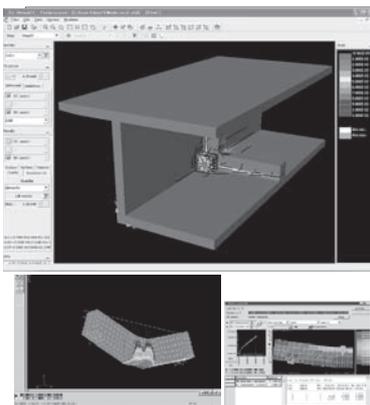


ATENA

鉄筋コンクリート構造の 設計支援システム

特徴

RC分散ひび割れモデルの創設者の一人であるDr.Cervenkaの開発したRC非線形解析専用のプログラムです。計算力学と材料科学分野の最新技術に基づき、実用的な解析ノウハウをご提供します。

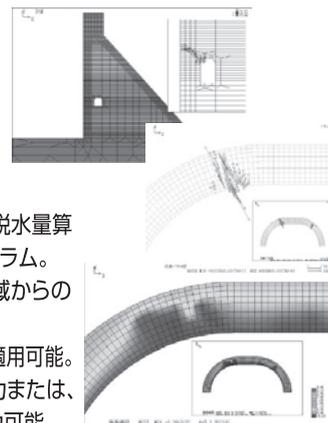


LEAKAGE

コンクリートの漏水・ 脱水量解析プログラム

特徴

- 貫通・表面ひび割れ網を有するコンクリートからの漏水量算定、コンクリート打設後の加圧脱水量算定を目的とした有限要素法プログラム。
- ひび割れ網領域・非ひび割れ領域からの漏水量・脱水量を算定可能。
- 異なる物性を有する構造物に対し適用可能。
- ひび割れ情報は目視データの入力または、他のプログラムの解析結果も入力可能。

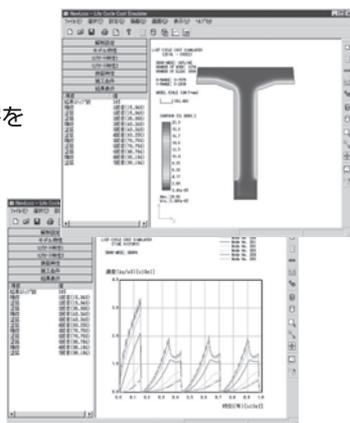


ENGAI

塩害対策支援プログラム

特徴

橋脚などの土木構造物の塩害を解析・評価するシステムです。解析手法としてFEMを用いており、洗い出し・表面塗装、はつりだしの効果も考慮可能。



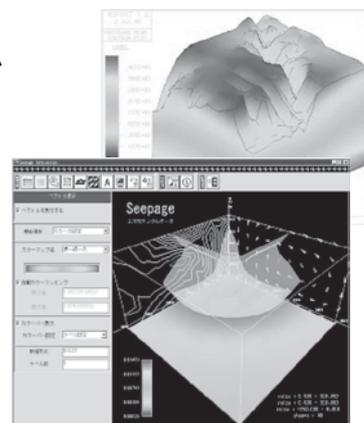
塩分濃度/
グラウト解析
オプション搭載

SEEPAGE

飽和・不飽和3次元 浸透流解析プログラム

特徴

ダルシーの法則に基づくS.P.Neumanタイプのアルゴリズムによる有限要素法の飽和・不飽和3次元浸透流解析プログラム



お問い合わせ先は

Research Center of Computational Mechanics, Inc.

RCCM 株式会社 計算力学研究センター

〒142-0041 東京都品川区戸越1-7-1 戸越NIビル
TEL.03-3785-3033 FAX.03-3785-6066
E-mail:macs@rccm.co.jp http://www.rccm.co.jp

SE CORPORATION

For a high-quality social infrastructure

SEEE工法を主力とするエスイーは、土木技術を高性能化するコア・テクノロジーを柱に、高架橋や斜張橋などの社会インフラ事業分野で建設コストの削減、工期の短縮、施工性向上などを実現するとともに、国際競争力を持つトータルエンジニアリングメーカーとして新製品・新技術の開発を行い、高品質を保証した製品、ニーズに応えたソリューションを国際競争の視点で提案しています。



● 矢部川大橋 平成21年3月14日開通



● 鷹島肥前大橋 平成21年4月18日開通



● 銚子大橋 平成21年3月24日開通

● 矢部川大橋

3月14日開通した有明湾岸道路の「矢部川大橋」。福岡県の三池部大字徳島と柳川市大和田町を結ぶこの橋は、中央支間長が国内最大の261メートルのPC斜張橋です。エスイーがケーブルを提供し、グループ子会社のアンジェロセックも「橋梁形式検討業務」を受注しました。

● 鷹島肥前大橋

4月18日に開通した鷹島肥前大橋。長崎県鷹島と佐賀県肥前町を結ぶ鉄筋コンクリート主塔の斜張橋（840メートル）で、エスイーの斜材ケーブルが使われています。エスイーは架設工事業務も請け負いました。

● 銚子大橋

今年3月24日に新橋の一部が供用開始となった「銚子大橋」。利根川の河口付近、千葉県銚子市と茨城県神栖市を結ぶ長大橋。建設以来40年以上経過し老朽化が激しくなったため、橋の架け替え工事となりました。今回、新橋の斜張橋部分（400m）の架設が終了し、迂回路として開通しました。エスイーは斜材ケーブルの提供と架設工事業務を請け負いました。

SEC 株式会社 エスイー URL <http://www.se-corp.com>

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目3番1号（新宿アイランドウイング） TEL.03-3340-5529

東京支店 TEL.03-3340-1801 大阪支店 TEL.06-6245-0921 九州支店 TEL.092-473-0191
東北支店 TEL.022-225-5801 名古屋支店 TEL.052-588-3501 中国支店 TEL.082-546-1861
四国営業所 TEL.087-826-0481 北陸営業所 TEL.025-285-7581 北海道営業所 TEL.011-717-5811
山口工場 TEL.083-989-6666 厚木工場 TEL.046-228-2151

海外関連企業 フランス INGEROP / 韓国 KOREA SEC・TIS / 台湾 九春工業公司 / ベトナム V-JEC /



環境認証範囲は山口工場と本社部門



最先端のデジタルテクノロジー
Computer to Plate
創業45年の信頼と実績



学会誌、論文集、季刊誌、機関誌、各種出版物、
一般印刷物などの原稿執筆依頼から校閲校正・
事務処理・印刷・発送まで一貫して承ります。
外部発注にかかわる経費節減と品質向上をお約束します。

エコ用紙、大豆インク、そして廃材廃液を出さない、環境に配慮した最新のシステムで質と価格にこだわり印刷します。



弊社、株式会社大應は昭和39年創設以来、主に土木学会、国公立大学、日本学術振興会、シンクタンク研究機関、経済産業省・国土交通省・関連協会団体、自治体、コンサルタンツより商業印刷物など主に学会誌、協会誌、記念誌、パンフレット、ポスターなどのデザイン編集制作・印刷を専門に45年の実績とデジタル総合技術を持って営業展開しております。

弊社では編集技術を駆使し各種データからのカラー印刷システムにて、**工期の短縮・高品質・低価格のカラー印刷を実現し、一層のコスト削減**にむけてサービスを展開しております。

グラフィックデザイナーと印刷オペレータが直接言葉を交わせる環境が大切です。制作部門と印刷を併設する私達は魅力的な発色にこだわっています。

その他、**高速デジタルオンデマンド印刷**で素早く安価に提供しております。

是非一度お試し下さいませようお願い申し上げます。

Computer to Plateカラー総合技術印刷
情報処理・編集加工・Web制作



株式会社 **大 應**

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-5

Tel 03(3292)1488 Fax 03(3292)1485

E-mail : p.hatsushiba@dai-oh.co.jp <http://www.dai-oh.co.jp>



**地球環境・防災の諸問題に、
高度な技術で貢献します。**

We will make efforts in resolving issues such as global environment and disaster prevention with our advanced technology.



株式会社東京建設コンサルタント
Tokyo Kensetsu Consultants Co., Ltd.

<http://www.tokencon.co.jp/>

本 社 〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-15-6
TEL (03) 5980-2633 FAX (03) 5980-2601

**Head
quarters** 1-15-6, Kitaotsuka, Toshima-ku, Tokyo 170-0004
TEL (03) 5980-2633 FAX (03) 5980-2601

各支店 東京本社(東京)、北海道支店(札幌)、東北支店(仙台)、北陸支店(新潟)、名古屋支店(名古屋)、関西支店(大阪)、中国支店(広島)、九州支店(福岡)
Offices and Branches Tokyo Headquarters, Hokkaido Branch, Tohoku Branch, Hokuriku Branch, Nagoya Branch, Kansai Branch, Chugoku Branch, Kyushu Branch

事業内容 河川計画、河川構造物、河川環境、水質保全、上下水道、道路、橋梁、交通、海岸、ダム、砂防、環境アセスメント、観測技術、模型実験、都市・地域計画、
Business Lines River planning, River structures, River environment, Water quality control, Water and sewerage, Roads, Bridges, Transportation, Sea coast, Dams and Sabo, Environmental assessment, Observation technology, Model experiment, Urban and rural planning, Waste disposal, Project management, Disaster prevention, LCM, Mechanical / Electrical facilities engineering, Information and communication technology, Geological and Ground surveying, Construction management, and Architectural design

景観と構造美を調和させるPC構造



平成20年度 土木学会賞田中賞作品部門受賞 矢部川大橋

 社団法人 **プレストレスト・コンクリート建設業協会**

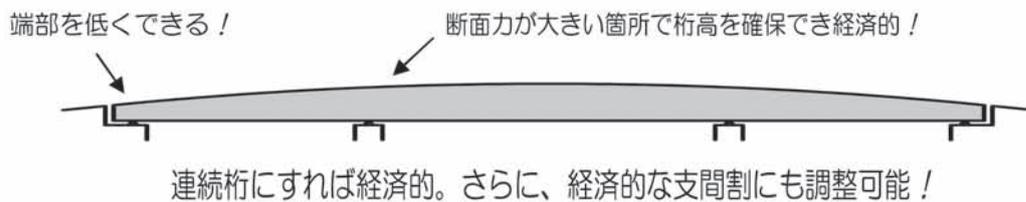
会 長	長 尾 徳 博
副 会 長	勝 木 恒 雄
//	則 久 芳 行
専務理事	武 藤 和 宏

事務所 〒162-0821 東京都新宿区津久戸町4番6号(第3都ビル)
TEL 03 (3260) 2535 (代) FAX 03(3260)2518

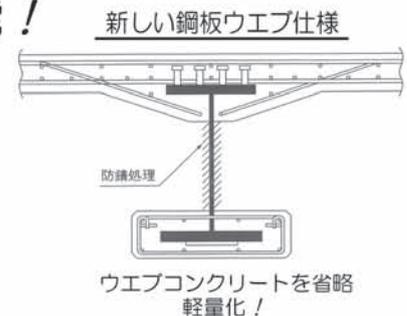
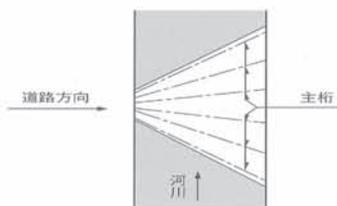
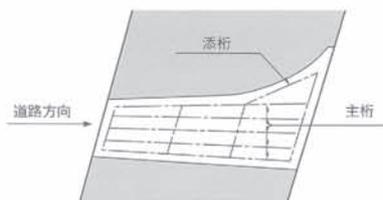
桁高変化が得意なプレビーム桁橋



- ★ 桁剛性が高く、低い桁高が可能！
- ★ 分割工法、連続桁が可能！
- ★ 道路縦断に合わせ、必要な桁高に変化が可能！



- ★ 他形式では困難とされる道路線形に対応可能！



- ★ 鋼板ウェブ仕様で、死荷重低減・コストダウンが可能！
- ★ 40年以上・900橋以上の実績があり、信頼される橋梁。

プレビーム工法 1000件突破！

「カタログ」「設計・施工指針」「標準設計集」「設計・製作・施工要領書」の図書販売、
無料の設計計算プログラム、橋梁の実績等をホームページにて公開中！

プレビーム振興会

<http://www.prebeam.jp>

事務局 〒114-0023 東京都北区滝野川1-3-11 TEL(03)3915-5394
 東北支部 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-11-1 TEL(022)266-8887
 中部支部 〒460-0003 名古屋市中央区錦2-14-21 TEL(052)223-8211

北陸支部 〒939-1593 富山県南砺市苗島4610 TEL(0763)22-6669
 関西支部 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-22-19 TEL(06)6532-4174
 九州支部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-19 TEL(092)431-7345

プレビーム振興会会員

- (株)安部日鋼工業
- 川田建設(株)
- 川田工業(株)
- 極東興和(株)

- コアツ工業(株)
- 昭和コンクリート工業(株)
- 日本高圧コンクリート(株)
- (株)日本ピーエス

- (株)ピーエス三菱
- ピーシー橋梁(株)
- (株)富士ピーエス

賛助会員

- 駒井鉄工(株)
- (株)メタルワン建材

私たちは「福山オリジナル」にこだわっています。
 「広い視野」と「自由な発想」により、常に新しい技術に取り組んでいます。

そして、

知

情 意

を糧に「福山イノベーション」をめざしています。

これまで私たちは快適な地域社会を創るため、積極的に取り組んできました。
 流動的な時代を迎えて建設コンサルタントに対する社会的要請はますます増大しています。
 私たち福山コンサルタントは、これからも幅広い専門知識と応用能力を駆使し、
 豊かで魅力あふれる未来社会の創造をめざします。

中途採用のご案内

豊富な経験と資格を持つ技術者、意欲にあふれ活気のある人材を求めています。

分野：交通計画・道路計画、都市・地域計画、道路設計、構造物設計、アセットマネジメント、
 CM・PM、環境

HPアドレス：

<http://www.fukuyamaconsult.co.jp/>
 (応募方法等はホームページをご参照下さい。)

(株) 福山コンサルタント

本社 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目6番18号 ☎092(471)0211(代)

本社事業部 ☎093(931)2586(代)

西日本事業部 ☎082(502)8800(代)

東日本事業部 ☎03(3683)6006(代)

東北事業部 ☎022(262)0118(代)

熊本事務所 ☎096(322)4449(代)

山陰事務所 ☎0852(20)7555

千葉事務所 ☎043(247)4614

秋田事務所 ☎018(824)5751

大分営業所 ☎097(503)6121

山口事務所 ☎083(923)6642

神奈川営業所 ☎045(322)3701

青森事務所 ☎017(721)2342

宮崎営業所 ☎0985(52)6991

四国事務所 ☎087(811)7120

茨城営業所 ☎0297(78)7975

盛岡営業所 ☎019(653)7009

佐賀営業所 ☎0952(33)9342

鳥取営業所 ☎0857(37)1466

埼玉営業所 ☎046(607)6007

山形営業所 ☎023(615)4320

長崎営業所 ☎095(832)0138

岡山営業所 ☎086(235)6535

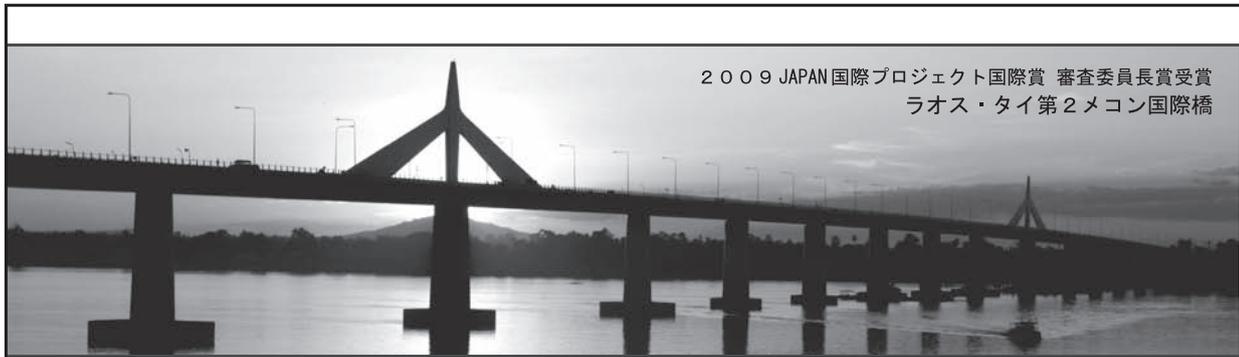
名古屋営業所 ☎052(773)4007

鹿児島営業所 ☎099(213)0340

高知営業所 ☎088(880)3093

大阪営業所 ☎072(956)7894

●地域計画 ●都市計画 ●交通計画 ●道路設計 ●構造物設計 ●環境計画 ●構造物診断 ●地盤調査 ●施工管理



2009 JAPAN 国際プロジェクト国際賞 審査委員長賞受賞
ラオス・タイ第2メコン国際橋



平成17年度 土木学会 田中賞受賞
新北九州空港連絡橋



平成17年度 土木学会 田中賞受賞
紀勢宮川橋



平成19年度 PC技術協会賞受賞
徳之山八徳橋

Design Solutions

課題やニーズに対して
総合的な技術力や問題解決力を駆使し、
社会に貢献します。

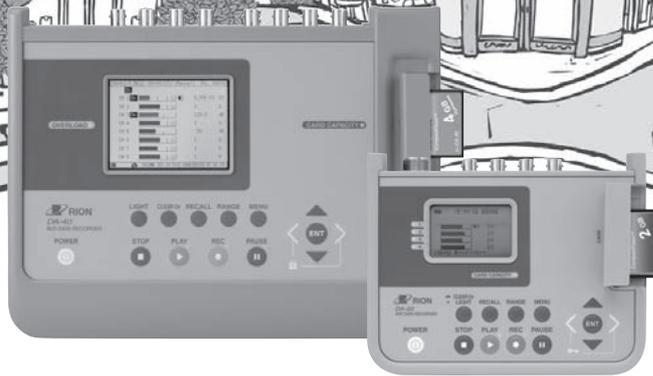


株式会社
オリエンタルコンサルタンツ

本社/東京都渋谷区本町三丁目12番1号 住友不動産西新宿ビル6号館
支店/北海道・東北・関東・北陸・中部・関西・中国・四国・九州・沖縄
URL <http://www.oriconsul.com>



現場での計測。スピードと安心。
 小型、軽量、電池駆動で現場に対応。



8ch データレコーダ
DA-40

現場で音響・振動波形や各種電気信号を収録できる小型のデータレコーダ。データはWAVE形式でメモ리카ード(CFカード)に記録し、アナログ信号で再生。コンピュータで直接読みこむことができ、波形分析処理が行えます。

4ch データレコーダ
DA-20

精密騒音計
 [1/3オクターブ分析機能付]
NA-28

オクターブ、1/3オクターブ分析機能を備えた精密騒音計。現場での使用に適した機能を最大限に取り込みました。

多チャンネル 騒音振動計測システム 騒音と振動の多チャンネル計測にフレキシブルに対応



騒音計ユニット
UN-14
 計測用マイクロホンとさまざまなプリアンプ(TEDS対応入力など)の接続に対応した騒音計ユニット



振動計ユニット
UV-15
 圧電式加速度ピックアップ、プリアンプ内蔵型加速度ピックアップ、TEDS対応の加速度ピックアップ入力に対応した振動計ユニット



2ch チャージアンプ
UV-16
 エンジン・モータなどの製品開発や、発電所・工場内に設置されている機器の振動を測定



インターフェースユニット
UV-22
 USBおよびEthernetの2つのインタフェースを有し、コンピュータからのコマンドによりUN-14およびUV-15を制御可能



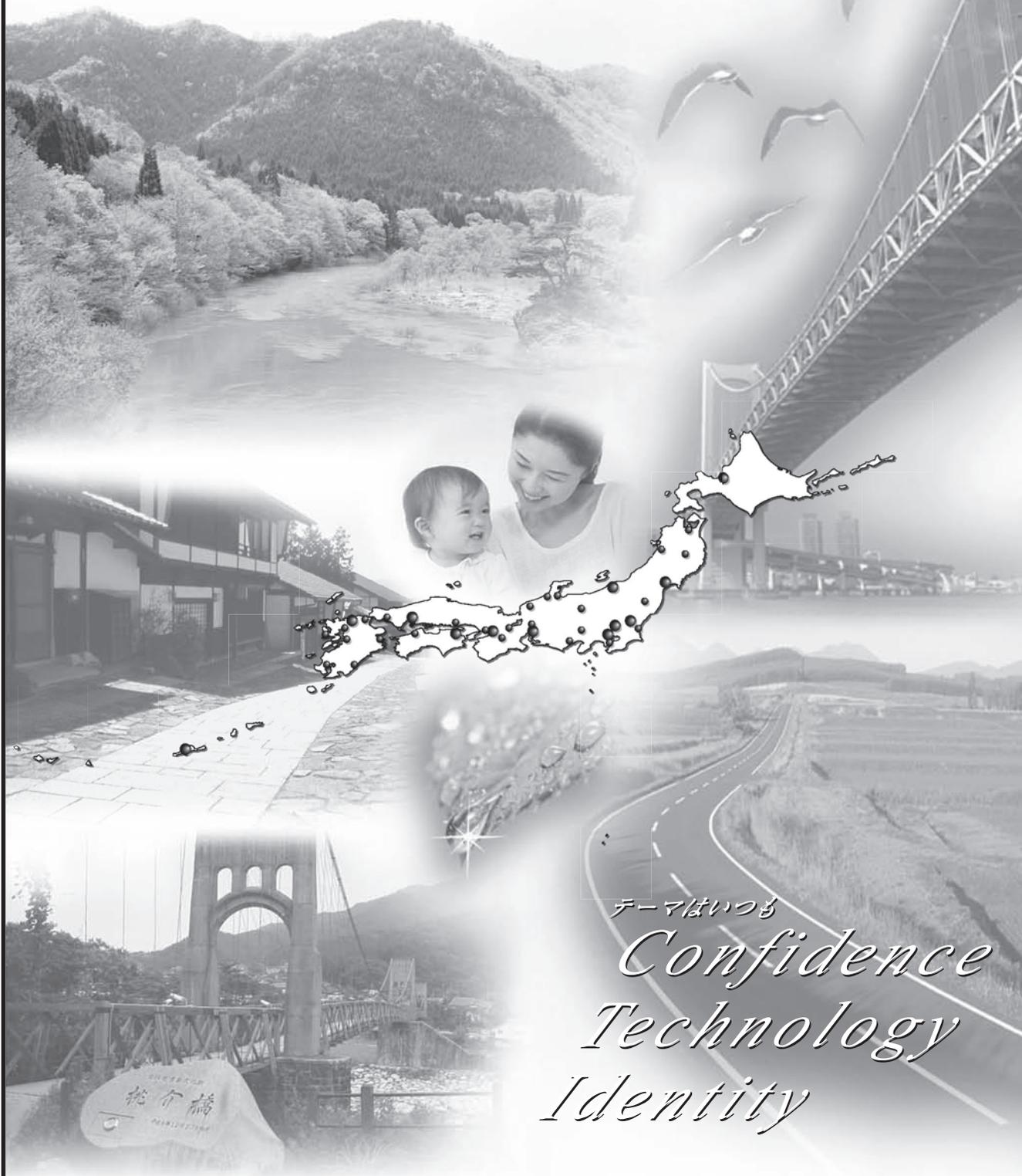
バッテリーユニット
BP-17
 UV-15、UV-16、UN-14に接続。移動測定にも対応



 **リオン株式会社** <http://www.rion.co.jp/>

音響振動計測器営業部 / 〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41 Tel.042-359-7887(直通) Fax.042-359-7458

世界に誇れる国づくりのために 私たちができること。



テーマはいつも
Confidence
Technology
Identity

安全で安心して暮らせる社会を目指します。

CTI 株式会社 **建設技術研究所**

本社・東京本社 〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1
(日本橋浜町Fタワー) TEL. 03(3668)0451

<http://www.ctie.co.jp/>



人と自然が共生する豊かな社会を創造する
パシフィックコンサルタンツ

人のため 社会のため 自然のため

卓越した技術力と幅広い英知を結集し、
世界に誇るプロフェッショナルコンサルタントとして、
持続可能な社会の実現に貢献し続ける

半世紀を越える歴史と社会の信頼のもと、時代を先取りした先進性、豊かな経験に基づく独創性、
多様なニーズに応える総合性を備えた新しい企業価値 — Advanced Value — を創造し、未来を拓く
フロントランナーとして、21世紀の豊かな社会の実現に貢献してまいります。

パシフィックコンサルタンツ株式会社

〒206-8550 東京都多摩市関戸一丁目7番地5 TEL 042-372-0111 (大代表) URL <http://www.pacific.co.jp>